学生生活等実態調査報告書

令和4年度

国立大学法人
北海道教育大学
HOKKAIDO UNIVERSITY OF EDUCATION

ま え が き

今回（令和4年度）に実施した「学生生活等実態調査」は、学生の生活実態や学生支援等への要望等を把握し、今後の大学の学生支援等の改善充実に役立てることを目的としています。

本調査では、調査内容を、学生支援に直結するものを念頭に、経済状況、心身の健康、課外活動、施設設備、学生支援体制等を中心に厳選を行い、学生指導教員に関係した内容や項目について、見直し、追加を行い、設問数については、学部39問（令和3年度：36問）、大学院33問（令和3年度：30問）としました。

また、調査実施につきましては、本年度から稼働いたしております、本学の教育支援総合システム『 Live Campus U 』を利用し実施しました。

今回の調査の結果を見てみますと、前回の令和3年度を僅ではありますが上回ることができました。本調査では、学生のみなさんからいただいた回答を基に、生活実態や意識、大学に対する要望等を把握し、大学として今後の学生支援等の取組に役立てていきたいと考えており、学生の相談窓口の効果的周知のためのポスター掲示の増設、電子掲示板の使用、コロナ禍に対応しての対面授業及び大学祭等の行事等における制限緩和等の改善など取り組んできました。次回、令和5年度の調査でも、多くの学生のみなさんからの回答をお願いします。

本調査は、昨年度より、毎年実施することとしております。今回の調査で浮かび上がった課題、年々変わってくる学生のみなさんの意見・要望等を踏まえ、引き続き調査方法の改善に努めるとともに、学生のみなさんの学生生活がより充実したものとなり、本学に対する満足度が少しでも上がるよう、誠心誠意取り組んでまいります。

最後になりますが、今回の調査に協力してくれた学生の皆さん及び関係の教職員各位に感謝と御礼を申し上げます。

令和5年3月

国立大学法人北海道教育大学理事・副学長

後　藤　泰　宏

目　　次

■調査の概要 …… 1

1. 調査の目的
2. 調査対象
3. 調査方法
4. 調査の時期
5. 調査項目等の見直し
6. 回答状況

■学生生活実態調査 …… 4

【学部学生】

Ⅰ　基本事項について（問1～問2） …… 5
Ⅱ　住居について（問3） …… 6
Ⅲ　経済状況について（問4～問11） …… 7
Ⅳ　ふだんの生活について（問12～問18） …… 21
Ⅴ　修学について（問19～問22） …… 28
Ⅵ　課外活動やボランティア活動について（問23～問31） …… 35
Ⅶ　学生相談体制について（問32～問38） …… 46
Ⅷ　その他（問39） …… 82

【大学院生】

Ⅰ　基本事項について（問1～問4） …… 115
Ⅱ　住居について（問5） …… 116
Ⅲ　経済状況について（問6～問13） …… 118
Ⅳ　ふだんの生活について（問14～問20） …… 142
Ⅴ　修学について（問21～問23） …… 156
Ⅵ　ボランティア活動について（問24～問25） …… 163
Ⅶ　学生相談体制について（問26～問32） …… 167
Ⅷ　その他（問33） …… 179

■参考資料(調査票) …… 182

調　査　の　概　要

調　査　の　概　要

1．調査の目的

この調査は、学生の生活実態や学生支援等への要望等を把握し、今後の大学の学生支援等の改善充実に役立てることを目的として、調査を行うものである。

2．調査対象

調査実施時（令和4年12月～令和5年1月）に、本学に在籍する学部学生と大学院生全員を対象とする。

3．調査方法

本学教育支援システム「Live Campus U」を利用し、学部学生・大学院生がパソコンやスマートフォン等から回答する方法により実施した。

4．調査の時期

令和4年12月9日から令和5年1月27日までを回答期間として設定した。

5．調査項目等の見直し

今回の調査では、調査目的の達成のために、学生指導教員に関係した内容、項目について検討を行い、見直し追加しました。

※学部学生調査設問数：前回（令和3年度） 36問 → 今回（令和4年度） 39問

※大学院生調査設問数：前回（令和3年度） 35問 → 今回（令和4年度） 30問

6. 回答状況

【学生生活実態調査】

＜学部＞

	学生数	回答数	回答率
札幌校	1,125	414	36.80%
旭川校	1,152	352	30.56%
釧路校	761	227	29.83%
函館校	1,191	337	28.30%
岩見沢校	755	179	23.71%
キャンパス不明	—	0	—
計	**4,984**	**1,509**	**30.28%**

＜大学院(修士課程)＞

	学生数	回答数	回答率
札･岩校	49	17	34.69%
旭川校	2	0	0.00%
釧路校	1	0	0.00%
函館校	0	0	—
計	**52**	**17**	**32.69%**

＜大学院(教職大学院)＞

	学生数	回答数	回答率
札幌校	62	18	29.03%
旭川校	23	10	43.48%
釧路校	17	6	35.29%
函館校	13	10	76.92%
計	**115**	**44**	**38.26%**

学生生活実態調査

【学　部　学　生】

Ⅰ 基本事項について

問1.あなたの修学校について答えてください。

問2.あなたの現在の学年は何年次ですか。

（単位:人）

区分	全学	札幌校	旭川校	釧路校	函館校	岩見沢校
全学年	1509	415	350	228	336	180
1年次	518	153	116	84	102	63
2年次	417	91	108	46	99	73
3年次	318	106	79	54	60	19
4年次	256	65	47	44	75	25

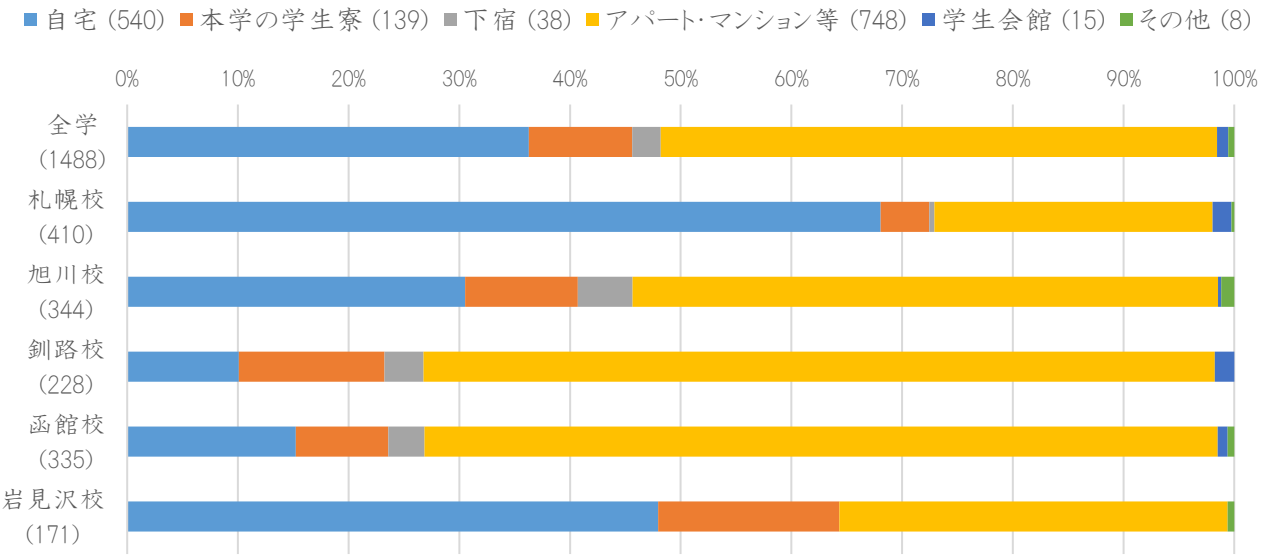
Ⅱ　住居について

問3. あなたの現在の住居はどれですか。

区　分	全学 (1488)	札幌校 (410)	旭川校 (344)	釧路校 (228)	函館校 (335)	岩見沢校 (171)
自宅（540）	36.3%	68.0%	30.5%	10.1%	15.2%	48.0%
本学の学生寮（139）	9.3%	4.4%	10.2%	13.2%	8.4%	16.4%
下宿（38）	2.6%	0.5%	4.9%	3.5%	3.3%	0.0%
アパート･マンション等（748）	50.3%	25.1%	52.9%	71.5%	71.6%	35.1%
学生会館（15）	1.0%	1.7%	0.3%	1.8%	0.9%	0.0%
その他（8）	0.5%	0.2%	1.2%	0.0%	0.6%	0.6%

※その他(【旭川校】祖父母宅(2)、単身赴任中の父と同居【函館校】一戸建て借家、シェアハウス【岩見沢校】シェアハウス)

※( )内の数字は回答数。また、回答割合の高いもの(上位3位など)を網掛けで表示(以下、全て同じ)



全学では、①「アパート･マンション等」(50.3%)、②「自宅」(36.3%)の順であった。

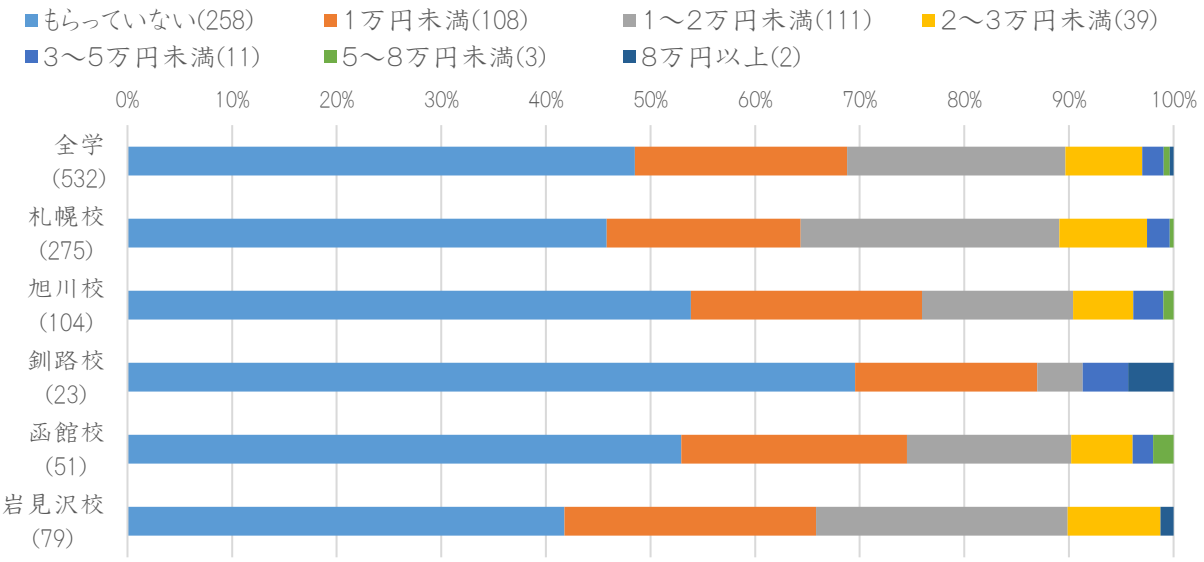
キャンパス別では、札幌校と岩見沢校が「自宅」→「アパート･マンション等」の順であり、全学の傾向とは異なって自宅通学者が高い状況であった。

Ⅲ　経済状況について

問4．あなたは，保護者(親)等から1か月平均いくら小遣いをもらっていますか。(交通費，書籍代，自宅外での食費を含む。)

※問3で「自宅」を選択した方のみ回答。

区　分	全学 (532)	札幌校 (275)	旭川校 (104)	釧路校 (23)	函館校 (51)	岩見沢校 (79)
もらっていない(258)	48.5%	45.8%	53.8%	69.6%	52.9%	41.8%
1万円未満(108)	20.3%	18.5%	22.1%	17.4%	21.6%	24.1%
1～2万円未満(111)	20.9%	24.7%	14.4%	4.3%	15.7%	24.1%
2～3万円未満(39)	7.3%	8.4%	5.8%	0.0%	5.9%	8.9%
3～5万円未満(11)	2.1%	2.2%	2.9%	4.3%	2.0%	0.0%
5～8万円未満(3)	0.6%	0.4%	1.0%	0.0%	2.0%	0.0%
8万円以上(2)	0.4%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%	1.3%



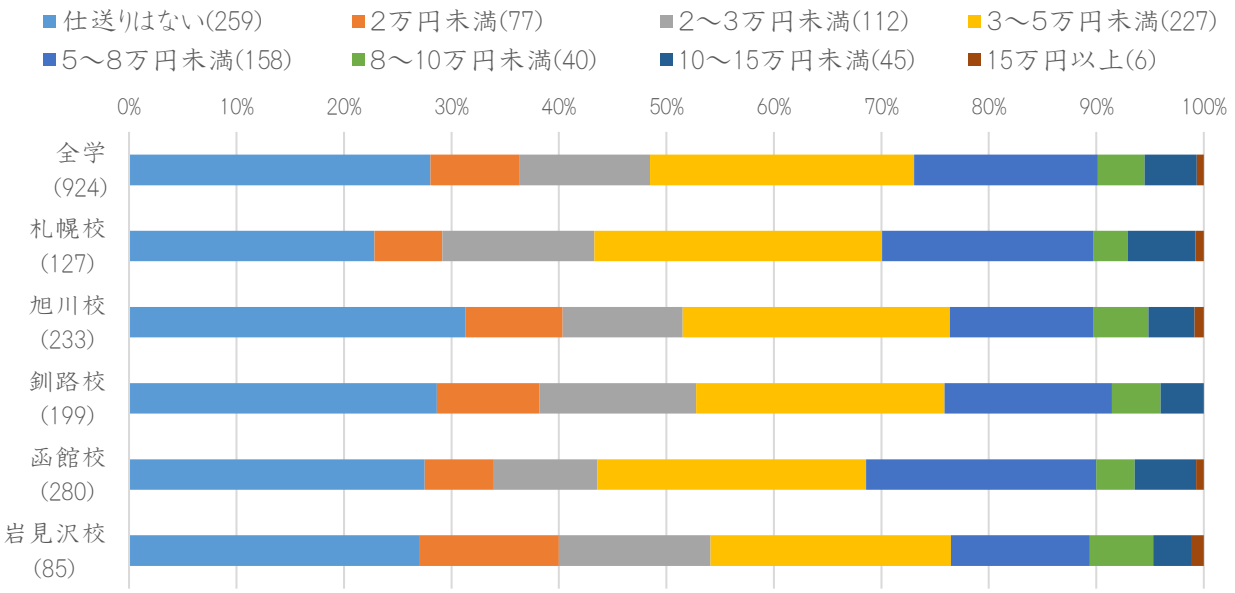
全学では、①「もらっていない」(48.5%)、②「1～2万円未満」(20.9%)、③「1万円未満」(20.3%)の順となっており、2万円未満の回答が全体の約90%を占めている。

キャンパス別では、「もらっていない」の割合が最も高かったのは釧路校(69.6%)、最も低かったのは岩見沢校(41.8%)であった。

問5．あなたは，保護者(親)等から1か月平均いくら仕送りを受けていますか。

※問3で「本学の学生寮」「下宿」「アパート･マンション等」「学生会館」「その他」を選択した方のみ回答。

区　分	全学 (924)	札幌校 (127)	旭川校 (233)	釧路校 (199)	函館校 (280)	岩見沢校 (85)
仕送りはない(259)	28.0%	22.8%	31.3%	28.6%	27.5%	27.1%
2万円未満(77)	8.3%	6.3%	9.0%	9.5%	6.4%	12.9%
2～3万円未満(112)	12.1%	14.2%	11.2%	14.6%	9.6%	14.1%
3～5万円未満(227)	24.6%	26.8%	24.9%	23.1%	25.0%	22.4%
5～8万円未満(158)	17.1%	19.7%	13.3%	15.6%	21.4%	12.9%
8～10万円未満(40)	4.3%	3.1%	5.2%	4.5%	3.6%	5.9%
10～15万円未満(45)	4.9%	6.3%	4.3%	4.0%	5.7%	3.5%
15万円以上(6)	0.6%	0.8%	0.9%	0.0%	0.7%	1.2%

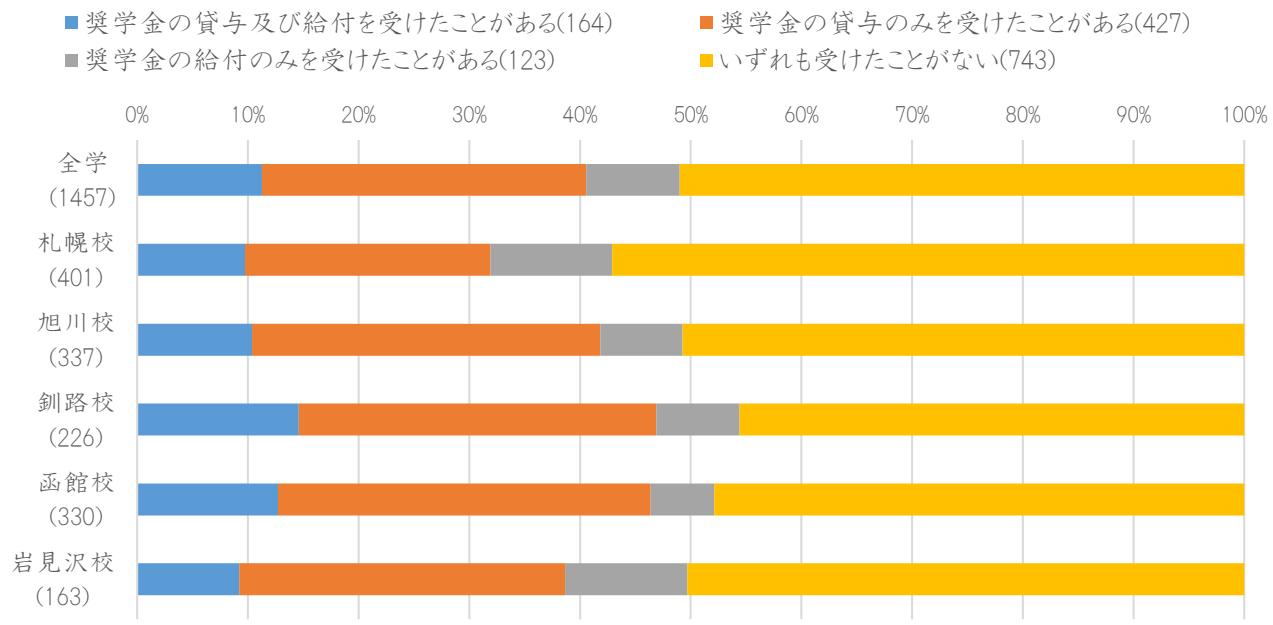


全学では、①「仕送りはない」(28.0%)、②「3～5万円未満」(24.6%)、③「5～8万円未満」(17.1%)の順となった。仕送りをもらっている者は全学で72%、8万円以上もらっている者は約1割であった。

キャンパス別では、仕送りのない割合が一番高いのは旭川校(31.3%)、一番低いのは札幌校(22.8%)である。

問6. あなたは，これまでに奨学金の貸与又は給付を受けたことがありますか。

区　分	全学 (1457)	札幌校 (401)	旭川校 (337)	釧路校 (226)	函館校 (330)	岩見沢校 (163)
奨学金の貸与及び給付を受けたことがある(164)	11.3%	9.7%	10.4%	14.6%	12.7%	9.2%
奨学金の貸与のみを受けたことがある(427)	29.3%	22.2%	31.5%	32.3%	33.6%	29.4%
奨学金の給付のみを受けたことがある(123)	8.4%	11.0%	7.4%	7.5%	5.8%	11.0%
いずれも受けたことがない(743)	51.0%	57.1%	50.7%	45.6%	47.9%	50.3%



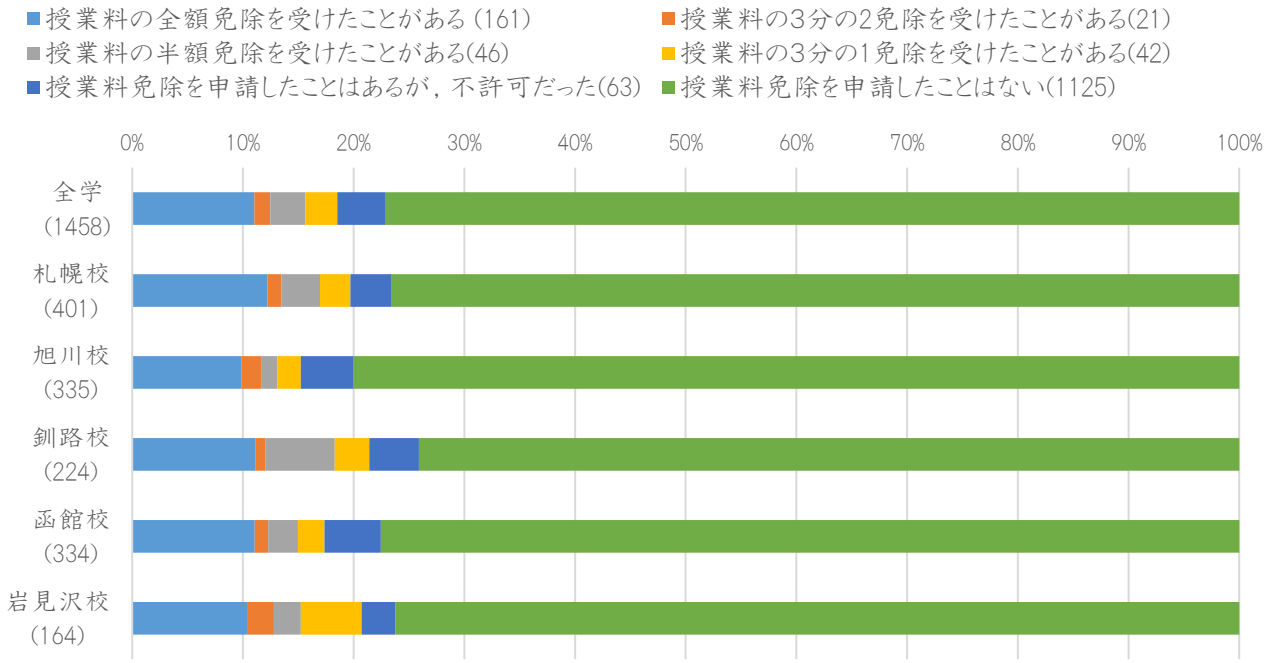
全学では、①「いずれも受けたことがない」(51.0%)、②「奨学金の貸与のみを受けたことがある」(29.3%)、③「奨学金の貸与及び給付を受けたことがある」(11.3%)の順となった。

何らかの奨学金を受けた割合が最も高いキャンパスは釧路校(54.4%)であり、最も低いキャンパスは札幌校(42.9%)である。

問7．あなたは，これまでに授業料免除を受けたことがありますか。

※複数の選択肢に該当するときは，最も免除額の多いものを選択。

区　分	全学 (1458)	札幌校 (401)	旭川校 (335)	釧路校 (224)	函館校 (334)	岩見沢校 (164)
授業料の全額免除を受けたことがある（161）	11.0%	12.2%	9.9%	11.2%	11.1%	10.4%
授業料の3分の2免除を受けたことがある(21)	1.4%	1.2%	1.8%	0.9%	1.2%	2.4%
授業料の半額免除を受けたことがある(46)	3.2%	3.5%	1.5%	6.3%	2.7%	2.4%
授業料の3分の1免除を受けたことがある(42)	2.9%	2.7%	2.1%	3.1%	2.4%	5.5%
授業料免除を申請したことはあるが，不許可だった(63)	4.3%	3.7%	4.8%	4.5%	5.1%	3.0%
授業料免除を申請したことはない(1125)	77.2%	76.6%	80.0%	74.1%	77.5%	76.2%

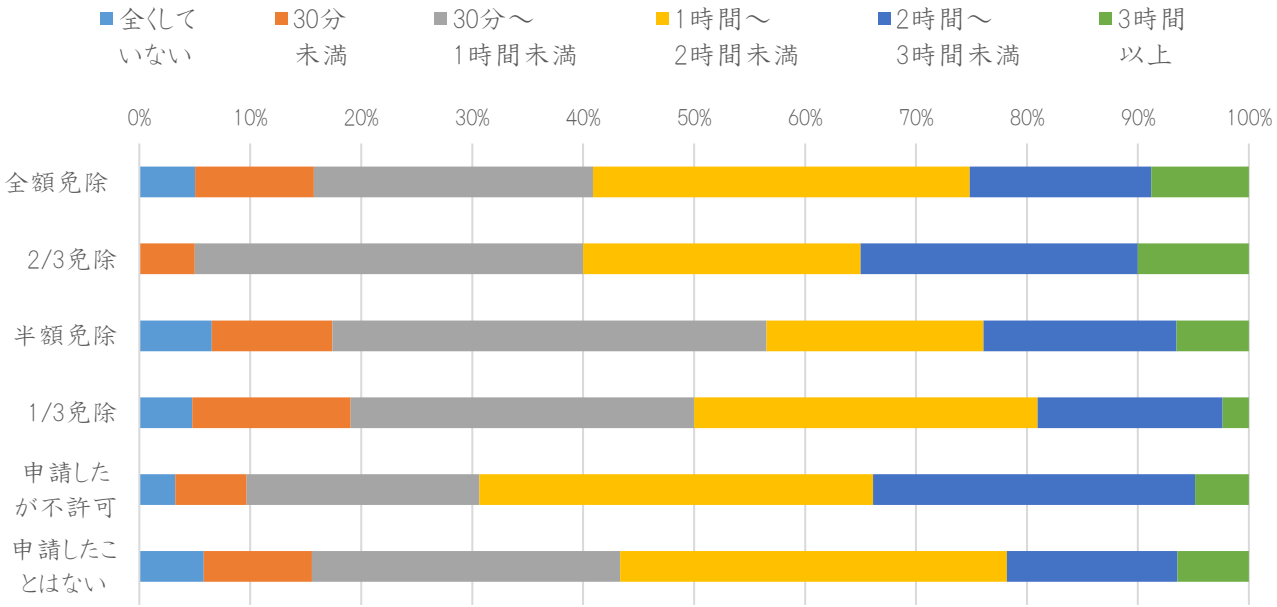


全学では、①「授業料免除を申請したことはない」(77.2%)、②「授業料の全額免除を受けたことがある」(11.0%)、③「授業料免除を申請したことはあるが，不許可だった」(4.3%)の順となった。

学生の約23%が授業料の免除を申請し、そのうち約80%が何らかの授業料免除を受けている。

■授業料免除と授業以外の学習時間(問22)の関係について

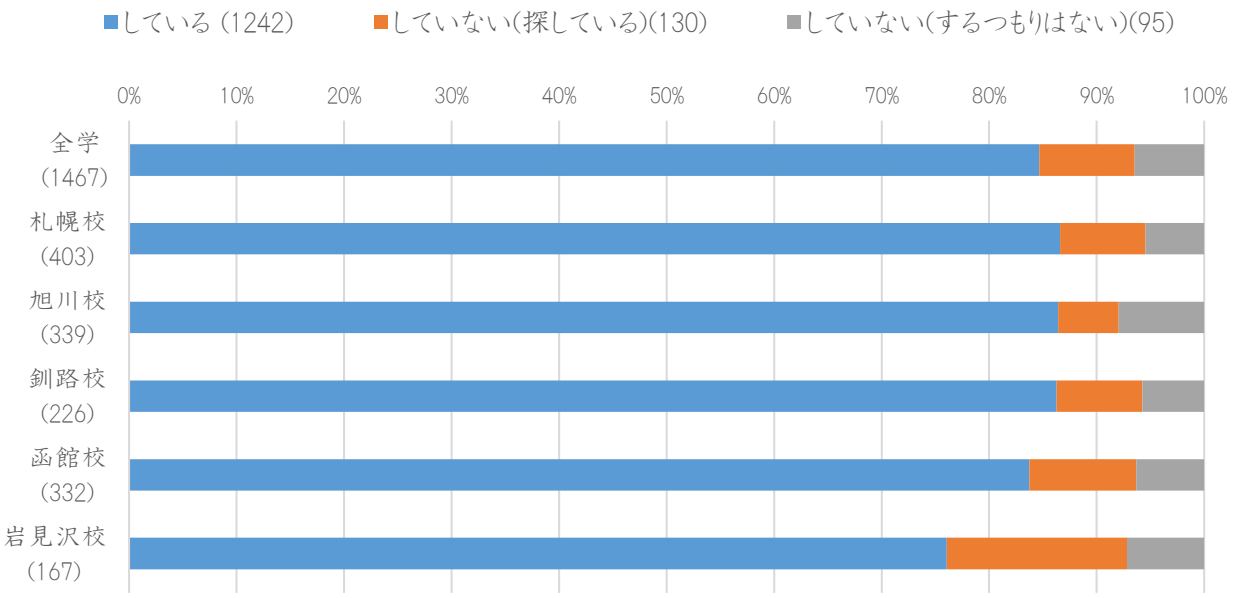
区　分	全くしていない	30分未満	30分～1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間以上
授業料の全額免除を受けたことがある（161）	5.0%	10.7%	25.2%	34.0%	16.4%	8.8%
授業料の3分の2免除を受けたことがある(21)	0.0%	5.0%	35.0%	25.0%	25.0%	10.0%
授業料の半額免除を受けたことがある(46)	6.5%	10.9%	39.1%	19.6%	17.4%	6.5%
授業料の3分の1免除を受けたことがある(42)	4.8%	14.3%	31.0%	31.0%	16.7%	2.4%
授業料免除を申請したことはあるが，不許可だった(63)	3.2%	6.5%	21.0%	35.5%	29.0%	4.8%
授業料免除を申請したことはない(1125)	5.8%	9.7%	27.8%	34.9%	15.4%	6.4%



授業料免除と授業以外の学習時間との関係を見たところ、3時間以上学習している者は免除の割合が高い傾向があるが、その他の学習時間の長短と授業料免除の度合に、関係は見られなかった。

問8. あなたは，現在アルバイトをしていますか。

区　分	全学 (1467)	札幌校 (403)	旭川校 (339)	釧路校 (226)	函館校 (332)	岩見沢校 (167)
している（1242）	84.7%	86.6%	86.4%	86.3%	83.7%	76.0%
していない(探している)(130)	8.9%	7.9%	5.6%	8.0%	9.9%	16.8%
していない(するつもりはない)(95)	6.5%	5.5%	8.0%	5.8%	6.3%	7.2%



全学では、①「している」(84.7%)、②「していない(探している)」(8.9%)、③「していない(するつもりはない)」(6.5%)の順となった。

キャンパス別では、岩見沢校でアルバイトをしている割合が他校より約10ポイント低く、探している割合が高い。

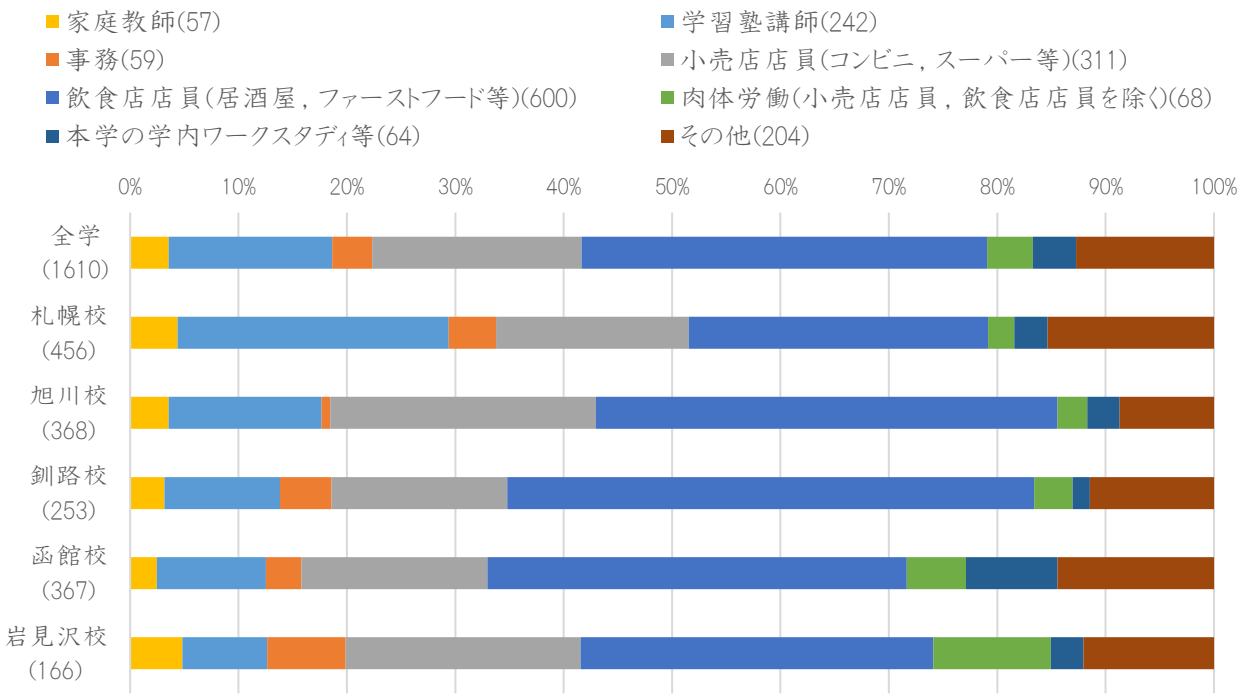
問9．アルバイトをしている人は，職種・従事日数等について答えてください。

※問8で「している」を選択した方のみ回答。

ア．職種は何ですか。〔該当するものを全て選んでください。〕

区 分	全学 (1610)	札幌校 (456)	旭川校 (368)	釧路校 (253)	函館校 (367)	岩見沢校 (166)
家庭教師(57)	3.6%	4.4%	3.5%	3.2%	2.5%	4.8%
学習塾講師(242)	15.1%	25.0%	14.1%	10.7%	10.1%	7.8%
事務(59)	3.7%	4.4%	0.8%	4.7%	3.3%	7.2%
小売店店員(コンビニ，スーパー等)(311)	19.3%	17.8%	24.5%	16.2%	17.2%	21.7%
飲食店店員(居酒屋，ファーストフード等)(600)	37.4%	27.6%	42.7%	48.6%	38.7%	32.5%
肉体労働(小売店店員，飲食店店員を除く)(68)	4.2%	2.4%	2.7%	3.6%	5.4%	10.8%
本学の学内ワークスタディ等(64)	4.0%	3.1%	3.0%	1.6%	8.4%	3.0%
その他(204)	12.7%	15.4%	8.7%	11.5%	14.4%	12.0%

※その他(【札幌校】児童会館(16)、放課後デイサービス(6)、学童保育(4)、まなべぇ(2)、保育園、公文、スポーツ教室(5)、イベントスタッフ(10)、コールセンター(4)大学図書館、試験監督、アミューズメントパーク(2)、ホテルの宴会スタッフ、人形劇場職員、劇場の受付業務、映画館、販売員、家電量販店の販売応援、スポーツ用品店、サービス業、レンタカー、写真館の撮影アシスタント、派遣バイト(3)、単発【旭川校】養護学校(4)、学習指導員(2)、児童相談所(2)、児童会館、夜勤指導員、預かり保育、大学図書館、英検試験監督、アパレル(5)、歯科助手、眼科スタッフ、写真館助手、写真販売、美容室、スキー場、ガソリンスタンド、科学館、カラオケ店、サービス業、ラッピング、広告誌配布、イラストレーター、PFT【釧路校】学習指導員(3)、児童相談所(4)、障碍者施設の夜勤児童相談所、寄宿舎指導員(3)、放課後デイサービス(3)、ソレゾレ(障害のある子ども達と遊んだり、様々な活動をするアルバイト)、ベビーシッター、採点スタッフ(2)、スポーツ施設(2)、スマホ教室、科学館スタッフ、アパレル(2)、カラオケ店(3)、配送業、菓子包装【函館校】学習支援員・学習指導員(8)、学童保育(7)、児童相談所(3)、チューター(2)、地方公務員、子どもの遊べる施設、スポーツ競技のコーチ、模試採点、結婚式場(6)、ホテル(3)、聖歌隊、観光産業(2)、競馬場(3)、遊園地スタッフ(2)、娯楽施設店員(2)、映画館、パチンコホール、サービス業、アパレル(2)、自動車学校事務、イベントスタッフ、公共施設のスタッフ、事務、軽作業、清掃員(2)、飲食店の開店準備、派遣バイト(2)、単発バイト(2)、在宅ワーク【岩見沢校】学習指導員(2)、放課後児童教室、学童保育、スポーツ指導(3)、医療関係、介護士、コンサートホール(2)、イベントスタッフ、ブライダル、聖歌隊(2)、ゲームセンターのスタッフ、コールセンター、アパレル、窯元

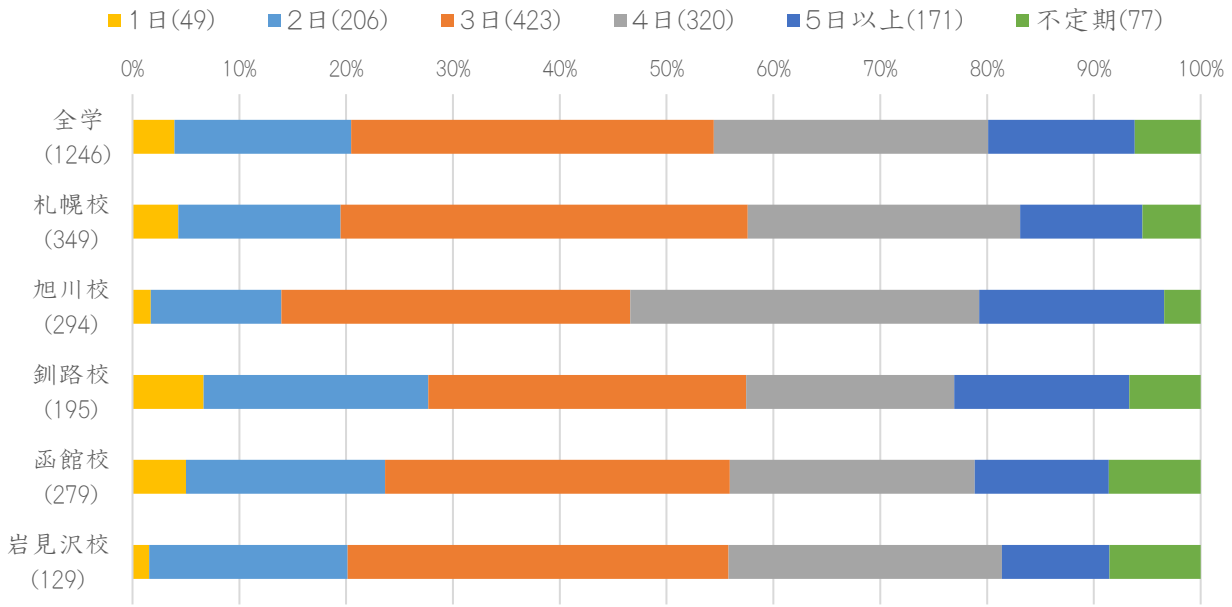


全学では、①「飲食店店員(居酒屋，ファーストフード等」(37.4%)、②「小売店店員(コンビニ，スーパー等」(19.3%)、③「学習塾講師」(15.1%)の順であった。

キャンパス別では、全学と比べて札幌校は「学習塾講師」(25.0%)が高く、旭川校と釧路校は「飲食店店員(居酒屋，ファーストフード等)」(42.7%，48.6%)が高く、函館校は「本学のワークスタディ等」(8.4%)が高い。

イ. 1週間に何日ぐらい働きますか。

区　分	全学 (1246)	札幌校 (349)	旭川校 (294)	釧路校 (195)	函館校 (279)	岩見沢校 (129)
1日(49)	3.9%	4.3%	1.7%	6.7%	5.0%	1.6%
2日(206)	16.5%	15.2%	12.2%	21.0%	18.6%	18.6%
3日(423)	33.9%	38.1%	32.7%	29.7%	32.3%	35.7%
4日(320)	25.7%	25.5%	32.7%	19.5%	22.9%	25.6%
5日以上(171)	13.7%	11.5%	17.3%	16.4%	12.5%	10.1%
不定期(77)	6.2%	5.4%	3.4%	6.7%	8.6%	8.5%

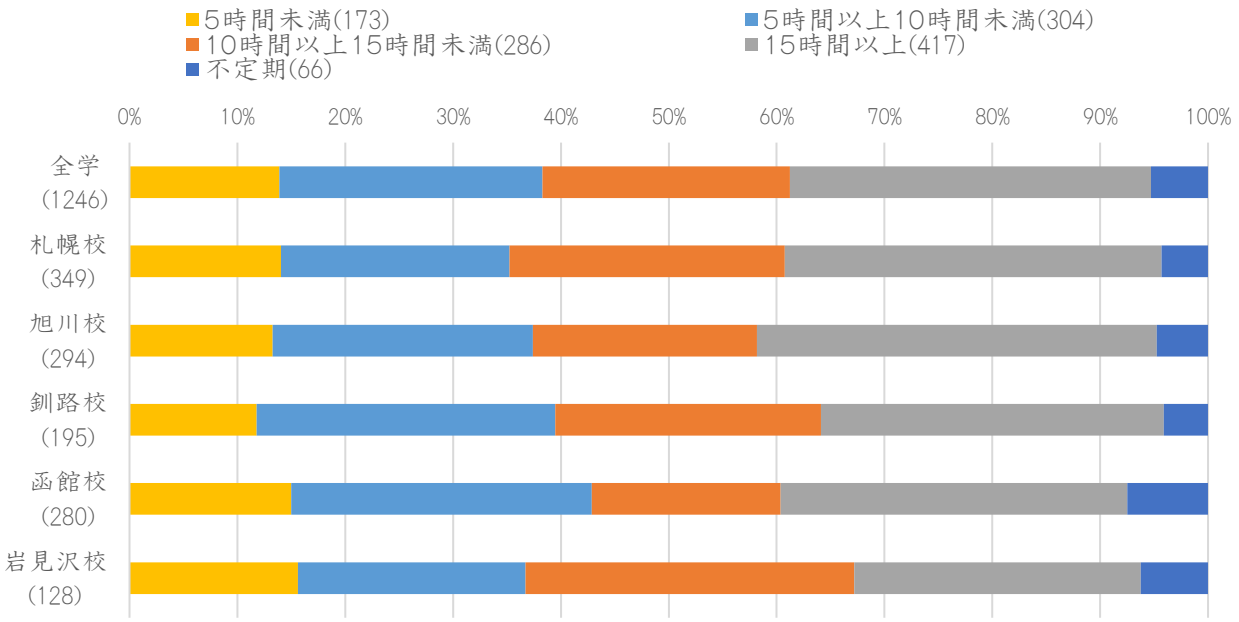


全学では、1週間で働く日数として、①「3日」(33.9%)、②「4日」(25.7%)、③「2日」(16.5%)の順であり、これらの合計で約76%を占めている。

キャンパス別では、全学と比べて旭川校では「4日」(32.7%)が高く、釧路校では「2日」(21.0%)が高い。

ウ．1週間に何時間ぐらい働きますか。

区　分	全学 (1246)	札幌校 (349)	旭川校 (294)	釧路校 (195)	函館校 (280)	岩見沢校 (128)
5時間未満(173)	13.9%	14.0%	13.3%	11.8%	15.0%	15.6%
5時間以上10時間未満(304)	24.4%	21.2%	24.1%	27.7%	27.9%	21.1%
10時間以上15時間未満(286)	23.0%	25.5%	20.7%	24.6%	17.5%	30.5%
15時間以上(417)	33.5%	35.0%	37.1%	31.8%	32.1%	26.6%
不定期(66)	5.3%	4.3%	4.8%	4.1%	7.5%	6.3%

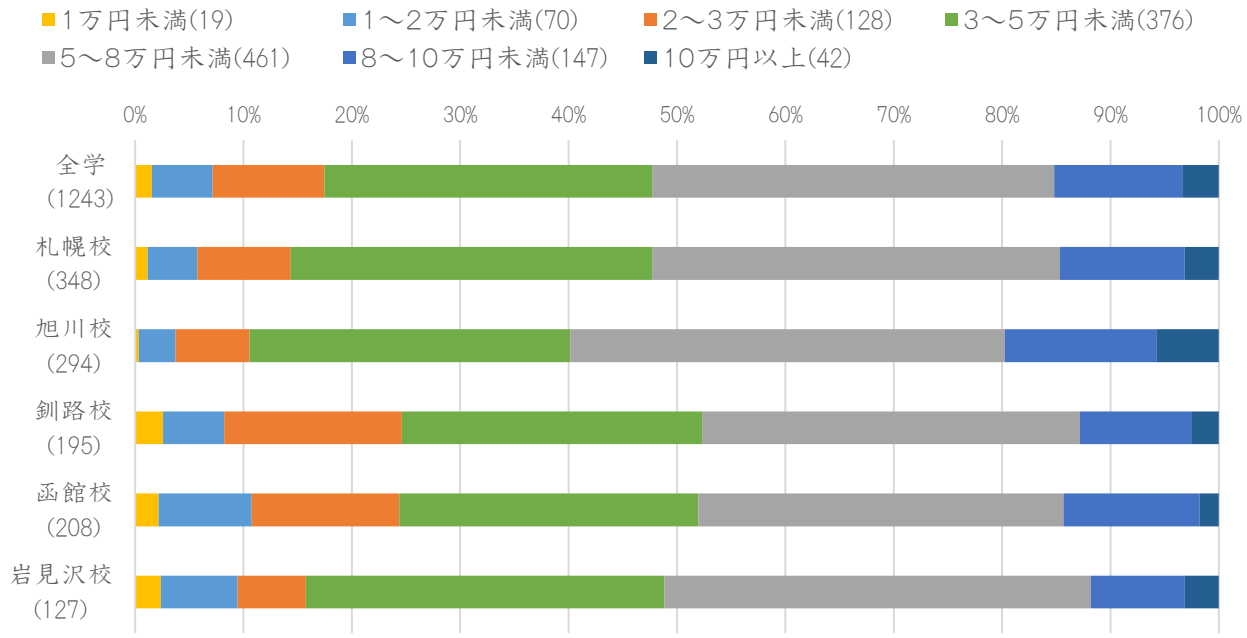


全学では、1週間に働く時間数として、①「15時間以上」(33.5%)、②「5時間以上10時間未満」(24.4%)、③「10時間以上15時間未満」(23.0%)、④「5時間未満」(13.9%)の順であった。

キャンパス別では、旭川校・釧路校・函館校は全学と同様の傾向であった。岩見沢校は「10時間以上15時間未満」(30.5%)の割合が最も高い。

エ. アルバイトによる平均の月収はいくらですか。

区　分	全学 (1243)	札幌校 (348)	旭川校 (294)	釧路校 (195)	函館校 (208)	岩見沢校 (127)
1万円未満(19)	1.5%	1.1%	0.3%	2.6%	2.2%	2.4%
1～2万円未満(70)	5.6%	4.6%	3.4%	5.6%	8.6%	7.1%
2～3万円未満(128)	10.3%	8.6%	6.8%	16.4%	13.6%	6.3%
3～5万円未満(376)	30.2%	33.3%	29.6%	27.7%	27.6%	33.1%
5～8万円未満(461)	37.1%	37.6%	40.1%	34.9%	33.7%	39.4%
8～10万円未満(147)	11.8%	11.5%	13.9%	10.3%	12.5%	8.7%
10万円以上(42)	3.4%	3.2%	5.8%	2.6%	1.8%	3.1%



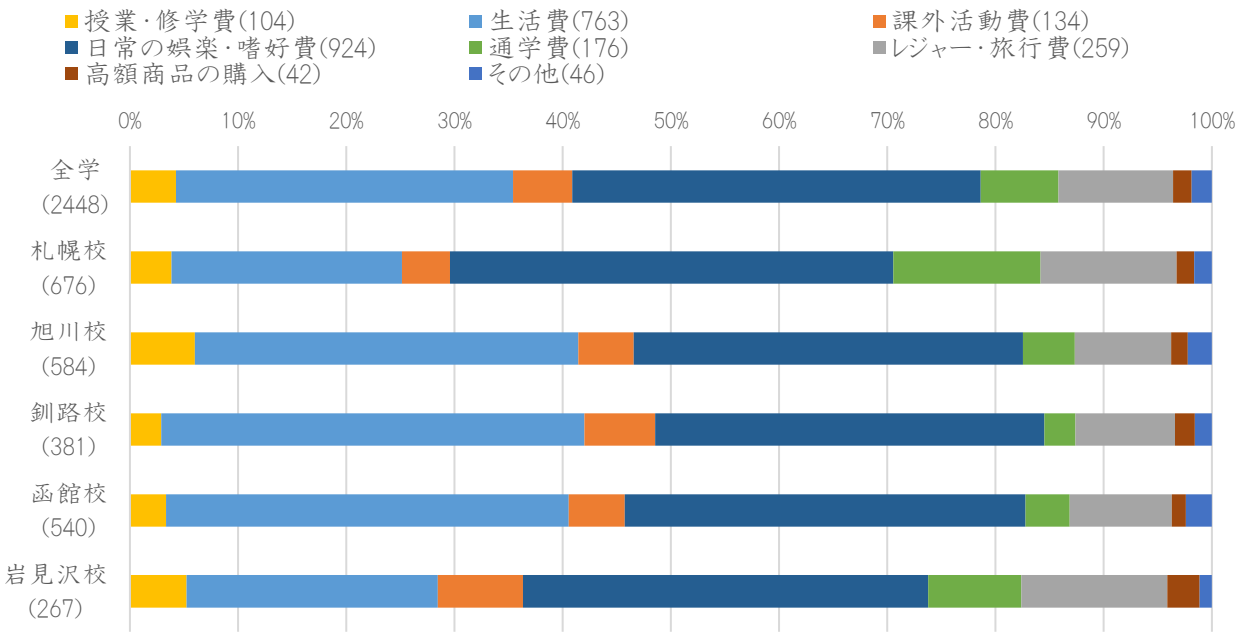
全学では、①「5～8万円未満」(37.1%)、②「3～5万円未満」(30.2%)、③「8～10万円未満」(11.8%)の順である。

キャンパス別では、釧路校で「2～3万円未満」(16.4%)の割合が他校に比べて高い。

オ．収入の主な使途は何ですか。〔主なものを2つ以内で選んでください。〕

区　分	全学 (2448)	札幌校 (676)	旭川校 (584)	釧路校 (381)	函館校 (540)	岩見沢校 (267)
授業・修学費(104)	4.2%	3.8%	6.0%	2.9%	3.3%	5.2%
生活費(763)	31.2%	21.3%	35.4%	39.1%	37.2%	23.2%
課外活動費(134)	5.5%	4.4%	5.1%	6.6%	5.2%	7.9%
日常の娯楽・嗜好費(924)	37.7%	41.0%	36.0%	36.0%	37.0%	37.5%
通学費(176)	7.2%	13.6%	4.8%	2.9%	4.1%	8.6%
レジャー・旅行費(259)	10.6%	12.6%	8.9%	9.2%	9.4%	13.5%
高額商品の購入(42)	1.7%	1.6%	1.5%	1.8%	1.3%	3.0%
その他(46)	1.9%	1.6%	2.2%	1.6%	2.4%	1.1%

※その他(【札幌校】貯金・貯蓄(6)、画材、会費、参加費、交通費、習い事、就職先への引越し費用【旭川校】貯金・貯蓄(6)、留学の貯金、就職にむけた貯金、将来に向けての貯金、新生活のための貯蓄、資格試験代、親孝行してみたい、年金の支払い【釧路校】貯金(2)、大学卒業後の生活のための貯金、奨学金を返済するための貯金、趣味(LIVE)等【函館校】貯金(7)、就職活動などのための貯金、大学卒業後の資金、帰省に多額のお金がかかるため帰省時の移動費、日常で使うもの、衣服【岩見沢校】貯金、携帯代や昼食代、楽器のローン返済)

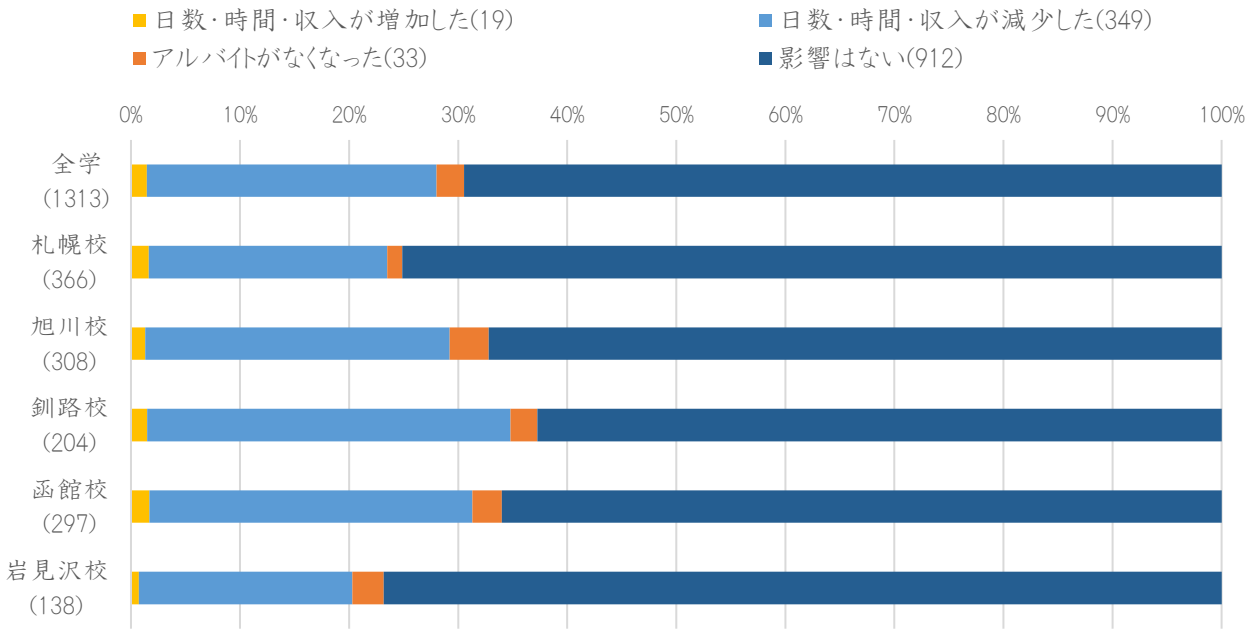


全学では、①「日常の娯楽・嗜好費」(37.7%)、②「生活費」(31.2%)、③「レジャー・旅行費」(10.6%)の順であった。

キャンパス別では、釧路校が「日常の娯楽・嗜好費」よりも「生活費」の割合が高かった。また、札幌校では「通学費」(13.6%)が高い傾向が見られた。

問10. アルバイトによる収入について新型コロナウイルスの影響がありましたか。

区　分	全学 (1313)	札幌校 (366)	旭川校 (308)	釧路校 (204)	函館校 (297)	岩見沢校 (138)
日数・時間・収入が増加した(19)	1.4%	1.6%	1.3%	1.5%	1.7%	0.7%
日数・時間・収入が減少した(349)	26.6%	21.9%	27.9%	33.3%	29.6%	19.6%
アルバイトがなくなった(33)	2.5%	1.4%	3.6%	2.5%	2.7%	2.9%
影響はない(912)	69.5%	75.1%	67.2%	62.7%	66.0%	76.8%

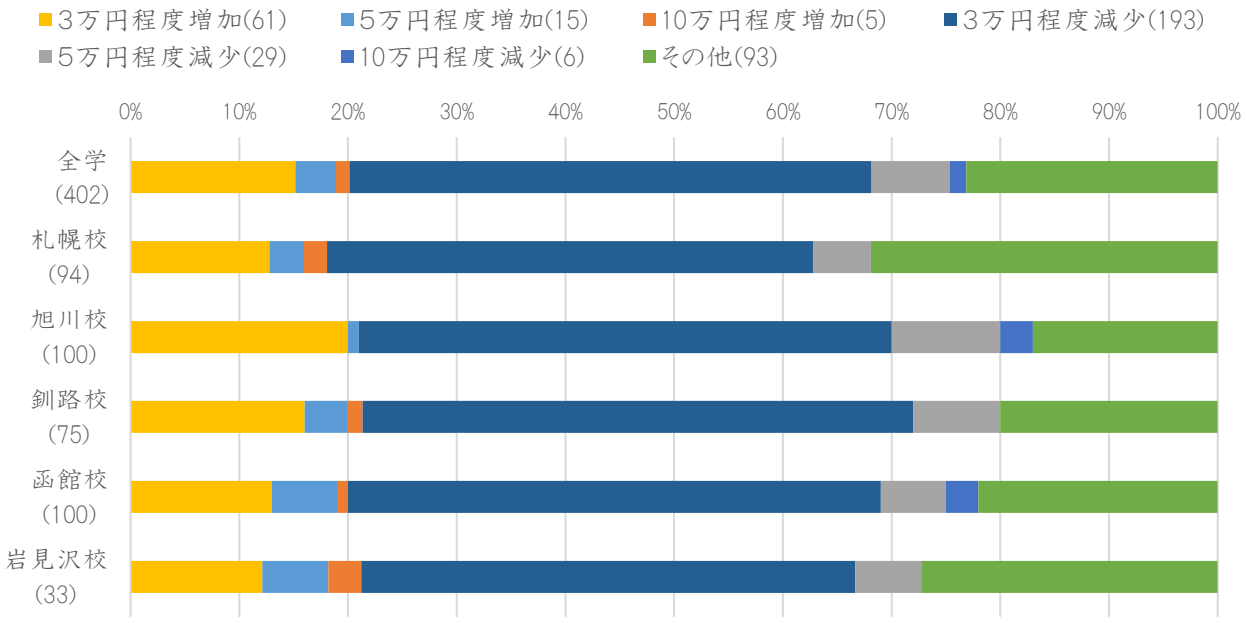


全学では、①「影響はない」(69.5%)、②「日数・時間・収入が減少した」(26.6%)の順となった。
キャンパス別でも、同様である。

問11．収入の増減の金額をおおよそで結構ですのでお答えください。

※問10で「日数・時間・収入が増加した」「日数・時間・収入が減少した」「アルバイトがなくなった」を選択した方のみ回答。

区　分	全学 (402)	札幌校 (94)	旭川校 (100)	釧路校 (75)	函館校 (100)	岩見沢校 (33)
3万円程度増加(61)	15.2%	12.8%	20.0%	16.0%	13.0%	12.1%
5万円程度増加(15)	3.7%	3.2%	1.0%	4.0%	6.0%	6.1%
10万円程度増加(5)	1.2%	2.1%	0.0%	1.3%	1.0%	3.0%
3万円程度減少(193)	48.0%	44.7%	49.0%	50.7%	49.0%	45.5%
5万円程度減少(29)	7.2%	5.3%	10.0%	8.0%	6.0%	6.1%
10万円程度減少(6)	1.5%	0.0%	3.0%	0.0%	3.0%	0.0%
その他(93)	23.1%	31.9%	17.0%	20.0%	22.0%	27.3%



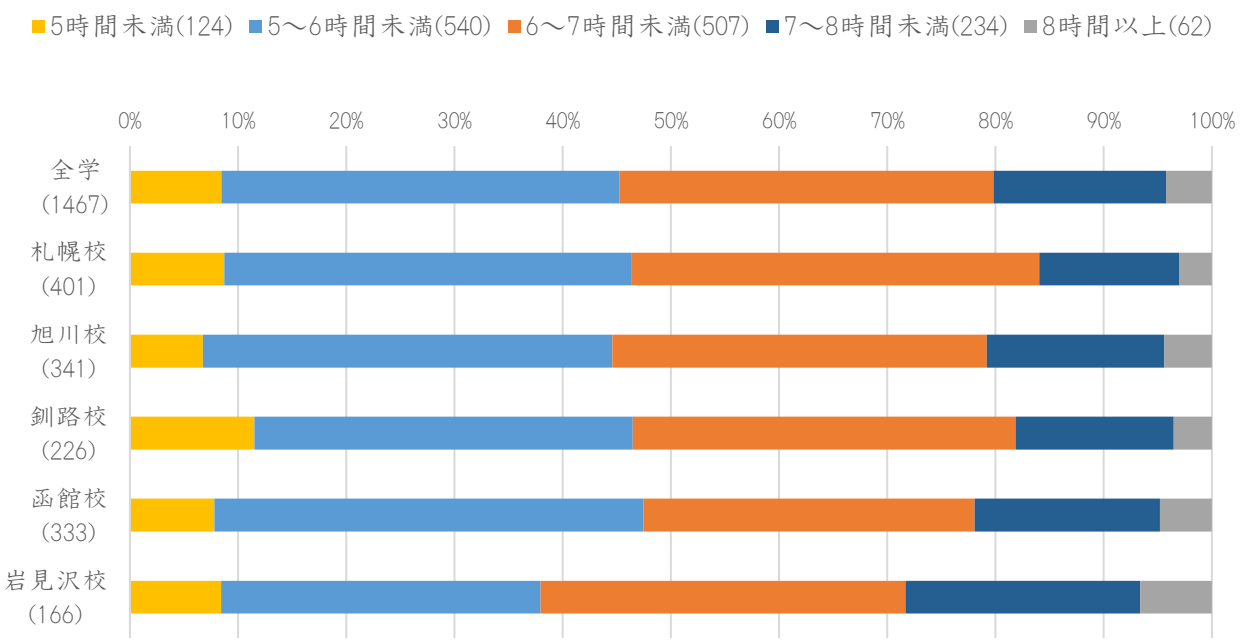
全学では、①「3万円程度減少」(48.0%)、②「3万円程度増加」(15.2%%)、③「5万円程度減少」(7.2%)の順となった。増加全体は20.1%、減少全体は56.7%だった。

キャンパス別では、旭川校は「3万円程度増加」(20.0%)が全学と比べて4.8ポイント高い。

Ⅳ　ふだんの生活について

問12. あなたの1日の平均睡眠時間は，どのくらいですか。

区　分	全学 (1467)	札幌校 (401)	旭川校 (341)	釧路校 (226)	函館校 (333)	岩見沢校 (166)
5時間未満(124)	8.5%	8.7%	6.7%	11.5%	7.8%	8.4%
5～6時間未満(540)	36.8%	37.7%	37.8%	35.0%	39.6%	29.5%
6～7時間未満(507)	34.6%	37.7%	34.6%	35.4%	30.6%	33.7%
7～8時間未満(234)	16.0%	13.0%	16.4%	14.6%	17.1%	21.7%
8時間以上(62)	4.2%	3.0%	4.4%	3.5%	4.8%	6.6%

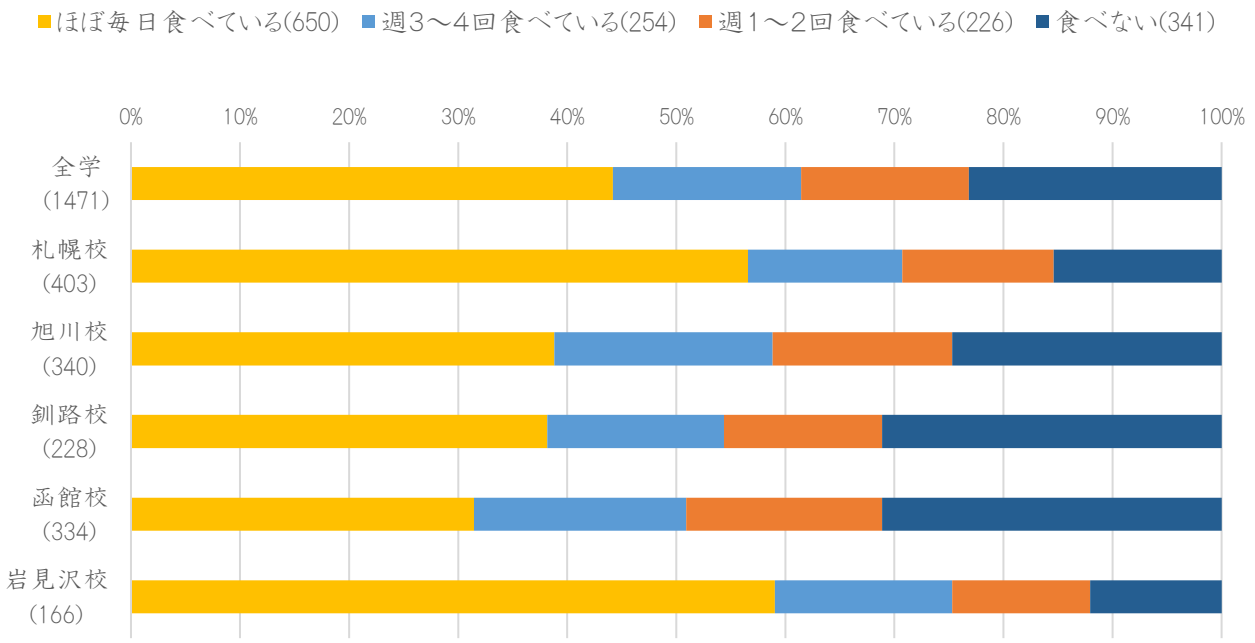


全学では、①「5～6時間未満」(36.8%)、②「6～7時間未満」(34.6%)、③「7～8時間未満」(16.0%)の順であった。7時間未満で全体の約80%を占める結果となった。

キャンパス別では、7時間以上の割合が札幌校で約16%、釧路校では約18%だった。一方、岩見沢校では約28%だった。

問13. あなたは，毎日朝食を摂っていますか。

区　分	全学 (1471)	札幌校 (403)	旭川校 (340)	釧路校 (228)	函館校 (334)	岩見沢校 (166)
ほぼ毎日食べている(650)	44.2%	56.6%	38.8%	38.2%	31.4%	59.0%
週3～4回食べている(254)	17.3%	14.1%	20.0%	16.2%	19.5%	16.3%
週1～2回食べている(226)	15.4%	13.9%	16.5%	14.5%	18.0%	12.7%
食べない(341)	23.2%	15.4%	24.7%	31.1%	31.1%	12.0%

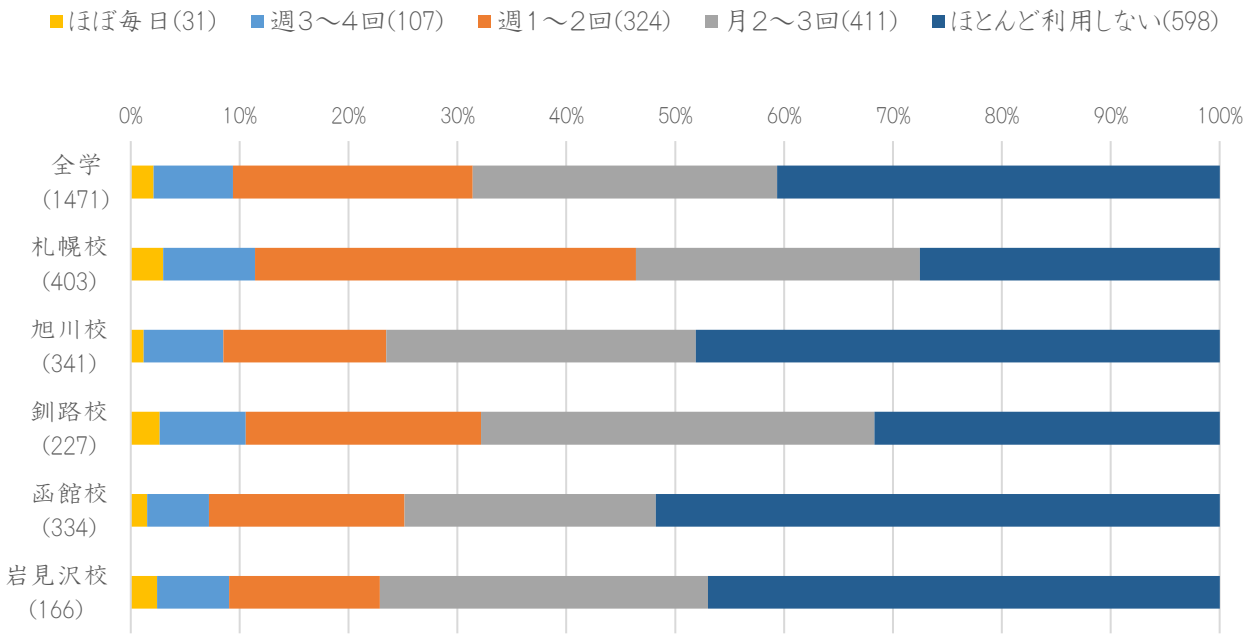


全学では、①「ほぼ毎日食べている」(44.2%)、②「食べない」(23.2%)、③「週3～4回食べている」(17.3%)、④「週1～2回食べている」(15.4%)の順であった。

キャンパス別では、「ほぼ毎日食べている」の割合が札幌校と岩見沢校(56.6%、59.0%)で高く、函館校(31.4%)は低かった。「週1～2回食べている」と「食べない」の割合の合計を見ると、全学で38.6%である。札幌校は29.3%、岩見沢校は約24.7%で全学の割合よりも低く、釧路校は45.6%、函館校は49.1%で全学の割合より高かった。

問14. 本学の図書館をどの程度利用していますか。

区　分	全学 (1471)	札幌校 (403)	旭川校 (341)	釧路校 (227)	函館校 (334)	岩見沢校 (166)
ほぼ毎日(31)	2.1%	3.0%	1.2%	2.6%	1.5%	2.4%
週3～4回(107)	7.3%	8.4%	7.3%	7.9%	5.7%	6.6%
週1～2回(324)	22.0%	35.0%	15.0%	21.6%	18.0%	13.9%
月2～3回(411)	27.9%	26.1%	28.4%	36.1%	23.1%	30.1%
ほとんど利用しない(598)	40.7%	27.5%	48.1%	31.7%	51.8%	47.0%



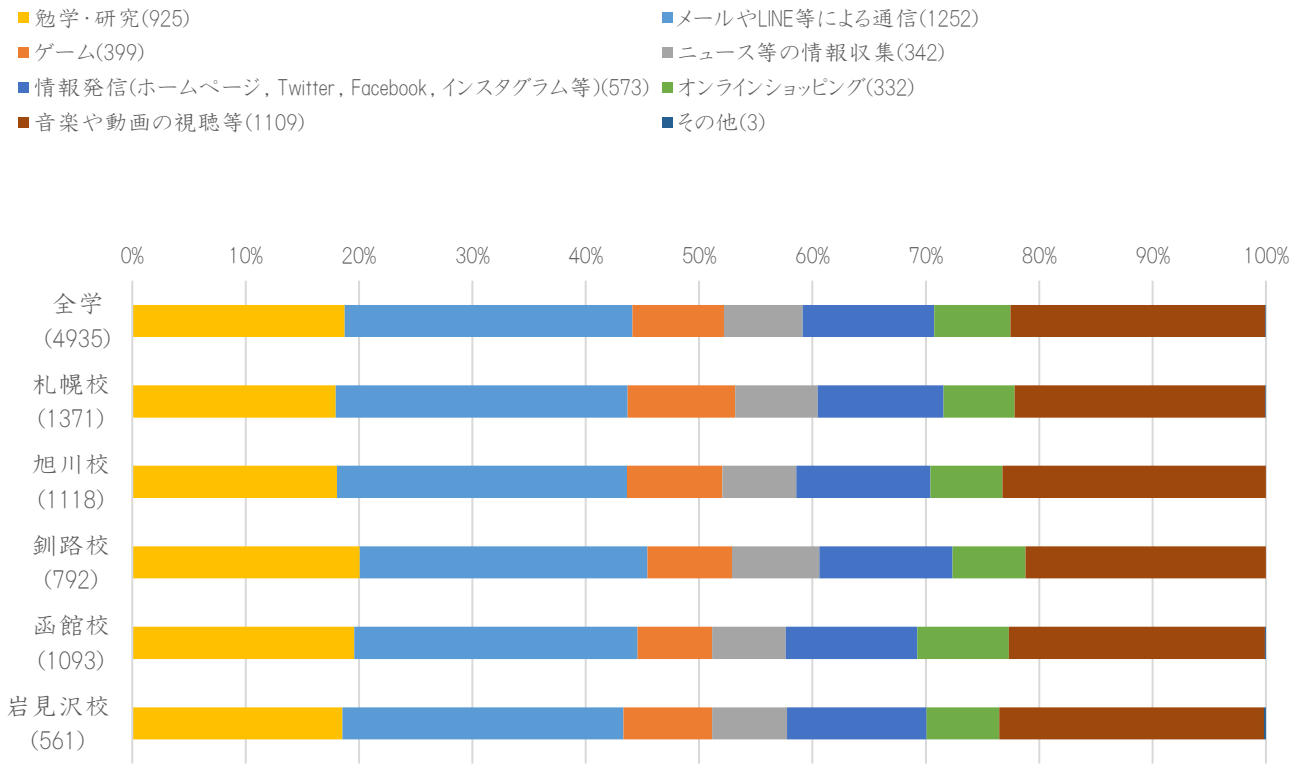
全学では、①「ほとんど利用しない」(40.7%)、②「月2～3回」(27.9%)、③「週1～2回」(22.0%)の順であった。

キャンパス別では、「ほぼ毎日」「週3～4回」「週1～2回」の合計が高いのは札幌校(46.4%)であり、最も低いのは岩見沢校(22.9%)であった。

問15. あなたは，インターネットをどのようなことに利用していますか。
〔主なものを3つ以内で選んでください。〕

区　分	全学 (4935)	札幌校 (1371)	旭川校 (1118)	釧路校 (792)	函館校 (1093)	岩見沢校 (561)
勉学・研究(925)	18.7%	17.9%	18.1%	20.1%	19.6%	18.5%
メールやLINE等による通信(1252)	25.4%	25.7%	25.6%	25.4%	25.0%	24.8%
ゲーム(399)	8.1%	9.5%	8.4%	7.4%	6.6%	7.8%
ニュース等の情報収集(342)	6.9%	7.3%	6.5%	7.7%	6.5%	6.6%
情報発信(ホームページ，Twitter，Facebook，インスタグラム等)(573)	11.6%	11.1%	11.8%	11.7%	11.6%	12.3%
オンラインショッピング(332)	6.7%	6.3%	6.4%	6.4%	8.1%	6.4%
音楽や動画の視聴等(1109)	22.5%	22.1%	23.3%	21.2%	22.6%	23.4%
その他(3)	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.2%

※その他(【札幌校】読書【岩見沢校】バイトの資料作成)



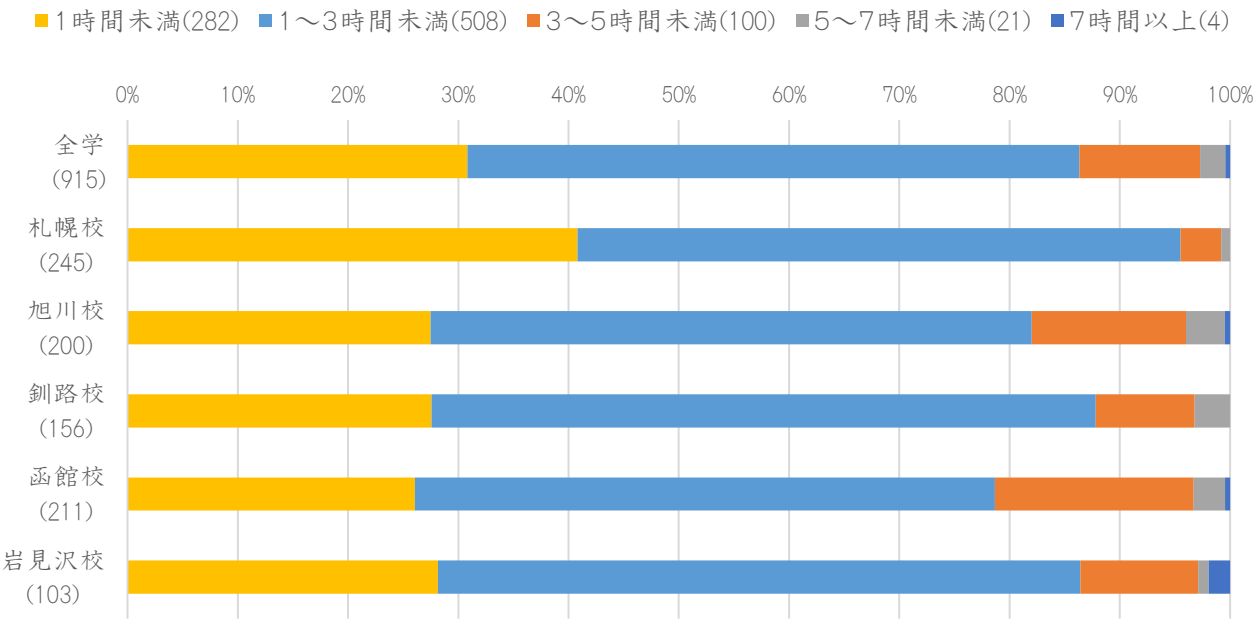
全学では、①「メールやLINE等による通信」(25.4%)、②「音楽や動画の視聴等」(22.5%)、③「勉学・研究」(18.7%)、④「情報発信(ホームページ，twitter，Facebook，インスタグラム等)」(11.6%)の順であった。

キャンパス別でも、全学の傾向と大きな違いは見られなかった。

問16. あなたが勉学・研究でインターネットを利用する時間は，1日平均どれくらいですか。

※問15で「勉学・研究」を選択した方のみ回答。

区　分	全学 (915)	札幌校 (245)	旭川校 (200)	釧路校 (156)	函館校 (211)	岩見沢校 (103)
1時間未満(282)	30.8%	40.8%	27.5%	27.6%	26.1%	28.2%
1～3時間未満(508)	55.5%	54.7%	54.5%	60.3%	52.6%	58.3%
3～5時間未満(100)	10.9%	3.7%	14.0%	9.0%	18.0%	10.7%
5～7時間未満(21)	2.3%	0.8%	3.5%	3.2%	2.8%	1.0%
7時間以上(4)	0.4%	0.0%	0.5%	0.0%	0.5%	1.9%

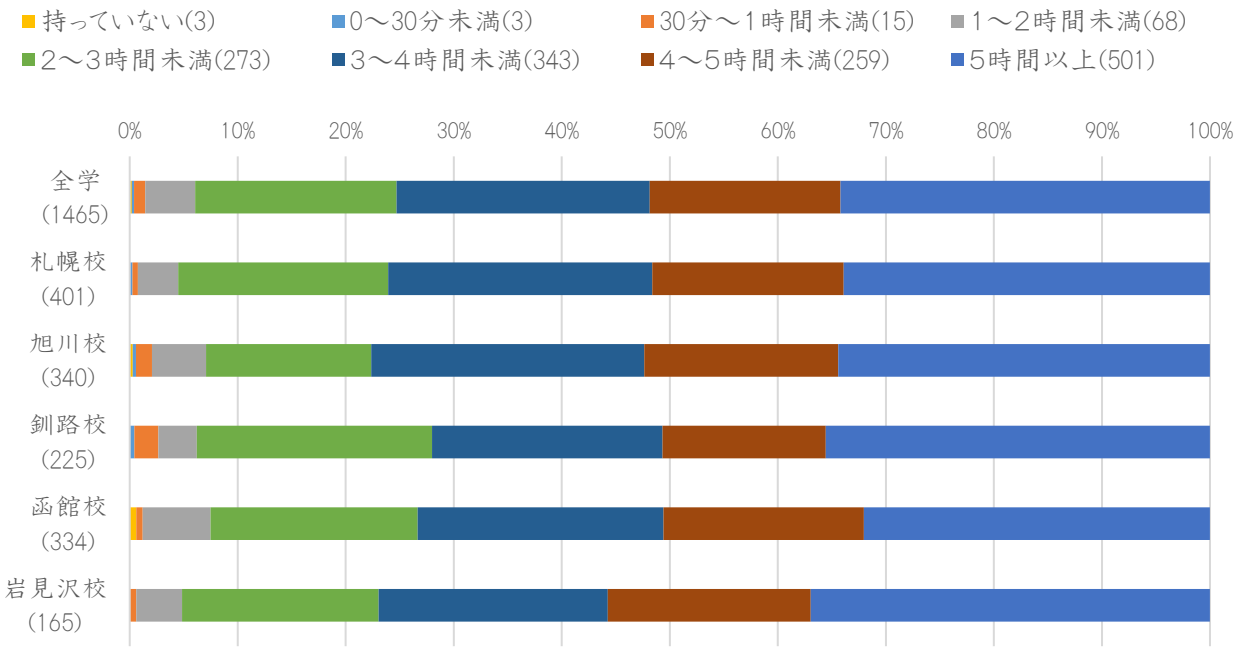


全学では、①「1～3時間未満」(55.5%)、②「1時間未満」(30.8%)、③「3～5時間未満」(10.9%)の順であり、3時間未満が全体の約86%を占める。

キャンパス別では、3時間以上利用している割合の高いキャンパスは、函館校(21.3%)と旭川校(18.0%)であった。

問17. あなたは，１日平均どれくらい携帯電話またはスマートフォンを利用していますか。

区　分	全学 (1465)	札幌校 (401)	旭川校 (340)	釧路校 (225)	函館校 (334)	岩見沢校 (165)
持っていない(3)	0.2%	0.0%	0.3%	0.0%	0.6%	0.0%
0～30分未満(3)	0.2%	0.2%	0.3%	0.4%	0.0%	0.0%
30分～1時間未満(15)	1.0%	0.5%	1.5%	2.2%	0.6%	0.6%
1～2時間未満(68)	4.6%	3.7%	5.0%	3.6%	6.3%	4.2%
2～3時間未満(273)	18.6%	19.5%	15.3%	21.8%	19.2%	18.2%
3～4時間未満(343)	23.4%	24.4%	25.3%	21.3%	22.8%	21.2%
4～5時間未満(259)	17.7%	17.7%	17.9%	15.1%	18.6%	18.8%
5時間以上(501)	34.2%	33.9%	34.4%	35.6%	32.0%	37.0%

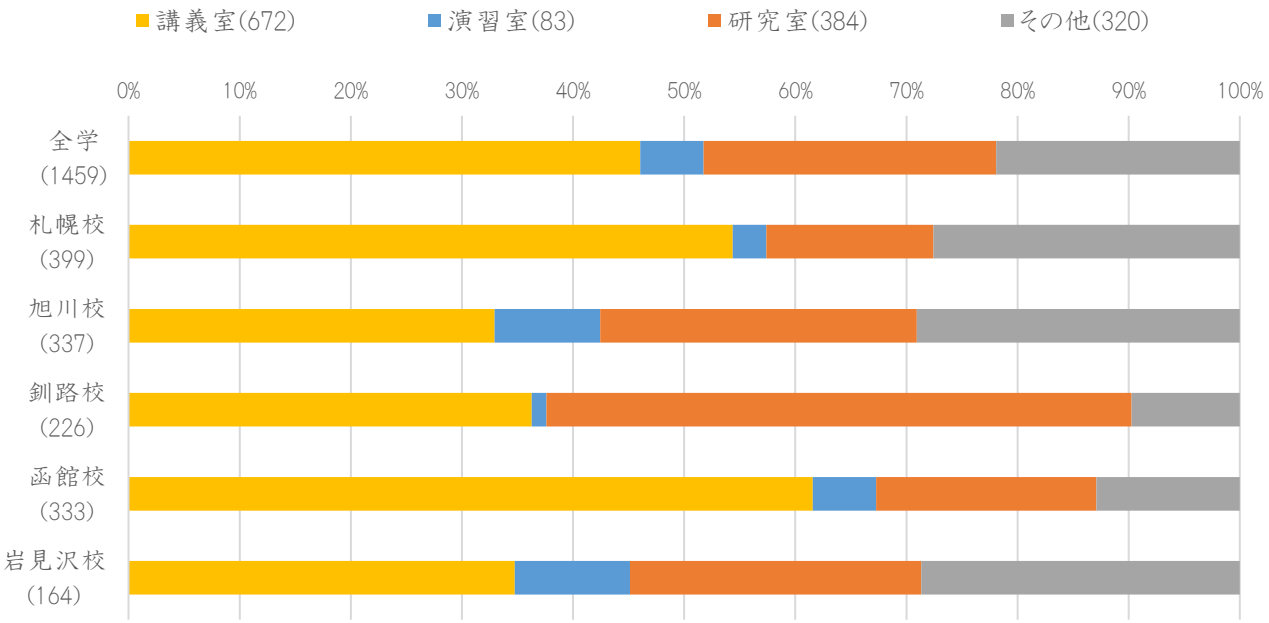


全学では、①「5時間以上」(34.2%)、②「3～4時間未満」(23.4%)、③「2～3時間未満」(18.6%)、④「4～5時間未満」(17.7%)、⑤「1～2時間未満」(4.6%)の順であった。2時間以上の者が全体の約93%、4時間以上の者は約52%となっている。

キャンパス別で「5時間以上」の割合が最も高いのは岩見沢校(37.0%)、最も低いのは函館校(32.0%)であった。

問18. 大学でインターネットを主に使う場所はどこですか。

区　分	全学 (1459)	札幌校 (399)	旭川校 (337)	釧路校 (226)	函館校 (333)	岩見沢校 (164)
講義室(672)	46.1%	54.4%	32.9%	36.3%	61.6%	34.8%
演習室(83)	5.7%	3.0%	9.5%	1.3%	5.7%	10.4%
研究室(384)	26.3%	15.0%	28.5%	52.7%	19.8%	26.2%
その他(320)	21.9%	27.6%	29.1%	9.7%	12.9%	28.7%



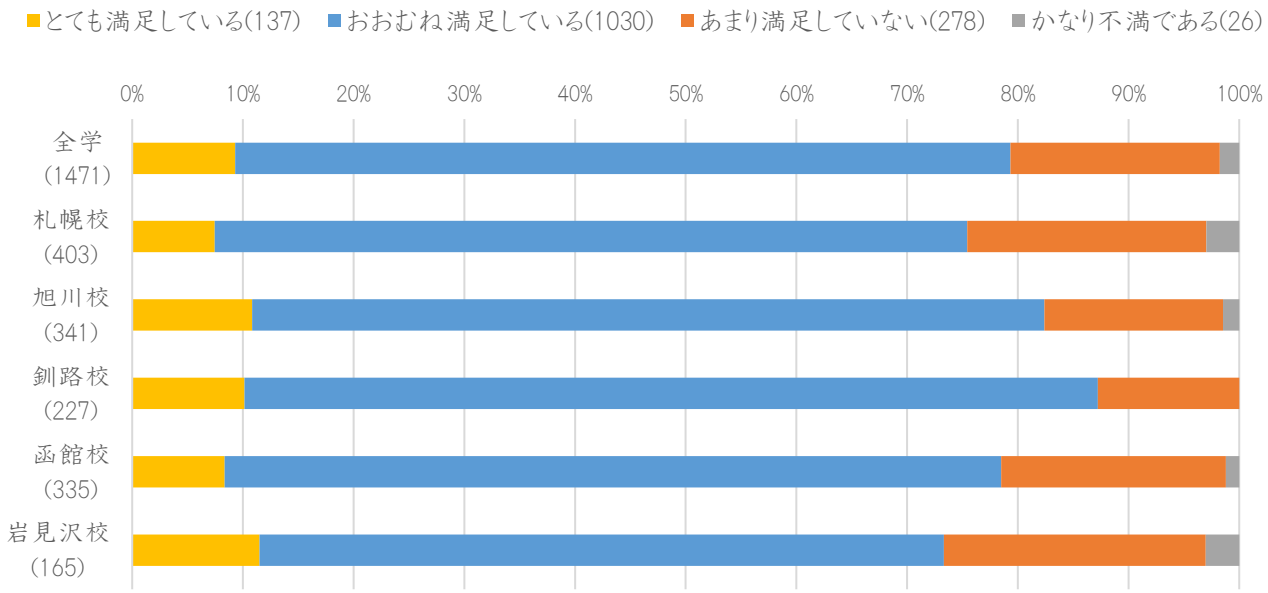
全学では、①「講義室」(46.1%)、②「研究室」(26.3%)、③「その他」(21.9%)、④「演習室」(5.7%)の順となった。

キャンパス別では、釧路校で「講義室」(36.3%)よりも「研究室」(52.7%)の割合が高い。

Ⅴ 修学について

問19. あなたは，本学の教育･授業について，満足していますか。

区 分	全学 (1471)	札幌校 (403)	旭川校 (341)	釧路校 (227)	函館校 (335)	岩見沢校 (165)
とても満足している(137)	9.3%	7.4%	10.9%	10.1%	8.4%	11.5%
おおむね満足している(1030)	70.0%	68.0%	71.6%	77.1%	70.1%	61.8%
あまり満足していない(278)	18.9%	21.6%	16.1%	12.8%	20.3%	23.6%
かなり不満である(26)	1.8%	3.0%	1.5%	0.0%	1.2%	3.0%

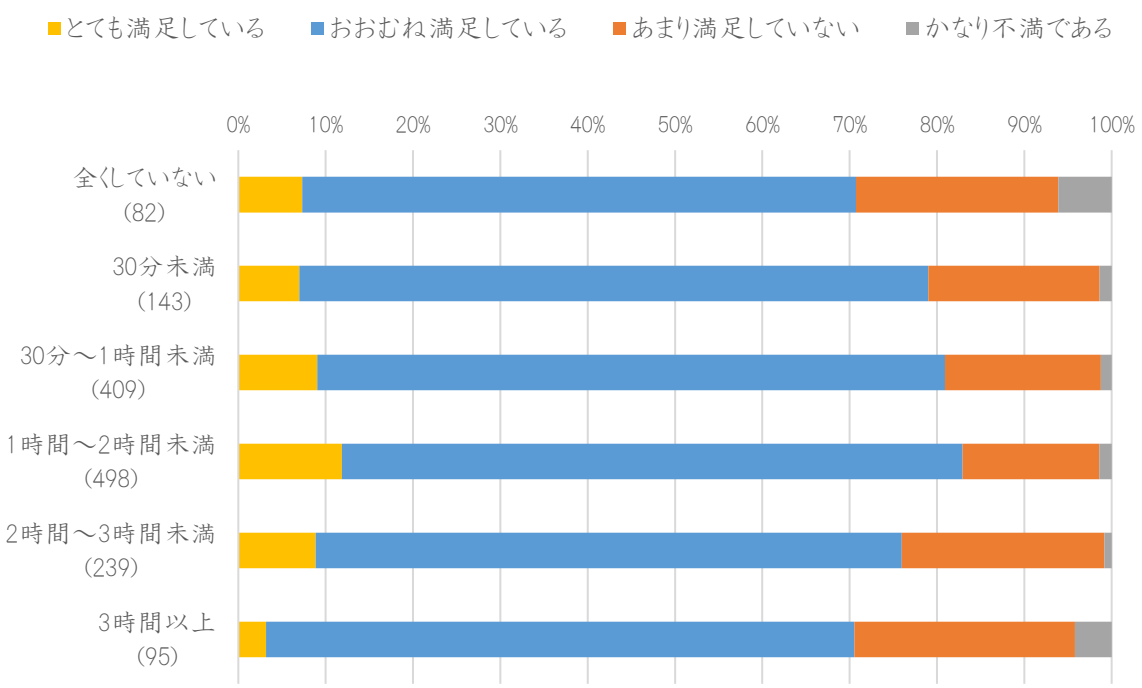


全学では、①「おおむね満足している」(70.0%)、②「あまり満足していない」(18.9%)、③「とても満足している」(9.3%)、④「かなり不満である」(1.8%)の順であった。満足(「とても満足」+「おおむね満足」)は79.3%、不満(「あまり満足していない」+「かなり不満」)は20.7%であった。

キャンパス別でも、全学の傾向と大きな違いは見られなかった。

■本学の教育･授業への満足度と授業以外の学習時間(問22)の関係について

区　分	全くしていない (82)	30分未満 (143)	30分～1時間未満 (409)	1時間～2時間未満 (498)	2時間～3時間未満 (239)	3時間以上 (95)
とても満足している	7.3%	7.0%	9.0%	11.8%	8.9%	3.2%
おおむね満足している	63.4%	72.0%	71.9%	71.1%	67.1%	67.4%
あまり満足していない	23.2%	19.6%	17.8%	15.7%	23.2%	25.3%
かなり不満である	6.1%	1.4%	1.2%	1.4%	0.8%	4.2%



本学の教育･授業への満足度と授業以外の学習時間の関係についてみた。学習時間が30分～2時間未満では満足度が高い傾向があり、学習時間が短い層と長い層では満足していない傾向がみられた。

問20. あなたが満足できない理由について，答えてください。
〔主なものを3つ以内で選んでください。〕

※問19で「あまり満足していない」「かなり不満である」を選択した方のみ回答。

区 分	全学 (768)	札幌校 (248)	旭川校 (142)	釧路校 (77)	函館校 (186)	岩見沢校 (115)
理解できる授業が少ない (31)	4.0%	4.8%	3.5%	3.9%	3.8%	3.5%
魅力のある授業が少ない(181)	23.6%	24.2%	23.2%	22.1%	25.8%	20.0%
教育現場・就職先での実践性のある授業が少ない(88)	11.5%	14.1%	13.4%	7.8%	5.9%	14.8%
教育現場・就職先での即効性のある授業が少ない(50)	6.5%	7.3%	7.0%	2.6%	5.4%	8.7%
授業・研究内容の専門性が低い(44)	5.7%	6.0%	4.9%	7.8%	3.8%	7.8%
履修科目が多すぎる(24)	3.1%	4.0%	3.5%	2.6%	2.7%	1.7%
レポート課題が多く負担が大きすぎる(102)	13.3%	13.7%	17.6%	15.6%	9.1%	12.2%
指導が厳しすぎる(20)	2.6%	1.2%	2.1%	1.3%	6.5%	0.9%
将来の進路と異なる内容のため，意欲が持てない(66)	8.6%	7.7%	7.0%	13.0%	9.1%	8.7%
教育設備・施設が不十分である(85)	11.1%	9.7%	7.7%	13.0%	14.5%	11.3%
受講したい科目が開講されていない又は受講できない(55)	7.2%	4.8%	6.3%	6.5%	12.4%	5.2%
その他(22)	2.9%	2.4%	3.5%	3.9%	1.1%	5.2%

※「その他」は後述

全学では、①「魅力のある授業が少ない」(23.6%)、②「レポート課題が多く負担が大きすぎる」(13.3%)、③「教育現場・就職先での実践性のある授業が少ない」(11.5%)、④「教育設備・施設が不十分である」(11.1%)の順であった。

キャンパス別では、釧路校で「将来の進路と異なる内容のため，意欲が持てない」(13.0%)の割合が高い。また、函館校では「受講したい科目が開講されていない又は受講できない」(12.4%)が高い。

※その他

【札幌校】
- 数学の授業数が少ないと感じる上に専門外の履修必須の科目が多く，数学にかける時間が取りにくい。
- 専攻限定の講義が多い(他専攻でも採れるようにしてほしい)
- LCUがとにかく使いずらくて、とても困っている。
- 学科の担当教授の人数が少なく、どの先生方も忙しいため相談等の時間を取ってもらうことが難しい。
- 授業料に対する授業内容が割に合っていない
- 必修科目が多い
- 特定の科目の評価基準が以上に厳しい。

【旭川校】
- テストが難しすぎる。先生の指導が分かりにくい科目がある。
- 特に必修科目で、非対面かつ先生の一方通行の授業が多い。
- 教員からの授業連絡方法が統一されていない(SNSでの連絡をする授業がある)
- 授業内容が講義の目的に沿っていない・休講、補講などの連絡が遅い

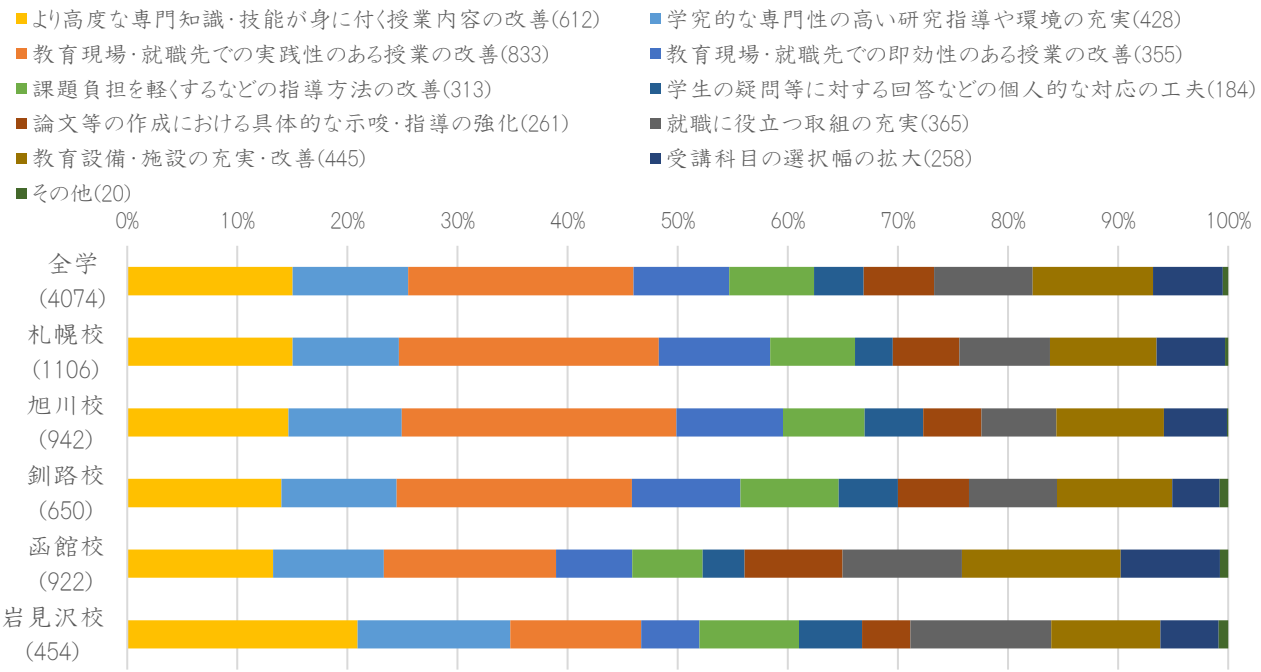
【釧路校】
・ ほとんどの講義で時間内に文字数指定通りに文章を書けるかどうかを見取るテストや課題が行われている
・ 先生の自己満足で終わっている授業が多すぎる。
・ 同じ科目であっても担当教員によってグループの成績に違いが出ていること。
【函館校】
・ 卒業のために取らなければならないあまり興味のない授業が多すぎる
・ 教育支援グループのの対応が悪い。
・ グループ活動のなかで活動しない人も同じ評価を受ける仕組みである。例：パワポでのプレゼン
【岩見沢校】
・ 授業連絡が直前で準備が間に合わないことがある。前の学期に終了した授業の成績がなかなか出ない。
・ オンデマンドの授業で先生からの指示が少なく履修している意味がわからないものが何教科かある
・ システムの変化についていけない。研究室所属に不満が残る。
・ コロナのせいでことごとく実習系が本来のように行えていないこと。
・ 実習が少なく、実践的に学べない
・ 研究室での活動がやりたいことと違っていて、あまりやる気が起きない
・ 一般企業へ就職するための授業がない

問21．あなたは大学にどのような教育・授業を期待していますか。

〔主なものを3つ以内で選んでください。〕

区　分	全学 (4074)	札幌校 (1106)	旭川校 (942)	釧路校 (650)	函館校 (922)	岩見沢校 (454)
より高度な専門知識・技能が身に付く授業内容の改善(612)	15.0%	15.0%	14.6%	14.0%	13.2%	20.9%
学究的な専門性の高い研究指導や環境の充実(428)	10.5%	9.7%	10.3%	10.5%	10.1%	13.9%
教育現場・就職先での実践性のある授業の改善(833)	20.4%	23.6%	24.9%	21.4%	15.6%	11.9%
教育現場・就職先での即効性のある授業の改善(355)	8.7%	10.1%	9.7%	9.8%	6.9%	5.3%
課題負担を軽くするなどの指導方法の改善(313)	7.7%	7.7%	7.4%	8.9%	6.4%	9.0%
学生の疑問等に対する回答などの個人的な対応の工夫(184)	4.5%	3.4%	5.3%	5.4%	3.8%	5.7%
論文等の作成における具体的な示唆・指導の強化(261)	6.4%	6.1%	5.3%	6.5%	8.9%	4.4%
就職に役立つ取組の充実(365)	9.0%	8.2%	6.8%	8.0%	10.8%	12.8%
教育設備・施設の充実・改善(445)	10.9%	9.7%	9.8%	10.5%	14.4%	9.9%
受講科目の選択幅の拡大(258)	6.3%	6.2%	5.7%	4.3%	9.0%	5.3%
その他(20)	0.5%	0.3%	0.1%	0.8%	0.8%	0.9%

※「その他」は後述



全学では、①「教育現場・就職先での実践性のある授業の改善」(20.4%)、②「より高度な専門知識・技能が身に付く授業内容の改善」(15.0%)、③「教育設備・施設の充実・改善」(10.9%)の順であった。

キャンパス別では、札幌校で「教育権場・就職先での即効性のある授業の改善」の順位が高く、旭川校・釧路校・岩見沢校で「学究的な専門性の高い研究指導や環境の充実」の順位が高かった。

※その他

【札幌校】

・ 教員の質の向上
・ LCUをもっと分かりやすく変えてほしいです。
・ 積雪期間の全面的なオンライン・オンデマンド授業

【旭川校】

・ 良識のある教師による指導

【釧路校】

・ 課題やテストが学生それぞれの学びの度合いを見取り、講義に生かされるような場になることを期待している
・ 他の学生との関わり。
・ 専門性に特化し過ぎない普遍的に使える知識やスキルを獲得できる講義
・ 研究性、最先端の学びや研究
・ 実習にかかる費用や移動費を大学側で出してほしい。

【函館校】

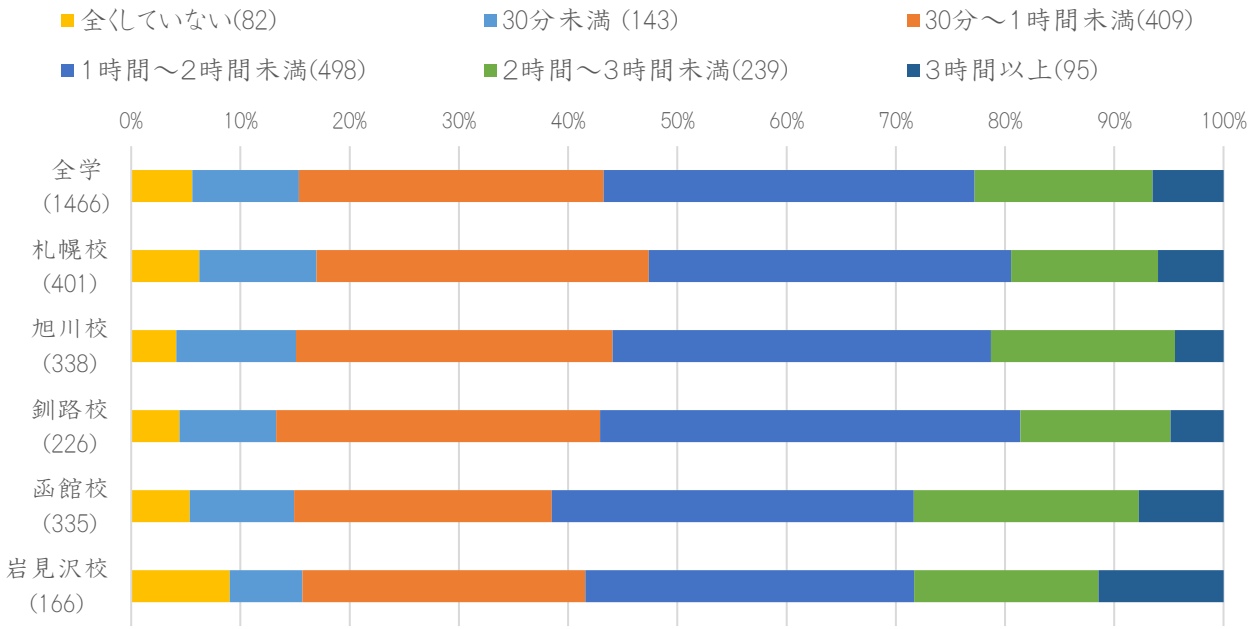
・ 優秀な教授を増やして欲しい
・ 最終試験だけでなく、普段の提出物などの評価に入れてほしい。
・ 授業の情報の記載を分かりやすくする
・ 地域や教育の現場になんども触れることができること
・ 自分の興味にある科目を自分自身の意志で選べること。
・ 講義の科目の幅を増やしてほしい。生物などどこかの分野特化ではなく全体について行う講義がほしい。
・ 教員を受けていても民間について知れるようにキャリアを受けたい

【岩見沢校】

・ 大学院
・ 遠隔での授業や情報管理を減らしてほしい。
・ 個人制作の場の融通
・ 対面を増やして欲しい

問22. あなたは授業時間以外に，予習・復習，課題などに1日平均どのくらいの時間を使っていますか。

区　分	全学 (1466)	札幌校 (401)	旭川校 (338)	釧路校 (226)	函館校 (335)	岩見沢校 (166)
全くしていない(82)	5.6%	6.2%	4.1%	4.4%	5.4%	9.0%
30 分未満 (143)	9.8%	10.7%	10.9%	8.8%	9.6%	6.6%
30 分～1時間未満(409)	27.9%	30.4%	29.0%	29.6%	23.6%	25.9%
1時間～2時間未満(498)	34.0%	33.2%	34.6%	38.5%	33.1%	30.1%
2時間～3時間未満(239)	16.3%	13.5%	16.9%	13.7%	20.6%	16.9%
3時間以上(95)	6.5%	6.0%	4.4%	4.9%	7.8%	11.4%



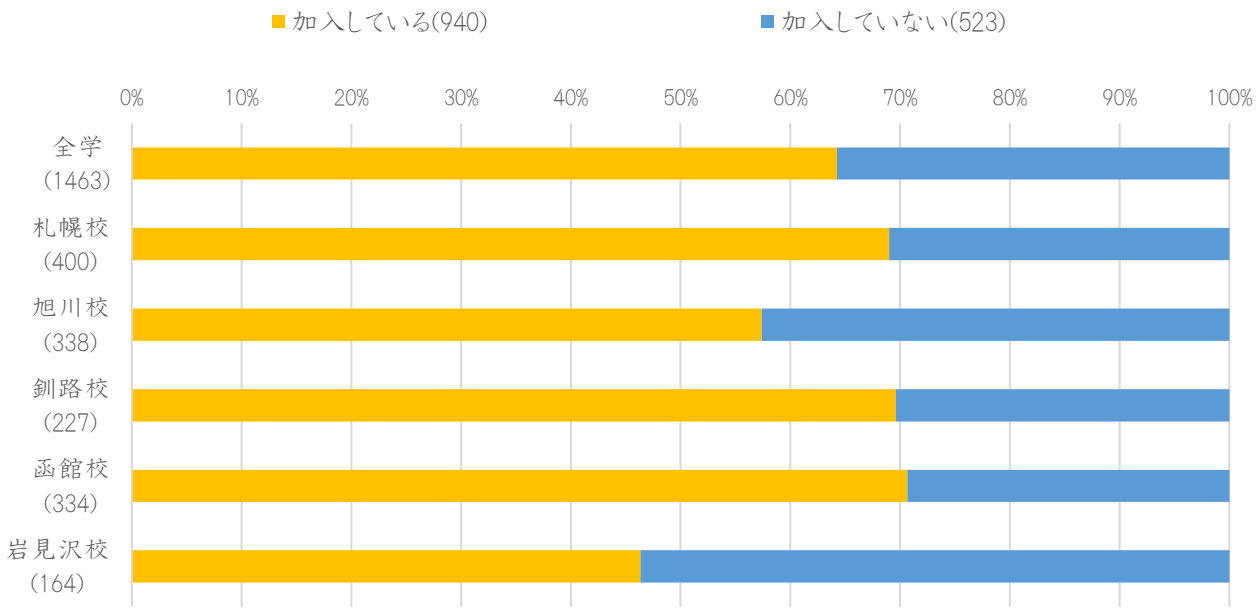
全学では、①「1時間～2時間未満」(34.0%)、②「30分～1時間未満」(27.9%)、③「2時間～3時間未満」(16.3%)の順であり、1時間未満が全体の約43%を占めている。

キャンパス別では、岩見沢校で「3時間以上」の割合が高い(11.4%)。。

Ⅵ 課外活動やボランティア活動について

問23. あなたは，本学の課外活動団体(部・同好会など)に加入していますか。

区 分	全学 (1463)	札幌校 (400)	旭川校 (338)	釧路校 (227)	函館校 (334)	岩見沢校 (164)
加入している(940)	64.3%	69.0%	57.4%	69.6%	70.7%	46.3%
加入していない(523)	35.7%	31.0%	42.6%	30.4%	29.3%	53.7%



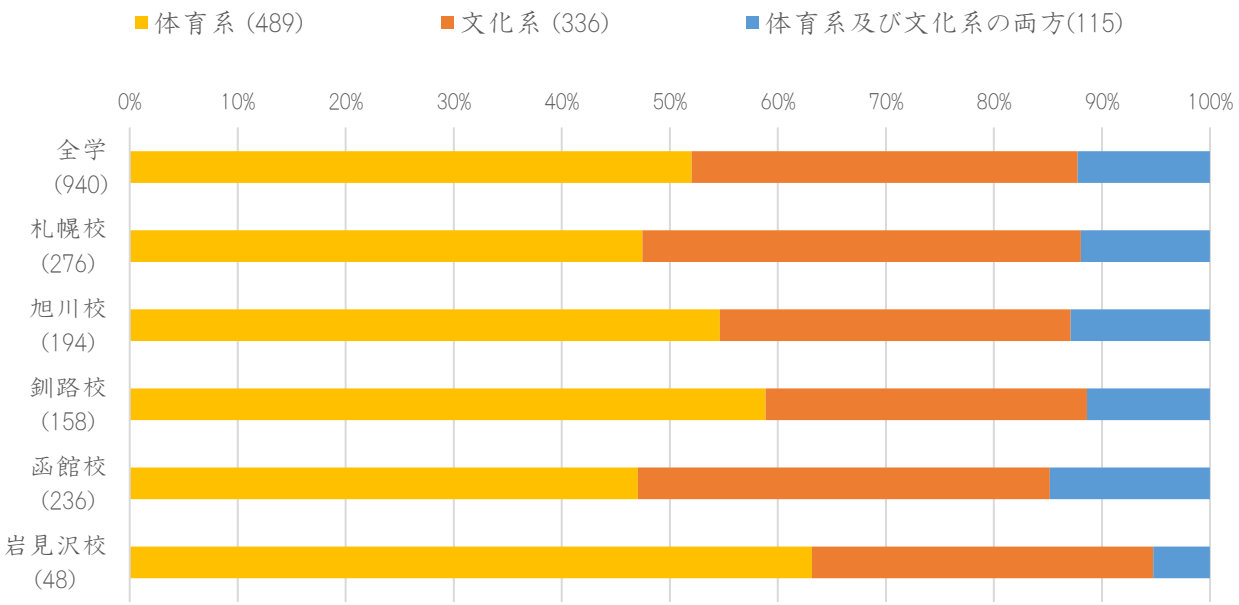
全学では、①「加入している」(64.3%)、②「加入していない」(35.7%)であった。

キャンパス別では、岩見沢校が「加入していない」(53.7%)、「加入している」(46.3%)の順となっており、全学の傾向と異なり、「加入していない」の割合が高い結果となった。

問24．本学のどのような課外活動団体に加入していますか。

※問23で「加入している」を選択した方のみ回答。

区　分	全学 (940)	札幌校 (276)	旭川校 (194)	釧路校 (158)	函館校 (236)	岩見沢校 (48)
体育系（489）	52.0%	47.5%	54.6%	58.9%	47.0%	63.2%
文化系（336）	35.7%	40.6%	32.5%	29.7%	38.1%	31.6%
体育系及び文化系の両方(115)	12.2%	12.0%	12.9%	11.4%	14.8%	5.3%



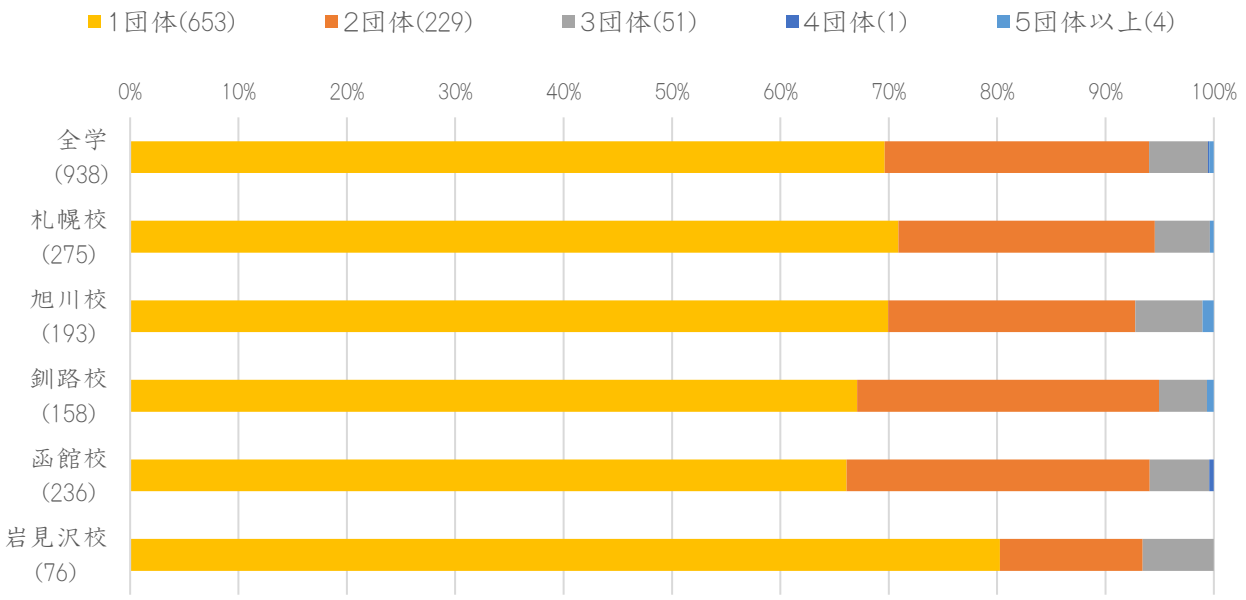
全学では、①「体育系」(52.0%)、②「文化系」(35.7%)、③「体育系及び文化系の両方」(12.2%)の順であった。

キャンパス別では、札幌校は他に比べて「文化系」(40.6%)の割合が高い。岩見沢校は他に比べて「体育系」(63.2%)の割合が高く、「体育系及び文化系の両方」の割合(5.3%)が低かった。

問25. あなたは，いくつの課外活動団体に加入していますか。

※問23で「加入している」を選択した方のみ回答。

区　分	全学 (938)	札幌校 (275)	旭川校 (193)	釧路校 (158)	函館校 (236)	岩見沢校 (76)
1団体(653)	69.6%	70.9%	69.9%	67.1%	66.1%	80.3%
2団体(229)	24.4%	23.6%	22.8%	27.8%	28.0%	13.2%
3団体(51)	5.4%	5.1%	6.2%	4.4%	5.5%	6.6%
4団体(1)	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%
5団体以上(4)	0.4%	0.4%	1.0%	0.6%	0.0%	0.0%



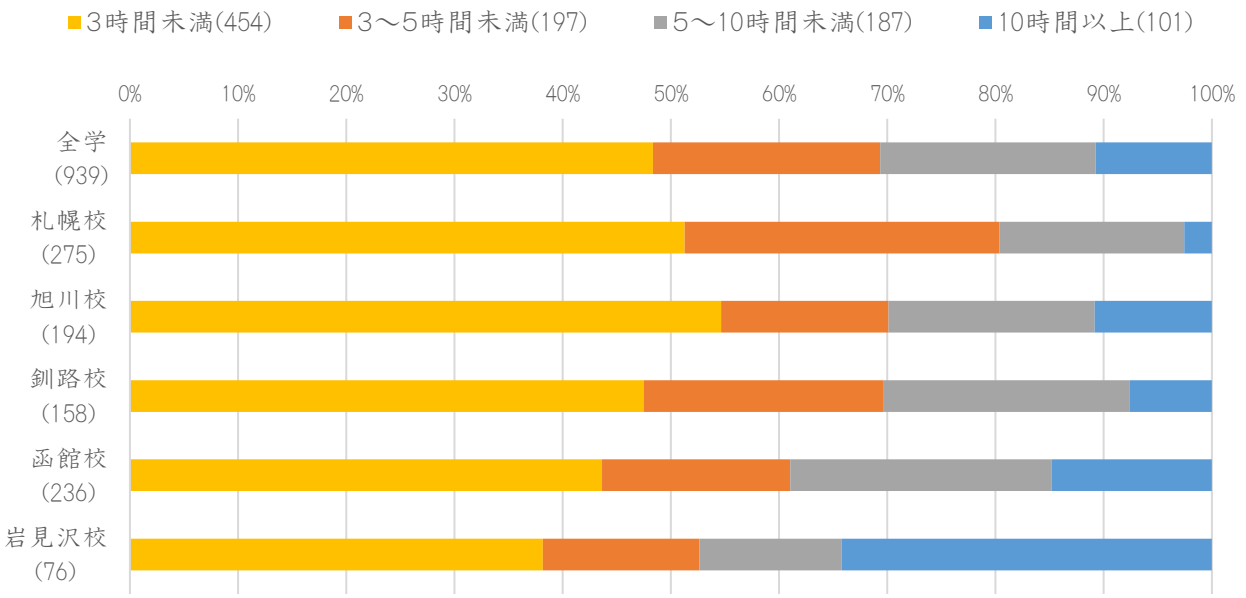
全学では、①「1団体」(69.6%)、②「2団体」(24.4%)、③「3団体」(5.4%)の順であり、1団体が全体の約 70%を占めている。

キャンパス別でも、全学と同様の傾向であった。

問26. 週平均何時間ぐらい課外活動を行っていますか。

※問23で「加入している」を選択した方のみ回答。

区　分	全学 (939)	札幌校 (275)	旭川校 (194)	釧路校 (158)	函館校 (236)	岩見沢校 (76)
3時間未満(454)	48.3%	51.3%	54.6%	47.5%	43.6%	38.2%
3～5時間未満(197)	21.0%	29.1%	15.5%	22.2%	17.4%	14.5%
5～10 時間未満(187)	19.9%	17.1%	19.1%	22.8%	24.2%	13.2%
10 時間以上(101)	10.8%	2.5%	10.8%	7.6%	14.8%	34.2%



全学では、①「3時間未満」(48.3%)、②「3～5時間未満」(21.0%)、③「5～10 時間未満」(19.9%)、④「10 時間以上」(10.8%)の順であった。

キャンパス別でも、1番割合が高い時間はどこも「3時間未満」であるが、2番目に割合が高い時間が「5～10時間未満」なのが旭川校・釧路校・函館校(19.1%・22.8%・24.2%)であり、岩見沢校では「10時間以上」(34.2%)である。

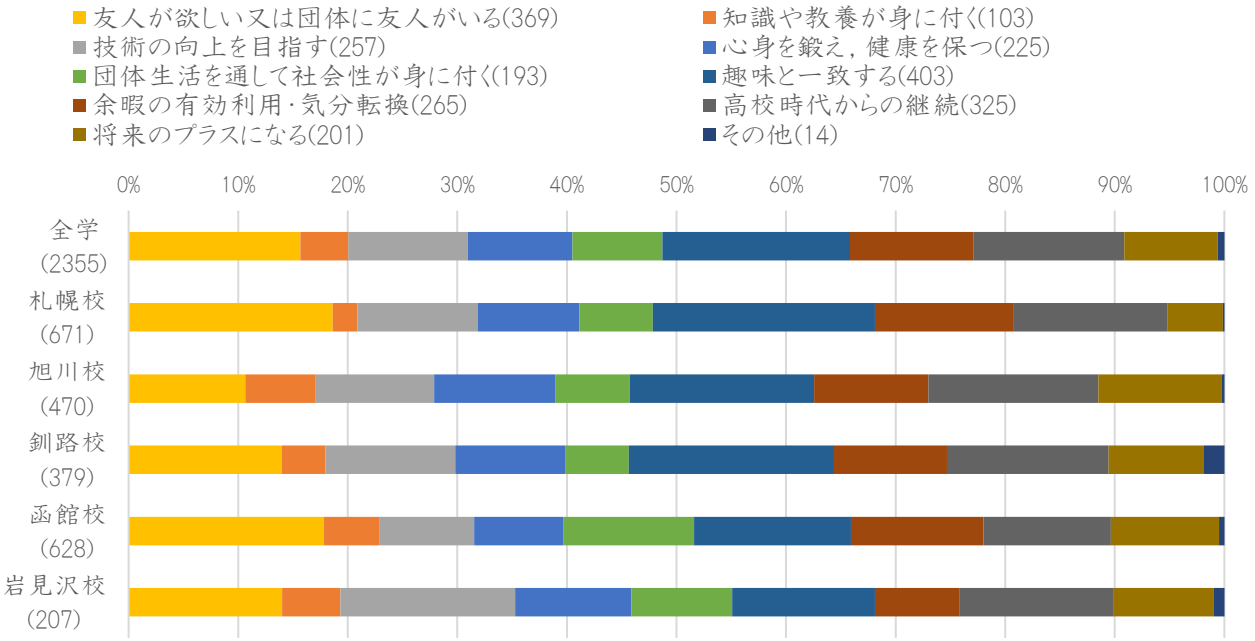
問27. 加入の動機，理由は何ですか。

〔主なものを3つ以内で選んでください。〕

※問23で「加入している」を選択した方のみ回答。

区　分	全学 (2355)	札幌校 (671)	旭川校 (470)	釧路校 (379)	函館校 (628)	岩見沢校 (207)
友人が欲しい又は団体に友人がいる(369)	15.7%	18.6%	10.6%	14.0%	17.8%	14.0%
知識や教養が身に付く(103)	4.4%	2.2%	6.4%	4.0%	5.1%	5.3%
技術の向上を目指す(257)	10.9%	11.0%	10.9%	11.9%	8.6%	15.9%
心身を鍛え，健康を保つ(225)	9.6%	9.2%	11.1%	10.0%	8.1%	10.6%
団体生活を通して社会性が身に付く(193)	8.2%	6.7%	6.8%	5.8%	11.9%	9.2%
趣味と一致する(403)	17.1%	20.3%	16.8%	18.7%	14.3%	13.0%
余暇の有効利用・気分転換(265)	11.3%	12.7%	10.4%	10.3%	12.1%	7.7%
高校時代からの継続(325)	13.8%	14.0%	15.5%	14.8%	11.6%	14.0%
将来のプラスになる(201)	8.5%	5.1%	11.3%	8.7%	9.9%	9.2%
その他(14)	0.6%	0.1%	0.2%	1.8%	0.5%	1.0%

※その他(【札幌校】なんとなく【旭川校】分野で全員が加入するサークルだった、加入はしているが活動はしていない【釧路校】新たなことに挑戦してみたかった、新しいことを始めたいという興味、程よく運動したかったから、惰性、楽しそうな雰囲気を感じたから、誘われた、バイト先の先輩に誘われたから、体験の流れで入ってしまった【函館校】友人に誘われた、人間関係を広げるため、スポーツが好きだから【岩見沢校】地域との関わりが持てる、情報を得るため)



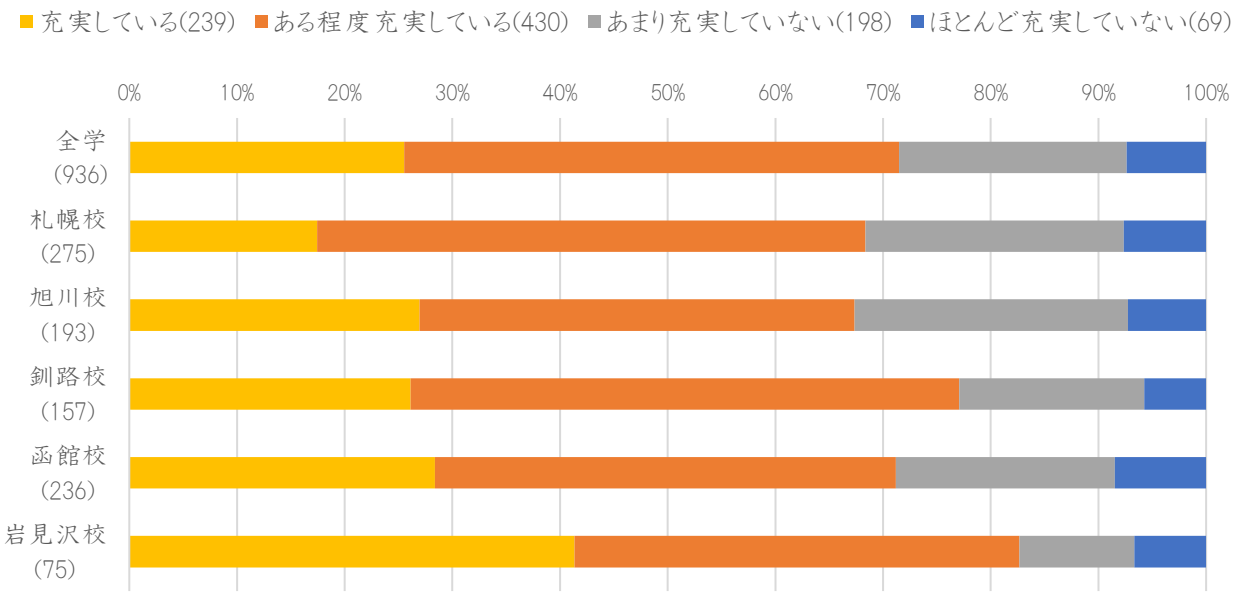
全学では、①「趣味と一致する」(17.1%)、②「友人が欲しい又は団体に友人がいる」(15.7%)、③「高校時代からの継続」(13.8%)、④「余暇の有効利用・気分転換」(11.3%)、⑤「技術の向上を目指す」(10.9%)の順であった。

キャンパス別でも、全学の傾向と大きな違いはないかった。

問28. あなたは，大学の課外活動施設についてどのように思いますか。

※問23で「加入している」を選択した方のみ回答。

区　分	全学 (936)	札幌校 (275)	旭川校 (193)	釧路校 (157)	函館校 (236)	岩見沢校 (75)
充実している(239)	25.5%	17.5%	26.9%	26.1%	28.4%	41.3%
ある程度充実している(430)	45.9%	50.9%	40.4%	51.0%	42.8%	41.3%
あまり充実していない(198)	21.2%	24.0%	25.4%	17.2%	20.3%	10.7%
ほとんど充実していない(69)	7.4%	7.6%	7.3%	5.7%	8.5%	6.7%



全学では、①「ある程度充実している」(45.9%)、②「充実している」(25.5%)の順であり、「充実している」、「ある程度充実している」の合計の割合が全体の約 71%を占めている。

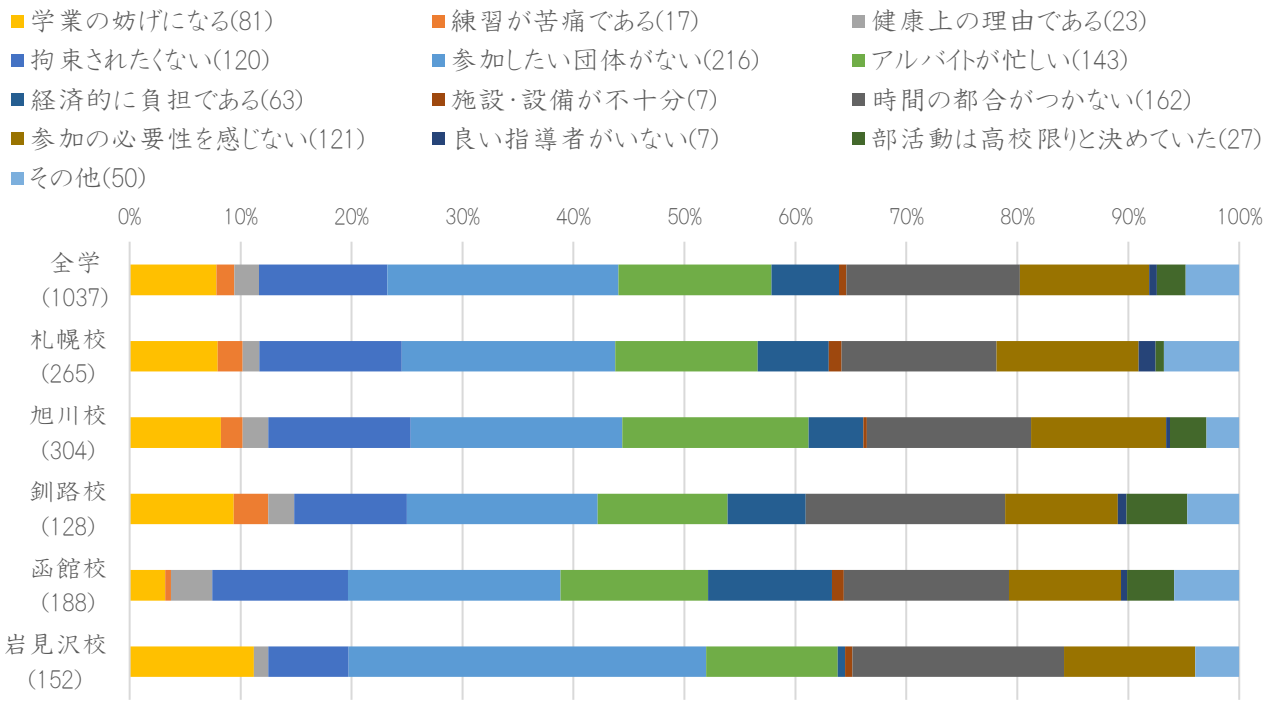
キャンパス別では、岩見沢校で評価が高かった。

問29. 加入していない主な理由は何ですか。
〔主なものを3つ以内で選んでください。〕

※問23で「加入していない」を選択した方のみ回答。

区　分	全学 (1037)	札幌校 (265)	旭川校 (304)	釧路校 (128)	函館校 (188)	岩見沢校 (152)
学業の妨げになる(81)	7.8%	7.9%	8.2%	9.4%	3.2%	11.2%
練習が苦痛である(17)	1.6%	2.3%	2.0%	3.1%	0.5%	0.0%
健康上の理由である(23)	2.2%	1.5%	2.3%	2.3%	3.7%	1.3%
拘束されたくない(120)	11.6%	12.8%	12.8%	10.2%	12.2%	7.2%
参加したい団体がない(216)	20.8%	19.2%	19.1%	17.2%	19.1%	32.2%
アルバイトが忙しい(143)	13.8%	12.8%	16.8%	11.7%	13.3%	11.8%
経済的に負担である(63)	6.1%	6.4%	4.9%	7.0%	11.2%	0.7%
施設･設備が不十分(7)	0.7%	1.1%	0.3%	0.0%	1.1%	0.7%
時間の都合がつかない(162)	15.6%	14.0%	14.8%	18.0%	14.9%	19.1%
参加の必要性を感じない(121)	11.7%	12.8%	12.2%	10.2%	10.1%	11.8%
良い指導者がいない(7)	0.7%	1.5%	0.3%	0.8%	0.5%	0.0%
部活動は高校限りと決めていた(27)	2.6%	0.8%	3.3%	5.5%	4.3%	0.0%
その他(50)	4.8%	6.8%	3.0%	4.7%	5.9%	3.9%

※その他は後述



全学では、①「参加したい団体がない」(20.8%)、②「時間の都合がつかない」(15.6%)、③「アルバイトが忙しい」(13.8%)、④「参加の必要性を感じない」(11.7%)、⑤「拘束されたくない」(11.6%)の順であった。

キャンパス別では、「参加したい団体がない」の割合が全学(20.8%)と比べて、岩見沢校(32.2%)で高かった。

※その他

【札幌校】

・ コロナの影響で入るタイミングを失ってしまった
・ 他大学のサークル活動に参加している。
・ 自宅が遠いため、交通がないから
・ 学外で個人競技をしている。本気で競技に取り組む部活がないため魅力を感じなかった。
・ 学校が遠い
・ 数年前に入りたいサークルが廃部になったから
・ 他の大学の部活に所属している
・ 入るタイミングが無かった
・ 防具が高く、自宅から大学までの距離が遠くバスを利用しているため、運ぶのが困難だから。
・ コロナウイルスで活動がなかったため、あきらめた。
・ コロナウイルス流行時に入学したため、入る時期を見失った。
・ 新型コロナウイルスの影響で活動が減ったため辞めた。
・ 他大学のサークルに加入しているから。
・ 入学後最初の半年がオンラインだったため参加するタイミングを失ってしまった。
・ コロナの影響で活動がほとんど無かったため、やめた
・ どのような課外活動団体があるのか知らないため加入する機会がなかった。
・ 機会を逃した
・ 新型コロナウイルスにより、加入の機会を見失った。

【旭川校】

・ コロナで入るタイミングを逃した。
・ グラウンド状況が悪すぎる
・ 雰囲気が合わない
・ 入りたかったが、コロナの影響でほとんど勧誘などがなく、機会がなかった。
・ コロナ禍でタイミングを失った
・ コロナが流行り始めた年度に入学し、1年次で加入することができず、加入のタイミングを失ったから。
・ 通学時間の都合上。
・ 外部のクラブに所属している
・ 1年生のときにコロナで学校に行けなかったので入るタイミングがなかった
・ コロナウイルスの影響で、所属するはずだったサークルの活動が未だに出来ていない。
・ 入ってみたいと思ったサークルがあったが、悩んでいる間に出遅れてしまって入りにくかった

【釧路校】

・ 以前は参加していたが、次第に面倒くさくなって、退部した
・ 所属していたが無くなった
・ 学生組織委員会に参加していましたが、4年生になり引退したため、現在は加入していません。
・ 研究室活動に重きを置いていたため。
・ 引退
・ そもそも体に障害を持っているから、まともに活動できないかもしれないと考えているから

【函館校】

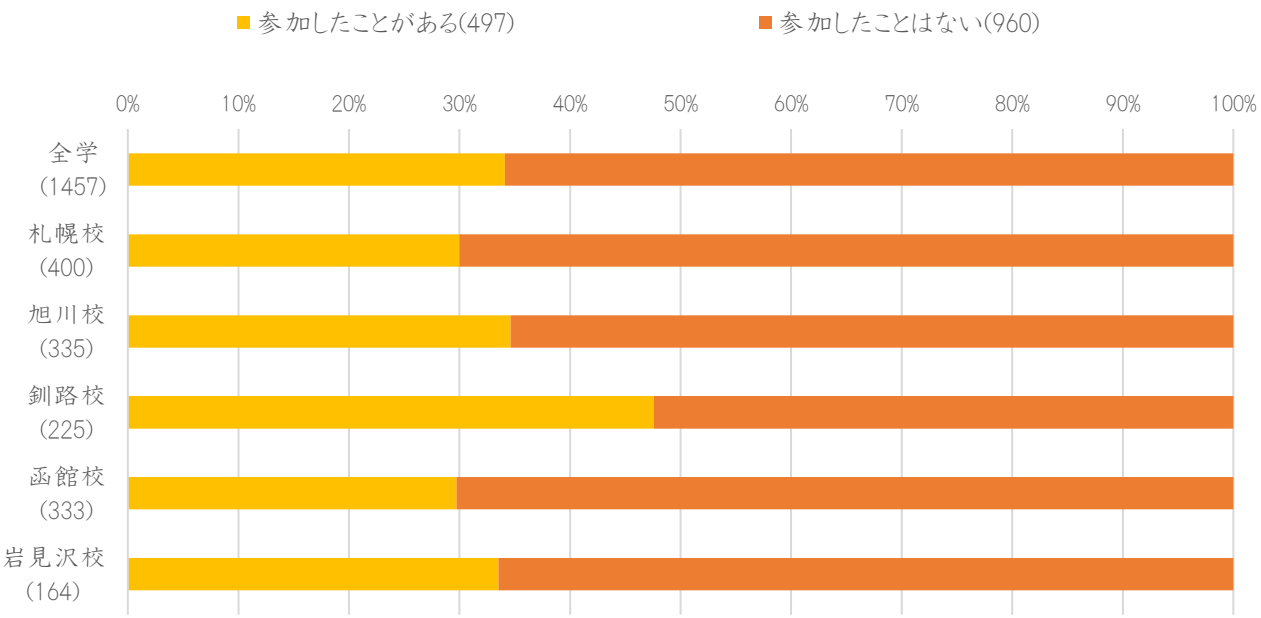
・ 既に引退している
・ いじめられた
・ もともとは運動部に所属していたが、アルバイトを優先したいがために退部した。
・ 満足いく活動ができたので辞めた

・ コロナの影響で活動ができなくなってから、参加を辞めた。
・ 加入していたが行かなくなった。
・ 団体行動苦手
・ 3年生にあがるさいにやめました。先輩にいじめられて精神的に参っていたので、、。
・ 3年次まで加入していたが手術を受けるため退部したため
・ そもそもどんな部活があってどこで活動しているのかがよくわかっていない。

【岩見沢校】
・ 興味がない
・ 学外のスポーツクラブで活動している
・ 対面での授業がない日など、部や同好会のためだけに岩見沢に行くのが面倒。
・ コロナで活動休止中だった時期が長く、入るタイミングを逃した。
・ 紹介される場がないのでどこで何をやっているのか知らない。
・ 引退した

問30. あなたは，大学入学後，授業関係以外のボランティア活動に参加したことがありますか。

区　分	全学 (1457)	札幌校 (400)	旭川校 (335)	釧路校 (225)	函館校 (333)	岩見沢校 (164)
参加したことがある(497)	34.1%	30.0%	34.6%	47.6%	29.7%	33.5%
参加したことはない(960)	65.9%	70.0%	65.4%	52.4%	70.3%	66.5%



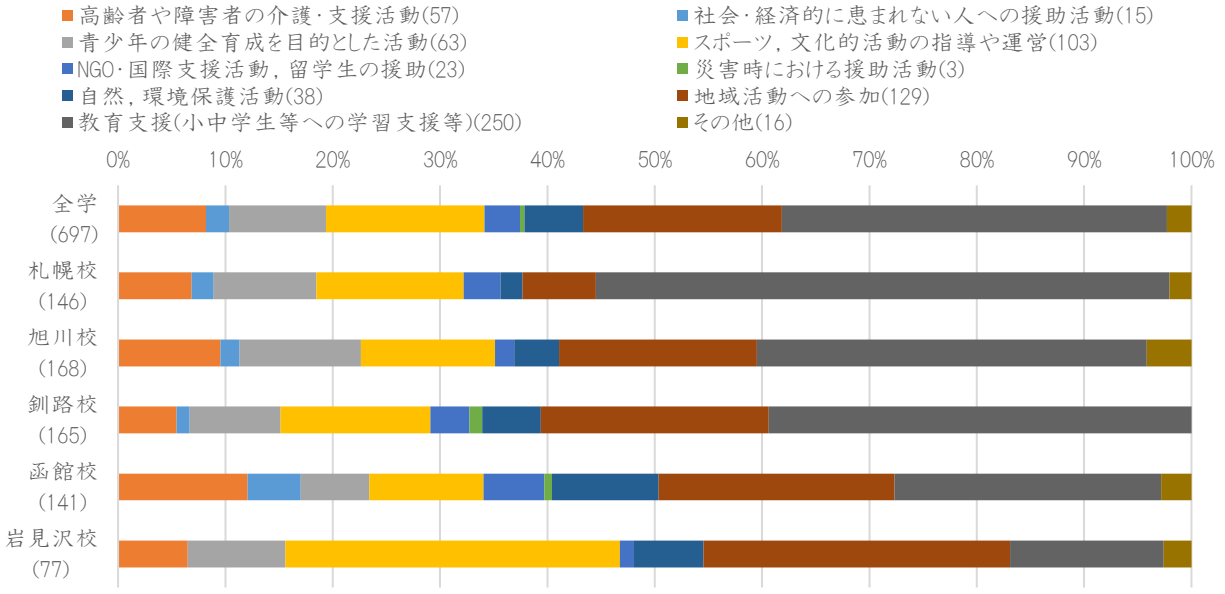
全学では、①「参加したことはない」(65.9%)、②「参加したことがある」(34.1%)であった。
キャンパス別では、釧路校で参加したことがある割合が高い(47.6%)。

問31．どのようなボランティア活動に参加したことがありますか。
〔該当するものを全て選んでください。〕

※問30で「参加したことがある」を選択した方のみ回答。

区　分	全学 (697)	札幌校 (146)	旭川校 (168)	釧路校 (165)	函館校 (141)	岩見沢校 (77)
高齢者や障害者の介護・支援活動(57)	8.2%	6.8%	9.5%	5.5%	12.1%	6.5%
社会・経済的に恵まれない人への援助活動(15)	2.2%	2.1%	1.8%	1.2%	5.0%	0.0%
青少年の健全育成を目的とした活動(63)	9.0%	9.6%	11.3%	8.5%	6.4%	9.1%
スポーツ，文化的活動の指導や運営(103)	14.8%	13.7%	12.5%	13.9%	10.6%	31.2%
NGO・国際支援活動，留学生の援助(23)	3.3%	3.4%	1.8%	3.6%	5.7%	1.3%
災害時における援助活動(3)	0.4%	0.0%	0.0%	1.2%	0.7%	0.0%
自然，環境保護活動(38)	5.5%	2.1%	4.2%	5.5%	9.9%	6.5%
地域活動への参加(129)	18.5%	6.8%	18.5%	21.2%	22.0%	28.6%
教育支援(小中学生等への学習支援等)(250)	35.9%	53.4%	36.3%	39.4%	24.8%	14.3%
その他(16)	2.3%	2.1%	4.2%	0.0%	2.8%	2.6%

※その他(【札幌校】サークルOB・OGの演奏会のお手伝い、海外ボランティア、Zoomを用いて海外の中高生を対象に日本語の指導【旭川校】小学生に楽器を教える、食材配付ボランティア、子どもと遊ぶ、附属幼稚園の預かり保育補助、幼稚園のバザー、海外の人に日本語を教える活動、老人ホーム・養護学校での演奏【函館校】地域のイベントの運営、コロナの影響による学生に向けた支援物資、北海道警察学生ボランティア【岩見沢校】デザイン選考会のスタッフ(2))



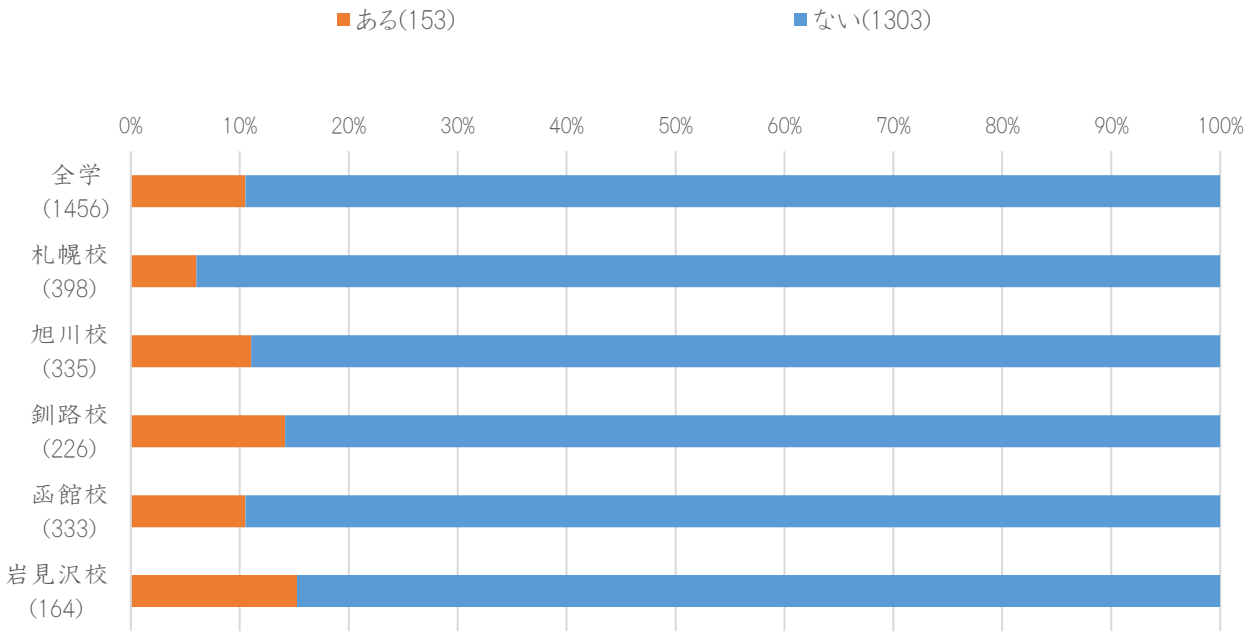
全学では、①「教育支援(小中学生等への学習支援等)」(35.9%)、②「地域活動への参加」(18.5%)、③「スポーツ，文化的活動の指導や運営」(14.8%)の順であった。

キャンパス別では、札幌校で「教育支援(小中学生等への学習支援等)」(53.4%)が高く、「地域活動への参加」(6.8%)が低かった。函館校では「高齢者や障害者の介護・支援活動」(12.1%)が他校よりも高く、岩見沢校では「スポーツ，文化的活動の指導や運営」(31.2%)と「地域活動への参加」(28.6%)が高かった。

Ⅶ 学生相談体制について

問32. 本学の「学生なんでも相談室，人権相談員，保健管理センターのカウンセラー」などを利用したことはありますか。

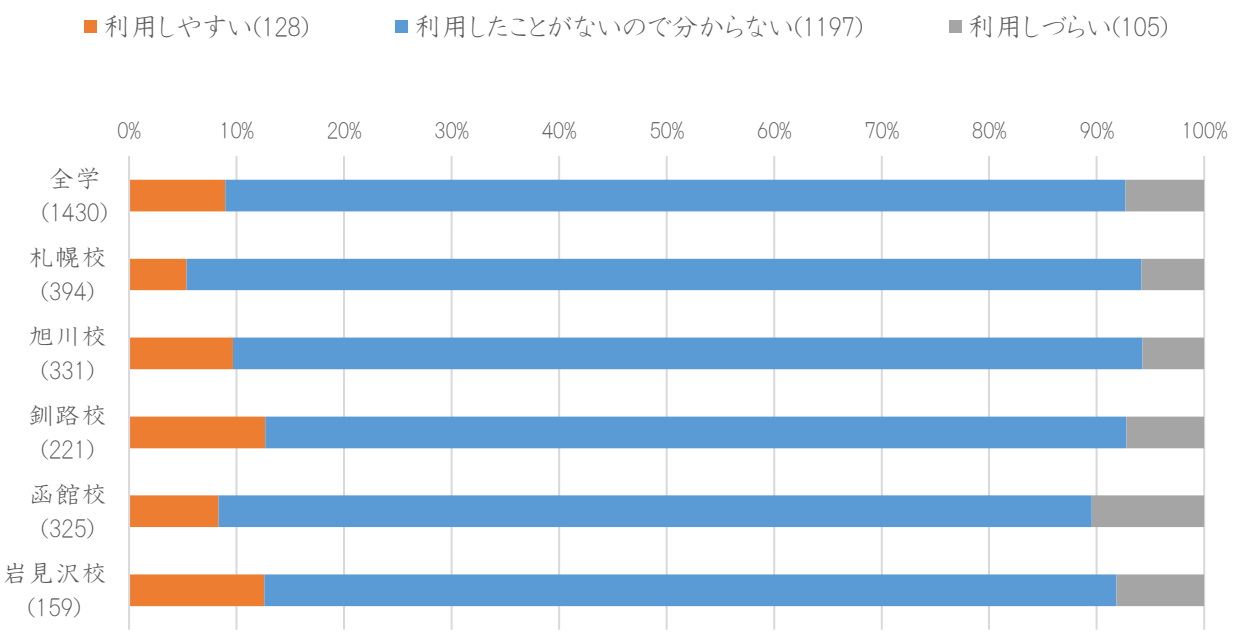
区 分	全学 (1456)	札幌校 (398)	旭川校 (335)	釧路校 (226)	函館校 (333)	岩見沢校 (164)
ある(153)	10.5%	6.0%	11.0%	14.2%	10.5%	15.2%
ない(1303)	89.5%	94.0%	89.0%	85.8%	89.5%	84.8%



全学では、①「ない」(89.5%)、②「ある」(10.5%)であった。
キャンパス別でも、全学と同様の傾向であった。

問33. 本学の「学生なんでも相談室，人権相談員，保健管理センターのカウンセラー」などは，利用しやすいですか。

区 分	全学 (1430)	札幌校 (394)	旭川校 (331)	釧路校 (221)	函館校 (325)	岩見沢校 (159)
利用しやすい(128)	9.0%	5.3%	9.7%	12.7%	8.3%	12.6%
利用したことがないので分からない(1197)	83.7%	88.8%	84.6%	80.1%	81.2%	79.2%
利用しづらい(105)	7.3%	5.8%	5.7%	7.2%	10.5%	8.2%

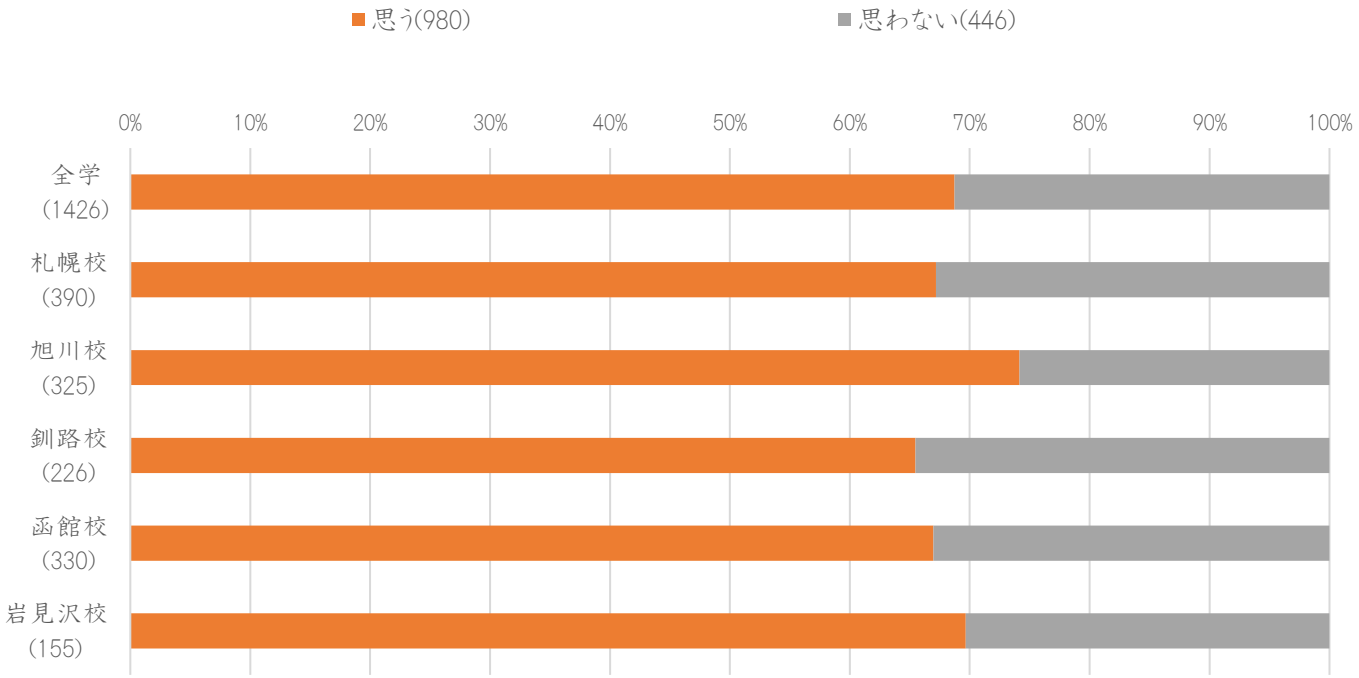


全学では、①「利用したことがないので分からない」(83.7%)、②「利用しやすい」(9.0%)、③「利用しづらい」(7.3%)の順であった。

キャンパス別では、函館校で「利用しやすい」(8.3%)より「利用しづらい」(10.5%)が高かったが、他は全学と大きな傾向の違いはなかった。

問34. あなたは，学生なんでも相談室，人権相談員，保健管理センターのカウンセラーなど，大学の学生の相談を受ける体制について，十分整っていると思いますか。

区　分	全学 (1426)	札幌校 (390)	旭川校 (325)	釧路校 (226)	函館校 (330)	岩見沢校 (155)
思う(980)	68.7%	67.2%	74.2%	65.5%	67.0%	69.7%
思わない(446)	31.3%	32.8%	25.8%	34.5%	33.0%	30.3%



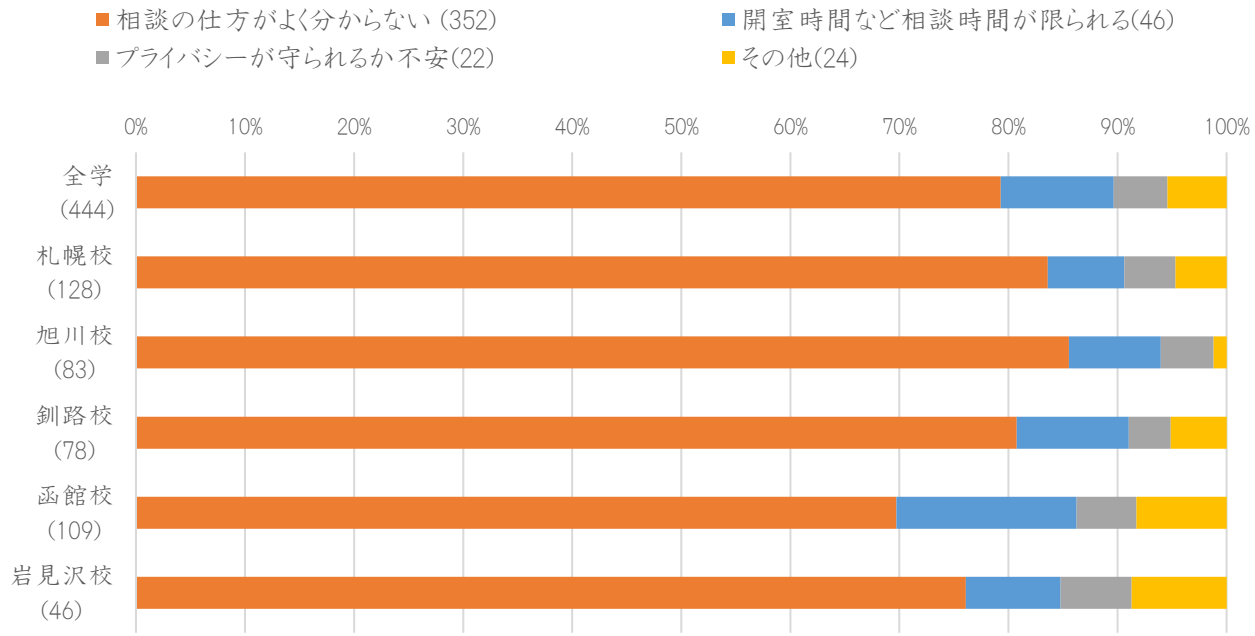
全学では、①「思う」(68.7%)、②「思わない」(31.3%)であった。
キャンパス別でも、全学と同様の傾向であり、特に旭川校で「思う」(74.2%))の割合が高かった。

問35. あなたが，相談体制が十分だと思わない主な理由は何ですか。

※問34で「思わない」を選択した方のみ回答。

区 分	全学 (444)	札幌校 (128)	旭川校 (83)	釧路校 (78)	函館校 (109)	岩見沢校 (46)
相談の仕方がよく分からない (352)	79.3%	83.6%	85.5%	80.8%	69.7%	76.1%
開室時間など相談時間が限られる(46)	10.4%	7.0%	8.4%	10.3%	16.5%	8.7%
プライバシーが守られるか不安(22)	5.0%	4.7%	4.8%	3.8%	5.5%	6.5%
その他(24)	5.4%	4.7%	1.2%	5.1%	8.3%	8.7%

※その他は後述



全学では、①「相談の仕方がよくわからない」(79.3%)、②「開室時間など相談時間が限られる」(10.4%)、③「その他」(5.4%)、④「プライバシーが守られるか不安」(5.0%)の順であった。

キャンパス別では、函館校で「開室時間など相談時間が限られる」(16.5%)が他校と比べて高かった。

※その他

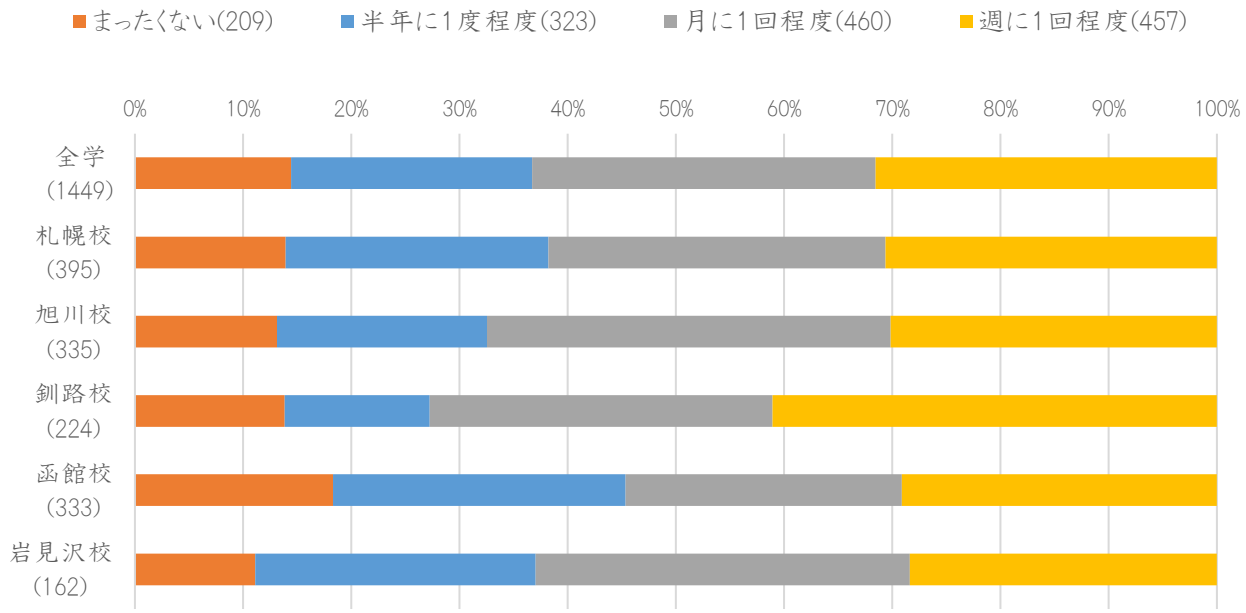
【札幌校】

・ 将来のこと
・ 相談体制について正しく理解していないため、回答できません。
・ 相談しようと思わない。
・ もう少し、利用できることや内容の周知があると今よりも使いやすくなると思う。
・ 思わないを選択したので間違って押したのですが選択解除できませんでした
・ 知らない
・ 相談できる場所があることをこのアンケートで初めて知ったためどのような内容かわからず判断ができない。

【旭川校】
・ 約束を守ってくれない（大学という組織としてすべきことを優先し、学生に寄り添った対応をしない）
【釧路校】
・ 大学の端っこにあるため行きにくい。
・ 相談をするハードルが高い。気軽に相談できない。
・ あることを知らなかったから。
・ 受けたことがないのでわからない
【函館校】
・ そもそもあまりそのような制度や体制があったことを知らないため
・ 使用したことがないので答えようがない。
・ カウンセラーの方が、ちゃんと話を聞いてくれていないと感じる。出身地や家族構成を何度も聞かれて嫌だった
・ 内向的である。
・ そもそもよく分かっていない。
・ 存在を知らなかった
・ メリットを感じない(相談する内容も無いが)
・ 治療へのアプローチが少ない
・ 何も解決しない
【岩見沢校】
・ そもそも飛び入りで相談していいものかわからない。予約などは必要ないのかわからない。
・ 人の目が気になってしまう
・ 利用した学生からの評判が軒並み悪い、相談しても何も解決しないらしいと専らの噂があるから

問36. あなたはメールや対面等を通じて，学生指導教員とどれくらいの頻度でやり取りをしますか。

区　分	全学 (1449)	札幌校 (395)	旭川校 (335)	釧路校 (224)	函館校 (333)	岩見沢校 (162)
まったくない(209)	14.4%	13.9%	13.1%	13.8%	18.3%	11.1%
半年に1度程度(323)	22.3%	24.3%	19.4%	13.4%	27.0%	25.9%
月に1回程度(460)	31.7%	31.1%	37.3%	31.7%	25.5%	34.6%
週に1回程度(457)	31.5%	30.6%	30.1%	41.1%	29.1%	28.4%



全学では、①「月に1回程度」(31.7%)、②「週に1回程度」(31.5%)、③「半年に1度程度」(22.3%)、④「まったくない」(14.4%)の順であり、約 63%が月に1回以上の頻度でやり取りをしている。
キャンパス別では、旭川校と釧路校が頻度の高い傾向があり、函館校が頻度の低い傾向があった。

問37. あなたは学生指導教員にどのような支援(サポート)などを期待していますか。

【札幌校】
・ 履修状況の確認
・ 履修のモデルなどをもっとしっかり教えて欲しかった。また、途中で指導教員がほぼ面識のなかった先生に変わってしまい連絡が取りにくい。
・ 大学生活でのあらゆる悩み
・ 履修登録科目の相談の継続、ゼミ内容の事前説明
・ 教員採用試験に向けた面接練習等
・ 教員になるために具体的にどのようなことをしていけばいいのか、授業について詳しくなど
・ 円滑な大学生活を送り卒業できるように情報を正確に伝えること。
・ 親身に相談にのってくれること
・ 今のところは特に必要ないです。
・ 将来のこと
・ 親身になって話を聞いてくれる
・ 現時点で不満、不安はありません。
・ 単位取得のためのアドバイス・サポート
・ 教採支援
・ 特にない。
・ 学生の気持ちに寄り添い、慮る支援。
・ 教育についての相談
・ 履修登録が正しくされているかなどの確認
・ 速やかな連絡
・ 大学生活を送るうえで役に立つ情報の発信
・ 心身のケア
・ 特にないです。
・ 教員採用試験までのアプローチ方法など
・ 個人的な悩みの解決や支援
・ 卒論のための情報提供日々の生活や授業についての会話
・ 卒業論文に関するご指導
・ 特にないです
・ 研究の支援
・ 将来についての面談
・ とても満足しているのでこれ以上期待することはない。
・ 普段の講義やゼミ等の助言
・ 卒業に向けた履修関連の具体的な相談。教員採用試験に向けた勉強・対策の方法。
・ 心理面
・ 特にないです。
・ 具体的なアドバイスをくれる支援
・ 履修登録時の授業に関するアドバイスなど
・ 面談や提出物の日程について、早めに連絡してほしい。
・ 適した指導
・ 単位選択の指導
・ 授業など大学生活において困った時に助けてくれること・教員採用試験に関する情報共有
・ 学生生活で困りごとが出てきた際に相談させてもらえること。
・ これまで担任の先生がいる環境にいたこともあるため、学生の生活指導のような支援があれば良いと感じる。
・ 特にない
・ 卒業論文など研究に関する相談や議論

・自身の卒業後の進路について等，個人的な相談について
・教員免許状について(どのようにしたら単位と教員免許状を効率よく取ることができるかなど)
・学習指導
・大学生活や進路選択で困った時のサポート
・レポートの文章などの書き方を指導して欲しい。課題では全く指導してくれないので、自分の文章が良いのか悪いのかよくわからない。
・学生の考えに寄り添った進路相談
・就職活動についての支援。
・進路およびそれの達成のための授業選択に関して相談にのるなどの支援。
・授業や単位についての不安解消のためのサポート
・分野での縦の交流の機会
・進路についての相談やアドバイス。
・履修科目や教員採用試験に向けた、疑問があるときのバックアップや情報提供
・特にない
・日常生活での不安や悩みなど、話を聞いてほしい。
・してない
・これ以上期待することはない。
・将来についての相談
・卒論研究
・熱心に話を聞いてくれること
・論文の支援、論文のテーマの提供、専門的事項の教授
・入学時の対応　・履修登録に関する支援　・その他専攻での問題の相談
・学生に寄り添うような支援
・履修登録の際に、より具体的なアドバイスが欲しい。
・特に入学時はわからないことばかりだったので大学の仕組みについて教えていただけることを期待していました。
・卒業論文のテーマを一緒に決めて欲しい。
・学業、将来のことでの不安解消
・進路の相談
・大学生活において、困ったことに対するアドバイスなど
・進路についてのサポート
・学生が分からないことや見落としていることを教えくれるようなサポートを期待しています。学生からたずねた場合だけでなく、学生が気づいていないであろう場合にも声をかけて支援してもらえたら良いなと思っています。
・学生生活や大学の単位を修得するために必要な知識を得るための支援など
・専攻内で他学年との関わりがほとんど無いため、指導教員の先生を通して学年が上がった後の話を聞けるとありがたい。
・履修登録の際に、講義選択で迷った時の相談
・連絡の取りやすさ
・授業の取り方などのサポート、より良い学校生活を送るためのサポート
・履修登録上のアドバイス
・学習や研究、日常生活の相談
・研究指導全般
・厚いサポート
・特にない
・特記事項なし
・授業での質問、相談等に柔軟に答えてくれる。
・進路相談
・自分の得たい資格を取得するために必要な講義、単位を考えてくれるサポート。
・履修登録や単位の取得状況の確認の補助。

・進路関係、日常の相談（限界が来る前に）
・特に期待はしていないです。
・履修に関する注意点の詳しい説明、質問に対しての対応
・選択科目の相談
・大学で初めて聞くような言葉（履修登録など）の説明を入学時してほしいです。
・わからないことがあったときにいつでも質問できること。
・自身の領域の専門的な知識の教授。
・実践力が身につくような指導
・分からない事を一緒に解決してくださるなど。
・していない
・自身の興味関心、好奇心を満たしてくれること
・学校生活のアドバイス
・何も求めていない
・学生とのコミュニケーション
・提出した課題に対してフィードバックが欲しい
・進路相談
・履修登録や単位に関わることについて親身になってくれる
・特にありません。
・教員になるうえでいま取り組んでいた方がいいものなどを教えてほしい。
・大学生活で困ったことがあったときにサポートしていただきたいです。
・特にない。
・授業を組むときの具体的アドバイス等
・特にない
・親身になって相談に乗ってくれるような支援を期待しています。
・概ね良い
・特にない
・授業等に関わらず、進路などについての相談ができることなど。
・その場限りでなく、先を見据えた継続的な支援
・親身になって学生の話を聞いてくれること。
・進路についてのアドバイス。
・卒論指導や教育実習、教採などの支援。
・学業、進路に関する助言。
・学生としての困りごとの相談を受け付けてもらいたい。
・進路指導や教員採用試験の対策についてサポートしてもらいたい
・心に寄り添う支援
・進路の相談。
・面接などの就職関係の指導、卒論指導
・いろんな視点からの指導
・専門的な知識を教えてくれること
・現状、とても満足しています。
・相談したことについてきちんと答えてくれるような支援。
・特にありません
・親身になって聞いてくれること
・就職支援
・時間割作成のサポート、教員になるための知識など
・親身になって話を聞いてくれる。
・社会人養成のための、筋の通った教育
・卒論など

・ 将来についての相談ができること。
・ 履修にあたる、暗黙のルールのようなものが存在するならば周知してほしい
・ 特に何も
・ 大学生活の不安を解消し、将来に役立つ支援
・ 卒業研究の支援
・ 特にないです。
・ 大学に来られなくなったときにサポートしてほしい
・ 将来に役立つようなサポート
・ やむを得ない事情で欠席した講義の穴埋め
・ 特になし
・ 将来のアドバイス
・ 学習や就職へのアドバイス
・ 特になし
・ 教員採用試験に向けた書類作成、面接練習などの基礎的なサポート。
・ 授業での学びや課題の取り組みへの支援を期待します。
・ 教員採用試験まで寄り添ったサポート
・ 授業内容の変更などの迅速な連絡
・ 学習の支援(専門分野の知識補助・卒業論文の指導など)、進路指導
・ 履修科目や進路、卒論のサポートなど
・ 現在の授業内容や提出物についての対応にとても満足している。
・ 特にない。
・ 特になし
・ 教員採用試験に向けた助言など
・ 大学生活における不安を解消してくれたり、複猿な手続きなどを援助してくれるようなこと。
・ 適度な距離感
・ 親身なサポート
・ 気軽に質問できる雰囲気
・ 大学卒業後の進路などについて
・ 進路で悩んだ時に相談相手になってくれること。
・ 特になし

【旭川校】
・ 日常の悩みを話せる相手になってほしい
・ 将来に向けてのサポート
・ 特に何も期待していない
・ 時間割、就職支援
・ このままで大丈夫です！
・ 困った時には相談に乗ってくれること。
・ 個別での面談
・ 卒業後の進路のアドバイスなど
・ 自身の学習状況にアドバイスを期待している。
・ 研究・論文の指導、技術向上の支援など
・ 特になし
・ 相談に乗ってくれること
・ より専門的な知識の学習ができるような講義
・ ゼミ活動、卒業論文の支援
・ 就職の支援。自己推薦文等の添削、面接練習。
・ 現在満足しているので特に変えてほしい、期待している点はありません。
・ 相談しやすい雰囲気づくり

・ 今何をすべきかのリマインド、個人面談
・ 進路や卒論について相談したい。
・ 将来のことに対する知識の提供
・ 特に期待していない。
・ 親しみやすく手厚いサポート
・ 教育現場に応用できそうなスキル
・ 悩みや疑問に答えられる
・ 進路相談
・ 学業面の幅広いサポート
・ 卒業研究での助言
・ プライベートも密に話したり、関わりを持ちたい。
・ 定期的な面談を通して、履修や進路等のアドバイスを伺う機会が欲しい。
・ もうちょっとゆっくり話してほしいです。
・ 特に期待していない。
・ 卒業までの過程で分からないことがあった際に気軽に相談できる存在であってほしい。
・ 将来、教師になった時に困らないような学校生活におけるポイントを多く知りたいので、その部分を少し多めにやってほしいです。
・ 授業や卒業論文のサポート、進路選択の支援
・ 普段の勉強
・ 学生が困ったときに助けてくれることを期待している
・ 研究の仕方について就職へのアドバイス等
・ 特にない
・ 教員になるためのアドバイス
・ 困ったときにサポートしてもらう
・ 特になし
・ 大学生の悩みや困りごとに耳を傾けてほしい。
・ 授業内容や履修に関する質問への解答
・ 今のままで満足している
・ 迷いや悩みに対して，ヒントを与えてくれること選択したことに対して，改善すべき点を指摘してくれること
・ 講義内容の質問への対応、専攻・分野内での人間関係の相談など
・ 今で満足しています
・ 特になし
・ 就職に関するサポート
・ ごく一般的な支援
・ 論文作成の際の指導や履修登録の内容について
・ 講義に関連する情報のいち早い共有
・ 卒業論文に関する指導や履修に関する指導
・ 自分の専門分野に関する指導や、それに伴う活動における悩み事の相談。
・ 進路についてや、卒業論文の手助け
・ 特になし
・ 定期的な面談、取得したい免許等の就職に関わる部分の把握
・ 課題への取り組み方の指導実際の教育現場の知識
・ 卒業論文の指導、授業参観の機会の提供、ボランティア活動の積極的な募集
・ 学生生活や課題・論文の書き方や勉強に関するサポート
・ アカデミックスキルの向上のための指導
・ 将来の全体的な見通しをしたうえで今すべきことのアドバイス
・ わからないところを教えてくれる。
・ 相談が必要だと感じた時に可及的速やかに応答してもらうこと。

・進路の支援
・教員採用試験の情報
・現状維持
・勉学への姿勢将来の進路の相談日常生活での関わり
・特にありません。
・学生の味方になって相談を聞いたり、助けになってもらえること
・既に十分な支援を頂いているので、特にありません。
・副免許などの履修や、ゼミ選択の相談。
・特にありません。今まで通りでいいと思います。
・卒業に向けて必要なことの確認など
・就職に役立つ学び
・学生の悩みに真摯に向き合てくれること
・一人一人に応じたサポート
・履修科目の相談に乗ってもらうことなど
・勉強の支援、進路の支援
・論文の不明点や今後についての相談等
・ありません。
・わからないことを解決してもらえる。
・具体的な学習における手立ての指導
・卒業研究の支援
・今のままで十分すぎるくらいです。
・コロナや経済的な不安から、精神的にも肉体的にも不安定な状態が続いている生徒が周囲に多いため、そのような部分への配慮をした支援を期待したい。
・卒論に関する助言
・自分のやりたいことを応援してくれる。
・自分が教員となった時に役に立つような支援
・将来に結びつく指導
・コミュニケーションをとる
・研究活動に関する助言と助力
・講義やゼミの活動に関しての相談
・親身な指導。
・特にない
・不安に思っているとこなどを解消するための相談
・卒論関係
・将来の相談や学業についてのサポート
・教採の相談
・特になし
・定期的な連絡
・いつでも相談できる体制
・教育実習に対するサポート
・親身なサポート
・専門的な知識の指導に加え、履修登録などの授業以外での指導を期待します。
・卒業論文や教育実習における指導やアドバイス
・特にありません。
・取得したい免許に沿うような履修すべき科目について。
・有益な情報を与えてくれること。的確な指示や支援。個性を生かしてくれること。
・ゼミでの専門的な内容の指導
・卒論研究における助言進路に関する相談履修登録といった大学のシステムについての詳細説明・相談

・ 考えや意見を理解しようとしてくれる、よりレベルアップできるような問いやアドバイスをくれる
・ 論文紹介や講義などの疑問点などを解消する支援
・ 特に何も期待してない。
・ 具体的にこれといったものは思い浮かばない。
・ 模擬授業後のリフレクションから得られる学び
・ 特にありません
・ 論文の書き方等についての支援を期待しています。
・ 学習面でのサポートや進路相談等
・ 論文の具体的な探し方を教えてくれること。
・ 悩み相談
・ 特にない
・ 実戦で役立つサポート
・ 学習における疑問点などに対するサポート
・ 研究などにおいての助言や提案、相談の受け入れなど
・ 進路について
・ 進路指導
・ 充実した支援
・ 学生の不安に寄り添う
・ 学習サポート
・ 授業や課題における不安点に対するアドバイスなど
・ 学習面生活面など何か困ったことを気軽に話せるような関係
・ 授業のわかりやすい解説
・ 出席をとる方法を統一してほしい
・ なし
・ 出席状況をどの授業でも開示してほしい。開示しない場合は、その理由が知りたい。
・ 聞いたことに応えて呉れれば満足です
・ 一人一人の気持ちに寄り添った助言、アドバイス
・ 基本的な学業の補助
・ 特に無し
・ エントリーシートなどの添削
・ 校外活動の案内をしてほしい
・ 困ったことなど話を聞いてほしい
・ 教育実習、就活時のサポート
・ 支援は今のままで良いが、話しかけやすい雰囲気であってほしい

【釧路校】
・ 自分の関心に応じた情報提供、精神面のサポート
・ 自身の疑問に対し適切な助言をしてくれること、指導教員自身の研究について共有してもらえること
・ 卒論についてのサポート
・ 学習面で困った時のサポート
・ 就職などの将来に関することや、卒業論文に取り組む際のサポート
・ 卒論等研究テーマについての指導など。
・ 卒論のサポート
・ 自分の研究の助言
・ 論文指導
・ 研究の支援、研究室の設備支援(インターネット)
・ 卒業論文指導、普段の生活について等の相談
・ 自分のやりたいことを応援し、参考になりそうな本などを紹介するなど研究を促すような支援。
・ ゼミの発表支援、教員採用試験への支援

・自分の学習研究、進路などについての助言
・あまり期待はしていません。
・現状困っていることはないので、特に期待することもない。
・このままで大丈夫です。
・成績や履修科目についてのアドバイス、実習への助言、個別の評価(面接)、学年間・研究室間の交流の場の設定など
・卒論や進路について話してもらえること。
・日常の疑問から将来のキャリアまで様々なこと
・卒業や就職等について
・特になし
・困ったときに相談に乗ってくれる
・卒論の資料集め
・将来の可能性の指導
・日常の話や釧路・社会のニュースなどを気軽にお話できたり、卒業論文や授業、フィールドのことなど専門的なことに相談に乗っていただきたい。現状大変満足しております。
・大学院進学
・教員採用試験について
・授業や研究で詰まったときや何を調べると良いか等の助言やサポート
・進路相談・論文執筆の支援
・専門教科だけでなく、教員採用試験などのような進路相談に対する対応を期待している。
・進路や学習面での指導
・丁寧
・就職について
・進路相談・卒業論文の作成指導
・卒業論文指導
・特になし
・レポートなどの添削
・現状満足している。
・細かな卒論指導
・いつでも気楽に何でも相談できること
・学生の研究や学習がはかどるようなサポート
・大学生として研究というものに対して向き合うための支援。
・特になし
・必要な単位が取れているかの確認
・研究についての相談
・特にない。
・研究内容の考査
・研究
・学生のことを下に見るような，人権侵害までいかずとも侮蔑的言動が多くある。
・もっと気軽に連絡を取りたい
・自分の研究内容についての助言等。
・研究内容についての助言
・進路関係の相談
・手厚い支援
・学習面での支援
・特になし
・すぐに話を聞いてくれること
・自分の研究したいことについてのアドバイス

・論文の書き方などの指導、授業関係の相談
・何か困ったことがあった際にそれについて一緒に考えたり、改善しようとしてくれること。
・精神面でのサポート
・既にたくさんサポートして頂いています。
・進路相談
・話を聞く。解決策を一緒に考える。
・自身の研究や将来に関わることに対する誠実な対応
・教採等の対策や卒論についての指導など
・卒論指導、教師になるための知識
・論文完成に向けた指導と定期的な予定連絡
・専門知識の習得
・今のままで良いと思います
・専門的な指導
・特にない
・指導教員のサインが必要な時に大学にいる時間にアポイントメントを取ったのにも関わらず家に帰らないで学生にサインをしてくれること。
・学校生活、ゼミの相談
・もっと個人を尊重してほしい。
・教育系の情報や卒論などにつての情報をもう少し共有してほしい。
・卒論に関すること。
・論文などの作成時の助言
・卒論、進路のサポート
・課題の助言
・将来の進路についてのサポート
・特に体育関係の学習上のサポート
・相談を聞いていただきたい。教育についてのお話をする相手になっていただきたい。
・将来などの就活支援。履修登録や単位認定などの相談。
・論文作成における助言
・困ったときにいー番相談しやすい教員でいてほしい。
・レポートや論文の指導
・教採対策の支援
・相談に乗ってもらう
・特になし
・将来のことや大学生活でのことで相談に乗ってくれるとありがたいとは思うが、叶わないと思っている。
・卒業論文に向けての研究のサポートや、進路の支援
・卒業論文作成における適切な助言
・ゼミ活動での研究相談、進路、履修相談
・わからないことを教えてくれる。
・特になし
・レジュメの指導。教採に向けての指導。
・自分の研究等に関係ある情報の共有。
・メンタル面のサポート
・研究の支援
・接しやすい環境づくり、大学においての居場所づくり
・十分支援してもらっています。
・学習、論文執筆等の補助
・専門的な学術的指導
・あらゆる場面での指導

・学生の声を聞いてほしい
・気軽に相談できることいろいろな情報を教えてくれること
・課題などのアドバイス
・特になし。
・単位につながる支援
・学校に関わる質問に答えてもらう。
・責任のある支援
・専門科目の話をしたい卒論のアドバイスをいただきたい
・困ったときに快く相談に乗ってくれること
・特にない
・困っていることがあった際に相談できる環境があること
・教員とあまり関わる機会がないので、丁寧で手厚い学生に寄り添ったサポート
・大学生活の相談
・特にありません。
・国語科の知識はもちろん、その他幅広い教員として養うべき資質を学ばせていただきたいと考えています。
・就職の際に有利な情報などを教えてほしい。

【函館校】
・指示が具体的であれば良いです。
・学業に対する支援
・成績管理、助言
・自分のしたいことと授業などのカリキュラムを照らし合わせ、調整のアドバイスがほしい。
・特にありません。
・不安やわからないことの相談
・障害があることを先生方に周知すること
・進路についての相談
・質問に気軽に答えてくれる
・満足しているため特にない
・困ったときに相談できること
・今のままで満足
・現状で満足しているので、変わらずに学生に親身になって相談やお話を聴いてもらいたい。
・ゼミに関する情報を増やしてほしいという支援。
・卒業研究に関する支援、フィールドワークに関する支援
・進路についての相談
・個別で、履修に関する相談や将来に対する相談が寄りしやすい体制
・将来の就職相談
・的確なアドバイス
・いつもご丁寧に対応してくださるので、今のサポート体制で満足しています。
・大学での学びのサポートや将来に関するサポートをしていただきたいです。
・卒論指導
・特にない
・卒論の添削・指導
・適度なサポート。
・論文や研究などの学業の相談事
・特にない
・社会知識
・卒論指導、メンタルケア
・相談のしやすさ
・授業の相談や生活面での不安を相談できるような時間をとってほしい

・ 卒業論文の内容になりそうな興味深い話を聞かせてもらいたい。また、進路を考える上での相談(特に教員以外の就活について)に乗ってもらいたい。
・ 卒業後の進路の指導。
・ 大学の仕組みや制度についての支援(サポート)を期待している。
・ 履修登録やゼミ決め、卒業論文など大学に入ってから新しく経験することについて色々教えて欲しいです。
・ 業務的ではなく親身的な対応
・ 社会人として社会にでるときに持っておいた方がよい視点について
・ 親身なサポート
・ 卒業要件の確認
・ 不安がある時に相談できること。
・ 授業や課題に対しての不安を解決してくれること。
・ 研究の指導
・ 特になし
・ 進路へのアドバイス。
・ 学業、日常生活等の個人的な問題に対する支援。
・ 聞いたことに対し、親身になって支援してくれること
・ 近況報告など細かなやりとり
・ 現役卒業のサポート
・ 進路指導
・ 教師になるという夢の手助け
・ 地域プロジェクトをより活発に
・ 勉強面はもちろん、精神面のカバー(相談に乗ってくれる)など
・ よくわからない
・ 特になし
・ 今のままで大丈夫です。
・ 就職について
・ 個別の相談に対応してくれる、履修登録についてアドバイスをくれる
・ 論文指導など
・ 就職活動についての情報の共有や面接練習などの充実
・ より親密なコミュニケーションなどを通した、学習や進路に関する相談
・ 質問に答えてくれる
・ 研究の相談
・ 履修登録をしっかり確認していただけるかどうか。
・ 進路や講義履修に関する相談の充実。
・ ゼミ選択、就活
・ 特にありません。
・ 分からないことがあった時や困ったときにアドバイスをもらえる。
・ 細やかな卒論指導
・ 充実した卒論指導と時には心理的サポートもお願いしたいと思う
・ 自分の将来の希望を尊重してくれるようなサポート。
・ 十分満足しているため、特にない。
・ 特に無い
・ 卒業論文のサポート
・ 学生が将来なりたい職業に必要な授業を提示すること
・ 勉学の助言・悩みの相談
・ 免許取得に必要な情報を教えてくれること。
・ 特になし
・ 学生に寄り添った支援。

・ 卒業論文への取組の強化
・ 指導教員全体に関して・ 卒業論文の執筆に向けたサポート・ 各教員の分野に関して理解を深める授業(ゼミナール)・議論
・ 留学などの相談に乗ってもらうこと
・ 期待していない
・ 特になし
・ 授業の取り方
・ 特になし
・ 現在もサポートをしていただいているが、履修についての相談をしていただけたのでどの指導教員も大学生活でのサポートはしていただきたいと感じる
・ 進路の指導
・ 就活対策、単位
・ 大学生活や進路についての相談を聞いてくれたり、アドバイスをしていただくなど。
・ 成績相談
・ 進路の相談
・ 授業や卒論指導、就活におけるアドバイスその他にも個人的な相談ごとについても話せる関係でありたい
・ 目標までの道筋を示唆してほしい。
・ 卒論執筆のアドバイス
・ ない
・ 卒業研究についての支援
・ 学内施設(相談室や保健管理センターなどの活用法の指導)
・ 質問への正確な回答と早さ
・ 現状のままで満足である
・ 学業上で困ったときの相談。
・ 悩み事やわからないことの解決法をともに考えてもらうこと。
・ 進路選択や学業上の悩みを気軽に相談できること。
・ 学校生活において困ったことがあった際に相談に乗っていただきたいと思っています。
・ 特にありません。
・ 将来(就職)や学業、その他生活に関わる相談にのってくれること。
・ 大学での生活や将来のことについて相談してくれること。
・ 沢山進路や卒論等において指導していただいて感謝しています。
・ 特にないです。
・ 学生生活を充実させるにはどうしたら良いかの解。
・ 自分の思いや状況に寄り添った支援。
・ 卒業することができるような最低限のサポート
・ 卒論指導
・ 学校関係の情報提供
・ 卒業論文の指導
・ どんなに小さなことでも報告・連絡・相談がしやすい雰囲気づくり
・ 特にない
・ 履修登録の確認
・ 卒業まで導く
・ 卒論指導、採用試験についての相談
・ 卒業研究の指導、進路指導
・ 論文やレポートの書き方指導・研究者としての在り方の基本的な部分の指導
・ 今のままで問題はない
・ きちんと単位を取得できるように助言をしてほしい。
・ 簡単でいいから精神面のサポート

・丁寧な指導
・学内のサポート
・各種相談に親身になって対応してくれる
・授業計画を練ってくれる
・進路についての相談
・研究についてのサポート
・とくにない
・将来のことについてや勉強の相談
・自分の進路に役立つ教科を知りたい
・自分が抱えている悩みを打ち明けやすくなるようなサポート。
・教員採用試験対策や就職指導
・履修の際のポイントや課外活動に関するお知らせ
・精神面のサポート、研究等に関する指導
・進学に対する援助
・困ったときの対応
・現時点で満足しているので今は特にはない。
・レポートの添削
・特にありません
・大学生活におけるアドバイス。特に授業の履修について。
・なし
・卒論
・ゼミや卒業研究に関する情報提供
【岩見沢校】
・わからない
・わかりやすく情報を伝えること
・就職の相談。卒論指導。
・課題の出し方を統一して欲しい。
・公平なサポート
・自分の不備等を指摘してくれること進路等の相談に乗ってくれること
・わからないことを教えてくれること
・特になし
・授業に関するアドバイス等、取り忘れている講義がないか、取っておいた方が良い講義は何かなど
・授業中の指導や授業以外の相談など
・社会人になった時に必要な教養や一般常識の指導、課題についての明確な指示や参考資料の提示。
・大学の設備や履修登録など、分からないことがあったら教えてくれる
・わからないことについて相談に乗ってくれる
・講義履修表や重要書類の提出時での質問相談の対応
・わからないことに対する具体的な返答。
・就職へのアドバス
・期待していない
・活動や可能性を制限せず、高みを目指せる指導をしてほしい。
・満足しています。
・不自由がなければ特別して欲しいことはない。
・特になし
・履修登録や学校生活のサポート。
・専門的な指導や進路に対する助言。
・就活の相談
・学制に親身に寄り添った支援。

・素早い連絡
・メールの返信がされず対面で会いに行くことが難しかったのでメールにも返信して欲しい
・学生の意見や考えにもっと耳を傾けてほしい。
・教員の経験を基に、私たちが将来役に立つ知識の伝授。学生生活の手助け
・実技の技術面でのアドバイス。
・真摯な対応。将来(就活、進学など)のアドバイス。
・実技レッスンを通して沢山のご助言をいただきたいです
・提出する書類の相談、署名など
・一人の大人として相談できること
・専門的な知識の教授
・特にありません。
・わからないことに対してわかるまで教えてくれること。
・就活や課外活動のアドバイス等
・全く期待していない
・お互いに十分な時間がとれ、個人的な相談ができること
・自分が聞きたいことにしっかりと答えてくれること。
・学校内のわからないことに答えてもらいたい。特に一年次。
・丁寧で早めの対応
・進路の詳細の提示
・現状で満足しています
・とても分かりやすく説明してくれることや何でも相談に乗ってくれる学生指導教員。
・大学生活においての悩みの相談に乗ってほしい
・特になし
・今まで通りで満足しています。
・メール等で頻繁に連絡を取り、不安を解消してほしい。
・学業に関しての質問を通して理解を深める、卒業後の進路についてのアドバイス
・多くの提案や実習
・授業や制作に関するアドバイス
・自分の知らない職種や業界について教えてほしい。生徒の視野を広げられるようなサポート。
・就職活動の支援
・期待しています。1年生で右も左も分からない状態だったので、大学での便利なシステムなどがあれば、教えていただければ嬉しいなと思います。
・ある程度近しい距離感でのサポート
・関わりが薄いので特になし
・美術・デザインコースのデザイン分野では専属の担当教員が居ないため、そういう部分では早急に環境を整えるべきだ。
・質問に対し、親身になって一緒に解決してほしい
・特になし
・特にない
・私のためになること
・今受けているサポートで、満足しています
・進路相談等
・なし
・将来の相談
・就活の面でのサポート
・わからないことがあった時に質問に答えてもらいたい。
・インターンや就職関係の紹介
・技術の向上

問38. あなたは学生指導教員の支援(サポート)等に満足していますか。満足な点や不満な点をできるだけ記載してください。

【札幌校】

- 自分の研究室の教員ではないため、事務連絡しか行わないのでよくわからない
- 履修科目や、将来について考えることができる
- 満足している。履修登録に際して必要な署名を専攻の人たちみんなに一斉に行ってくれるのはありがたい。また、履修登録のたびに取得の希望をする教員免許に応じた科目の案内を行ってくれるのでとても助かっている。
- 卒論の研究が手厚い点に満足
- 満足しています。すごくラインなどで生徒を気にかけてくれます。
- 聞いたことにはすべて納得のいく回答を得られているので現状は不満はない。
- 満足している
- 今のところは困っていないので満足しています。
- あまり連絡を取っていないのでわからない
- 親身になって話を聞いてくれるので、満足している
- 情報伝達ツールが充実しており、LCUの他にもアプリケーションを利用している点に満足しています。
- 困ったときに質問に回答していただいている点に満足している。
- 質問をしても全く答えてくれない、あまり学生に寄り添っていない方がいる。専門的な内容を分かりやすく教えてくれることには満足している。
- 特にこれと言ったサポートをされた思い出がないのでわからないです
- いつもすぐに連絡をくれるので満足しています。
- 満足していません。ほとんど放置されている現状です。
- 満足しています。
- とても手厚く指導していただいているため、満足しています。
- 個人面談などの機会を設けてくれる
- 授業において不満に思うことがあったとき、とても親身になって話を聞いてくださり、解決に向けて動いてくださいます。
- メールに気づかなかったとき、もう一度メールを送って気づかせようとしてくれたので満足してます。
- 満足　親身になって相談にのってくださる点　不満　名前と顔が一致していない点
- 私たちが研究でつまずいたり、未熟なところを直してくれたり指摘してくれるので、満足している。
- とても親身になって相談に乗ってくれる
- 満足している
- とても満足している。
- 質問等に対して詳しく返答してくれる
- 履修等に関して知識が薄く、学生支援課に聞くことになることが多い点が不満な点。ただ、相談に対して1つ1つ真剣に取り合ってくれるのは満足している点。
- 私は特別支援教育専攻ですが、大学の先生方とは思えないほどの手厚い支援(サポート)を受けている学生が大勢います。多種多様な学生が在籍している中で、今までの経験にとらわれない臨機応変な対応が一部学生の間で評判になっています。
- 親身になって話を聞いてくれる点
- 支援を受ける機会がないためわからない
- メールだけでなくTeamsでも連絡してくださり、とてもありがたく、満足している。
- ゼミの先生は、進路について親身に相談にのってくださったり、たくさんのご助言をくださったり、いろいろな支援をしてくださいました。
- 個人的に納得のいく指導、支援をいただいているので満足
- 卒業に必要な単位が計画されているか、4年分の単位選択を見てくれたのがとても有難いと思った。
- 現状で満足している。卒業論文の指導も分かりやすく、困ったことも相談すれば的確に答えてもらえる。
- 日時の管理がきっちりしている点が、満足である。

・まだ関わる機会があまりないので分からない。
・ゼミの活動がとても活発であり学生個人個人の興味関心を尊重できる形式になっているので非常に満足しています。何か相談事があった際もメール等ですぐに対応していただいています。
・色々相談に乗ってもらえるので満足しています
・学生の要望にとても丁寧に答えていただいているため，非常に満足しております。不満な点は特にありません。
・やや満足です。
・もう少し教員採用ばかりではなく、就職にもいろいろな道があることを紹介して欲しいと思った。
・提出物や課題について連絡を確実にいただけているので満足している。
・親身に話を聞いてくださり、学生課にかけあうなど丁寧に支援をしてくださるので満足している。
・親身になっていただけるのはわかるが、学生指導教員と関わる機会が少ない。
・Slackで簡単にコンタクトがとれることが良いと思う。
・質問をした際、迅速に返答をしてくださる。
・している
・不安なことなどを真剣に聞いてくださって、安心感があります。
・講演会や教員の専門にかかわる情報を流してくるぐらいなので満足も不満もない
・専門性に長けた指導をしていただけるため満足している。
・特にありません。
・質問したことについて丁寧に返答してくださるので満足しています。
・満足している･指導が丁寧　･学生のことを考えてくれている　･話をしっかり聞いてくれる･問題解決のために一緒に学生支援課に行ってくれる
・いつも丁寧に学校からの情報を伝えてくださる点
・履修登録の際に、より具体的なアドバイスがもらえると、より満足できる。
・満足しています。授業について困ったことがあればとても親身になって詳しく説明してくださいます。
・進路のことや授業のことなど相談にのってもらえるので、満足しています。
・気軽に連絡が取れるので満足している
・満足している。非常に丁寧に対応していただいている。
・あまり聞きに行った事がないので不明
・親身になって一緒に考えてくださっているので助かっています。
・履修登録の際など特に丁寧に説明と確認をしていただけて、とても満足しています。学生のことを考えて、学生のためにと動いてくださっていること、また、それがはっきりと先生の態度にて表現されているのでとてもありがたく、快いです。
・大学での勉学についての支援だけでなく、学生生活での相談にも乗っていただきとても感謝しています。
・すごく細かに気を配ってくださっており、とても満足している。
・丁寧に対応してくださる。
・いつも親身になって聞いてくれるところや、私たちを常に気にかけてくださっているところにとても満足している。
・困った時に連絡を取るとすぐに返答が来るので非常に助かっている。不満な点はない。
・連絡が簡潔でわかりやすい。
・時間を取ってもらうことが難しい
・個人ではないが分野を通して満足している
・親身にアドバイスをしてくださり大変助かっています。しいて言うなら時間にルーズなところは少し困ります。
・特にない
・満足している
・良い点→いつも寄り添ってくれる。指導が個別最適。こちらが勉強しようと思うような雰囲気。
・〇メールの返信が早くて良い。
・ありがたいと思っている
・Q37のサポートをしてくださったため、とてもありがたかったです。
・履修登録など定期的に気にかけてくださる点で満足しています。

・ ゼミの際、色々な情報を共有してくれたり、対面・非対面の形態を状況に応じて選択させてくれたりするのでおおむね満足。
・ 特にありません。
・ 履修に関して分からないことがあってメールを通じて質問したときにすぐに返信が帰ってきて解決することが出来た点で満足している。
・ 私が入学したとき手厚く大学について教えてくださいました。大変助かっています。
・ 質問などに対して親身になって答えてくれたり、メールの返信をすぐにしてくれたりするため、とても満足している。
・ 巡検の機会が多く、満足しています。
・ 卒業研究のことについてゼミを行っているが、それ以外のことに関してもゼミを開催してほしい
・ 満足…対応が丁寧不満…授業に遅れてくる
・ 特になし
・ はい
・ 特に不満はない
・ とても親身になってサポートしてくださり、感謝している
・ どうコミュニケーションとればいいかわからない
・ 一生懸命課題をやってもそれが良かったのか悪かったのかがわからない講義があるのが不満です。次の講義の最初で少し課題について話したり、受け取ったらスタンプを押したり(BAND等の場合)、「受け取りました」の一言でも頂けるととても嬉しいです。また、対面の講義の課題は対面で行えて、かつ、講義時間内に終わるものにしてほしいです。
・ こまめな連絡がありとても助かっている
・ 現在の指導教員が上記の期待に応えてくださりとても満足しています
・ 満足しています。
・ あまり先生と接する機会がないので交流ができない
・ 卒業のために必要な単位の話などを聞くことで、授業の取り方を考えることができ助かっています。あまり連絡自体を取ることが少ないので、他にはあまり思いつかないです。
・ 情報を適切に与えてくれる点に満足している。
・ 質問したことに具体的かつ丁寧に答えてくれるので満足している
・ とくに関わりがない
・ 不安なことがあったときにたくさん調べてくださって、安心させてくれる言葉もくれたことでとても満足しています。
・ 概ね良い
・ 連絡があればすぐに連絡をしてくれる点に満足している。
・ メールや対面等で、授業や実習関係のことで相談したいことがあった時に対応して下さるところに満足している。
・ 非常に満足している。学業のことだけでなく、あらゆる生活面について気にかけてくれている(特に道外出身の一人暮らしなのでありがたい)
・ 学生指導教員はどんな時も優しく、学生の立場を第一に考慮してくださるため大変満足しています。
・ 毎週講義で顔を合わせるほかいつでも連絡がとれる状況にあるため満足している。
・ 卒論指導に親身なため大変満足。
・ 不満はない。
・ 連絡もすぐに返事をくれたり丁寧なサポートをしていただいていて満足しています
・ 心に寄り添う支援
・ 親身になって話を聞いてくれる。必要なときには他の教員にも連絡をしてくれる。点が満足している。
・ 困ったことがあったら話しやすい雰囲気がある
・ 無し
・ 満足している。数学という専門科目において、受験勉強としての向き合い方しか知らなかった私に、学問としての向き合い方を教えてくださった点。
・ 専門分野に強い情熱を持ち、どんな相談にも快く応じてもらえる点。自分の可能性を一緒に見つけていこうとしてくれる点。
・ 満足はしているが、具体的な支援の内容は思いつかない。
・ 特にありません

・忙しいのは理解しているつもりであるが、卒論の添削が少々遅いこと
・卒論研究
・メール対応してくださることが満足している
・優しい方で、きちんと話を聞いて解決策等を提案してくれるので満足しています。
・満足な点：よく気にかけてくれていること不満な点：特になし
・距離感が適切
・している。
・満足している
・特にない
・一人一人に向き合っていただけている点が満足な点です。
・すぐに対応してくれるので十分満足している
・どちらでもないです。
・ゼミについて何もわからず，見通しが立てられないので，ゼミについて知りたい。
・質問をしやすい
・満足している。まめに気に掛けてくだっている。
・丁寧な対応で満足している
・専門教科以外での支援といえば履修登録の確認くらいであるため、特に不満な点はない。
・不満はないが、特別満足している点も挙げるほどない
・まだ進路についての具体的な話は出ていないので、何とも言えない。
・積極的にやり取りをしてくれているため、話しやすく、満足している。
・たまに反応がないことが困る。
・そもそも名前と顔が一致していない。教員として本末転倒では。
・個別の理解を深め、自分の目指す将来について真摯に向き合ってくださる点について、満足している。
・分からないことや要望などをメールで連絡していますが、時々教員から返信していただけないことがあるので、改善してほしいです。
・あまり利用したことがないためわかりません。
・満足している
・研究の手厚いサポートがあるため満足している。
・メール等への返信も早く、的確なサポートをしてくれていると思う。
・重要なことは事前に伝えてもらい、直前にもう一度伝えてくれたり、不明な点はすぐに確認してくれるなど、満足がいっている。
・わからない。
・特になし
・満足な点は学生の話に真摯に向き合ってくれる点不満な点はたまに機嫌が悪く、態度が変わる点
・満足している。
・適度な距離感
・している。
・特にありません
・特にありません。
・大変満足しています。
・特になし

【旭川校】

・要望があれば可能な限り時間を合わせて対応してくれるので満足している。
・今後の動きの説明などがあり満足している。
・満足しています。面談も回数が多く丁寧で、指導も行き届いていると感じます。大橋先生ありがとうございます。
・支援をしてもらっている実感がないのでよくわからない
・気軽に話しかけてくれる点に、満足しています。
・最高です！

・ あまりやりとりをする機会がないですが、不満な点はありません。
・ 自主性を重要視している。
・ どの講義を取るか、これは必要ないのかを一緒に考えてくださる点に満足しています。
・ オフィスアワーが設けられていても交流しづらいので、ゼミ活動の後などにゼミ全体で交流する時間を設けて欲しい。
・ 研究の相談に乗ってくださったり、技術的な支援をしてくださっているため満足しています。
・ 頑張りを認めてくれたり、教育現場でのお話も聞かせてくれるので満足している。
・ 履修科目のサインは必要なのか？
・ 研究室に言ったら、自分の仕事をやめ、相談に乗ってくれること
・ あまり満足していない。講義の際に使用するスライドを配布すれば予習が簡単になってもっと講義内容が理解できるようになると思う。
・ 親身になって寄り添ってくれている、信頼関係が構築できている。
・ まだわからない。少し適当かも…。
・ 履修や免許取得の説明を詳しくしていただける点に満足しています。
・ 不満な点はありません。
・ 質問への適切な回答に満足している
・ 指導教員の部屋に入りにくい（緊張する）
・ 最近の学校という組織の現状をおしえてくれる
・ 満足しています。
・ 何か大事な連絡があるときには、必ず連絡をしてくださったり、体調や今の状況を確認してくださったりと、親身になってくださり、とても温かく手厚い支援をしていただき、とても満足しています。
・ 授業やゼミの時間で、教育現場にリンクした知識を話してくれるため満足している。
・ 進路や学生時間割の相談等に満足している。
・ 何もわからない状態からスタートしている私たち1年生を、社会に出て通用するレベルまで鍛えようという意思が感じられ、とても満足しているし、感謝している。
・ 毎日授業後など教員の仕事の合間縫って相談できる時間を作ってもらっている点
・ 関わりがない。
・ もう少しゆっくり話してほしいです。
・ 現時点では満足している。
・ あまり具体的な支援をいただいた記憶がありませんが、不満ではありません。
・ とても満足しています。困った事や聞きたいことを丁寧に教えてくださいます。
・ 現時点で支援を受けたい場面がない
・ いつも優しく対応していただき、実績やレポートなどをたくさん褒めて頂いていて自己肯定感を高めることができ、次の課題へ取り組む意欲がわきます。
・ 授業によって忙しさが違うところ
・ 満足はしているが、どの点だといわれるとよくわからない
・ 親切に相談に乗ってくれる個人的なことの話や学校のことなどとても話しやすい話しやすいので相談しに行きやすい
・ 満足はしていないが特に不満もない
・ 今後関わる機会が増えると思う。
・ 頻繁に連絡事項を送ってくれる
・ 過干渉でもなく放任でもないので満足している。
・ している
・ レスポンスが早い。
・ サポートをほとんど利用したことがないため、回答できない。
・ メールでわからないことを質問したら教えてくださるので満足している。
・ 様々な点で体調面を考慮してくれる
・ 疑問に思ったことやわからないことは何でも相談できるため，満足している。
・ 満足している。質問への対応が丁寧でわかりやすい。不満な点は特にない。
・ 私のやりたいことに積極的に協力してくださっているため満足しています

・ 思い浮かばない
・ 悩みや相談に乗ってもらえる授業内容でわからなかったところが聞きにくい
・ できるだけ干渉せず、でも必要なサポートを行なってくださる点
・ 履修登録の際に登録内容が合っているのかを一緒に見てくれるため、満足している。
・ 連絡するフォーマットを統一、とは言わないまでも、ある程度絞るようにしてほしい
・ すべてにおいて満足している。
・ 比較的ゼミ活動及びその運営に関して相談に乗っていただき、親身になっていただいている。不満な点は特にない。このまま卒業までお世話になりたい。
・ 特になし
・ 半年に1度面談をしていただき、生活の状況についても細かく把握してもらえています。同級生の中には、面談の時にバイトのやり過ぎ等、時間に余裕のない状況を心配、注意してもらっている子もいて、過去の先輩方と比較しながら指示をいただくことで学業の向上へ繋がっていると思います。
・ 満足している
・ 親しみを持って接してくださる
・ 満足している。学生一人一人の成績や生活などにも目を向けたサポートをしてくれている。悩み相談などもしやすい。また、ボランティア活動の募集なども学生指導教員から情報が流れてくる。
・ 履修登録とかのときおすすめの講義とか取らないと苦労するとか必修もしくは選択だけど取らなくてもいいのとか教えて欲しいです。未だに課題やレポートの書き方が合っているのか分からないです。
・ とても満足しています
・ 多くの身になることを企画してくださる点で満足している
・ 受けたことがないので仕組みすら分かりません。
・ 連絡事項や相談がある際に個人的に連絡をとりやすいため、満足している。
・ 特になし
・ 特になし
・ なし
・ どちらでもない。
・ 満足しています。
・ 卒論指導、各書類の添削など、学生のために時間を割いてもらえるのはとても満足はしているが、機嫌によって態度が異なっていたり、男女差別が激しいときが多々ある。
・ 卒業論文作成を見据えた課題の提示や開催される研究会の紹介など様々なサポートに満足しています。
・ 履修で分からないところなど相談できやすいのでら満足している。
・ 授業連絡をしっかりしてくれるので、満足しています。
・ 説明がわかりやすく満足している。
・ 悩みなどに対して具体的なアドバイスをくださるため、満足している。
・ とくにない
・ 精神的に苦痛なゼミ室の環境の理解が得られない
・ 満足している。
・ 満足している。困ったことがないか聞いてくれたり、質問に答えたりしてくれている。
・ 相談には応じて頂いてるが、指導教員の大学在日数が少ないのが難点
・ あまり関わらないため、不満はありませんが、満足もしておりません。
・ あまり支援を受けたことがないのでわからない。
・ 今まで相談する機会が無かっただけであるため、支援には不満は無い
・ 満足な点は、ゼミ活動の支援が手厚いこと不満な点は、実習等の書類や活動に理解が不十分なこと
・ とても満足しています。
・ 自分のしたいこと(読書や興味のある分野の自習など)があるが、研究室でやらなければならないことが多く、思うように時間を使うことが出来ない。自分のセルフマネジメントを身につかせる機会だとも思うが、常に何かに追われていて長期休みでさえ気が休まらない。
・ 相談しやすい環境にある

・ 満足している。
・ 自分の知らないことをしっかり教えてくれる点に満足しています
・ 関りが多く、満足している。
・ まだあまり支援を受けたことがないのでわからない。
・ ゼミに関しての相談などメールでも対応していただいているので満足しています。
・ 満足な点は、丁寧であること、時間に厳しくないところ。不満な点は、課題の出し方などが教科によりバラバラで、LCUの課題の項目で出す人と、資料の中に課題のURLを貼る人など、分かりずらいこと。
・ 特にない
・ 手違いなどで私に直接来ないメッセージを届けてくれたりすること。
・ より高度な知識を与えてくれる点に満足している
・ 親身に相談に乗ってくれるため、満足している。
・ 質問したことにしっかり答えてくれるので満足している
・ 全く関わりがないのでふあんになる
・ 質問に答えて下さったり、必要な支援を行ってくださり満足しています。
・ いる日時がわからないたまに話が通じない
・ 特にありません
・ 履修や卒論などの際に確認する機会を毎回設定してもらえたメールなどで連絡がすぐに取れる
・ 満足している
・ 具体的に支援されたことがあまりないので、満足さも不満さもあまり感じたことがありません。
・ あまり関わる機会が無いため、もう少し関わりたい。
・ 特にありません。
・ 特に思いつかない。
・ 本での事例を基に実際の事例と結びつけてポイントや方法を指導してくださる点に満足している。
・ アプリケーションを通して大学に関するお知らせを配信していただいてる点や、アプリケーションを使うことによってすぐにメッセージのやり取りができる環境が用意されている点。
・ ひどすぎる(好きな学生と嫌いな学生がいて指導に差がある、言葉遣いがわるい、人間として問題がある、教員が他の教員や学生の悪口を言う)
・ 先生と連絡を取り合っていること自体が満足。その中でも論文紹介や研究のための活動日程の調整などもできるため満足。
・ している。
・ どちらともいえない
・ 模擬授業後のリフレクションから新たな学びを得られ、話しやすいので満足している。
・ 特にありません。
・ LINEを利用して指導教員と連絡を取れる点はメールよりも簡単に連絡ができるため満足している。ゼミでは、論文をスライドにまとめて紹介することは行っているが、論文の書き方等についての指導は殆ど無かったことは少し不満に思う点です。
・ 相談をする時、親身になって解決策を考えてくれる点に満足している。
・ オンライン対応だったため気軽に質問しに行けなかったが、教授の都合上仕方なかったと思っている。
・ 具体的な指導をしてくれる。
・ 特にない
・ 満足している
・ 不満なところはない
・ 支援が特にないためなし。
・ 話を親身になって聞いてくれる。
・ 相談すれば親身に乗ってくれるため、満足している。
・ おおむね満足しています
・ 分からなくてもさらには聞きづらい時がある

・ 自分が担当していない授業でも相談したいといえば聞いてくれる、すぐに返信してくれるという点においてとても満足しています。不満点はありません。
・ 面談を行ってくださったこと
・ わからなかったところはわかりやすく解説していただいているため満足している
・ いつも研究室の長時間利用を快く許可していただいているのでとても満足しています。
・ 満足している
・ なし
・ 満足している。
・ 満足しています
・ 返信をほぼ必ずくれる所。
・ 特に特筆すべき点はない
・ 親身に聞いてくれて満足しています。
・ 特にない
・ 指導教官が来年度変わるので、期待することを書く。それは、学生の意見に耳を傾けることだ。

【釧路校】
・ 満足はしていないが、自分がこうしてほしいということも特に思い浮かばない。
・ 研究活動に関連のあるイベントの情報を発信していただけること
・ 満足している
・ 提出物の期限や講義内容でわからないところ、研究室活動のことなどについてわからないときにアドバイスやサポートウィしてくれたり、一緒に行動したりしてくれるため満足している。
・ おおむね満足している。
・ 満足している。論文の書き方など、丁寧な指導にとても感謝している。
・ 的確なアドバイスを頂ける点。
・ 自分の研究を批判的な目でも見ていただけているので方向性が良い方向に行くこと。
・ 特になにも求めていないので満足している。
・ 満足です。
・ おおむね満足している。
・ 本を紹介してくださって非常に助かった。ゼミではレクリエーションなど上級生と交流できる機会を提供してくださるため、話すきっかけができた。
・ 満足しているが、年数的に先生は教員採用試験対策はあまりしたことないので、不安。
・ 話しやすい
・ 疑問や質問に答えてくれるので満足です。
・ 学生指導教員には、基本的にゼミでお世話になっているので、現状の支援に満足しています。
・ 満足している。連絡すると返信が来るから。
・ ゼミのことやコロナのこと、教採のことなど、様々なことに対して丁寧に学生の相談に乗ってくれる。ただ、大学の仕事や講義、附属学校での仕事があるため、なかなか会う機会がないし、学生も遠慮してしまう。
・ 満足しています。
・ とても親身になってくれる
・ 親身に寄り添って話を聞いてくれるため満足している
・ 特になし
・ 親身になって話を聞いてくれる
・ 優しくて話しかけやすい
・ 相談は親身に聞いてくれる点
・ Q37.で記入したとおりです。日常的なことから専門的なことまでお話していただいており、週に一度必ず集まる機会を作ってくださるので、自分からお話にいけない身としては大変ありがたく感じております。
・ 何とも言えない。本当に将来のことを考えてくれているか不安である。
・ 親身になって話しかけてくれる点、相談しやすい
・ 話しやすい点が満足している。学内にいない時間が多くいつでも相談することができない点が不満である。

・忙しそうなので話しかけにくいところ。不安を解消してくれるところ。
・自分の個性や意向に合わせて指導してくださるので満足しています。また、普段から話しやすい雰囲気があり、話しかけもしてくれるため、とても満足しています。
・満足している
・全く一年時から卒業論文指導をしていない。
・提出資料に関しての管理や確認等をしていただける点について満足している。
・フィールドの活動記録用紙を提出したり、履修登録の確認などで関わって話していたので満足です。
・おおむね満足している。ぼんやりとした卒論指導はやめてもらいたい。書けないなら落とせばよいという気持ちが見えるので指導教員にあまり頼ろうとは思えない。
・相談したいときに十分できているので満足しています
・もう少しお話できる時間が欲しいなと思います。
・自身の学生指導教員も言っていたが、大学生として研究ではなく、調べ学習としての深さでしかなく、専門性に欠けている研究活動を行っていることの意義が分からない。学生ケアに重点を置いてくれる先生が多い点においてはさすが教育大といえる。
・特になし
・履修状況の確認を細かく行なってくれるので助かっています
・研究について相談に乗ったり、課題やこの先の進め方等について指摘、アドバイスしたりしてくださる。話しやすい雰囲気。
・これまで通りで十分助かっている。
・こまめに連絡をしてくれる点や色々な話をしてくれる点に満足している。
・マンツーマンで対応していただいており、相談にも乗っていただいているので満足している
・研究熱心なところが満足している
・現在の学生指導教員には有り難いほどに満足しているが，複数の友人が学生指導教員のことで悩んでいる。
・毎週ゼミを行って少しずつ学びを深められているように感じるので概ね満足しています。
・興味のあることを相談するとおすすめの本などを紹介してくれるのがありがたい。
・今のところ特にないです
・手厚い支援をしてもらっている
・もっと関わる機会を増やしたい
・自分の行いたい研究に対して真摯にアドバイスをしてくださる点について満足している
・大満足
・こちらの質問についてしっかりと答えが返ってくる
・真摯に相談に乗ってくれる
・指導教員の研究室を訪問するたびに、不安なことや困っていることはないか聞いてくれる。
・どちらともいえない
・大変お世話になっています。お忙しい中でも相談に乗って下さるので大変ありがたいです。
・親身になって話してくださるので満足している。
・学生との距離が近い先生のため、話しやすいが、たまに真剣な相談でも笑い話になってしまうときがある。
・自分の学生指導教員に対しては大いに十分満足している。研究や将来の進路、教員採用試験、ゼミ活動などその他多くのことに対して、手厚く誠実なサポートをしていただいている。
・満足している
・満足している。履修登録のサポートなどがわかりやすくて良かった。
・とても親身になってお話を聞いてくださるので、とても満足しています。
・非常に細かく的確な指導を受けている
・論文作成などのサポートゼミでの分からない部分への回答
・細かい指導があり満足している。
・特にない
・ゼミの縦の関係づくりのサポート、研究室活動の指導など様々な場面で気にかけてくださり、学習指導教員のサポートには満足している。

・ あまり物事を決めつけて話さないでほしい。相談しても突き放されたように感じる。
・ 親身に話を聞いてくれたり、アドバイスがもらえるためとても満足している。
・ 満足な点：ゼミで雑談や近況報告の話を確保してくれること。なにか課外活動がある際、積極的に声を掛けてくれること。不満な点：卒論に関する話をあまりしない。研究方法やどのような分析方法があるのかなど、授業で扱わない話はしないこと。
・ 相談したら基本的に協力してくれる。
・ まあまあ満足している
・ 履修登録など分からないことを聞くと答えてくれるのでおおむね満足している
・ 満足している。自分の不安や悩みについて正確に答えてもらえる点。
・ 自分の学びたいことを教えてくださっている。
・ 満足していない。話しづらく、話したくても話せないことが多いから。指導教員が多忙で時間を作りづらい。そこまで信頼関係を築けていない。
・ 自分の研究おいて疑問があった際に質問に応じてくださったり、論文作成に対するアドバイスをしてくださる点に満足しています。
・ 今のところ満足している。
・ おおむね満足している
・ 満足している
・ 満足している
・ 存在を認識していない
・ 精神的に追い込んでくるのは違うと思います。
・ 取るべき授業を分かりやすく教えてくれるため、その点は満足しているが、普段関わりがないため、他の点に関してはよくわからない。
・ 満足している。専門的な知識を指導していただける点や研究の相談に気軽に乗っていただける点
・ 満足している。興味関心を広げる適切な助言を頂けるから。
・ なし
・ 満足している満足している
・ 親しみやすく話やしので悩みや相談事はするので満足している。
・ 自分の研究したいことについてアドバイスをくれるので、満足している。
・ ゼミ活動で高度なことを行えるから満足している。
・ 対応が適切で満足している
・ 1年生時からのゼミ活動、手厚い教育や、頻繁な研究室活動を提供してくださり、様々な経験の機会をいただいていて、幸せです。過ごしやすい環境を作っていただいています
・ 満足です。
・ 親身に対応してくださるので大変満足している。
・ 満足している
・ 研究に関すること以外でも話を聞いてくださる。研究については細かな指導をしてくださる。
・ 指導教員は、授業に関することだけでなく生活状況などの相談にも乗ってくれるため満足している
・ 気軽さはあまりないかもしれないです。お忙しそうなので、、
・ 優しい、丁寧な指導
・ 一人一人のことをしっかり見ていくれているため、満足している。
・ 返信が早くない点。
・ 問いかけた質問に満足のいく回答をもらえる点で満足している。
・ あまり満足していない。無責任、様々な選択を学生に委ねすぎているように感じる
・ とてもやさしく、自分のために時間を作ってくれる。
・ 特にない
・ いつでも相談等を受け付けているオーポンナ雰囲気が良いと感じている。
・ 他に予定があり、大変だと思いますがすぐに返信がほしいときになかなか連絡がとれないことが少し不満でした。
・ 満足です

・自分の懸念点であった体の障害による弊害についても、自分が相談さえすれば丁寧に対応してくれますし、たまに会うことがあれば気にかけてくれることが、自分にとって何よりうれしいことです。
・満足しています。週に2回のゼミ活動だけでなく、年に1度の小規模校訪問など体験的な活動が充実しており、来年が今から待ち遠しいです。
・指導教員が連絡を取りづらい状況にある。メールをしてもなかなか帰ってこない。
【函館校】
・メールですぐに対応してくださるので満足です。
・特に相談はしないので分からない
・学生指導教員と連絡さえしていないため何もいえません。
・頻繁に連絡をもらえるため、満足している。
・ないです。
・特に満足も不満もない
・満足な点：履修登録の仕方や履修する授業について、相談に乗ってくれる点 不満な点：特になし
・相談すると、的確にアドバイスをもらうことができる。
・疑問に答えてくれる。話しかけやすい。親切な対応をしてくれる。
・論文指導等において満足している。
・相談に乗っていただいたことがあり、満足している。
・満足している
・現状に満足している。
・接点が、アカデミックスキル以外でほとんどない。
・フィールドーワークを多く企画していただいているため、楽しみながら研究室生活を過ごすことができています。また、就活のアドバイスや研究のアドバイス、さらに、日頃の相談等にものっていただいているので、非常に助けられています。
・日常生活の実態や悩みについて共有しようとして頂いているため、その点はとても満足しています。
・満足している。メールで相談をすると面談予定を立てて下さり、取得予定資格についてや将来に対する対して相談に乗ってくださるため。
・相談に乗ってくれること
・卒業論文の指導や就職活動の進捗、教職課程についてなど、丁寧に対応していただいていて、満足しています。
・他のグループとの対応の差、連絡事項のずれがある。ゼミの研究内容についてあまり理解できていない。
・疑問点に対して即メール等で答えてくださる。
・私が困った時に相談をするとわかるまで教えていただけるし、私が理科の教員を目指しているので理科教育に関する資料や勉強会の情報提供をしていただけるのでとても満足しています。
・いつも気にかけてくれるのでとても満足している。
・満足しています
・親身になって教えてくれるので感謝しています。
・している。
・特になし
・時間割の作り方を分かりやすく教えてくれた
・論文の分野の知識だけでなく大学卒業後の生き方や今の悩みにも答えてくださり、大変ありがたいです。
・連絡をこまめにとってくれる
・卒論指導については、おおむね満足している。精神的に辛くなってしまっている学生が2年連続出ていることについて、改善する必要があると感じるが状況は何も変わっていないことについて不満を感じている。
・満足
・授業外でも色々な話を聞いてくれているため満足
・しています。
・対話をしていると指摘されるばかりでネガティブになる。
・満足している
・担当教員が何度も説明してくれるため、概ね満足している。

・ 満足しています。
・ 実家で不幸があり、帰省しようと相談したら、「卒業できるかわからなくなる」と言われた際は非常に不安な気持ちになった。
・ 協力してくださる教員もいるが、やむを得ない理由でも厳しく対処する教員の考え方に不満をいだくことがある。
・ 適切なサポートをしていただいているので満足しています
・ 満足している
・ 相談しやすく非常に満足しています。
・ 満足していますが、メールでやりとりするので、相談などをした際に、文章が端的であったときは、相談してはいけないことをしたかもしれないと不安になってしまう。
・ 都合のつく限り卒論などの相談に応じてもらえる点に満足している
・ 特になし
・ まだ困っていることがないので、何とも言えない。
・ していない。講義の出席率や単位を取れそうかどうかしか気にしていない。
・ いつでも連絡できるようになっている点、学校に関して分からないことがあった時すぐに教えて頂ける点に満足しています。
・ お話をこちらからすれば親身に聞いてくださるところは満足しています。
・ あまり連絡を取っていない
・ 満足しています。
・ 満足
・ まだ大学生活において困ったことがあまりないのでよくわからないです
・ 卒論研究など、一人一人の性格や興味を持っている分野に寄り添ってくれる点に満足しています。
・ はい
・ 履修登録の際に、ここがいけないという指摘はしてくれたが、それをどうすればよいかまでは対応してくれなかったため、もう少し気軽に相談できるようにしてほしい。
・ 満足している
・ そもそもそれほど関わりが無い
・ 満足している
・ 満足している
・ 研究内容や進路について等よく相談に乗っていただき、おおむね満足している
・ 相談に乗っていただく時間をとっていただける点に関しては、ありがたく思っているが、事前に相談内容を伝えているにも関わらず、その場で解決せず学習支援グループや他の教員に相談するよう促されることが多い。
・ 相談に乗ってくれる
・ 満足しています。授業で接する際にも優しく親しく接してくれて、ゼミナールについての質問にも分かりやすく答えてくれるからです。また、授業では私たちの意見や行動に対しても、良い評価や適切な補足をしてくれるからです。
・ 満足している。分からないことがあった時に連絡した時に、すぐに対応してもらえた。
・ 頻繁に卒論を見てくれるので満足している
・ 卒論に関しては、充実しており満足しているが、心理的サポートとなるとなかなか難しいところがあるなと思う。学生指導教員も自分の仕事が忙しいということを考えるとなかなか相談できない。
・ 少し、放任主義な部分がある。
・ 十分満足している。
・ 満足な点も不満な点もない
・ ほどよい課題量と適度な支援に満足している
・ 特にサポートと言えるサポートを受けていないので何とも言えない
・ 自ら話に行かないと何も支援(サポート)はないこと。
・ 満足しています。
・ 特になし
・ 適切な対応をすぐにとってくれた。
・ ゼミ旅行の振り返りが手厚すぎる(不参加の学生の疎外感)

・私自身至らない点が多いが、親身になって話をしてくれるから。
・いつも優しくメールを返信してくださるので満足しています。
・ない
・はい
・授業の組み方やその他のことなど、毎度丁寧に対応していただいてるので満足しています。私が論文の作成に納得がいかなかった際に提出を伸ばしていただいたこともありました。ご迷惑をおかけしましたが、本当に感謝しています。ありがとうございました。
・特になし
・かなり失礼な発言をする。
・満足な点→親身になって話を聞いてくれる。廊下などですれ違ったときに気さくに話しかけてくれる。不満な点→大学院進学を考えているのだが、あまり院についてや将来の進路の相談はしにくい
・文章指導やアカデミックスキルの課題にとても満足しています。
・微妙。予定を急に変更されるため。困る
・授業や進路の相談にのっていただけるので、大変ありがたいです。
・やりとりをするのが履修登録の確認の際のみなのでよくわからない。
・特になし
・話しやすい雰囲気の先生で、いろんな話ができることに満足している。就活時や現在の卒論指導でも定期的にアドバイスを下さり安心して研究ができる。
・よく言えば自由にさせてくれる。悪く言えば学生に興味がない。
・満足している
・返信が遅い
・卒業研究についての支援には満足しているが、研究室の運営等で不満な点がある。自分ではないが、度々指導教員からの言葉で傷ついている友人がいるので、仕事量が多かったり様々なトラブルに対処していてストレスが溜まることは想定してはいるが、元教員として、言葉の使い方についてもう少し配慮して指導したり日常会話をしてほしい。
・比較的連絡しやすい、質問しやすい担当している学生の情報をどの程度把握してくれているのかが不明
・特になし
・何かあったら気軽に相談可能であるとおっしゃっていたので、万が一困ったことがあっても精神面で相談しやすい。よって、今までに履修登録以外では支援を受けてはいないが満足している。
・ざっくりとでも役立ちそうな情報や方法を挙げてもらえる点に満足している。
・現段階までは履修科目の確認時のみのやり取りが中心であったため、もう少し進路や学業に関する相談が密にできればよかったと思う。学生指導教員が学生にとってどのような位置づけか(何をどの程度相談していいのかなど)をあまりわかっていなかったため、悩みがあっても相談しようとはあまり考えなかった。
・私は、良い指導教員に出会えて満足しています。ただ、各指導教員によって指導方法などが異なるのでなんとも言いがたいです。
・満足しています。
・将来(就職)や学業、その他生活に関わる相談にのっていただけているので満足しています。
・あまりやり取りをしていないので特にありません。
・親身に考えてくださっている。
・聞いたことに丁寧に答えてくれる点に満足している。
・会話する機会が多く、親身になってくださるため、満足している。
・こまめに連絡を取ってくれる部分に満足しています。平等な対応については少し改善の余地があるかと思います。
・満足しています。卒論指導も熱心に取り合って下さるので。
・満足している
・展望を提示してくれる
・特にない
・特になし
・よく気にかけていただき、感謝しています
・おおむね満足している

・ あまり干渉されず、放牧のようにしていただけているので不満はないです。
・ 満足な点は、履修登録で不明なことがあったときに丁寧に対応していただいた。不満な点はない。
・ 特になし
・ 満足している
・ 満足です
・ 満足している
・ 特になし
・ 満足な点は相談に乗ってくれる点不満な点は連絡が遅い点
・ とくにない
・ あまり利用していないのでわからないです
・ 学習指導教員の基礎を学ぶ授業で、パワーポイントでの発表しか行っていないため、基礎的なことを教えてもらいたかった。
・ 課題作成に関して、授業時間だけでなく個別対応を行ってくれる点に満足しています。
・ 私の体調や学修状況、就職活動についてなどあらゆる面を気にかけサポートしてくれるため、満足している。
・ 親身になって話を聞いてくださるので満足している。
・ 不明な点に関しての説明がわかりやすい。
・ 大変満足しています。卒業研究に関わる相談はもちろん、卒業研究に直接関係のないような小さな悩み事などについても話を聞いていただけているため、心穏やかに生きていくことができています。
・ 精神面でのサポートをしていただいた。必要事項や注意事項などのこまめな連絡をしていただいた。学力的な部分の指導をいただいた。
・ 進学に対する援助や相談ができると嬉しい。
・ 指導教員によってサポートに差があると感じる
・ 授業の話など沢山できるので満足している
・ アカデミックスキルの授業内での指導がとても丁寧
・ 進路の話を聞いてくれるので満足しています
・ 98%
・ 特になし
・ 卒業論文の作成に対して、丁寧かつ熱心に指導していただいていることや、選考内の提出物や学校のロックアウト情報についても積極的に発信してくれる点に満足している。
・ なし
・ 普通
・ 満足している点…情報提供をこまめに行っているところ

【岩見沢校】
・ 連絡に対してその日のうちに反応し返信してくれる点に満足している。
・ LCUで課題をわかりやすく出してほしい
・ 満足している。
・ 概ね満足している。情報を出来るだけ早く伝えてくれる。
・ 可もなく不可もなし。あまり興味がない
・ 親身になって相談に乗ってくれたり、改善点等も指導してくれて非常に助かっている。急な体調不良の際にも面談の日時をずらしてくれるといった処置を取っていただけて感謝しかない。
・ 対応が早いので満足している
・ 特になし
・ 用事があって伺ったときには、自分の将来に関する情報を下さって、ありがたかった。
・ 他の授業の配慮などしてくれている
・ 質問があるか対面授業の時にはよく確認をしてくれている先生がいる。
・ 満足している。特になし
・ 私の学生指導教員は専門性の高い方なので大いに満足している。
・ 満足している

・満足している。履修登録表や重要書類の提出の際にアナウンスして下さる。
・様々な問題に対して様々な視点からご指摘頂けるところに満足している
・特にない
・コンクール等は受賞結果ではなく取り組む過程が大事だと思うので勝ち負けで参加を制限しないでほしい。先生が毎回言っていることが違うので何が正解なのかわからない。誰しも気分の浮き沈みはあると思うのでしょうがないことではあるが学生の可能性を制限したりモチベーションが下がる指導は避けてほしい。
・満足しています。
・満足している。不自由なく学校生活が送れているから。
・特になし
・やる気がなくなることを言ってくる先生がいます。飴と鞭で言ったら無賃つもりなのかもしれませんが、単純に不快になりますし、やる気を起こさせるような感じの鞭でもないので落ち込んでしまうことが結構あります。
・まぁまぁ満足している。
・満足しています。
・授業に参加できない人が多い日なのをわかっているのに対面授業から変えないのはやめてほしい。オンラインをうまく利用してほしい。
・おおむね満足している。
・出来るだけ早くインフォメーションしてほしい
・特になし
・サポートされていること自体あまり実感していない。
・連絡が取れないことが非常に多い。生活の中で特に関わりがない。
・学生一人一人と向き合って支援してもらえており、満足している。
・先生は、いつも私自身の良さを認め応援してくださります。将来の相談に熱心に乗っていただいているのでとても満足しています。ただ、実技レッスンの時間がもう少し長ければ、と思うこともあります。
・わからないことがあれば相談に乗ってくれたり、履修登録期限などがくるとアナウンスしてくれたりなど、満足している。
・日常生活で問題はないか日頃から気にかけてもらっており、満足している。
・十分満足している
・親切に対応してくださっています。
・満足しているというかあまり関わることがない。
・色々な案件を紹介してくれるため満足している
・性格が合わない
・概ね満足している。しかし先生が多忙であるため、個人的な相談がしにくい環境だと感じる。
・わからないことをしっかりと返してくれるから満足している。
・以前学校内の施設利用についてわからないことがあり、質問すると「先輩に聞いてください」と言われた。入学時にわからないことは指導員に聞けと言われたので、矛盾していると思った。
・満足してる。ただ、まだそこまで困ったことがなく何か助かった経験がないため、具体例をあげることはできない。
・履修登録を締め切り前に出すことが出来た。
・満足している。履修登録の際、メールへの返信が早く丁寧で助かっております。
・今の時点では、ほぼ満足している。(教えてくれる中で具体的な方法や課題等を出してくれる。)
・(満足な点)自分の興味のある方向性を尊重してくれる。自分のペースでの学習をサポートしてくれる。向かう先を固定せず、多くの選択肢を示してくれる。
・利用したことがないため答えるのが難しい。
・課題があまりにも多すぎて常に追われている。そのため課題活動に参加したくても出来ない。
・真摯に向き合ってくれるので満足しています。
・メールがなかなか返ってこない。
・【満足な点】質問や要望を相談するとそれに対して動いてくれる。また何かあれば相談してという旨の話を日頃からしてくれるため相談しやすい。【不満な点】同じ学生内の仕事の負担量に偏りを感じたことがあった。
・授業への参加が出来ない場合の対応や課題の出し方に満足しているもう少しコミュニケーションを取ってほしいと感じた

・ 作品制作で疑問に思った点やわからない所を直接相談したり、メールでアドバイスを聞くことがができたので良かったです。
・ 先生と話す機会が少ないため、たくさん知りたい事があるのに何をどう質問したらいいかわからない。
・ 満足しています。
・ 丁寧な返信をいただけるので満足です指導教員の方に聞いても分からないことがあると不安になります
・ 同上
・ あまり顔を合わせることがないため、一番相談しやすい人ではないかもしれない
・ 特になし
・ 必要に応じて相談に乗って下さるので全体的に満足している。
・ 満足している
・ 低頻度でもよいので希望者のみの面談等を行ってほしい。
・ 満足している
・ 開かれた環境ではないため、相談しにくい
・ コロナ禍のときは練習環境の心配などをしてくれて良かった
・ 満足である。
・ 気さくに話してくれる
・ よく教えてくれている

Ⅷ その他

問39．大学に要望したいこと，期待すること等があるときは，自由に記入してください。（特になければ，記入不要です。）

(ア)本学の教育･学習に関して

【札幌校】

・ 履修登録の際に毎回直前で何かしら変更が入ってバタバタするので早めに正確な情報を出してほしい。
・ もっと実践的なものを増やしてほしい
・ 教育実習に行ったときに、大学の授業が役に立ったかと聞かれると疑問が残る。初等○○や科目指導法を実習前に終わらせないと何も学んでいない授業をしに行くという経験もあった。そのような状態で教育実習に挑むのは受け入れ先にも失礼であると考える。
・ 教育以外の内容も積極的に学習する機会を設けることで、多角的に物事を見られるようになると思うので、もう少し教育以外の内容を学習する機会が欲しいです。
・ 評定の決定に関して、なぜその評定になったのか、請求しなくても開示してほしい。
・ 学生への課題配布方法，連絡手段等の，教員間での統一を求めます。アプリ，サイト，サイト内での掲示場所が教員によって異なっているため，見落としや分かりにくさにつながっていると思います。好みや使いやすさなど色々あるのだとは思いますが，もう少し統一してもらいたいです。検討お願いします。
・ 1年次から、たくさんのことを教わったが、教わっている当時はこの教養科目の内容は何に役に立つのだろうと疑問に感じていた。3年生になり教採の勉強をし始めて初めて教採で必要だと分かった。1年次のときに知っていればもっと真剣に取り組めたと思う。私の勉強不足なだけかもしれないが、教育の中で教採の問題を取り上げるなどしてもらえると3年次4年次で後悔しない学生生活を送ることができると思う。
・ 冬季期間は交通機関の遅延や運行止めが度々あり、授業に遅刻してしまう不安が大きいです。9:00までではなく9:30までに登校すれば遅刻扱いにならないようなシステムを整備してほしいです。
・ もっと自由に勉強したい
・ 教採についての授業が欲しい
・ より実践的な内容があると良いと思う。
・ 対面でやる方が良い授業とそうでは無い授業を区別して、感染症拡大が縮小してきたからと、全て対面での授業にしないでほしいです。通学時間や準備に費やす時間が無くなり、効率よく時間を使うことができるためです。講義に関して、必修の授業で対面か非対面かを選択した際に、抽選で決められる講義がありました。その際の抽選の基準など明確に示してほしいです。講義内で、有料のビデオなどを取り扱わないでほしいです。有料のビデオを見ないと課題提出できないようになっているため、学費として払っているほかに講義の中で料金を取られてしまうのは困ります。
・ コロナ下という状況があるかもしれませんが、教育系や各分野の授業の中で、ディスカッションや意見交流の機会を重ねていくということが少ないと感じています。
・ 教育実習以外にも教師に向けた実践的･応用的な授業がもっと欲しい。逆に、大学数学等の専門的授業に関しては、高校教師志望の人や学びたい人だけが学べるように必修教科から外して欲しい。小学校教師または中学数学教師を目指している自分としては、大学数学をしている時間は無駄に感じ、もっと実践的な授業を受けたいと思う。
・ 遅刻の扱いについて、緩すぎる　遅刻した者にはある程度の罰（課題を出す･出席と認めないなど）が必要だと考えられるが、それがない授業がある。それについて、学校全体でどうするかを統一してほしい。真面目に時間通り来ている人が馬鹿らしく感じる。･一方的にダラダラと話す教員がいるが、何を目的に話しているか全くわからない。話がつまらないうえに、何が大事か全くわからない。一度自分（その教員）の授業を大学全体で受けてみてほしい。レベルの高い（面白く、ためになる）授業とレベルが低い（何を言っているかわからない、何が大事かわからない、遅刻の扱いが緩いなど）授業に大きな差異があることを確認してほしい。･シラバスの情報が全く信用ならない　シラバスに乗っている成績のつけ方と、実際の成績のつけ方に大きな乖離がある

・レポートや期末テスト，成績などの具体的な評価や改善点が知りたい
・意見交流の場や討論の場を増やすこと、現場の先生方の声が聞けるような機会をもっと増やして欲しいこと
・レポートよりも工作などの課題の負担が大きいので改善してもらえると幸いです。
・教員になるためには相応の覚悟や専門性が必要になってくる。それなのに気を引き締めて授業を受ける学生がかなり少ないと思う。教育大学として、一つ一つの講義の重要性をもっと訴えていくべきだと感じる。
・養護教育専攻は理系の科目を取り扱うことが多いですが、高校のときに専攻していなかった人もいるので、例えば自然科学入門の生物などは早いうちに受講したかったです。
・課題の量の配慮が足りていない。
・専攻の必修科目の講義の内容が、同様の専攻の必修科目の別の講義で既習の事項を繰り返しになることが多いです。何度もこういうことがありました。非常勤の教授も関わっていて難しいとは思いますが、教授間で内容を確認してください。
・大学内での講義や学習については特に問題はないと思いますが、実習に対するサポートなどがあれば安心して、実習を行うことができるのではないかと感じたことはあります。
・教職を強制するのやめませんか？教員に対しての興味が全くありません。教職科目の授業は自分にとって時間の無駄でしかないので、大学に通うのが苦痛です。また、良い教師を育てたいのは分かりますが、教師に多くの事を求めすぎです。こんな事教えましょう、あんな事も教えましょうとどんどん押し付けていって「そんなにめんどくさいなら教師になりたくない」という気持ちが生まれるのだと思います。良い教師を育てたい気持ちは分かりますが、ここで二極化します。そして教師になることを選ばない人の為に教職を強制しないでほしいです。やる気のない人が多くいると全体のやる気なども下がって授業の雰囲気も悪くなりますし、どうせ教師にならない人々を無理やり巻き込む必要性を感じません。
・シラバスを提示しているにも関わらず、そのシラバス通りに進まない授業があるのは良くないのではないかと感じるので改善して欲しい。
・自分が小学生、中学生だった頃に感じた学校のルールなどへの疑問に答えるような授業が欲しかった。未だに頭髪などのルールに対して明確な自分の考えを持てていない。
・最近、学部4年目になって、大学のカリキュラムを不思議に思いました。同様に思う友人も多くいます。例えば、専門教科や教育の勉強をしたくて大学に入学したのに、始めは教養（英語や日本国憲法など）から講義を取らねばならず、自分の好きな勉強ができるのは学部2、3年目に以降である点です。そうではなくて、教養などは、大学生活を過ごしてみて、自分に足りないものを得たいという動機があった方が身になると思います（今となっては、うろ覚えです）。入学当時は自分のやりたいことをやってみる、それで足りない、必要だと思ったものを勉強していく方が良いのでは？と思いました。カリキュラムのシステム等に詳しくないですし、全部上記のように変えた方が良いというわけでもありません。一意見として参考にしていただけた幸いです。
・発達障害の子どもの現場での対応など、綺麗事・理想論ではなく、実際にどのように関わるべきか、どのように授業し、学力をつけさせるべきかを学びたい。教員のあり方や、子供との向き合い方は十分にわかるが、実際に現場に行った際に行う、授業時の工夫などを知る機会がもう少し欲しい。
・特になし
・主免の廃止、理科・数学の分離
・課題のみ出される授業は授業と言っていいのかわからないため、きちんとオンデマンドによる動画配信による授業でも構わないので授業をしてほしい。授業がないのに資料だけみてレポート書けと言われてもあまり納得いかない。
・抽選の講義があるのは、とても嫌です。本当に取りたくて応募した人が当たらないのはおかしい。
・必修授業がおおい
・特になし
・もう少し大きい声で話してほしいです
・公共交通機関を使う学生が多いにもかかわらず、リモートワークを減らしたことで、身の回りのコロナ感染者が増えたり、不安が大きくなる。小樽商大などは、まだまだリモートが多いと聞いている。キャンパスの立地的にも、特に冬季は雪が深く交通機関の乱れも大いに予測できるのに、わざわざ対面で行う必要性が感じられない。
・教育実習記録に対してのフィードバックが欲しいです。書いているのに誰も見ていないとなぜ書いているのかがわかりません。

・ フィールドワークなどの校外で学ぶ機会や、教員養成課程ではあるが、様々な職種の方からの講義など大学外、教育関係以外の講義から幅広い知見を得たい。教師は社会を知らないと言われることが多いので
・ 課題の量を考えてほしい。多すぎる時がある。
・ 私の所属する理科教育分野必修の講義の中で，1回の欠席も認められない講義が存在し，その講義では部活動の大会による欠席届を提出しても受理していただけない。それは大学の制度的にアウトなのではないか？
・ 授業でのICT活用、教育現場で使えるような実践的な活用法。
・ グループ活動を必要としない学習をzoomなどのオンライン学習にしてほしい。
・ 資格試験の検定料の補助をとても希望しています。例えば、TOEICなどのスコアは自治体によっては加点対象になったり、就職だけでなく教員採用試験にも活かせますが、検定料が学生が出すには高いものも多くあります。実際、学校ボランティアで外国籍の子供とコミュニケーションが円滑にとれるようになるために、自分の学習の一つとして英検準1級を取得しましたが、受験料が1万円近くかかり、実家暮らしの自分でも高く感じました。一人暮らしの生徒も多くいると思うので、より高く感じる人もいると思います。一部だけでも補助があれば、より気軽に受けられますし、合格したり一定のラインを超えた生徒に補助を出すのであれば無駄金にもならないと思います。また、学校規模で資格試験のあっせんをしてほしいです。一年の必修の英語の授業で非公式のスコアになるTOEICのあっせんはありましたが、どのみち受けるのであれば公式テストをあっせんした方が機会を無駄にしないと思います。
・ 教員採用試験に役立つ講義が欲しい。
・ 冬の積雪期間（特に12月末以降）は、全面的にオンライン・オンデマンド授業にしてほしい。対面の方が学びやすいことも確かだが、今後ICTを活用した学校運営が主流化していくことを考えると、もっとICTで様々なことをする機会を増やしてほしいと感じる。
・ 学生支援課と教諭の連携が弱く、言っていることも食い違いが感じられることが気になります。
・ 授業の専門性が低すぎる。履修の柔軟性がなく、履修したい科目を受けることができない。成績評価に用いる課題をグループワークで作成させないでほしい。個人で作成したい。対面授業をもっと増やしてほしい。1，2学年の際にコロナで行えなかった実習系の科目の補填の活動を行ってほしい。教科間での連携が取れておらず、内容の重複がよく発生している。
・ 高い授業料を払っているので受講する価値のある意味のある内容にしてほしいです。
・ 他の専攻の科目も受けやすくしてほしい。
・ LCUが大変使いにくいです。提出しわすれていた課題が課題欄から消えていたり、速やかに教員と連絡が取れなかったりと、かなり不便です。教員からの連絡も以前より届きにくくなったと感じています。改良を求めます。
・ 必要以上に指導を厳しくしないでほしい。今年度の札幌校の特定の科目の評価基準が以上に厳しい。その上，担当講師は十分な授業準備をしていない。他人に厳しく，自分に優しくを具象化したような感じです。直してほしいです。
・ LCUシステムが使いにくい 特にお知らせなどが発見しにくい
・ 授業評価アンケートで、自由記述の欄が1つにつき300字と制限があることにやや不満を感じる。教員の指導で気になる点が複数ある場合、それを全て書くことができず、授業の改善に繋がらないからである。
・ 学習指導要領総則や教育基本法の条文についての授業が1年次にあると，「今求められている教育」の前提知識を持ったうえで，他の講義を受けることができると考える。
・ 同じ科目名であっても担当教員によって課題の難易度や授業内容に大きく差があることがある。特に必修科目だと、担当教員によって「あたり」「はずれ」などの概念が生まれてしまい、同じ学年・同じ学科でも負担が違うことはあまりよくないことだと思う。
・ 教員による課題の出し方、提出先を統一してほしい。

【旭川校】
・ 3年生の後期から就職準備が本格的に始まるため、課題の量や履修しなければならない科目を減らす、あるいは1，2年生で履修できるようにして欲しい。
・ 実習時期を考えてほしい。特に小学校実習は教採の願書を出した後であって進路の選択ができない人もいたと思う。
・ コロナに感染した時だけでなく、体調不良の時にもある程度の配慮をしてほしい。（今までは体調不良でも学校に行って講義を受けることができたが、今は体調不良だったら行ってはいけないのに、講義では単なる欠席扱いになるのはちょっとおかしいと思います。）
・ 実践力が身につくような講義を期待します。

・音楽分野の主専攻楽器レッスンについて、木管楽器専攻は45分レッスン時間が確保されているのに対し、ピアノ専攻と金管楽器専攻は20～25分しかレッスン時間がないので、平等にしてほしい。教育的な知識と音楽的な技能の両方をバランスよく学べるということに魅力を感じて旭川校に来たので、主専攻のレッスンが25分しかないのは物足りないと感じている。
・LCUの課題欄にアンケートを含めるのはやめてほしいです。課題機能から、今自分が抱えている課題が何件なのかを把握することが簡単に出来て楽なので、新しくアンケートの枠を増やし、そこに入れていただきたいです。
・特定の科目の教員を替えてほしい。
・1年次からの実習を増やしてほしい。高等学校に実習にいく選択肢もほしい。(自由選択)
・教育フィールド研究の授業について、単位履修に必要な活動が土曜日や日曜日など、休日に行われているが、単位に関わるのであれば、平日に時間をとって参加する活動にしてほしい。前もって連絡があったとしても休日朝早くに集合の活動もあり、休日が半日失われるので活動に意欲的に参加しようとは思えない。
・LCUなどのシステムが充実しているのだから、手書きでの課題提出をなくしていただきたいです。
・もう少し、学生側に寄り添った講義の進め方であると、学びがより深くなると感じる。また、免許取得のためでなく、受けたい講義を誰もが受けられるような制度になれば、もっと教養が深まると思う。
・初等の授業であるのに内容が専門的すぎる内容で、将来必要なのかどうかわからない時がある。
・授業で使う道具の値段が高い。
・90分の授業をして、そのうえで課題があるのが大変だった
・取得できる免許をもっと増やしてほしい。
・給付奨学金や授業料減免の態勢を更に充実させてほしい。同じ1人親世帯でも、子どもの年齢の組み合わせによって家計が更に厳しい状況に立たされるケースもあることを留意してほしい。
・個人に対してのサポートをもう少ししてほしい。
・学務グループの連絡をもう少し早くしてほしいです。対応がしにくい。
・履修したい講義が令和4年度以降入学者対象科目で履修できなかったり、集中講義で受講したい講義の日程が重複したりすることがあるので、出来る限り履修できる選択肢が広がる対策をしていただけると嬉しいです。
・重要なアンケートなどを紙で提出するのは良いと思いますが、その前にLCUのアンケート機能を使ってアンケートを集めた方がいいと思います。一度入力した後でも、LCU だと変更が可能なので、紙に書く時の間違いや記載漏れが減ると思ったからです。記載内容に変更があったときに教育支援グループに行かなければなりませんが、忙しい時期にはなかなかいけないので、困っています。以前、アンケートの記載内容を変更をしたくて教育支援グループに行きました。しかし、用事のある窓口には一人しかいませんでした。そしてその方は電話対応をしていてすぐに終話することができなさそうに話していたので、あきらめて研究室に引き返しました。このようなことをなくしたいので、先にLCUで掲載してほしいということでした。締め切りギリギリまで考えて間違いのないように気を付けて提出すればいいじゃないか、とか、そんなに時間がかかることでもないのに、などと思うかもしれませんが、いまの時点で決められないこと(決められるが曖昧なこと)は今後変わることがあるかもしれないので、変更の融通が利きやすい方法でアンケートを取ってほしいです。
・英語の必修科目が教員によって難易度にばらつきがあることが気になりました。また、全体的に高校で学習していたことの方がレベルが高かったような気がします。
・体験活動を増やした、実践的活動
・LCUが使いにくい。
・バレーボールサークルのボールが盗まれてしまい、活動に制限がかかってしまった点は改善していただきたい。
・開講科目が少ない。また専攻の教員の数が年々減少し、外部講師の割合が増加していることから、講義の質に疑問を感じている。
・特にありません。
・ただ聞くだけではなく、深く考える(成長できる・学びのある)時間にしてほしい
・同じように感じる内容の授業もあるので、実践的な内容の授業を増やしてほしい。
・履修登録の際にゼミ配属の理由などで受講できない講義が多々あったので、そうした旨がシステムのシラバスにきちんと記載されていてほしい。シラバス通りではない講義があって受講できなかったことがあった。

・必修科目が多すぎると感じている。自分の興味のあることを自由に探究するのが大学だと思っていたが、取りたい講義が必修で埋まっているために取れなかったり、都合のいい年度に開講していなかったりと、学生に不親切な仕様だと感じた。
・連絡が遅い、履修登録を紙とLCUの両方でしなければならない理由を教えてほしい
・課題が多すぎて一つ一つの課題を「こなすだけ」になってしまっている。しっかり学べるほどの時間がない。
・高校時代に未履修の教科があるにも関わらず、それらはある程度理解しているものとして授業展開しないで欲しい。入試形式上、文系が理系専攻、理系が文系専攻へと進むことが許されているのであればそれなりにそのことに対するサポートがもっとあっても良いと思う。
・課題が多すぎる。出席の取り方や使う情報システムを統一していただきたい。(LCU・コラボット・クラスルーム・・・)
・LCUの授業出席状況をすべての授業で開示してほしい。開示しない場合は、その理由を知りたい。
・冬の校舎がもう少し暖かくなると快適に過ごすことができます。
・必要なの？と思うような講義がたまにある
・経済学演習、英語教育学概論、異文化理解Ⅱを開講して欲しい。

【釧路校】
・実践的な内容が少ない。大学で何時間も講義を受けるよりも一回実習に行く方がはるかに学びが多い。
・課題が多すぎる。睡眠時間を削らないと終わらない。中間課題に点数をつけてほしい。自分がどのくらいのレベルなのか最後の成績が出ないと分からないのは不安。
・教科教育の分野やコース内で、教科教育学のゼミと教科に関わる学問のゼミの学生間で、授業に対する姿勢や基礎的な考え方(知識)に大きな差がある。教育学の学位なのに、文学部や法学部などで展開されているゼミを行っているのがあまり理解できない(教育と関係していれば話は別だが、そもそも教育学の研究者と他学問の研究者の間では、授業や学校教育に対する考えが全く異なる場合がある)。あくまで、教育実践に関わり、専門学問を学修しているという認識のもとで、ゼミや講義を展開して欲しい。
・実践を多くしてもらえると嬉しいです。
・先生との距離が近い
・毎年同じ授業をされている先生には、ぜひとも例年通りの授業内容プラスで構いませんので、昨今の学校現場に即した内容を取り扱っていただきたいです。
・教育系のボランティア活動などで単位をもらえる授業を作ってほしいです。理由は、教員養成段階で学校以外で過ごす児童生徒のことを見ることが必要だと思うことと、釧路校はフィールド研究が充実しているので、学生が子どもと関わることはフィールド研究のみで、普段はバイトに力を入れている印象があるため。
・その分野に所属しなければ受けられない授業が多いため、分野によっては一種の中等・高等の免許を取りずらいです。さらに、その分野の専門科目について詳しく知りたい、学びたいと思った授業が受けられなかったので、受けられるようにしてほしいです。
・先生により講義の質に差があり、現場に入ってからやっていけるのか不安になることがある。特に、教育法においては科目により実践的な内容をやる方もいれば、テキストを読み深めていくような講義を行う方もいる。せめて必修科目だけでも、何の為にその講義を行っているのか把握して講義を行ってほしいと思う。
・学んだことをアウトプットできる場がもっと欲しい。レポート課題だしとけばいいみたいなことはやめてほしい。
・度々教員から学生の質の低下が示唆されるが、大学教員も同じでは？授業をすることに満足してほしくない。
・コロナ前の実習の回数に戻ることを期待しています。
・内容も難易度も理想ではあるが、イレギュラーな事態が起きた時の対応の融通が利かない。
・介護等体験などの実習について、大学側では「特別欠席にする」という方針で、そのような案内も事前指導などを通して説明があったのに、実際に必要な工程を踏んで、欠席届などを提出しても、普通欠席扱いにされた。理由は「実習は学生が好きに行っているだけだから。」や「実習を特別欠席にしてしまったら、必修科目よりも実習を優先する大学になってしまう。」等であった。このような大学内での教員全体の認識の統一がされていないのはどうかと思ってしまう。介護等体験においては、受け入れ先の都合もあり、大学の夏休みや冬休み期間に行き、講義に何の支障もない学生もいれば、どうしても普段の講義が行われている時期に行かなければならない学生もいる。そのため学生の間でもある種の扱いの差別をされていると感じ取られても仕方がなくなるため、大学としての方針なのであれば、納得できない教員もいるかもしれないが、教員全員がその方針に絶対に従うようにして欲しい。

・ 教員採用試験への対策が少ないので増やしてほしいし、もっと早い段階(2年次等)から授業でも試験対策を行ってほしい。
・ 特定の科目は本当に必要ありません。学外へのアピールのために教員の皆さんと学生を無意味な活動に巻き込むのは本末転倒です。もし今後も実施するのであれば、この授業がもっと組織的に行われるよう改善が必要だと思います。
・ コロナの状況や天候の影響を顧みて、遠隔にしたりといった対応を迅速に行っていただきたい
・ 90分、一方的な授業ではなく、ペアワークやグループワークなどを取り入れて授業を行って欲しい(そのような授業は多いですが)
・ 将来の進路が変わることは当たり前だと思うので，もっと民間企業への就職などに窓口を開くような姿勢を取ったほうが良いと考える
・ 知っておくべきことや中身のある授業を優先的に
・ 必修科目をへらし、選択科目をもっと自由にとれるようにして、自分が学びたいことを意欲的にできる環境作りを強く願う。
・ 主体的で対話的な深い学びと指導していただいているにも関わらず、その授業が教師が一方的に話す授業で面白さを感じない。小学校教育を学ぶことができる場所だから、教師の一方的な授業ではないとずっと思っていたので期待外れ。
・ 専門性があまりない。課題の内容にあまり重要性を感じない。身になっていると感じない。
・ 海外の協定大学の数や海外からの留学生の人数が増え、学内における国際交流の機会が増すことを期待しています。また、学内における外国人教員の割合が増加し、すべて英語での授業が多く開講されることを期待しています。
・ 国際の留学等の充実。
・ 専門性に特化し過ぎない普遍的に使える知識やスキルを獲得できる講義を増やして欲しい
・ 教育以外の知識を身につける機会が少なすぎる。教師になるための勉強をしてきた人間よりも様々なことを経験した人間が今は求められるのではないか。
・ 教員採用試験に向けての講義を開いてほしい
・ 教師以外の進路も知りたい
・ 実習にかかる費用(特に移動費)が自費なのは、学務の人にも伝えましたが、厳しいです。全額でなくていいので大学側で支援してほしい。アルバイトしたお金がほとんど実習の移動費に使われてしまいました。

【函館校】

・ Wi- Fiを繋がりやすくして欲しい。
・ 教育大学のくせに、教員養成に関わるという大学教員や職員の意識が低いのではないだろうか。教育大と名乗るからには、教員免許を取得しやすい授業にしていくべきだろう。難しい単位では教員に本当にならせたいのかが不明である。
・ オンラインのほうがよいのでは？と感じる授業がある。ディベートしない、教師が一方的に話すだけの授業が多い。
・ 各講義において課題が多すぎる。課題に追われ、取り組みたい学習にかける時間が無くなっている。1年生の時からここまで課題が多いと、かなり負担が大きい。コロナの影響で遠隔授業になったから課題を設定していたのだと思うが、現在は対面授業が増えてきているため、課題の量を減らすか頻度を下げてほしい。
・ グランドの整備外回りのネットや、グランドの土の質の向上
・ 授業のレベルがあまりにも低すぎたり、理解が難しすぎると意欲が下がる。対面でやる必要がないなら、正直全てリモートやオンデマンドで良いと思う。一週間では到底できないような課題(グループワークならなおさら)を、「これぐらいできるだろ」と当然のように出さないでほしい。もし出すなら、事前にシラバスに細かく記載してほしい。授業の日をシラバスに記載してほしい(帰省などの予定が立てやすいから。2年生になると成人式があるが、授業を休まざるを得ない場合はどうすればよいのですか？一生に一度の日をあきらめなければならないのでしょうか？)そして、履修登録の解禁日が学校が始まる日なのは、遅すぎる。アルバイトをしている側からすると、早くそのシーズンの予定を決めたいので、是非とも検討を。最後に合格発表がどの大学よりも遅いのに、入学式はどの大学よりも早いのがずっと理解できない。新入生の準備の大変さを理解してほしい。このように、他の大学と比べると違和感を覚えたことが多かった。
・ フィールドワークを増やして欲しい。生物系と天文系の授業を増やして欲しい。地域教育専攻以外の学生も特別支援学校教員の免許を取れるような時間割にして欲しい。

・公務員試験対策講座の拡充。
・テストが多すぎる。数学の研究室が少ない。
・ICT教育について授業で取り上げるにも関わらず、課題は紙面で提出という形をとっており、信憑性・信頼性の無い授業が多い。せめて、教職の授業は改善するべきであると考える。
・教職の免許取得に必要な科目に余剰がなく選択肢がない。
・1・2年次での学生と教員のコミュニケーションの場をもっと確保していただきたい。
・国内外問わず、ボランティア活動のポスターを多く掲示してほしい。
・GPAの数値により次の学期の履修授業の単位上限数が決まるという仕組みであると、教員免許を取得しようとする学生は、必修授業で上限いっぱいになり、他に自分の興味のある授業を取ることが難しくなってしまうため上限の数を増やすなどしていただきたい。
・外部講師や現場の方を招いて、普段聞けない講義や実際の現場の話が聞きたい。
・今日ももをそそられるようあ授業が少ない
・専門性の高く、研究機関と言い張れるほどの学習内容にしてください。
・私が所属しているグループには、評価基準が不明確な授業があり、現役で卒業できない学生が毎年、数十人います。教授の気まぐれによって、学生の人生を左右する仕組みをどうにかして頂きたいです。
・国際協働グループでありながら、国際的な時事問題を取り扱う教員が少なく、教員養成に関する教員の方が充実しているため、今年度で定年する教員の後継者がいると良い
・課題がLCUを使うようになってから一覧ででなくなってしまったので管理しずらくなりました。課題をのせる場所を統一するようにしてほしいです。
・カリキュラム的に取得できない授業（必修の裏にあって取れない、同じ曜日の同じ時間に必修がかぶっている、機会を逃すと今後履修しにくい）などの改善
・教員免許取得脂肪以外の生徒に対しての授業の選択の充実(研究発展科目等特に)
・初等と中等で共通している講義を一緒にしてほしい函館校でとれる資格を増やしてほしい
・必修科目が多すぎて興味のある選択科目を選択できないです
・試験を行って学力を測るのも良いですが、自分の意見やアイデアをレポート形式で述べるなど、インプットの程度の評価よりアウトプットの創造性の高さなどを評価して学力を測る方がいいと思います。それにより、学生たちの考える力、創造力といった将来に大切な力を養えると思うからです。それを行うことが、高校などとは違う大学らしさだと思います。
・教員採用試験対策となるような授業を行ってほしい
・偏りがある授業（演習ばかりで指導がない授業、担当教員の気分によって履修が決定する授業など）は改善を図れるようにする。
・新しいシステムLCUでは課題の提出欄に毎回だされるものがほとんど無く、課題に気づかないことが多いので、全てそこに情報をのせたり、提出したりできるようにして欲しい。
・教員向けの授業で，学級経営の方法など，現場に出た時に使える知識の実践的な授業があったらいいと思う。
・小学校教諭免許取得科目と中学校教諭免許の取得科目の統合化
・特に無し
・留学の提携校を増やしていただけたら嬉しいです。
・取れる授業数をもう少し増やしてほしいです。学年によって制限があったりするのでそれを撤廃するだけでも違うと思います。
・①大学の図書館について→図書館で新聞を見れるスペースがあるのだが、目立つ場所に置いているためあまり見ることができない。また、進路の情報のパンフレットがアクティブラーニング室の前にあり、資料をとった瞬間、アクティブラーニング室にいる人から注目を浴びるため気まずくなりやすく、企業のパンフレットをとることが難しい。②大学院進学についての授業、相談ものってほしい。→将来の進路希望をして大学院進学も考えているのだが、キャリアガイダンスで大学院についての話も一切なく、授業もあまり院への対応がしていないため、院進をあきらめようか迷っている。そのため、院についての情報ももっと知りたい。③函館校の地域政策グループに所属しているのですが、地域政策グループは社会科の教員免許のみなのですが、制度に関してよくわからないのですが、特別支援教諭などの免許も取りたいと考えている。札幌校の友人は英語科に所属しながら小学校教員の取得を目指しているため、函館校でもできるようになればうれしいと感じる。

・公務員志望者で専門分野まで学ぶ場合に必要な民法や行政法などの科目が、現在、地域政策グループのみ専攻科目として単位を取得できることを見直してほしいです。国際協働グループであっても公務員を目指す学生は多くいるので、民法や行政法などの単位を専攻科目として取得できるようにしてほしいです。
・選択肢が限られているので開設科目を増やしてほしい。
・やるべき事の期限等を、一つの紙などにまとめてほしい
・外国語科目の授業を増やしてほしい。
・時折、教員を目指して頑張りたいと思っている学生の気持ちを折るような発言をする大学教員がいるのでやめてほしい。教員にならない人への配慮はかなり見られるが、教員になりたい人が人が少数の為、その人たちがなぜか肩身が狭いような思いをする。
・外国語学習を教職以外の人も継続してできるようにすること。TOEIC対策だけではなく、海外への進学・就職も見通して、授業でももっと外国語を使う機会を増やしてほしい。
・課題が多いので減ることを願います。コロナ禍以前はもう少し課題が少なかったと聞きました。課題が多いことによって大学生としての自由が少なくなってしまうのではないでしょうか。
・教員志望以外の学生も受けられる英語の授業をもっと増やしてほしい。
・課題多すぎグループによって評価の甘さが違いすぎる事務に相談しても解決しない
・教授によって待遇が違いすぎる。厳しすぎる先生もいれば、事情をくみ取ってくれる先生もいる。
・専門科目の学問に関して一分野に特化するのではなく、より広く学びたい。
・特定のグループの特定の区分の専攻科目の科目数を増やしてほしい。ほぼ必修で苦手な先生の授業を避けることができない。卒業が危うくなる。
・英語の単位がTOICAに依存しているところをやめてほしいです
・Wi-Fiが貧弱すぎるからどうにかしてほしい。

【岩見沢校】

・LCUでの課題の提示の仕方を統一してほしい、未提出課題にあるものと掲示板にあるものとばらつきがあり分かりづらい。課題の全てを未提出欄に掲示するようにしてほしい。掲示板のコメント欄での課題提出のシステムも他の生徒から提出した課題が見えてしまうのでやめてほしい。予定に急な変更がかかるため、本来実施するはずではない時間のコマに講義をずらすのもやめてほしい。
・出来るだけLive campusUの課題一覧に課題を載せるように徹底してほしい。見逃してしまう時は見逃してしまう。
・専門以外の授業も取れるようになればより良い学びになると思う
・研究室選択の仕組みがもう変わっているので、いくらか改善されていると思うが、私の学年では 研究室の講師がいないことで、選択できない研究室があったのは残念だった。
・教員のメールを掲示して、連絡が付きやすくしてほしい。教員によっては何も連絡する手段のない方がいるので改善してほしい。
・簿記(2級以上)や秘書検定などの資格に関する授業を開講してほしい。
・授業形態を統一してほしい。管理しきれない。教授側は管理できているだろうが、学生はいくつもの教授の授業形態や書類提出のシステムに対応しなければならない。全教授の授業システムがバラバラで一つ一つのハードルが高い。
・毎回提出する課題に対するフィードバックがほしいです。
・コロナ対策の緩和希望。より横との交流の機会が増えることが望ましい。
・仕方のないことではあるけれど、対面、オンライン、オンデマンドの授業形式が入り混じっていて、本当にわかりにくい。去年以上に。ユニパからLCUになってから、課題提出をどこにすればいいのか、どこに課題が出ているのかわからなくて混乱したし、今も混乱中。先生によって掲示板に出したり、連絡事項の欄に課題提出の連絡があったり、ラインに連絡が来たりする。できることなら統一してほしい。
・実習を増やしてほしい
・せっかく様々な得意分野を持っている生徒がいるので、全専攻で交流できたり、学祭ができたりしたらいいなと思う。
・新しいカリキュラムにあまり納得がいっていない。本当に学習したいこととのズレがある。
・実習を増やす余計な課題の減少授業選択肢の拡大
・課題負担を減らして欲しい
・課題の掲示覧が統一されていない。すべて課題一覧に出してほしい。

・ それぞれの授業・担当の先生によって、公欠の基準が違いすぎます。本学は、大会やコンクール、演奏会といったことに参加する生徒がいます。すべての授業で、「大会やコンクール、演奏会に出場する際には必ず公欠にする」といった対応を統一して欲しいです。

(イ)本学の施設・設備に関して

01.講義室，実験室，演習室等に関して

【札幌校】

・ ゼミナールの教授がいなくなったために、自分達の研究室だったところを使えないのは非常に不便である。指導教員の方から、その指導教員の方のゼミ生も使用する部屋を貸していただいているが、人数が多くて部屋を使用できない時もある。他のゼミナールでは、研究室や演習室を自由に使うことができているところに不公平感を感じる。また、使えなくなってしまった研究室は、現在事務員の方が使用されており、なんで使用していない時くらい使わせてはくれないのかとも感じている。そもそも遠隔授業と対面授業が入り混じり、空き教室が少なく遠隔授業を受ける場所を探す状況が続いているため、使える教室を増やす等考えてほしい。
・ 換気で窓を開けると教室がとても寒くなるので、換気設備を導入するか、暖房を強くしてくれたらうれしいです。
・ 図書館のWi-Fiの整備
・ 講義室の空調システムを改善してほしい。感染症対策で窓を開けると、せっかく暖房をつけていても無駄になってしまうので空調を一新してほしい。また、トイレの石鹸がでない箇所があったり、研究棟の水道水が汚いなど改善してほしいところがたくさんある。特に研究棟は暗くて行きたくない雰囲気があるので改善してほしい。
・ ドアノブをレバー式にしてほしい。
・ Wi-Fiが弱い、IT部を呼んで対応をお願いしても改善しない。このインターネット時代、もっとネット環境を強化してほしい。
・ 寒い
・ 授業で使われる教室や空き教室、部活動などの団体が使う教室等の判断がつかないのでわかりやすくしてほしい。
・ 全室エアコンを設置すべき
・ 夏場にクーラーをつけてほしいです。
・ 毎回Wi-Fiにログインするのが手間なので、その手間がもう少し省けたら使いやすいと感じました。
・ 夏は暑くて、冬は寒すぎるので、空調の設備を整えてほしいです。また、窓を開けなくても換気ができる設備を整えてほしいです。
・ 夏は暑く、冬はとても寒いので、もう少し空調設備を備えてほしいと思います
・ 各部屋の設備等が改善されていけばと思います。
・ ゼミに入るまでに自由に使える分野ごとの部屋が欲しい。数学科は3年までゼミに入らないので、空き時間に数学科だけでゆっくり話し合える空間が欲しい。
・ 冬になると大学構内がとても寒いため暖房を沢山設置してほしいです
・ 夏の冷房管理、
・ 二酸化炭素濃度を測る機械の警告音が鳴らないようになってほしいです。
・ エアコンをつけてほしい。二酸化炭素計測器が本当に必要なのか。必要だとしてビープ音がうるさすぎるので改善してほしい。図書館2階でWi-Fiが通信不安定になることが多い。
・ 暖房・冷房設備の充実
・ 5.6月、まだ気温が暖かくなっていないのに暖房が付いていないせいで、カイロやひざ掛け、ジャンバーを使っていてもとても寒かった。授業に支障も出るので改善して欲しい。
・ 学内でzoom授業を受けなければならない時に空いている講義室がわかるよう、臨時開講の情報までとは言わないのでその期の講義室利用予定週間表などを掲示してほしいです。
・ 演習室に学内Wi-Fiがほしい
・ 音楽棟が寒いので、温かくしてほしい。ピアノの練習ができない。また、Wi-Fiも音楽棟はつながらないので繋げて欲しい。
・ エアコンを完備してほしい。
・ Wi-Fi環境を良くしてほしい。

・ 空調設備(夏は暑い、冬は寒い)二酸化炭素濃度の感知計がすぐに反応する。あまり効果的でないように思えるのと、それにより授業が一時中断されてしまうことがよくあるため、なくしてほしい。
・ 研究棟にもWi-Fiを通して欲しい。
・ 各教室の暖房設備の充実
・ 購買横のトイレの改修工事をして欲しい。
・ 音楽棟がとても寒いです。授業があるし、換気もしなければならないのにこの寒さはとてもつらいです。
・ 3階の階段教室の椅子が狭くて苦しいです
・ 冬は寒いし夏は暑いのですぐには厳しいとは思いますが、改修やエアコンの設置をしてもらえるともっと過ごしやすいなと思います。
・ 寒い
・ その時間に使われている教室をLCUで分かるようにしてほしい。
・ 研究棟にハエが大量に発生している。何度か学生団体や教授をとおして要望を出しているがキンチョールなどを渡されて根本的な解決に至っていない。
・ Wi-Fiが脆弱な時、場所多い。研究棟にもWi-Fiを設置してほしい。
・ 201、202などのパソコン室のパーテーションが壊れているので全て撤去してほしい。空気の流れを遮断しておりコロナ感染予防にもなっていない上に怪我をする恐れがあるためすみやかな撤去を望む。
・ 暖房やエアコンがない講義室があり、とても寒かったり暑かったりします。すでに設置されている講義室もあるので、ぜひ全ての講義室に設置していただきたいです。
・ 講義室、図書館に冷房設備を設置してほしい。今までは冷房がなくても問題がなかったかもしれないが、現在は扇風機と水分補給では間に合わない。熱中症など命に関わるので早急に対応してほしい。
・ インターネット環境の充実(一斉にzoomを開くと繋がりにくいなどの改善)
・ Wi-Fiを大学内どこにいてもつなげることができようにしてほしい
・ 学校内の暖房の強度が弱いと感じるので、もっと暖かくなれば良いと思う。
・ 特になし
・ エアコンをつけてほしい。
・ 冷暖房の充実
・ 実験室(研究棟)でもWi-Fiを使用できるようにしてほしいです。
・ 研究棟のトイレを新しく改装してほしい
・ 換気の設備を整えて欲しい。机がガタガタ。
・ Wi-Fiが弱い、プリンターでUSBが使えない
・ 特になし
・ 普通です
・ 冬は寒いし夏は暑い。
・ どこにいてもWi-Fiが使えるようにしてください。現在でも使えるのかもしれませんがパスワードがわからないのでたくさん掲示してください。
・ 学内が図書館以外寒い
・ 冷暖房を完備するべきであるとおもう。CO2を計測する機械の必要性がわからない
・ 研究棟のトイレが古くて汚い
・ 美術関係のスペースの増強、資機材の導入を検討していただきたい。
・ 研究室にも暖房を整えてほしい。
・ 年中寒いです。
・ 冷暖房。
・ 換気の設備などで仕方ない部分もあるのかもしれませんが、授業中に寒く感じることが多くありました。夏場など、扇風機などがありましたが席が遠いとほとんど効果がないように感じました。国公立なので予算が限られている部分も多くあると思うのですが、改善されるとより快適に過ごせると感じました。
・ Wi-Fiが弱い
・ 学内にWi-Fiが飛んでいるのはありがたいが、あまりにも弱く、使うことが出来ないためレポート等の作成が学内の一部でしか行えないように感じる。

・ 暗いので明るくしてほしい。
・ B研究棟のトイレを講義棟と同じくらい綺麗にしてほしい。また、B研究棟3階に時期を問わず虫が湧くので何とかしてほしい。
・ 図書館がきれいになって、生きたいと思える居場所になりました！
・ 利用しているかしていないかがわかるように、「利用中」などの札があるとわかりやすい。
・ 全ての教室にエアコンを設置してほしい
・ パソコン室のアクリル板を無くしてほしい。故障があり、危険を感じる。
・ 空き教室が一目でわかるようにしてほしいです。
・ コンピュータ室について，パーテーションがあることによって一人一人のスペースが狭く，先生の声も聞きづらい。また，パーテーションが通路に飛び出していて大変危険なので，撤去してほしい。
・ Wi-Fiをもっと強くしてほしいです。授業でパソコンなどを使用する際にインターネットにまったく繋がらず困ることがあります。
・ 演習室にWi-Fiを設置してほしい。Wi-Fiがないので自分のパソコンで何もできない。空き時間に演習室で課題もできない。卒論も書けない。演習室はゼミだけをやるところなのですか？違いますよね。設置してください。
・ 二酸化炭素濃度計に必要性を感じない
・ 次の授業の10分以上前に学生証をかざした際、出席として反映されないことが少し厄介である。
・ エアコンの設置・Wi-Fiの安定化
・ 二酸化炭素濃度計はまだ必要なのだろうか。警告音で授業を聞き取れないことがあるため、何かしらの改善が欲しい。
・ ネットがつながりにくい部屋がある。冷暖房が機能していない、特に夏は暑い
・ 寒い。
・ 暖房設備の充実を期待したい。
・ 換気の時に寒すぎるのでもっと教室内が暖かくなるように暖房を設定してほしい

【旭川校】
・ Wi-Fi環境をもっと充実させてほしいです。
・ 音楽棟の練習室のピアノの調律頻度を上げてほしい。音があまりにも狂いすぎている時期がある。
・ 冬は非常に寒い
・ 夏場の室内が暑すぎる。大学なのだから設備はしっかりと充実させてほしい。
・ 実験室が狭いので、スペースがほしい。
・ 熱すぎるし、寒すぎる…。
・ エアコン、暖房をより充実させていただけると嬉しいです。
・ 研究室でも大学のWi-Fiが使えるとうれしい
・ 冷暖房の設備をもっと整えて欲しい。特に夏は暑すぎて、講義に集中できない
・ エアコンがもっと欲しい
・ 暖房の音が大きい
・ 冬場もう少し早い時期から暖房をつけてほしい
・ 暖房の音がうるさすぎて、講義に集中できない。
・ 冬場になると暖房が働くときに鉄槌で叩いたような音がする講義室がある。(L102等)講義に集中しづらいので、できれば改善してほしい。
・ パソコンを充電するためのコンセントが欲しい。
・ 論文スペースを増やしてほしいです。
・ 寒くて暑い
・ 学生が自習などで使える教室を増やしてほしい
・ ストーブがカンカン鳴るのが心臓に悪い
・ インターネットを更に繋げやすくしてほしい。
・ 可能であるならばWi－Fiが利用できる場所が増えてほしい。場所によってはネットがつながらないので。
・ 学内インターネットの回線の悪さこれだけは本当に改善してほしい
・ 時計が欲しい。数学のゼミ室のWi-Fiが届きづらい。

・ ゼミ室が少し狭い。汚い。
・ L301など、アクセスポイントにおいてインターネット接続ができなかったり、オンライン授業中に回線が不調で退出させられてしまうことが稀にあるので、ネットワークに関して改良してくださると助かります。
・ クーラーまたは扇風機の設置。(風が講義室に入らないとき、すごく暑い。)
・ 暖房が入っていなくとても寒い部屋があるので温かくしてほしい
・ コピー機はあるがカラーで印刷できない、USBの内容も印刷できない、USBの内容なども印刷できるとより良い
・ 冬の期間もっと学内を温かくしてほしい。
・ 特に土日の利用に関しての規準を緩め、学務グループに提出する手間が発生しないようにすることや大学院との利用時間の認識のすれ違いが生じないようにしていただきたい。
・ ストーブをつけるのを講義の合間にしてほしい(つく際の音がうるさく、教員の声が聞こえない)
・ 寒い
・ 研究室を利用できる時間が20時までだと使いづらい。なぜ20時までなのかや通達がどこにあるのかがわからない。
・ 図書館の換気が寒すぎます
・ エアコンつけて欲しい
・ エアコンが欲しい
・ 特にありません。
・ 食堂に行くときに外に出なければいけないのが不便。
・ 現場で生きる学び
・ Wi-Fiのつながり具合が講義室によって差がある所を改善してほしい。
・ 音楽棟を22時まで使わせてください
・ 理科の実験室のほうでも学内のWi-Fiを使えるようにしてほしい
・ Wi-Fiをゼミ室に完備してほしい。また、椅子もかなり古いため新しいのにしてほしい。
・ 土日に集中講義が開講されている際、冬は暖房をつける許可が欲しいです。寒いです。
・ Wi-Fiがなかなか使えない講義室があるので回線等改善してほしい。
・ 電子黒板の導入や演習室にプロジェクターを設置するなどしていただけるとありがたいです。
・ エアコンをつけてほしい
・ 22時まで開放していただきたい。Wi-Fiの充実。冷暖房の管理
・ 空調設備(冷暖房ともに)を改善してほしい。土日に暖房がつかないのは死活問題である。改善していただきたい。
・ 充電できる場所が増えると嬉しいです。Wi-Fiも繋がりやすくなると嬉しいです。
・ セミナー室に公共Wi-Fiを設置して欲しい
・ インターネットの接続を安定させてほしい

【釧路校】
・ 土日に暖房を入れてほしい
・ つながらない講義室、Wi-Fi自体へのつながりにくさがあるので、Wi-Fi環境を改善してほしい。
・ あまり広くもないしエレベーターは混みすぎてて利用しにくいため、移動が困難で各部屋に訪れにくい
・ Wi-Fiを強化して欲しい。
・ 教室がいつ講義などで使用されるのか提示しておいてほしい。空き教室が分からないため、空き教室を利用することができない。
・ Wi-Fiを強くしてほしい
・ 学内のWiFiが少し繋がりずらいような気がします。
・ 研究棟のWiFiに接続できるまでが遅い。キャリアセンターまで全学WiFiが届かない。研究室で使用するアルコール、換気により虫がはいってこないための網戸などを大学側で提供して欲しい。もっと気軽に講義室を使用予約したい。自主的な勉強会や模擬授業、イベントでスライドやマイクを使う際に困る(予約しないと鍵がないから)
・ 冬場の教室が大変寒いので暖房をもう少しあげて欲しいです
・ 各教室にゴミ箱が欲しい
・ 学校設備の充実食堂や購買、ジム、シャワーの充実と営業時間の延長
・ 寒いことが多々あるので、換気することも含めて暖房をもっと暖かくしてほしいです。トイレのカギやドアが閉まりにくい場所があるので、なおしてほしいです。

・ 冷蔵庫をつけて欲しい
・ 研究室の数に対して教室の数が足りていないと思う。また、インターネットの回線が悪いことがしばしばあるため、改善をお願いしたい。
・ ICTを活用した授業の実践ができるような講義や環境
・ どこでもネットがつながるようにしてほしい。学生が談話できるスペースを増やしてほしい。冷暖房設備を整えてほしい。
・ 釧路校の503のマイクの数が少ないように思うので、増やして欲しい。また、土日に授業や活動がある場合は暖房を入れれるようにして欲しい。
・ WiFiの強化
・ LCU等のツールを通して，いつどこの教室が空いているか，確認できるようにしてほしい。
・ 講義で扱った内容や語句を調べるために、Google等で検索したいのにも関わらず、Wi-FiでGoogleを開けない。
・ 附属図書館がもっと充実すると良い
・ Wi-Fiが弱いと感じる。
・ より強いかつ繋ぎやすいWi-Fiがあったらいいなと思います。
・ 全体的に老朽化が進んでおり，不便な点が多い。
・ インターネット回線をよりいいものに更新してほしい
・ 図書館全体のWi-Fiを強くしていただきたいです。
・ 古い。
・ Wi-Fiをスマートフォンも使えるようにしてほしい
・ Wi-Fiが弱く、ズームなどを使うと落ちてしまうので、もう少し強くしてほしい。
・ 少ない。
・ トイレをもっと多く、きれいにしてほしい。
・ 研究室のWi－Fiの管理を教育支援グループにやってもらいたい。壊れたときや調子が悪いときに研究室の指導教員にはわからない事も多く、誰に相談して良いのかわからない。
・ パソコンで作業するために小ホールで使えるwi-fiが欲しい。
・ 各階に自動販売機が欲しい。また、飲み物だけでなくあいすとかもおいてほしい
・ 満足
・ 空き教室を気軽に利用したい
・ WiFiをもっと使いやすくして欲しい(場所によっては繋がらないところもあるため)
・ Wi-Fiをもっと使いやすくしてほしい
・ インターネットに接続しづらい。

【函館校】
・ 学内の暖房の音？がとても大きいので、気になる
・ 全体的に古い
・ マイクの不具合が頻繁にある。第一講義室がインターネットつながりにくい。
・ インターネット環境を整えてほしいです。
・ 夜の講義室の利用時間を延ばして欲しい。
・ 暖房がつかない教室があり寒い。
・ 特になし
・ Wi-Fiの高速化
・ 研究室の暖房設備を充実させてほしい。
・ Wi-Fiを繋がりやすくしてほしいです。
・ 飲食スペースが少ない。学習スペースも少ない。建物がつながっていてほしい。
・ トイレが汚いところがあるので(体育館のトイレみたいに)綺麗にしてほしい
・ 暖房設備の音がうるさく、授業に集中できない
・ 最近の夏は暑い日が多いので、なるべく多くの講義室にエアコンを完備してほしい。
・ 第1講義室、第2講義室では大人数で授業を受ける際、WI-FIの接続が難しく、スムーズに授業を受けられない場合が多い。また、2講義室、14講義室には机下に充電ポートが無いことから、3～4時間連続で授業を受ける際に、PCなどのバッテリーが最後までもたないことが多い。

・講義室、実験室、演習室の設備が整っていない。教室が足りないことから、実験室で卒業研究を十分に行うことができない。コロナウイルスの影響で、開放している教室が少ないことは理解できるが、感染症対策を十分に行っていない上で学生の活動の場を奪うのは間違いだと考える。
・WiFiのつなぎにくさの改善。第一講義室や第二講義室，第十四講義室など大教室になるほど全然つながらない。
・たくさんの端末が集まると、Wi-Fiが繋がらないことが多いので、もっと繋がりやすくして欲しいです。
・インターネットの接続がもっとしやすく、かつ、できる場所がもっと増えてほしい。
・暖房や冷房の設備
・wifiが弱い。暖房がついていなくて寒い時がある。暖房の音が気になって講義に集中できない時がある。PCの充電がしたいため、コンセントが利用できる講義室を増やしてほしい。
・設備が古く、薄暗い印象を受ける。
・6限の開始時間（18時）で警備員さんに講義室を閉められてしまうので、その時間に発言の必要なオンライン授業が入ると図書室・キャリアセンターは利用できず場所に困ったことがあるので6限終了時まで利用できる講義室を開けていただきたいです。
・ゼミ室入りにくい
・特になし。
・Wi-Fiの繋がりが悪く、講義室にある程度の人数がいるとWi-Fiが繋がらなくなってしまうため、改善をお願いしたいです。
・空調設備がもう少し整っていて欲しい。暖房がうるさい。
・インターネットがつながらない講義室があるので、早急に解決してください。
・暖房起動時に大きな音が鳴るのを改善してほしいです。
・冬場は非常に寒いです。
・Wi-Fiの接続が良くない点を改善してほしい
・wifiが弱い、寒い
・2年ほど前まで1講義室前に設置されていた椅子が無くなるなど、空いた時間に学生が休憩を取ることのできる場所が減ったと感じているので、増やしてもらえると学生は助かります。
・Wi-Fiが繋がらないことが多いです。インターネットアクセスなしでは十分に使えません。
・WiFiがどの教室でも十分に使えるようにしてほしい。WiFiが繋がらなくて授業に遅れたこともあったので、とても不便である。
・暖房がつく時うるさく、先生の声が聞こえなくなるので改善してほしい。
・wi-fiのAPに接続できないときがあり、同時接続数や集中アクセスなどのトラブルを対処してほしい。有線のLanポートを使用できるようにしてほしいコンセント付きの教室が増えてほしい演習室（ゼミ室）のLan環境が悪く、10mbpsほどしか出ないので改善してほしい学内アクセス専用のサイトなどを見れるようにするか、VPNなどを提供してほしい暖房設備がうるさい
・インターネットの回線を強くしてほしい
・講義室でWi-Fiが人数が多くなると繋がらなくなってしまうため、ネット環境の整備をしてほしい。
・寒い。
・現状に満足しているので特にありません。
・WI-FIがつながらない場所がある。
・図書室の本の貸借の機械は調子が悪く、使い物にならないので改善してほしい。
・特にない。
・ネット利用場所を増やしてほしい
・Wi-Fiの脆弱性(個人情報保護の観点から)を改善してほしい。
・エアコンの完備
・講義室のWi-Fiが悪く使えないため困っている。
・トイレにはすべて便器にしてほしい
・Wi-Fiの接続が悪い
・Wi-Fi環境をすべての部屋に整えてほしい
・第一講義室以外が夏は暑く、冬は寒い。

・冷暖房をもっと整備してほしい。大学出入り口のマットを増やしてほしい(滑り止め機能と廊下の水浸し防止)。雨漏りを直してほしい。第一講義室のWi-Fiが30人ほどしか繋がらないのを改善してほしい(まともに授業が受けられない)。
・インターネット環境をもっと整えてほしい。
・暖房設備の使用時の騒音。
・暖房がうるさいので改善してほしい、自動販売機で電子マネーが使えなくなって不便
・講義室が寒い時と、暑い時の寒暖差があると感じました。校舎は全体的に寒い・涼しいのかなと思います。
・学生同士で自由に利用できるような小規模の個別の教室などがあると、グループ活動などがしやすい
・Wi-Fiを強くしてほしい寒いので断熱性を高めてほしい
・全教室につながりやすいWi-Fiがほしい
・wi-fiを使うのに時間がかかりすぎる
・Wi-Fiが繋がらない
・Wi-Fi繋がりにくい
・インターネットが弱すぎる。
・暖房の調節が悪い、エアコンがほしい、実験器具を新調してほしい。
・暖房の音がうるさいので改善してほしい。
・講義室のWi-Fiの接続が悪いので改善してほしい。
・学内のインターネットが届かない、通信が悪い講義室がある。
・充電できるスペースを作ってほしいWi-Fi環境をもっと整えてほしい
・Wi-Fiの接続が不安定

【岩見沢校】
・AL教室が外と変わらないくらい寒いのをどうにかして欲しい。
・AL教室が夏も冬も一年通して寒すぎる。特に冬の期間は授業中にコートを着込んでいても寒くて集中できない。
・音楽棟全練習室Wi-Fi完備
・冬場、夜まで残りたいので暖房をつけてほしいです。土日も是非つけて頂きたいです。寒くて風邪をひきそうです。
・実技授業等に関しては該当校舎で授業を受ける必要(設備の問題等により)があると感じるが、必修講義といったワークシステムの場合は生徒や講師が各々の自宅から一番近い校舎で受けられると良いと思った。(例:札幌駅前サテライト等)
・Wi-Fiが弱い部屋があったり、不安定な時がある。
・音楽棟の練習室で wi-fiが使えるようにしてほしいです。また、冷房がないと、夏は熱中症の危険性が高まると思います。
・冬めちゃくちゃ寒い教室があるのだけは何とかして欲しい。
・実習室を増やしてほしいです。美術科なのですが、静物画のモチーフを授業時間1時間のために設置してその時間が終了したらまた片付けなければならず、次の週になると形や位置関係が変わってしまい正確に形を取ることができません。
・練習室のWiFi完備冬期の土日にも暖房を付けれるようにしてほしい
・wi-fiの完備冬場の休日も暖房を入れてほしい。
・音楽等のWi-Fiを完備してしっかりつながる状態にして欲しいです。大きな部屋だけでもいいのでピアノの調律をしっかりいれてほしいです。
・インターネット回線が弱すぎる。
・使用時間を22時までにしてください。平日夜や土日の暖房稼働時間が短い、朝暖房がつかないなどの改善をお願いしたいです。
・研究室にwi-fiが欲しい
・ピアノの調律を年に1度ではなく数回やっていただきたいです。音程がものすごく狂っていて、とても困っています。
・練習室のピアノの調律をしてほしい
・授業時間であっても使用されていない講義室は開放してほしい。まだゼミに配属していない私達1年生はビジネス講義室で空きコマを潰す人が多いが、そのビジネス講義室が他の授業で使われていたら留まる場所がなかなか無いので困る。ビジネス講義室が使えない日に広場も満席だと空きコマの間に過ごす場所が無くなる。
・図書室でWiFiが繋がりにくいので改善されると更にうれしいです

・ もっとつなげやすいWi-Fiにしてほしい。
・ Wi-Fiの強化暖房のの充実
・ 美術文化専攻に限った話かもしれないが、1年生の安定した居場所がない。
・ ピアノの調律が悪い
・ 寒い
・ 図書室が小さい
・ 音楽棟が汚すぎます。電球が切れている部屋があるので、点検して欲しいです。網戸が外れている部屋があるので直して欲しいです。また、すべての演習室につながるWi-Fiを完備して欲しいです。オンラインの授業があるにも関わらず、Wi-Fiがつながる部屋が少なく困っています。
・ Wi-Fiが弱いためオンライン授業の時に不便

02.体育館など課外活動で使用する施設に関して

【札幌校】

・ 課外活動の制限時間を早く撤廃して欲しいです。
・ 部活の荷物を収容できるスペースが狭い
・ 運動する機会を増やすために体育館を授業が無い空き時間で使えるようにしてほしいです。
・ トレーニング室の設備が脆弱
・ グラウンドの整備を行ってほしい。人工芝にとまではいかなくとも、石を取り除いたり平らにしたりと、体育科があるのにもかかわらず運動ができるグラウンドではない。
・ 特にありません。
・ トレーニング室を広く、設備を良くして欲しい。部活で使うとなると、どうしても狭くて全員で入ることはできず、おもり等の設備も足りていないのが現状である。最近器具が増えたりもしたが、まだもう少しお願いしたい。野球グラウンドが大学から遠いこともあり、ネットが壊れたり芝が伸びたりしても対応までに時間がかかる。最近大きく手入れしてくれたので、今後もお願いしたい。
・ 虫が多い。
・ 課外活動共用施設について2時間の時間制限があるものの，最低〇時間空けることで日に2組以上等入室が可能である等の制限緩和を求めます
・ 課外活動共用施設の入り口の自動ドアを直してほしい
・ 掃除道具を清潔にして欲しい。埃まみれで汚い。
・ 弓道場に壁や床が無いため、11月から4月までの約半年間の活動が非常に少なくなっている。部活動としてひと月に活動できる日が3日しかない月もあり、改善を求める。
・ 体育館前の自動販売機の中身を充実させてほしい。定期的な補充を行ってほしい。
・ 事前に学生支援課に申請しているはずの教室が使えないことが複数回あった。(時間になっても鍵がかけられていた)
・ 陸上競技場の整備を整えていただきたいです。・タータンの張り替え・高跳び等のマットの充実・夏場のフィールドの草刈り
・ 大学のグラウンドを人工芝にしてください
・ 野球場がボロボロなので物置や得点板の改善を要望します。
・ 秋になるとカメムシが多くなるのでなんとかしてほしい。
・ グラウンドのトンボの数を増やしてほしい。グラウンドががたがた。土が少ない。体育館が滑る。
・ 体育館の暖房設備を強化して欲しい。
・ 寒いです。夜に暖房を消さないで欲しいです。20:50まで活動をしているため、せめて20:30くらいまでつけていてほしいです。
・ サークル室を頃名前の利用時間に戻してほしい。コロナも利用時間が増えることでそれほど影響がないし、カギの決まりなど複雑で大変この2年間不便でした。
・ サークル棟の防音室の自動ドアを自動で開くようにしてほしいです
・ 弓道部所属です。水も電気もない場所で夕方に弓を引いています。本当は安土(的をつける土)に散水する必要がありますし、電気がないと秋の4限終わりは真っ暗です。そしてなぜか街灯も突然消えます。そもそも床がない青空

弓道場など聞いたことがありませんでした。今更床を整備してほしいとは言いませんが、人間が訪れる場所として最低ラインの要求をします。せめて水道と電気の完備をお願いしたいです。
・使用可能時間がもう少し延びてほしい。
・特にない。
・冬に暖房がついていないことがあり、かなり寒い。また、体育館が一つしかないため部活を行う時間が少ない。小体育館などを作るべきだ。
・トレーニング室が一般開放されているが不衛生で体育系の課外活動団体に参加していないと利用することが難しい。
・特記事項無し
・体育館内が寒いと選手の怪我につながるため、冬季は課外活動時間中も暖房をつけてほしい。
・学生ホールを使用したい
・体育館をもう少し使えるようにして欲しい
・特になし
・野球場の設備が不十分である。(土が少なく凸凹している、ネットが古いなど)
・福利棟でWi-Fiに繋がりづらい時があるので、改善してほしいです。
・体育館、茶道室の隙間風が寒い。
・特になし
・特になし
・普通です
・冷暖房を完備するべきだと思う
・体育館に虫の死体が多い。
・体育館やトレーニングルームをもっと開かれた環境にしてほしい。現状では、体育科や部活の人しか使えないような雰囲気を感じるから
・休日の部活動の時間を長くしていただきたい。休日の体育館の使用時間は9:00-11:00, 12:00-14:00, 15:00-17:00と間の時間が1時間も存在する。が実際, 消毒の時間を含めたとしても1時間もかからず, その時間内で体育館にどの部活の人も存在しない時間が生まれている。ただ平日に関しては, 16:30-18:30, 18:50-20:50と間の時間が20分であり, この20分の時間を短く感じたことはない。それならば, 休日に関しても部活動時間前後30分拡張するなどして, 部活動時間を増やしていただきたいと考えるのだが, 検討してはいただけないだろうか。
・冬場の体育館利用が多いので、他の施設もあったら使い勝手がよい。
・更衣室のロッカーとトイレが汚い
・冬期の暖房を強くしてほしい
・体育館割り当ての公平性を保ってください。
・札幌校のシャワー室が水が流れず, 水浸しになることが多い。
・休日の体育館申請について、休日は平日と違い前後の部活間が1時間空いていますが、練習時間を確保したいので空き時間を短くして欲しいです。
・体育館が一つしかないため、満足に体育館を使えていない。代わりに他の施設を使う際の支援などがあると嬉しい。
・陸上競技場をどうにかしてほしいです。

【旭川校】
・グラウンドの整備はしてほしい。学校行事や体育の授業、外部活で使用する場所であるし、毎年多くのけが人がいる。
・空調設備を整えてほしいです。
・教育科学棟にある体育館で体育の授業が行われているが、とても寒いので、暖房設備を見直してほしい。
・第2体育館が古く隙間風だらけなので冬はとても寒い。補修をしてほしい。
・グラウンドの整備をしてほしい
・汚い
・教育棟体育館のコンセントがボロボロで接続がとても悪い時があるので修理していただけると助かります。
・教育棟体育館の環境が悪すぎる。(暖房がつかなかったり、そもそも清掃用具などの道具が汚かったりなど)

・暖房がつかないためすごく寒いです。前の体育の授業では体育館の中の温度が一度しかありませんでした。
・教育棟体育館の銀色のベンチがとても危険。座っていると急に足がたたまれた。それにより足にけがを負い生活に支障が少し出ている。撤去するか、新しいものに取り換えるか、点検するなどするか、何らかの措置を取ってほしい。
・グラウンドをもっと整備してほしい
・体育館が寒い土日の施錠を解除してほしい
・一回に借りられる時間が4時間は短すぎる。メンバーの専攻や学年が別々なので集まれる時間もバラバラであるため、長時間の使用を許可していただきたい。
・サッカーグラウンドを天然もしくは人工の芝に張り替えて欲しい。そうすれば部活動のみならず、授業の充実度や怪我の減少などが期待できる。
・自然棟体育館の暖房
・コロナ禍で課外活動施設の開館時間が制限され始めて2年以上が経ちましたが，全く時間変更の改善がなされていません。一人当たりの活動時間が4時間といわれており，現在も課外活動施設の開館時間は4時間です。しかし，人によっては都合がつかないため，活動が満足にできません。コロナ禍以前のように，開館時間を9時～21時に戻すことはできないでしょうか。戻すことが難しくても，可能な限り延ばしてほしいと強く要望します。
・図書館の本について、将来的な教育全般にかかわる本を入荷してほしい。国語や社会科の専門的な内容が載っているものだけでなく、生きる力とは何か、思考判断表現力の伸ばし方のような広い門の本が増えると嬉しいです。
・体育館が極寒
・施設の整備、道具の補充
・教育棟の体育館が寒いです。
・休日も体育館に暖房を入れてほしいです。
・教育科学棟の体育館の暖房が少々効きづらく、冬場は非常に寒いため、可能であれば暖房設備を見直してほしい。
・トレーニング室や水道が汚い。床が汚い。体育館の使用時間を長くしてほしい。
・体育館が二つしかない。
・課外活動施設の開館時間をもっと増やしてほしいです。
・時間帯伸ばして欲しい教育棟体育館にカーテンを付けて欲しい生協の時間伸ばして欲しい生協で電子マネー使えるようにしたら良い
・現在、課外活動で施設を利用する時間が4時間までというルールがあります。このルールによって思うように活動が進まなかったり、他のメンバーとのスケジュールの都合上、円滑に十分に活動できない状況です。実際、文化祭での発表に向けた準備の際に、この時間制限によって満足な練習や準備ができなかったことがあります。ゼミ活動で演習室を使うときと目的はさほど違わないと思われます。けれども課外活動だけ制限を受けるのは不満に思います。検討と改変をお願いします。
・暖房をしっかりつくようにしてほしい
・サークル会館を9時から利用できるようにしてほしい、利用時間が短いと利用者が集まってしまいコロナ対策とはかけ離れたものになっていると思う
・特にありません。
・狭い。
・特になし
・コロナ以前はそうなっていたと先輩から聞いたのですが、もっと遅い時間まで体育館を利用できるようにして練習時間を増やしてほしいです。
・自由に使わせてください
・もう少し広いとありがたい冬になるととても寒い
・施設で使える器具の充実化
・教育棟の体育館の床は滑るし、冬は寒く夏は暑い。
・温度調節をしやすくしてほしい
・土日に暖房をつけられるようにしてほしい。グラウンドがでこぼこで状況が悪く、けがをした。芝をきれいにしてしてほしい。
・体育館の暖房設備を整えてほしいです。また、休日は暖房をつけられないなどの決まりを無くしてほしいです。

【釧路校】
・ 冬場の夜間と土日に暖房を入れて欲しい
・ 朝体育館の暖房をつけてほしい(土日も)
・ あまりいい状態ではない、狭い
・ 課外活動の施設に関しては、あまり充実していない。
・ トラックの整備
・ もっと新しくきれいになってほしい
・ 感染症対策をもう少し緩和してほしい
・ 図書館は貸出機能や暖房などは切ってもよいので学校が閉まるまでは使わせてほしい。
・ テニスコート横の草むらがとても凸凹していて危険なため平らにして整備していただきたいです。
・ 体育館でWi-Fiが繋がらない。
・ 暖房をしっかりとつけて欲しい。寒い。
・ 暖房を朝の部活の時間帯でもつけてほしい本当に学生の健康を気にしているなら、汗をかいて体が冷えかねない冬の朝は暖房が必須
・ 暖房がつく時間が遅いときがある。
・ 地下のサークル室を広くしてあげて欲しいです。(特にサークル室4)
・ 全体的に老朽化が進んでおり，不便な点が多い。
・ 体育館のストーブをつけてほしい。体育館を使える時間も限られている中で、寒いと体を温めるのにも時間がかかるため、余計に活動できる時間が少なくなる。
・ 野球部やサッカー部の使用するグラウンドの設備の充実をしてほしい。グラウンドを広くするや、雑草をなくすなど。
・ 特にない。
・ ①体育館の暖房設備について冬は-10度を下回る寒さにも関わらず土日、体育館の暖房はつかない。つけてほしい。②グランドについてグランド環境が劣悪。主にサッカー部、野球部が使用するグランドだが、岩のように硬い地面と雑草でとてもスポーツをする環境ではない。改善してほしい。
・ グランドをもっと整備してほしい
・ 暖房設備の充実
・ ランニングマシンを使えるようにしてほしい
・ 休日の朝に体育館の暖房を入れてほしい。
・ 体育館の床のワックスをかけてほしいですまたバスケットゴールのボードに凹みがあるので直していただきたいです。
・ 防音の部屋がほしかった。
【函館校】
・ テニスコートがあるにもかかわらず、草が生い茂り、整備されていないため、使えるように整備して欲しい。
・ 校内に長い距離を走れる施設を設けて欲しい。
・ グランドの土、ネットの補修
・ 陸上のトラックをタータンにしてほしい。
・ 活動施設の申請を電子式にしたり、空き状況を明記するなどしてほしい
・ 部活動では、主に武道館を使用していたが、掃除が行き届いていないことが多々あった。清掃員がいるにも関わらず、ゴミが捨てられていなかったり、ゴミ袋が支給されていなかったり、全体的にほこりっぽいことには問題があると感じる。学生側でゴミ捨てを行うべきなら、何かの形で提示するべきだと感じる。
・ グラウンドに土が入ると聞いて早3年がたった。
・ 体育館の暖房を自由にオンオフできるようにしてもらいたい。
・ 設備が古く、故障した機材がそのまま放置されている。
・ WiFiのつなぎにくさの改善。もともとついていない場所では有るがつけてほしい。参考映像を見ながら，活動する際に，ないと不便。
・ テニスコートを一面でいいので使えるようにしてほしい。
・ テニスサークルだが、学校のテニスコート(現在は木や葉っぱが生い茂っている)は使用できないのか。
・ 特になし。

・ ギャラリーを定期的に清掃しているが、清掃しきれないスケールであるため、一度学務主体での、大規模清掃を行いたい
・ グラウンドを整備してほしい備品が少ない
・ もっと自由に使いたい団体が使えるようになると助かります。
・ 建物が古く、冷暖房環境が整っていません。
・ 特になし
・ 冬場の体育館活動では、外の競技の他部活が入ってくるため使用枠が限られてしまいます。また広さも不足しており、より使いやすい新体育館が作られることを所望します。
・ 厚生会館は夏場とても暑いのでエアコンを設置してほしい
・ 寒い。狭い。
・ 現状に満足しているので特にありません。
・ 暖房の音が騒がしい。
・ 特にない。
・ 特に無し
・ 活動場所が少なすぎる。場所をうまく活用できるようにしてほしい
・ 体育館の器具を置くスペースが少なく、2階のギャラリーに器具が押し込められているのが気になる。
・ 吹奏楽団で使用させていただいている厚生会館の冷房設備が欲しいです。近所への騒音問題があるので窓を開けて練習ができず、大人数で密閉された空間で練習することになるので体調を崩す人が多いです。
・ 体育館の設備が少なく、古い。グラウンドの質が悪い。
・ 武道館の鏡がゆがんでいて不便、電球を変えてほしい
・ 休日の福利厚生施設の利用申請をし、受理されたのに、申請が通っていないことがあるため改善してほしい。
・ もう少し筋トレ器具を増やしてほしい
・ 体育館のギャラリーの筋トレをするところで、筋トレをするためのウエイト器具を増やして欲しい。
・ 鏡が古いから新しくしてほしい。筋トレのバーで全身が見えない。
・ 十分である
・ 特になし
・ 古い。冬は暖房をつけられるところはつけて欲しい。冷房もできればつけて欲しい。全国大会に出ていたり、大学にプラスな活動をしていることをくみ取って、設備を良くしてほしい。
・ グラウンドにターターンがほしい。ウエイトトレーニング用のトレーニングルームがほしい。
・ 一般開放なども行ってほしい。一般開放日も抽選にしたり工夫をして、部活やサークルに占領されることなく使えることが出来ればよいと考える。
・ 厚生労働会館の部屋の蛍光灯が切れているが，どこに相談すればよいかわからない。
・ 休日の活動で冬の期間非常に寒いこと
・ 体育館が一つしかないので、競争率が高く、中々学内で活動できないです。
・ 体育館を増やしてほしい。

【岩見沢校】

・ 大学関係者ではないグラウンドの貸し出しなどの利用者がサークル棟のトイレを利用する際に、電気を付けっぱなしにしていたりドアを開放したままにしていたりとマナーが悪いため大学関係者以外にも大学施設の利用のマナーを徹底してほしい。サークル棟の利用に関する書類を2週に一回顧問に許可を取って提出することが困難で非効率であるためせめて1ヶ月毎などにしてほしい。
・ 美術棟の合同実習室を借りる際に必要な紙がいつもない
・ トレーニングルームを開放していただきたいです。せっかく設備があるにも関わらず、入学以降ずっと使用できていません。開放を本当にお願いします！
・ 課外活動棟にもインターネットが繋がるようにしてほしい。
・ トレーニングルームの使用の許可。
・ 第一体育館に暖房をつけてほしい。
・ ありません
・ トレーニング室の使用許可。

・トレーニングルームの開放
・満足。
・Wi-Fiの強化
・トレーニングルームを使用できるようにしてほしい。
・なし

03.駐車・駐輪スペースに関して
【札幌校】
・駐車場の拡大を希望
・駐車スペースを増やしてほしい
・駐輪スペースの段差をなくしてほしい。
・特にありません。
・もう少し増えると良い。
・雨が降ると足元がグズグズになるので駐輪スペースに屋根をつけてほしい。
・駐車スペースが足りないことがある。
・大学の校舎手前側にも駐輪所を設けてほしい。
・車で来たとき、大学の入り口に雪が高く積もりすぎて、車がきているか分からず、危ない
・もう少し駐車場を増やして欲しいです。
・駐輪スペースのマナーを守れない人が多くて、停めやすいところに放置自転車などがあっても処分するのが遅いから停められなくて困ります。
・駐車場、狭い
・特にない。
・駐車認定？のシステムがわかりにくい。聞くところによると、手続きがめんどくさいという。一方で、手続きをしていない人の不満もあるようで。
・特になし
・特になし
・特になし
・分からないです
・駐車場の拡大
・素晴らしいぐらい広くて文句ないです。
・駐車許可を貰ってない車への処分を厳罰にしてほしい 許可を貰った人が停められない
【旭川校】
・L棟側の駐輪場で、駐輪場の手前に駐輪している人が多い。
・駐車場が狭い
・野ざらしの駐輪スペースに、屋根が欲しい。
・狭い
・全ての駐輪スペースに屋根を完備していただきたいです
・駐輪スペースの屋根を増やしていただきたいです。
・冬の期間に車が多くて困るので、駐車場使用許可証の確認など取り締まりを強化してほしい
・駐車許可意味ありますか？どれくらいの人が申請してるか知りませんけど、申請せず利用している人が多くて、許可書をもらっているのに駐車できる場所がなく、特に冬は困っています。申請が必要だと決まりがあるならもっと厳重にしてもらわないと意味ないし、本当に必要な人が困るのは改善すべきだと思います。
・駐車スペースが少ないです。また、雪が積もっていて車が置けないことがあります。
・駐輪場がすくない。
・駐輪スペースで屋根がある部分が限られているのですべてに屋根をつけてほしい。
・学生用駐車場の除雪を頻繁に行っていただけると有り難いです。可能であれば、冬は駐車スペースを増やして欲しいです。
・駐車場の整備が悪い。出入り口、通路が狭い。

・ 屋根のある駐輪スペースを増やしてほしいです。
・ 駐車場を除雪してほしい。
・ 駐車スペースを広く、もしくはN棟の方にも用意してほしい。
・ 寮に住んでいない人が寮生の駐車場に駐めるのをやめるよう注意してほしい。特に冬。
・ 駐車場が狭い。常に駐車している車が多い。
・ 屋根のついている駐輪スペースがあまり多くなく、雨天時少々不便に感じることがあるため、屋根の増設をしてほしい。
・ 寮の駐車場の除雪頻度を増やしてほしい
・ 駐輪場に関して、タイヤを差し込む台はあってもなくても問題ないが、屋根がしっかりあると雨よけにもなり便利だと思います。
・ 冬も自転車置かせてほしい
・ 家が近い人が車で来ていて駐車することが大変
・ 全部の駐輪場に屋根をつけて欲しいです。
・ 特にありません。
・ 特になし
・ 雪や雨をよりしのげるようにしてほしい。
・ 夏場では、正門前の駐輪場の駐輪スペースが足りず、駐輪場の外に自転車を停めることがしばしばあったため、できれば拡大して頂きたいです。
・ この時期の学生駐車場の駐車マナーが悪すぎます。放置されている車も見受けられます。許可証のチェックも含めて，厳しく管理していただきたいです。
・ 止められない。スペースが狭い。校内に停められるようにしてほしい。
・ 特になし。

【釧路校】
・ 舗装していないため砂利道に大きな穴が空いていて不便です
・ スペースの拡大と利用者制限の緩和
・ 使われてない自転車が置きっぱなしで、おけないので、どうにかしてほしい。
・ 駐車場に向かうまでの道がガタガタ過ぎる。もっと、車を止めやすいよう整備してほしい。
・ 駐車場を学生用に増やして欲しい。
・ テニスコート横の駐車スペースまで行く道のでこぼこがひどいので整備してほしい。また、切った枝などが放置され一度太めの枝が車に引っかかったことがあるので早めに片付けてほしい。
・ 駐輪スペースが狭い。
・ 教員の車そんな多くないのに、駐車スペース広すぎるし、そこに停めたら怒られるの何とかして欲しい。あと、駐車申請書の基準が厳しすぎる。(3キロ以上離れてないとダメとか)近くにいても、荷物運んだりするのに駐車場使いたいのに使えない。
・ 駐車許可が出る場合の具体的な例を提示してほしい。
・ 特になし
・ 西部の駐車場の入口から駐車スペースまでの道がデコボコすぎてまともに使える道じゃないため，改善して頂きたい
・ 冬場の駐車マナーが悪すぎる。車を出せないぐらい前後の距離を詰めて停める馬鹿がいるので、学校側から注意してほしい。
・ 家が近くても、部活動で利用した施設から学校に行きたいこともあるため、距離換算ではなくしていただきたいです。
・ 狭い、でこぼこすぎて危険
・ ぼこぼこしている。駐車の線が無くて止め方がぐちゃぐちゃになっている。
・ 入りづらい。
・ もう少し、大きくしてほしい。あと、がたがたしているのが気になる。
・ 駐車スペースが遠いし狭い。砂利道なので、コンクリートにしてほしい。
・ 正面の雪が滑っていやだ
・ 駐車場に入る道を整備してもらいたい
・ 利用していない

・ コンクリートに舗装してほしい。
・ 学生駐車場に入るまでの道の整備をしてほしい。
【函館校】
・ 学生も駐車できればいいのにとは思います。
・ 駐輪スペースが少し狭い
・ 使用者数に対して狭い気がする
・ 駐輪スペースが狭い
・ 屋根のある駐輪スペースに何年も置いている自転車が多いと思う。また、駐輪スペースが足りずにやむを得ずスペース外に自転車を停める時がある。
・ 特になし。
・ 駐輪スペースに対しての自転車が多く、自転車がスペースに入り切れていないことが多々あるので、駐輪スペースに対して何らかの改善をお願いしたいです。
・ 駐輪スペースはもう少し設けるべきです。
・ もう少し広くなると嬉しいです。
・ 放置自転車の撤去によってスペースが増えたため良かったと思う
・ もっと広くしてほしい、錆びているので綺麗にしてほしい、空気入れを常置してほしい
・ 特になし
・ 除草をしてほしい
・ 現状に満足しているので特にありません。
・ 学生が駐車してはいけない所に駐車している。
・ 特にない。
・ 第一講義室と環境科学科の研究室棟の間の自転車置き場が乱雑に感じられる。
・ 特に無し
・ 自転車小屋にずっと残っている、放置されている自転車があり、屋根のあるところに止めることができないことが気になる。
・ もっと広くして欲しい
・ 長年使われていないような自転車を撤去してほしい。
・ 時間によって(授業を受ける人などが多い時間)駐輪場がいっぱいになり、通路が狭い。
・ 親に車で送迎をしてもらった際、校門がある正面の交差点は道路に出るのが難しそうだと感じます。自身も免許を取得したため、この先車を運転して通学する機会があった時のことを考えると困惑しそうだと思いました。
・ なし
・ 部外者が止めている
・ 特になし
・ 冬季以外は駐輪スペースが足りなく、屋根がないところに止めている生徒もいる。
・ 自販機の飲み物を学生証のhuepayで購入できなくなってとても不便である。
・ 駐輪場のマナー(放置自転車など)が悪いこと
・ 教職員用の駐車スペースに学生が駐車しすぎて、教員が駐車できないトラブルを目にしたことがあります。中央玄関前(本来は学生は駐車禁止のスペース)の取り締まりを強化するべきです。
・ 駐輪場はもう少し増えて欲しい。(屋根ありで。)
【岩見沢校】
・ 冬になると駐車場の線が見えなくなるので、赤コーンなどで整備してほしい
・ 冬にカラーコーンを置くなどして駐車できる範囲を指定して欲しいです。
・ ありません
・ 第二駐車場のところにも駐輪場を設置すべき。
・ なし

04.その他（本学の施設・設備に関して）

【札幌校】

・ Wi-Fi環境の改善
・ LCUを改善してほしい。アプリを入れているが、結局ブラウザでログインしなければならないし、教員からの通知が来ないため課題に気付けない。授業参考情報がでているかどうかもいちいち確認しなければならず、遠隔講義であれば不便である。また、課題欄の検索設定が固定できず、1回1回検索しなければならない点も不便である。このことについては周りの学生も教員も全員同じ考えを持っている。成績のところは見やすいので、日常でよく使う部分について改善してほしい。また、学内Wi-Fiもいちいちログインするのがめんどうなので改善してほしい。
・ 特にありません。
・ LCUの学内連絡の中身がメールでも見れるようにして欲しい。連絡が遅いため伝達事項があれば早く情報共有して欲しい。
・ 体育館、研究等のトイレを綺麗にしてほしい。
・ 特にない。
・ 課外活動をする時間が少ない。授業で使っていないときは体育館を使わせてほしい。
・ 図書館でPCを使う際に充電できる席を増やしてほしい。
・ 特記事項無し
・ 夏とても暑いのでクーラーが必要だと思う。トイレを新しくするよりも先なのではないだろうか。
・ 特になし
・ 女子トイレの石鹸がよく出なくなるのを何とかしてほしい
・ 特になし
・ 大学構内に喫煙所が欲しい
・ LCUにQ&Aを追加して欲しい。掲示板では他の人もみれるため、利用しづらい。
・ 学生用のロッカーを新しくしてほしいです。今の鉄製？のロッカーだとさびがあったりするのが気になります。また、カギに関してもロッカーにもともとついているタイプ(4桁の番号を決めるようなもの)の方が別のカギを使ったりする手間が省けると思いました。また、傘立てを置いてほしいです。雨の日など濡れた傘をロッカーにしまうのは抵抗がありましたし、持ち運ぶのも廊下がぬれたり、机に立てかけると通るときに邪魔になってしまうということがありました。あいの里は雪が多い地域なので冬などより不便になると思います。講義棟側の玄関の階段のあたりのスペースなどであれば、十分に置くことができると思いますし、ロックができる対応の傘立てもあるので盗難などの対策もできると思います。ただの傘立てならそこまで高いものでもないと思うのでぜひ設置してほしいです。
・ LCUやHUEpayをもっと使いやすくしてほしいです。
・ LCU使いにくいです。項目が細かく、検索が多いため、必要な情報を得るまでに時間がかかります。ユニパの方が良かったです。また、出欠席の反映が曖昧であり、教員もシステムを理解していないため、反映されていないことが何度かありました。huepayが使えなくなりアプリに変更となりましたが、他の人が現金で支払う様になり、返って待ち時間が長くなりました。不便です。改善してください。
・ 大学が札幌市街から遠い。
・ 除雪(特に正面入り口前)
・ 就職関連のカウンセラーを増やしてほしかった。
・ LCUが使いにくい。・授業資料が科目を選択しないと見られない(科目ごとでしか見られない)。・シラバスの検索・閲覧がしにくい。・課題提出欄が期限を過ぎると提出できない。・提出期限が過ぎた課題が見にくい。前の課題を振り返る際に不便。・お知らせの通知が来ない。・パソコンだとログインIDとパスワードの記憶がされるが、スマホ等では記憶されず、毎回入力しなければならない。煩わしい。・LCUアプリが意味をなしてない。結局ブラウザ。後期からLCUを利用しているが、ユニパの方が使いやすいと感じる。LCUになってから良いと思ったのは、メンテナンス日以外24時間使えることくらい。
・ 全講義室にエアコンをつけてほしい。

【旭川校】

・ 大会の出場費補助を全部活一律にしてほしい。なぜ特定の部活だけ補助をもらえないのかが理解できない。
・ オンラインの大人数で受けている授業の出席日数が非公開になっていて、自分が出席になっているのか不安である。

・ Wi-Fiの強化
・ 奨学金、授業料に関して、ギリギリ非課税じゃない世帯は非課税世帯の人より損することが多すぎます。非課税世帯の学生は給付奨学金、授業料免除、給付金などがありますが、少しでもはみ出てしまった学生は貸与奨学金の上、授業料をはらい、給付金は無しです。授業料免除等の支援を受ける学生の授業態度や成績から支援を見直す等をしたり、もう少し収入の差を考えた支援をしてほしいです。LCUが非常に使いにくいです。大切な連絡が知らない間に来ていることが多すぎます。就職に関して知らない間に連絡が来ていて、対応が大変でした。前の方がよかったです。
・ コロナかで厳しいと思うけどできる限りイベントを開催してほしい
・ 学生寮の家賃を減らして欲しい。また、もっと学生寮を綺麗にしてほしい。
・ 授業アンケートの提示が早すぎて課題提出欄と同じ括りにされると非常に不便で困っているのでもう少し遅めてほしい。
・ 寮に管理人さんがいて、清掃を行ってくれているが、行き届いていない場所が多く汚い
・ 特にありません。
・ カウンセラーには、ただ聞くだけではなく、もっと本気で学生の問題解決を考えてほしい
・ Wi-Fiを使うときに毎回ログインしなければならず、繋がりにくかったり弱かったりするところを改善してほしい。
・ 給付金の支給アルバイトを上限まで入れているため自由に使える時間が限られ、社会経験をする場が限られる。実習前に長期外出自粛期間を設定されて、実習中含めてアルバイト収入はなく、実習校によって実習期間も異なる中、金銭的な支援もなく不安な日々を送っていたため。
・ 対面授業がほぼ無いのに、施設費は何に使われているのか気になる。
・ 校舎を使える時間を22時まで延長してほしい。
・ 生協料金が高い

【釧路校】
・ 学内Wi-Fiがつながりにくい
・ このアンケートに50文字しか書けない。気になることはいろいろあるので言論統制しないでください
・ 他大学への編入について軽くでいいので説明してほしい。
・ もう少しリラックスできるスペースが設けられるといい。
・ 生協の品物と学食の値段をもう少し低くしてほしい。コンビニより高いものがあり驚いている。
・ 生協側の自動ドアを閉める時間を正面玄関と同じにしてほしい。昼食時に混雑しがちな生協周辺の動線をもう少し改善してほしい。給湯器がいろんなところに欲しい、また、食堂閉鎖とともにしまわれてしまうのは少し困る。
・ グループを例えば教員2人で分けて授業を行うとき、例えばA1グループの前半はA先生、後半はB先生、逆にA2グループの前半はB先生、後半A先生のように入れ替わり式で授業を行い、2人の先生胤によって成績をつけ、先生によって成績のつけ方に差が出ないようにしていただきたいです。
・ QUOカードの配布や食料配布などはとても助かるのでもう少し頻度を上げて行って欲しい
・ へき地にある影響なのか、国立大学とは思えない施設の不十分さ
・ 生協側の自動ドアが閉まるまでの時間をもっと長くしてほしい(正門の方の時間と同じにしてほしい)
・ 学生寮が寒すぎる暖房を朝、晩の寒い時間にもつけてほしい。学生寮に人がいるであろう時間帯についていなくては暖房に意味がないように思う。昼間についていても大抵の人は大学に行っている。
・ 特になし
・ 生協、学食をもっと教室棟の近くに設置してほしい
・ 夜間でも大学を出入りできるようにしてほしい
・ パソコンやスマートフォンから直接印刷できる印刷機を導入してほしい。

【函館校】
・ 食堂・購買が小さい
・ 武道館のヒーターがエラーになることが多いですが、故障しているのでしょうか。また、武道館天井の扇風機にほこりがたまっていますが、いつ掃除していただけますか。
・ 図書館にエアコンを設置していただきたい。アパートで生活している学生の中には、エアコンが設置されていないアパートも多くあり、自宅で学習しようとするがなかなか難しい。しかし、大学の図書館に移動してもエアコンがないため、外部のお店に入るしかないが、お金もないため困っている。

・ 飲食スペースや気軽におしゃべりできるようなベンチ・テーブルを設置してほしい。
・ 特になし
・ 現状に満足しているので特にありません。
・ 特にない。
・ 特に無し
・ なし
・ 自動販売機の設置個所を増やしてほしい。
・ 学食以外にもカフェのように気軽に立ち寄れるところがあれば良いと思う。
・ 図書館がより利用しやすくなるよう整備をしてほしいです。
・ 購買や食堂がやっていないのに学校が始まるのはがっかりした。近くに飲食店が多くもないので、せめてどちらか一つだけでもやっててほしかった。学校祭の活気がなさすぎる。魅力的なイベントもないので行こうと思わない。
・ できるだけ早い改善を求めます。
・ 5限終了時など、廊下の電気がついていないときがあるのでつけてほしい。
・ 女子寮のリフォームをお願いしたいです(特にお風呂)

【岩見沢校】
・ Wi-Fiが使える場所を増やしてほしい。対面授業の10分後にズームの授業が入ることもあるので、家に帰ることができなかったり、講義室が授業で使えなかったりして困ることがある。
・ もっと自由に使えるスペースが欲しい。
・ 練習室のWi-Fiが繋がらないので直してほしい。
・ なし
・ 大学生協アプリへの移行に関して、十分な期間が設けられていなかった。また、それに関して、エラーが出てしまったため、質問を送ったが、それに関するフィードバックが3週間以上来ていない。

(ウ)本学の教職員に関して

【札幌校】
・ 現在はいらっしゃらないが退職された先生がいらっしゃった研究室に所属していた。ただ、何の説明もなしに担当の先生や指導教員が変わってしまった。学生に説明できないこともあるとは思うが、大学側からは退職されたという説明だけで、納得できるような説明は得られていない。また、自分達の下の学年が研究室に所属することがないことに対して、学生にも担当されている先生にも説明はない。来年も同じ先生のもとで学べるのか、同じ研究室で学べるかどうかわからない不安を抱えたまま卒論について考えるのは他の学生に比べて学びを阻害されているように感じる。
・ zoom等オンライン講義を行っている方は事前講習的なセミナーを受けてほしい。教職員の方がzoomの講義でzoomの操作方法が分からずに、講義が滞ってしまうことが多々ある。
・ 現場での指導経験のある教員が少ない。専攻必修科目において、授業作りへ即効性のある内容に感じられない。
・ 学生の気持ちに寄り添うことを期待する。
・ 職員数が十分であるのか疑問である。特にやりとりする機会が多いのは学生支援課だが、本来実施されるべき課外活動関連の取り組みも一部滞っているほか、深夜帯にメールが届くなどむしろ心配になる時がある。
・ 目的が不明確な課題や基準が曖昧な評価、単位を出すのが遅い教員を改善してほしいです。
・ 特にありません。
・ 時代は急速に変わっています。秩序はそのままに、しかし性自認・性的指向、こころやからだの疾患など多種多様な人間の為に臨機応変な対応をよろしくお願いいたします。教員を養成する大学として、臨機応変な対応は学生にも身をもって見せていただきたいと思っています。
・ 上記で述べたように、遅刻の扱いが緩い
・ 根本的に魅力を感じない。
・ 特になし。
・ 出席に関してしっかり条件を示してほしい。
・ 特別支援教育専攻の担当教授の人数を増やしてほしい
・ 教職員がどのような授業を行っているか確認して欲しい。
・ 特記事項無し

・ LCU上の授業の連絡は授業参考情報ではなく教員連絡でしてほしい(通知が来ないため)。
・ 学生支援課の対応を改善してほしい。特に、対応を迅速に行い、説明や確認を確実に行うことを要望する。
・ 特になし
・ マスクを外して授業をされる先生がいらっしゃるので、今一度呼びかけをお願いいたします。
・ 特になし
・ 特になし
・ 優しい方が多いです
・ 授業の内容が理解しにくいのに、課題が雑だと感じる。
・ 指導が不十分なのに指導案を書かせようとしてくるのはやめてほしい。
・ 時間がないのかわからないが、メールは極力返信するようにして欲しい。届いているかがわからない。
・ 講義の中止等の連絡が遅いと感じる。前日の遅い時間帯や当日の連絡は確認できないため、できる限り早めの連絡をしていただけると確認漏れが無くなったり、予定が組みやすくなるためありがたい。
・ 素晴らしい教職員とそうでない教職員の二極化が激しいと思う。
・ あまり学生の話に耳を傾けないで、自分の主張を押し通そうとする先生がいるのが少し困っています。
・ 札幌校の特定の科目の評価基準が以上に厳しい。その上，担当講師は十分な授業準備をしていない。他人に厳しく，自分に優しくを具象化したような感じです。直してほしいです。どうせ，このアンケートで改善されるとは一切期待していませんが･事務の対応がいつも不快。毎回嫌な気持ちになる。
・ 授業評価アンケートの結果を全教員が確認し、今後の授業に生かしているのか不明。回答数は少ないと思うが、その結果を踏まえ“未来の教員を育てる立場”として、教職員もさらによい教育を行ってほしい。
・ あいの里という立地上冬は雪が多く登校が大変である。重々承知で入学したものの、政府から「外に出るのは危険です！」と勧告があっても、授業がある以上学生たちは登校しなければならないため、オンライン･オンデマンド授業への切り替えを教職員の中で柔軟に行ってほしい。また、とある授業(他教員の講演を聞く授業)において、「寝るな」と注意していた担当教員がその授業中に寝ていた姿を目撃した。人に注意するのならば自分も同様に例を示してほしいものである。
・ 教員による課題の出し方、提出先を統一してほしい。

【旭川校】

・ 特定科目の担当教員がある学生の解答を公にするのだが、やめてほしい。
・ 設備環境も良くのびのびと勉学に励むことができるため、大学図書館を何度か利用させてもらっています。私含め学部生数名からの意見ですが一点だけ気になることがあります。大学図書館でのアルバイト生のミスに対して大きなため息や「これだから学生は…」などとすこしきつい言葉が聞こえました。ミスに対してアドバイスや指摘することはありますが、勉強や憩いの場として利用させてもらっているこちらとしては少し集中力がそがれ、自分に言われた訳ではなくとも気分が良くありません。私自身ミスに対して注意することに意見しているのではなく、その注意をもう少し別の部屋であったり小さな声であったり、同じ空間にいる人にも聞こえている事を理解した上で言動していただけるとより快適に利用できるのではないかと思いました。長くなってしまいましたが、図書館自体はとても素敵な場所なのでこれからも利用していきたいと思います。
・ 課題を出させるならそれに対する反応があるべき。
・ 学務グループの職員さんについて、大切な連絡事項や対応については担当の職員さん全員が理解してください。必要な書類は揃っているか、誰が出したのか、いつまでに出すのか等何もわかっていない職員が適当に受け取って、雑な対応をしました。就職に関する対応としてそれでいいのか疑問です。そのような対応をするのであれば、学校でまとめて郵送したり、使いにくい情報システムを使用するのは今すぐやめてください。一部の職員さんだけですが、謝罪の一言もなく学生相手だからとはいえ就職に関する件だったので非常に不快でした。
・ 収容人数の50％をゆうに超えているのに、のうのうと対面で授業を行う先生が多すぎる。学生には規則を守れというのに教員が守っていないのはどういうことか。教育支援グループからの教員に対する呼びかけや規制を強化してほしいです。また、それでも守らない教員はどうせたくさんいるので、規則を守らない教員について相談できる場所や機関、窓口を教えてほしいです。
・ 連絡通知の早期化と充実を図って欲しい。教育実習のガイダンスやキャリアガイダンス等、金曜日5コマにZOOMが行われる講義の連絡が毎回遅すぎる。1ヶ月半前には知りたい。また、コロナに感染し、授業の担当教員へ連絡したと

ころ、保健管理センターの対応について知らなかったようで、体調が悪い中、私がメールで説明をすることになった。授業の欠席はカリキュラムにも関わる部分なので、しっかりして欲しい。
・ 特別に高い技能を要する教員資格に関して、敷居を高くしているのは良いとは思うが、履修することに関して難色を示し、取得を諦めるように促しているのはいかがなものかと思うので改善の姿勢が見られることを期待している。
・ 移動教室やズームがあるので授業終了時間の10分前に終わってほしい
・ とても優秀な先生で、講義内容もレジュメをみると面白いのに、話し方(常に半笑いでへらへら話す、こちらを小ばかにしたような態度など)や質問への対応が雑で、話を聞く気が段々と失せてしまう先生もいる。
・ 授業難しすぎる
・ 社会科教育専攻をはじめとして教員の減少が著しいためか、開講科目の減少がみられ、受講したい講義を受けられない現状にある。具体的には哲学、経済学、政治学については受講できるように、他キャンパスの履修なども含めて対応してほしい。また、外部講師による講義についても大きく不満である。自身の書籍の宣伝や、講義中の居眠り、大学の現状を度外視した課題の提示、教員養成の大学であることを考慮しない講義内容など、思うところがいくつもある。
・ 特にありません。
・ レポートボックスに提出しに行かなければならないのに、「最終レポートでコロナでの提出遅れを認めない」、また、「大学で実施している匿名の授業評価アンケートは見ない」、「匿名でもだれが回答したか大体わかるため記名しているレポートに改善点や感想を書くように」という教員がいる。改善していただきたい。
・ 学生の人格否定をするような指導をすべきではない、教師(子どもを育てる人)を育てる意識をもつべき
・ 非常勤講師に対し、学務からの連絡を徹底していただきたいと思う。具体的には、講義の方法、時間についてである。コロナウイルス感染拡大による授業方法の変更について、非常勤講師が大学の方針(対面不可等)を知らず、学生の連絡によってはじめて知るということがこれまでに数件あった。学生にとっては非常勤であろうが教授は教授であるので、常勤非常勤問わず連絡を徹底していただきたい。
・ 挨拶したのに無視するのは人としてどうかと思う。
・ LCUの授業出席状況をすべての講義で開示してほしい。

【釧路校】
・ 挨拶をしてくれない人がいる。感染症対策としての換気はわかるが明らかに寒いのに開け続ける。
・ 自分ルールの押しつけが多すぎる
・ 相談しにくい。
・ 本学の教育システムに対して、インスタで批判しているのを見かけたことがある。全般的に学生に寄り添い、丁寧に指導してくださる先生方が多くて、とても居心地がいい。事務職員も、数年前までは態度がでかい職員がいたが、今では気持ちの良い対応ができる。小さいキャンパスだからこそ、先生方や職員の方々の支援や指導が丁寧にできる、行き届くのかなと。
・ 後期に受講した講義で、コロナ感染による公欠を認めない先生がいた。未だにこのような考え方の方が存在することにあきれたが、このような対応で単位がもらえない学生が出てはいけないと思う。私は今のところ単位が出そうであるが、このようなことがないよう、学内の先生方で対応方法を一致してほしい。
・ 結構雑な先生が多いような気がします。
・ 人としてどうかと思うような教員が複数いる。教員養成大学の教員という立場にあることを自覚してほしい。
・ とても親密で優しい教職員が多く、とても過ごしやすい。
・ 特になし
・ 教員同士の連携が全くとれておらず、生徒の大学の研究室活動などに配慮が全然されていない。
・ Wi-Fi環境などどうしようもない場合でも、オンライン授業で回線落ちすると単位が落ちるなどの言及をする教員がおり、すごく不安をあおるような言い方をしてくる。
・ 挨拶をさわやかに返してほしい。
・ 教師が絶対だ！みたいな言い方をされると苦しいです
・ 生徒によって、接する態度が違うと感じる。

【函館校】
・ 職員:障害を持っていることを周知させて欲しい。対応・態度が悪い時があるため、もう少し対応の仕方を検討して欲しい。教員:障害への理解をお願いしたい。

・ 対面でやるのならば、「対面でやってよかった」と言える授業をしてほしい。「わざわざ対面でやる必要がない」と感じるときがしばしばある。学生は基本、リモート･オンデマンドを望んでいる。
・ 数学の教員が少なすぎる。
・ 数学と地学系の研究室が少なく、環境科学の学生は本来希望していたものとは別の研究を行う必要がある。
・ 教育する側の人間とは思えないほど、雑な授業、杜撰な対応が目立つ。はじめは、教員を目指していた学生が次第に減っていくのは、学生のせいではなく教職員の日頃の態度や配慮が原因であると感じる。そのことに、気づいているのか、気づいていないのかはっきりしない教職員･事務員が多いと考える。また、学生側には締め切り厳守と示しているにも関わらず、教職員や事務員の提示は遅れることが多いと感じる。期限に間に合わないことは、教職員･事務員に大きな迷惑がかかることは重々承知しているが、同じように学生側への提示が遅れることで学生に迷惑がかかることを理解していただきたい。謝罪すらない場合もあるため、大きな問題であると考える。
・ 様々な仕事の担当がある中で、適当に割り振っているとまでは言わないが考えたほうが良いのではないかと思う割り振りが存在しているのは確か。
・ 特になし。
・ 教職員の入れ替わりが多すぎます。その先生のその授業をとりたいからといって入学してくる人もいるので、その人達の期待を裏切らないでください。
・ 研究分野のバラエティに富む教員がいると良い
・ 事前に指導がなかったにも関わらず、教員側でこの規則に従うと勝手に決められるのは、学生としてどうすればよいか分からず、困惑する。
・ 特になし
・ 授業で質問しても「聞いていれば分かる」など教員に言われていた生徒がいた。マイクを使っても声が聞き取りづらい、画面のピントが合わずにノートが取れないなどがある。
・ ごくごくたまに学生の課題に対し欠点ばかりを指摘して、良い所を見つけて評価しようとしない先生がいますが、これではモチベーションが下がります。なのでたとえ欠点があっても何か良い点を見出してそれを褒めたり発展させたりして、その学生の持つ力を伸ばしてくれるような指導が好ましいです。
・ 学務と連携を取れない教職員がいるようで、学生たちも困惑することになるので何とかした方がいいと考える。
・ 特にない。
・ 考え方を押し付けるような指導をする教員がいる。自由であるはずの学問活動でそのようなことはあるべきでない。
・ 特に無し
・ 個人の感性を他人に押し付けないで欲しい。あなたの中の常識は聞いていません。
・ とくになし
・ もう少し大人になってほしい。これまでに学校現場で教員として子供たちに教えてきたとは思えない人が多い。仕事が多いことは十分わかっているが、大学教員の言動のせいで勉強等に対する意欲を失う人がいる。
・ 地域政策グループの教員が気づけば減少していっているように感じます。ご指導を受けたいと思っていた教員もいたため、少し寂しいです。
・ 真摯になって講義科目を教えてほしい
・ もう少しマイルドにしてほしい。特に話が通じないことが多いので学生の言い分にもう少し耳を傾けてほしい。課題のレベルが現状とかけ離れているのにもかかわらず、要求してくるので非常に辛い。
・ 前期，後期の期間中に終わらない授業･実験がある。提出物関係の締め切りなどがあやふやになり，帰省やその他予定を立てづらいので明確にしてほしい。
・ ひとり、授業を急にしなかったり、そういう最悪な授業で単位を落とさせるようなひどい先生とも言えない人がいた。苦情が多くて有名である。辞めるべきだと思う。
・ 先生によって授業の満足度がかなり違うのはもったいない。必修科目くらいは全員が興味持ててついていけるような工夫が欲しかった。

【岩見沢校】

・ Zoomの授業の際に教員側のシステムの問題で100人しか参加できず残り100人以上が1時間半待機した上、参加できた後も何の説明もなしに強制終了されたことがあったため今後このようなことがないよう教員のZoomの使い方の徹底をして欲しい。
・ 一部の先生のzoom授業が毎回上手くいかなくて困った経験が何度かあるので改善してほしいです。

・ 教職員かどうかはわかりませんが、学務グループの人の対応に「？」となることが多い。先日、自分が来訪者を案内することがあり学務グループに向かった際、学務グループの人が来訪者に対してポケットに手を入れて対応していた。本当に恥ずかしかった。また個人的に学務に向かった際、そこにいた方にすみませんと言ったら「はぁ…？」というような対応された時はさすがにどうなのだろうと思った。学務にいる方全員が全員そうじゃないのはわかっているが…
・ ZOOMなどの授業時間を守ってほしい。
・ 学生が魅力をもつように工夫をした授業を
・ 挨拶しても返してくれない教授がいる。
・ 教育支援グループで、対応してくださる職員の方によるが不明な点を理解したくて行っているのに窓口で雑に扱われることがあり、用があって行く際にハードルが高く感じる。
・ 学務グループに常に高圧的でイライラしている人が多すぎる
・ 学務の方でもう少し親切に接してほしいです。
・ なし

(エ)その他

【札幌校】
・ 水を汲める水道などが無いため、持参した飲料が無くなった際に、購買で買わなければいけず、困ります。
・ 教育支援課などから配布される書式をもう少し書きやすいものにして頂けるとありがたいです。
・ 特になし。
・ 特記事項無し
・ 特になし
・ 学校裏の林の中へタバコを吸いに行かないで欲しいと感じます。(本学の関係者かどうかは定かではありませんが・・・)
・ ボランティアを選択の余地なく必修にして交通費や給食費を自己負担にするのはどう考えてもおかしいと思う。
・ LCUのお知らせがメールでも見られるようにしてほしいです。もしくは職員の方が全体に送信するなどといった対応をしていただけないでしょうか。
・ アンケートの自由記述欄で出された意見を公表すべきだと思う。そして，アンケートの内容をしっかりと反映して改善してほしい。このアンケートも取るだけとって，毎回改善されませんよね？アンケートを実施したという事実残り，学生の体感としては何も改善されないです。改善してください。
・ 学期が始まる前に履修登録をできるようにしてほしい。学期が始まったあとに授業の抽選が行われるため、学生が不利益を被ることがある。
・ 通常の授業において、対面で行う価値の見いだせない授業がいくつかある。話を聞くだけならばオンライン・オンデマンドの授業でも行うことが出来、せっかく授業として集まっている意味が見いだせない(私は倫理・人権の授業でそれらを感じた)。
・ LCUが少し使いづらいと感じる。特にお知らせの内容を一度開くと、同じ場所には表示されなくなってしまう点が、最初の頃はかなり困惑した。
・ 冬は特に悪天候のために、休講になったり通常対面の授業がオンライン授業になることがありますが、1日の講義の中で1限はオンライン授業になったけれど2限は対面授業のままという状況で、結局大学に行かなければならないということが多いため、悪天候のために休講等にする際は大学全体で統一して欲しいです。

【旭川校】
・ 学務がもう少ししっかり機能してほしいです。諸連絡に対する解答の遅さや、電話口の話し方が気になります。特に電話口での話し方は大学生相手だからといって言葉使いが滅茶苦茶なものであることや、あまりにも話題が突飛で話の流れがわかりにくいことが印象的です。今年度は教育実習に行ったのですが、事前指導において集合時間の伝達ミスがあり、理不尽に私たちが他校の先生に怒鳴られたことも忘れられません。学務から迷惑を被った覚えしかない三年間です。
・ LCUが使いずらいです。いちいちログインしないと教員連絡が見れないのが使いづらいです。重要性の高いものはメールで見れるようにするなどの対策をしてほしいです。また、課題提出のところにアンケートも含まれていて、残り13件と課題を提出してないのかなど一目でわからないのがつらいです。

・ 後期は雪の影響で通学に時間がかかるので、オンラインやオンデマンドで可能な授業はそうしていただけると有り難いです。(特に1コマと5コマ)
・ サークル活動やゼミ活動、六陵祭などのイベントに対する規制について、キャンパス長の意見が変わりすぎる。学生としては教育支援グループに確認をとってOKをもらったから企画・準備をしているのに、直前になってキャンパス長からいきなりNGが出たことによって中止になった、混乱した例を多く聞いています(自分もその被害者です)。しかもそれを口止めするのはなぜなのか理解ができません。確認の際にOKを出したのであれば最後まで貫き通してもらわないと学生も困ります。規制を変えるのであれば、早急に、関係するところすべてに、連絡してください。また、サークルによっては「内緒だよ」といって本来は許されないはずのことをキャンパス長が許可しているとも聞いています。サークルやゼミ、団体によって態度を変えるのはいかがなものでしょうか。納得も理解もできないので、筋や道理の通る説明及び態度を強く求めます。
・ オンライン形式の講義と対面講義とが乱雑になりすぎるために、通学に時間がかかる学生にとっては非常に厳しい現状である。L301講義室のアクセスポイントも、P棟への移動などは10分ではとてもできるものではないために利用しづらい。また、オンライン講義についても、ZOOM、Microsoft Teams、Collavod、Googleクラスルーム、BANDなど多岐にわたり、また連絡方法も教授個人のメールアドレス、LCUなど非常にばらつきがあり混乱している。統一は難しいかもしれないが、ある程度の共通化を望む。
・ 特にありません。
・ 学生の言うことを隠蔽すべきではない(事実を向き合うべき)
・ 学生寮がとても寒いので，暖房の時間を延ばしてほしい.
・ LCUの出欠状況確認を全教授に使ってほしいです。
・ 学務の対応がいつも本当に遅いと感じている。オリエンテーションなどの出席不可欠な場合の講義の連絡が遅いのが本当に困る。アルバイトや予定は突然変えられない。もっと早く連絡してください。本当に困ります。困っている学生山のようにいます。

【釧路校】
・ 図書館前のコミュニケーションスペースが上級生のたまり場になっていて利用しにくい。上級生が怖い。
・ LCUがとても使いづらいです。課題とアンケートが一緒にあるため、課題の数がとてもあってやる気の低下にもなります。ユニパの方が使いやすいです。
・ 学務の人が愛想良くない人もいます。また、決まっていることを周知するのが遅いと思います。情報はなるべく早めにお願いしたいです。
・ 学生が相談したいときに，すぐ大学に相談できるような，匿名性のある相談ツールがほしい。
・ 部活動の活動申請書の提出のスパンが短くて手間に感じるので、少なくとも二か月、できれば学期中は継続できるようにしてほしいです。
・ 特になし
・ 寮の設備を新しくしてほしい

【函館校】
・ 就職にもっと力を入れるべきである。このままでは教員の数がどんどん減って、私大に負けるようになる。
・ 教職員と学生の関係が良好な状態はあるのか。日ごろの授業に関して、「めんどうだ」ということを学生に伝える意味はあるのか。教職員側がめんどうそうにすると、学生の気持ちも下がってしまう。めんどうと感じ、授業を適当に行うくらいなら、大学教員という職業自体やめるべきではないかと考える。少なくとも、大学教員である以上教育者であり、学生には必要な存在であるのだから、自覚していただきたいと考える。
・ 学校祭をもっと大規模で行いたい。
・ 学生証をかざして出席登録のみを行い、授業に出席をしない人をよく見かけます。出席を重視する授業はなおさら、出席管理を厳重にしていただきたいです。
・ 特になし
・ 現状に満足しているので特にありません。
・ 特にない。
・ 特に無し
・ なし
・ 偏差値をあげてほしい。とてもコンプレックスです。

・ 教育支援グループについて。今年度学生寮(桐花寮)の新入生のブロック(1西、3東等)割り振りを寮生側への相談もなく決めたことに大きな不満を持つ。寮の清掃や各ブロック運営の都合上、人数が減ることや新入生がいないことは該当ブロックの負担を大きくする。相談があれば寮生側の視点からなにか提案できたかもしれない。
・ 年末年始の休業をもう少し長めにとってほしい。年始の授業は1月4日から始まっていたが、1月4日、5日、6日に学食がやっていなかった。学食をあてにしている学生のことを少しは考えて、LCUで情報を流すなどのことはしてほしいと思う。
・ 守衛さんが怖い
・ 人数が多いときに大きい講義室でもネットがつながらない場合があるのが気になります

【岩見沢校】

・ LCUの課題とアンケートは分けて通知してほしい。課題の確認がしにくくなるため、アンケートは別の枠や通知をしてほしい。
・ 常にLCUを確認していなければ、お知らせを見逃すことが多くあるので、通知が来る設定があるとありがたい。
・ サークル等を北海道教育大学の別校舎の生徒も参加できる体制であればいいと感じる。参加したいサークルが自身の通う岩見沢校にはないものの、それ以外(札幌校等)にはあり、せっかく同じ括りの大学であるのなら参加して交流を深めたい。
・ 美術に関するサークルがほしい。参加したい団体が今のところない。先輩・同級生との繋がりを作る機会が欲しい。
・ 学務グループの態度が悪く、見下されている感じがするまた対応の柔軟性が無い
・ 仕送りは無いが学費を親に負担してもらっているため扶養から抜けられない。バイト代も稼げる額が扶養の範囲内だと上限あるため生活が困窮してしまうのが目に見えている。学生に対する支援が何か欲しい。
・ なし

学生生活実態調査

【大　学　院　生】

Ⅰ 基本事項について

問1. あなたの所属する課程はなんですか。

問2. あなたの修学校について答えてください。

問3. あなたの現在の学年は何年次ですか。

問4. あなたの入学前の立場についてお答えください。

区 分		全学	札幌校・岩見沢校	旭川校	釧路校	函館校
所属	修士課程	17	14	0	2	1
	専門職学位課程(教職大学院)	44	18	10	6	10
学年	1年次	31	13	8	5	5
	2年次	30	19	2	3	6
属性	現職教員	28	14	5	4	5
	本学学部学生	21	9	5	3	4
	他大学学部学生	7	5	0	0	2
	その他	5	4	0	1	0

※その他

(【札幌校】社会人(2)、期限付き教員、短大教員【釧路校】国家公務員)

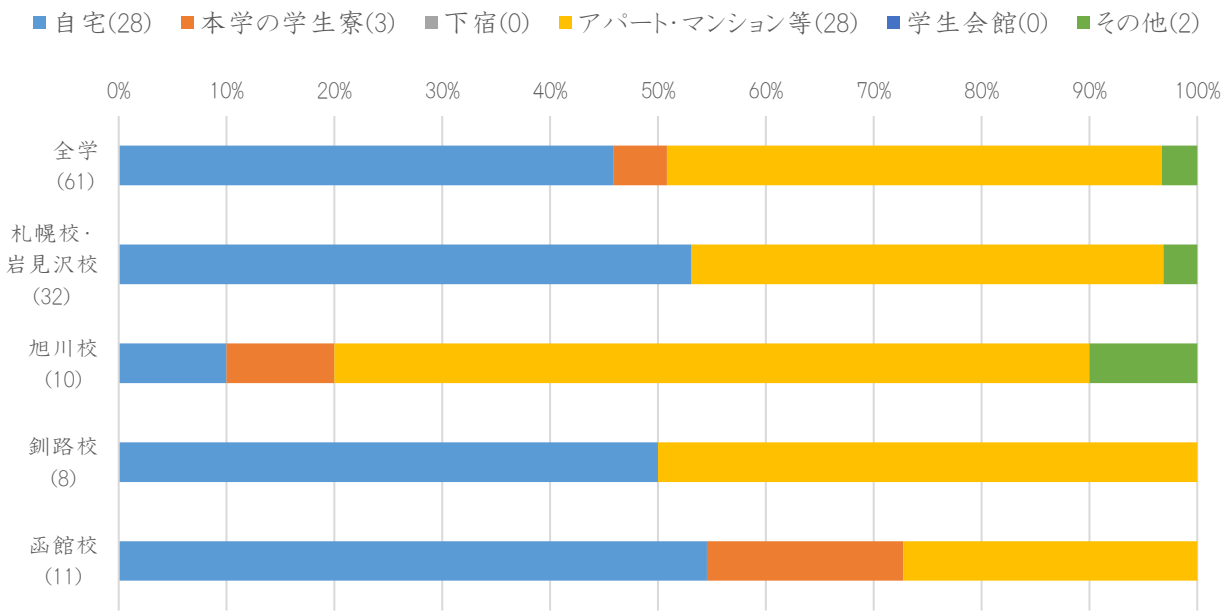
Ⅱ　住居について

問5. あなたの現在の住居はどれですか。

【全学】

区　分	全学 (61)	札幌校・ 岩見沢校 (32)	旭川校(10)	釧路校 (8)	函館校 (11)
自宅(28)	45.9%	53.1%	10.0%	50.0%	54.5%
本学の学生寮(3)	4.9%	0.0%	10.0%	0.0%	18.2%
下宿(0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
アパート・マンション等(28)	45.9%	43.8%	70.0%	50.0%	27.3%
学生会館(0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他(2)	3.3%	3.1%	10.0%	0.0%	0.0%

※その他(【札幌校】一軒家にて一人暮らし【旭川校】実家)
※( )内の数字は回答数。また、回答割合の高いもの(上位3位など)を網掛けで表示(以下、全て同じ)



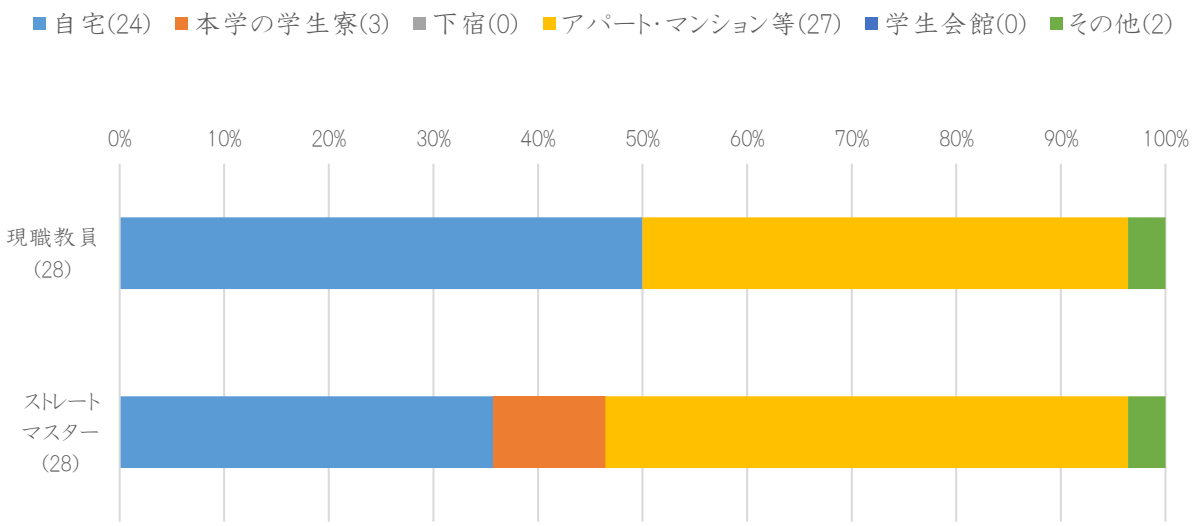
全学では、「自宅」と「アパート・マンション等」が同率(45.9%)で高く、これらの合計で約 92%を占めている。

キャンパス別では、札幌校・岩見沢校、函館校では、「自宅」の割合(53.1%、54.5%)が若干高く、釧路校は同率、旭川校では、「アパート・マンション等」の割合(70.0%)が高かった。

問5. あなたの現在の住居はどれですか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生･他大学学部生出身者)】

区　分	現職教員 (28)	ストレート マスター (28)
自宅(24)	50.0%	35.7%
本学の学生寮(3)	0.0%	10.7%
下宿(0)	0.0%	0.0%
アパート･マンション等(27)	46.4%	50.0%
学生会館(0)	0.0%	0.0%
その他(2)	3.6%	3.6%



現職教員では、①「自宅」(50.0%)、②「アパート･マンション等」(46.4%)の順であった。

ストレートマスターでは、①「アパート･マンション等」(50.0%)、②「自宅」(35.7%)の順であった。

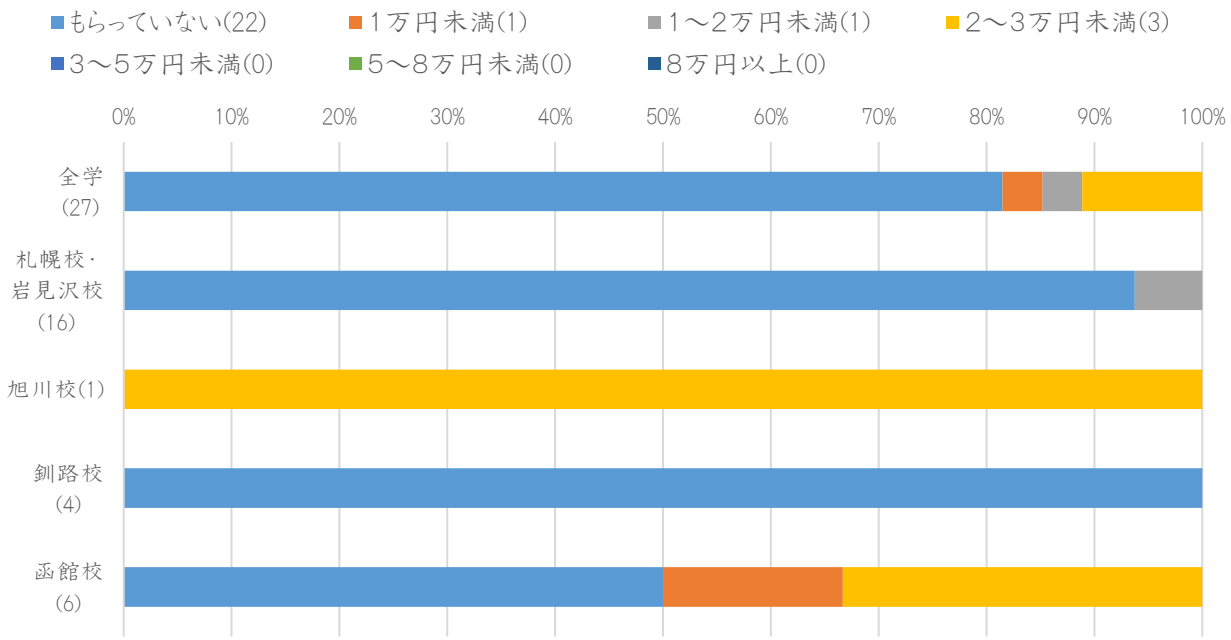
Ⅲ　経済状況について

問6．あなたは，保護者(親)等から1か月平均いくら小遣いをもらっていますか。(交通費，書籍代，自宅外での食費を含む)

※問5で「自宅」を選択した方のみ回答。

【全学】

区　分	全学 (27)	札幌校・ 岩見沢校 (16)	旭川校(1)	釧路校 (4)	函館校 (6)
もらっていない(22)	81.5%	93.8%	0.0%	100.0%	50.0%
1万円未満(1)	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%
1～2万円未満(1)	3.7%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%
2～3万円未満(3)	11.1%	0.0%	100.0%	0.0%	33.3%
3～5万円未満(0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5～8万円未満(0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
8万円以上(0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



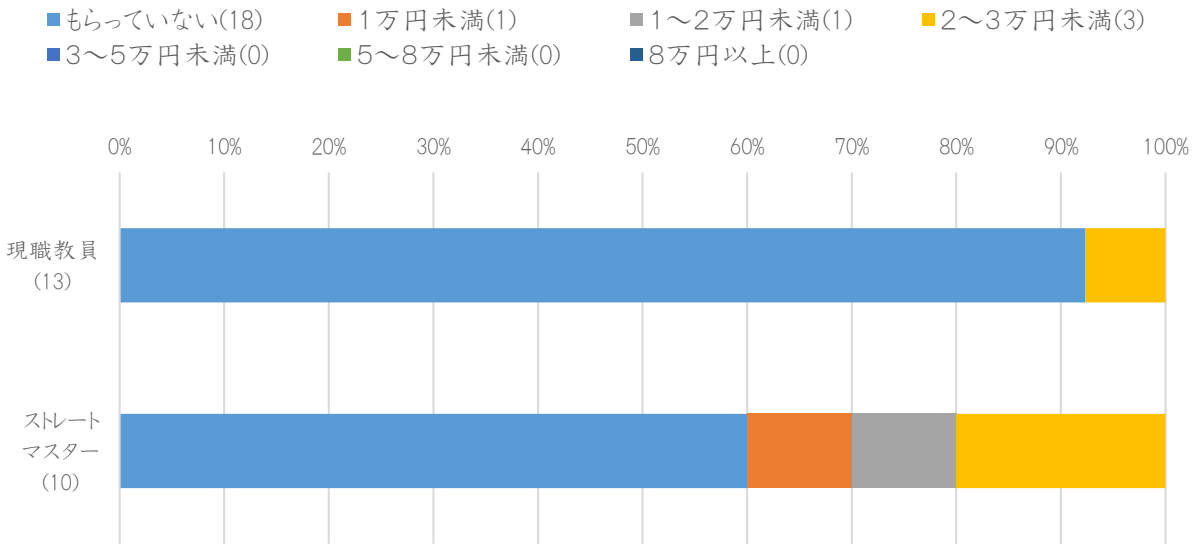
全学では、①「もらっていない」(81.5%)、②「2～3万円未満」(11.1%)の順だった。
キャンパス別では、釧路校では、「もらっていない」が100.0%だった。

問6．あなたは，保護者(親)等から1か月平均いくら小遣いをもらっていますか。(交通費，書籍代，自宅外での食費を含む。)

※問5で「自宅」を選択した方のみ回答。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生･他大学学部生出身者)】

区　分	現職教員 (13)	ストレート マスター (10)
もらっていない(18)	92.3%	60.0%
1万円未満(1)	0.0%	10.0%
1～2万円未満(1)	0.0%	10.0%
2～3万円未満(3)	7.7%	20.0%
3～5万円未満(0)	0.0%	0.0%
5～8万円未満(0)	0.0%	0.0%
8万円以上(0)	0.0%	0.0%



現職教員では、①「もらっていない」(92.3%)、②「2～3万円未満」(7.7%)の順であった。

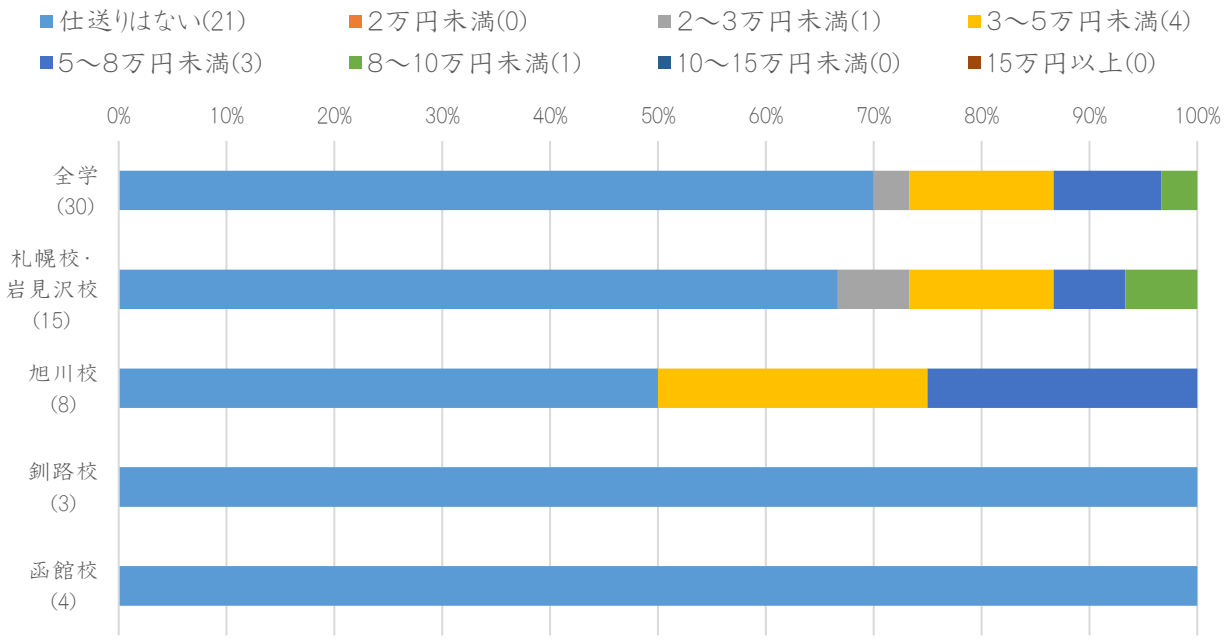
ストレートマスターでは、①「もらっていない」(60.0%)、②「2～3万円未満」(20.0%)、③「1万円未満」および「1～2万円未満」(10.0%)の順であった。

問7. あなたは，保護者(親)等から1か月平均いくら仕送りを受けていますか。

※問5で「本学の学生寮」「下宿」「アパート･マンション等」「学生会館」「その他」を選択した方のみ回答。

【全学】

区　分	全学 (30)	札幌校･岩見沢校 (15)	旭川校 (8)	釧路校 (3)	函館校 (4)
仕送りはない(21)	70.0%	66.7%	50.0%	100.0%	100.0%
2万円未満(0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2～3万円未満(1)	3.3%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%
3～5万円未満(4)	13.3%	13.3%	25.0%	0.0%	0.0%
5～8万円未満(3)	10.0%	6.7%	25.0%	0.0%	0.0%
8～10万円未満(1)	3.3%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%
10～15万円未満(0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
15万円以上(0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



全学では、①「仕送りはない」(70.0%)、②「3～5万円未満」(13.3%)、「5～8万円未満」(10.0%)の順であった。

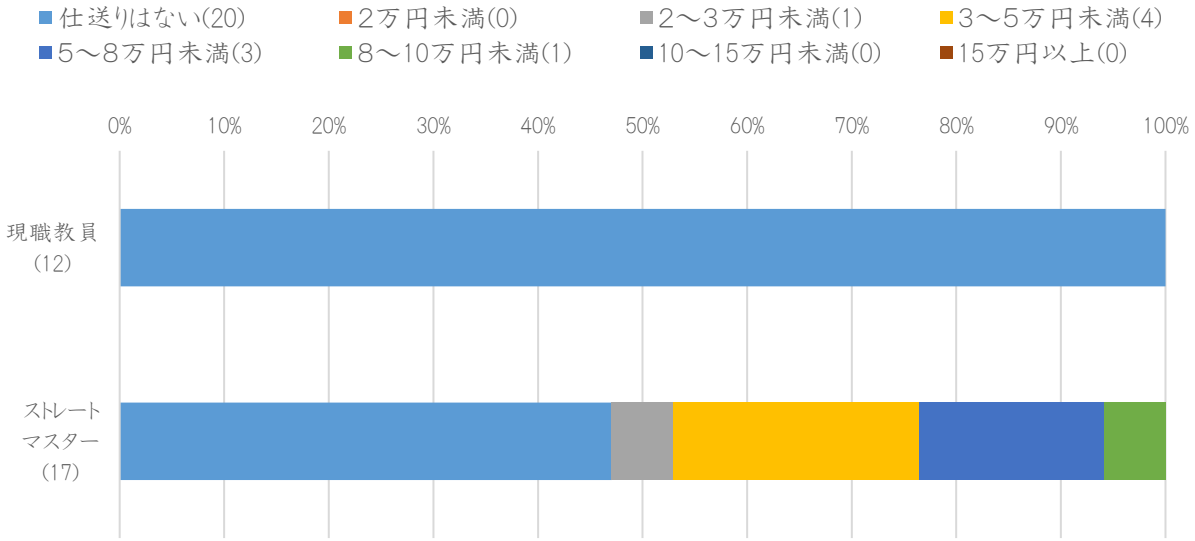
キャンパス別では、釧路校と函館校では「仕送りはない」が100%だった。

問7. あなたは，保護者(親)等から1か月平均いくら仕送りを受けていますか。

※問5で「本学の学生寮」「下宿」「アパート･マンション等」「学生会館」「その他」を選択した方のみ回答。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生･他大学学部生出身者)】

区　分	現職教員 (12)	ストレート マスター (17)
仕送りはない(20)	100.0%	47.1%
2万円未満(0)	0.0%	0.0%
2～3万円未満(1)	0.0%	5.9%
3～5万円未満(4)	0.0%	23.5%
5～8万円未満(3)	0.0%	17.6%
8～10 万円未満(1)	0.0%	5.9%
10～15 万円未満(0)	0.0%	0.0%
15 万円以上(0)	0.0%	0.0%



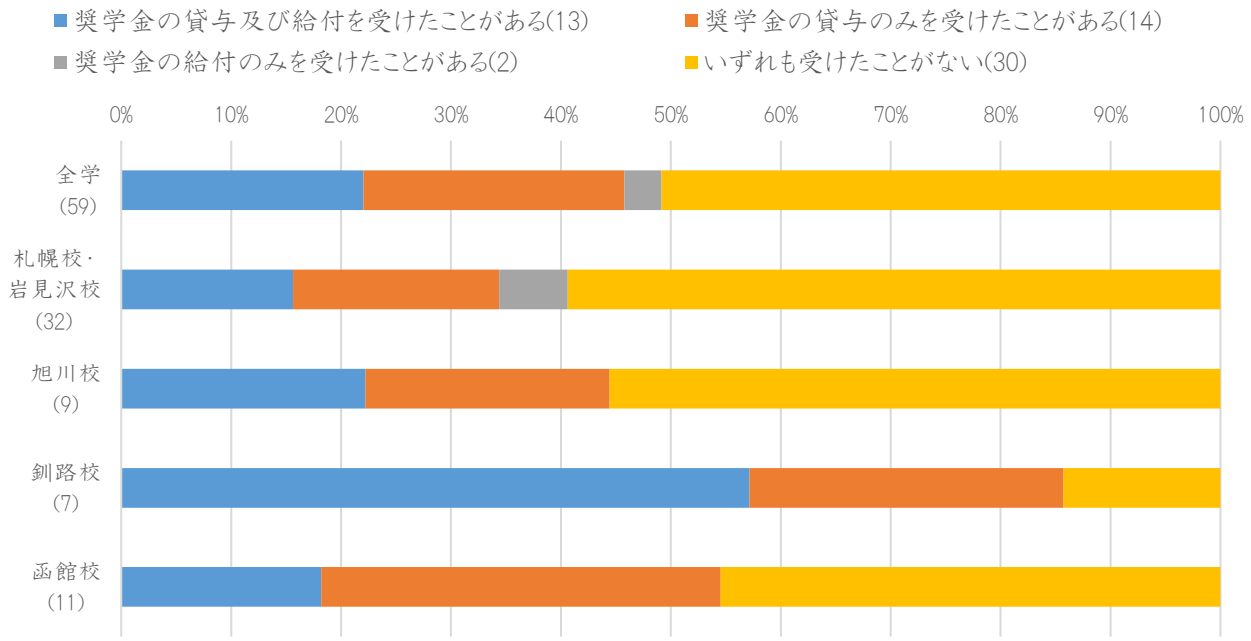
現職教員では、「仕送りはない」が100.0%であった。

ストレートマスターでは、①「仕送りはない」(47.1%)、②「3～5万円未満」(23.5%)、③「5～8万円未満」(17.6%)の順であり、約53%が仕送りをもらっているという結果であった。

問8. あなたは，これまでに奨学金の貸与又は給付を受けたことがありますか。

【全学】

区　分	全学 (59)	札幌校・ 岩見沢校 (32)	旭川校 (9)	釧路校 (7)	函館校 (11)
奨学金の貸与及び給付を受けたことがある(13)	22.0%	15.6%	22.2%	57.1%	18.2%
奨学金の貸与のみを受けたことがある(14)	23.7%	18.8%	22.2%	28.6%	36.4%
奨学金の給付のみを受けたことがある(2)	3.4%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%
いずれも受けたことがない(30)	50.8%	59.4%	55.6%	14.3%	45.5%



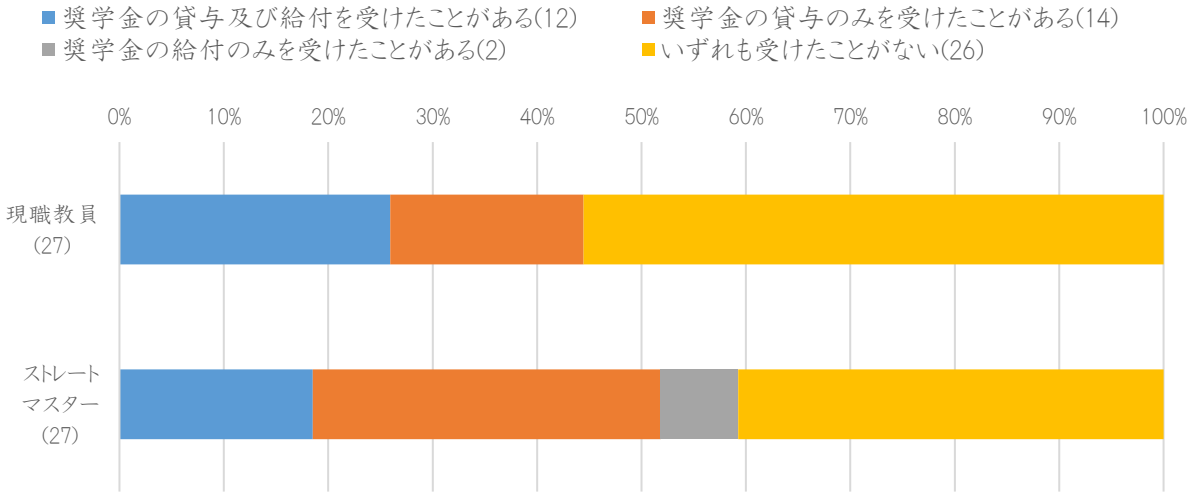
全学では、①「いずれも受けたことがない」(50.8%)、②「奨学金の貸与のみを受けたことがある」(23.7%)、③「奨学金の貸与及び給付を受けたことがある」(22.0%)、④「奨学金の給付のみを受けたことがある」(3.4%)の順であった。

キャンパス別では、釧路校で「奨学金の貸与及び給付を受けたことがある」(57.1%)が高く、「いずれも受けたことがない」(14.3%)が低かった。

問8. あなたは，これまでに奨学金の貸与又は給付を受けたことがありますか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生･他大学学部生出身者)】

区　分	現職教員 (27)	ストレート マスター (27)
奨学金の貸与及び給付を受けたことがある(12)	25.9%	18.5%
奨学金の貸与のみを受けたことがある(14)	18.5%	33.3%
奨学金の給付のみを受けたことがある(2)	0.0%	7.4%
いずれも受けたことがない(26)	55.6%	40.7%



現職教員では、①「いずれも受けたことがない」(55.6%)、②「奨学金の貸与及び給付を受けたことがある」(25.9%)、③「奨学金の貸与のみを受けたことがある」(18.5%)の順であった。

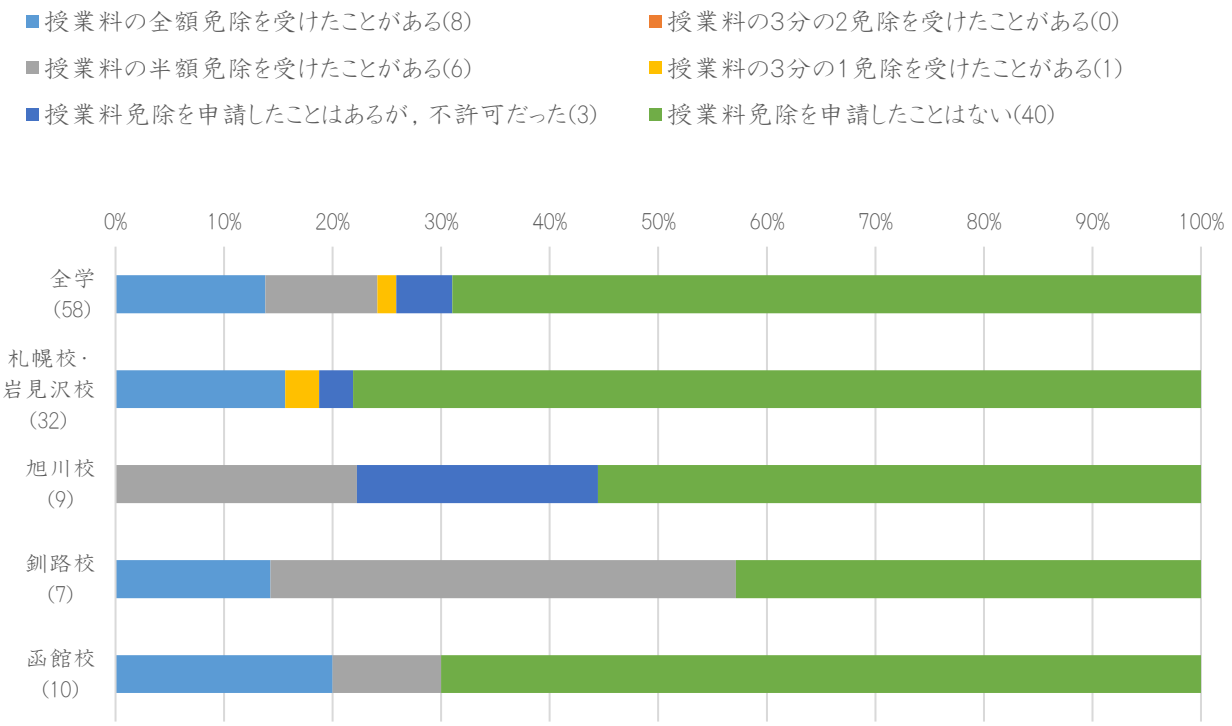
ストレートマスターでは、①「いずれも受けたことがない」(40.7%)、②「奨学金の貸与のみを受けたことがある」(33.3%)、③「奨学金の貸与及び給付を受けたことがある」(18.5%)、④「奨学金の給付のみを受けたことがある」(7.4%)の順であった。

問9．あなたは，これまでに授業料免除を受けたことがありますか。

※複数の選択肢に該当するときは，最も免除額の多いものを選択。

【全学】

区　分	全学 (58)	札幌校・ 岩見沢校 (32)	旭川校 (9)	釧路校 (7)	函館校 (10)
授業料の全額免除を受けたことがある(8)	13.8%	15.6%	0.0%	14.3%	20.0%
授業料の3分の２免除を受けたことがある(0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
授業料の半額免除を受けたことがある(6)	10.3%	0.0%	22.2%	42.9%	10.0%
授業料の3分の1免除を受けたことがある(1)	1.7%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%
授業料免除を申請したことはあるが，不許可だった(3)	5.2%	3.1%	22.2%	0.0%	0.0%
授業料免除を申請したことはない(40)	69.0%	78.1%	55.6%	42.9%	70.0%



全学では、①「授業料免除を申請したことはない」(69.0%)、②「授業料の全額免除を受けたことがある」(13.8%)、③「授業料の半額免除を受けたことがある」(10.3%)の順であった。

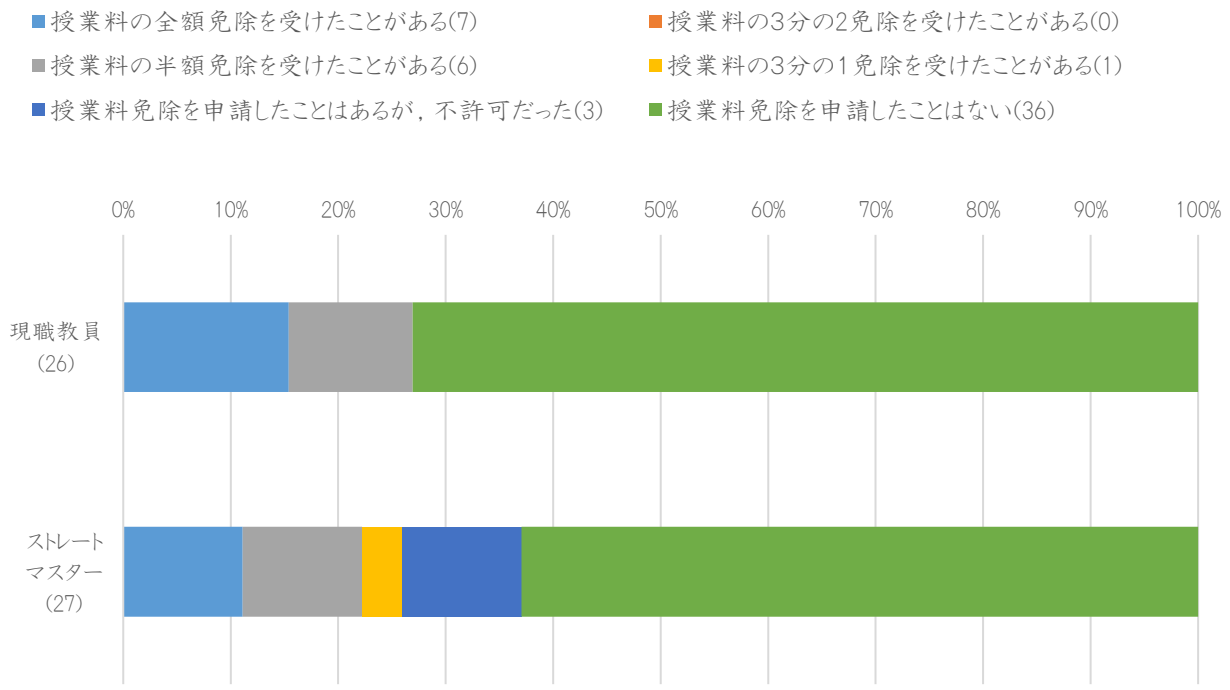
キャンパス別では、「授業料免除を申請したことはあるが，不許可だった」の割合が旭川校(22.2%)で高かった。

問9．あなたは，これまでに授業料免除を受けたことがありますか。

※複数の選択肢に該当するときは，最も免除額の多いものを選択。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生･他大学学部生出身者)】

区　分	現職教員 (26)	ストレート マスター (27)
授業料の全額免除を受けたことがある(7)	15.4%	11.1%
授業料の3分の２免除を受けたことがある(0)	0.0%	0.0%
授業料の半額免除を受けたことがある(6)	11.5%	11.1%
授業料の3分の1免除を受けたことがある(1)	0.0%	3.7%
授業料免除を申請したことはあるが，不許可だった(3)	0.0%	11.1%
授業料免除を申請したことはない(36)	73.1%	63.0%



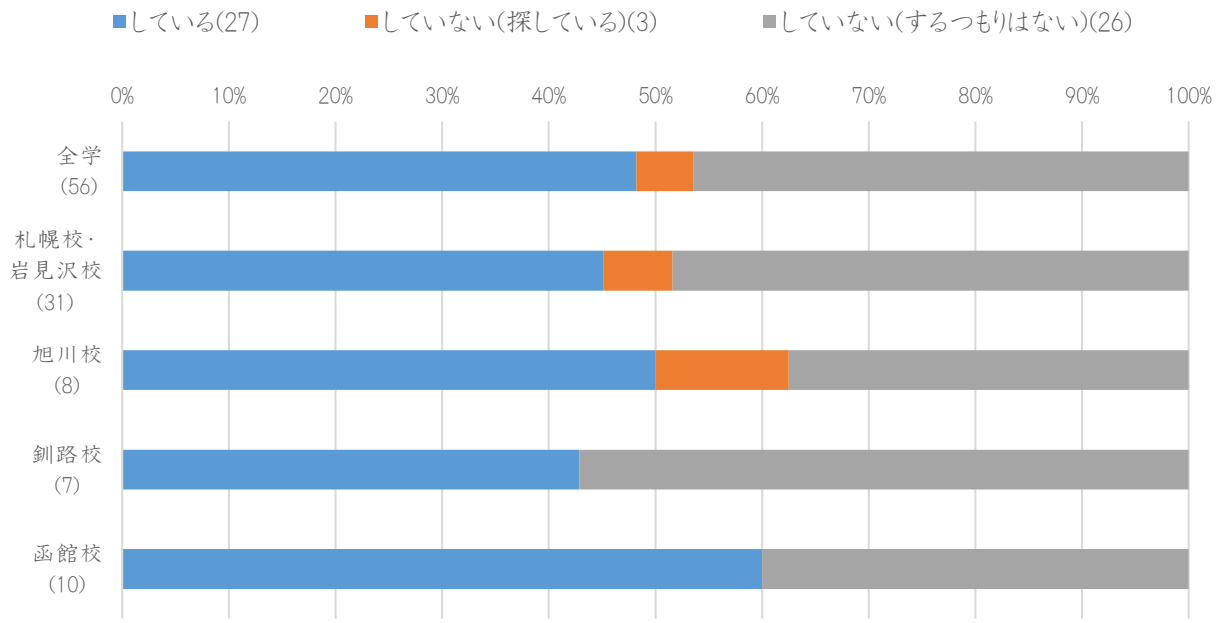
現職教員では、①「授業料免除を申請したことはない」(73.1%)、②「授業料の全額免除を受けたことがある」(15.4%)、③「授業料の半額免除を受けたことがある」(11.5%)の順であった。

ストレートマスターでは、①「授業料免除を申請したことはない」(63.0%)、②同率で「授業料の全額免除を受けたことがある」･「授業料の半額免除を受けたことがある」･「授業料免除を申請したことはあるが，不許可だった」(11.1%)の順であった。

問10. あなたは，現在アルバイトをしていますか。

【全学】

区　分	全学 (56)	札幌校・ 岩見沢校 (31)	旭川校 (8)	釧路校 (7)	函館校 (10)
している(27)	48.2%	45.2%	50.0%	42.9%	60.0%
していない（探している）(3)	5.4%	6.5%	12.5%	0.0%	0.0%
していない（するつもりはない）(26)	46.4%	48.4%	37.5%	57.1%	40.0%



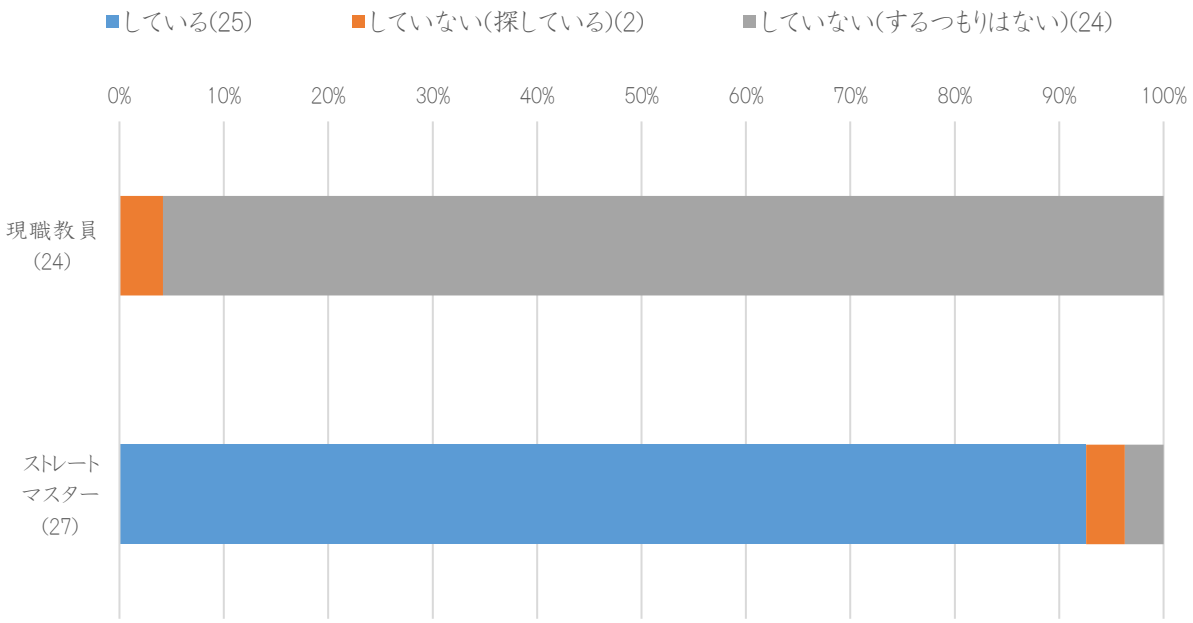
全学では、①「している」(48.2%)、②「していない(するつもりはない)」(46.4%)、③「していない(探している)」(5.4%)の順であった。

キャンパス別では、釧路校のみ、アルバイトをするつもりがない割合が50%を超えている。

問10. あなたは，現在アルバイトをしていますか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生･他大学学部生出身者)】

区　分	現職教員 (24)	ストレート マスター (27)
している(25)	0.0%	92.6%
していない(探している)(2)	4.2%	3.7%
していない(するつもりはない)(24)	95.8%	3.7%



現職教員では、「していない(するつもりはない)」(95.8%)、②「していない(探している)」(4.2%)の順で、「している」はゼロであった。

ストレートマスターでは、①「している」(92.6%)、②「していない(探している)」･「していない(するつもりはない)」(ともに3.7%)の順であった。

問11．アルバイトをしている人は，職種・従事日数等について答えてください。

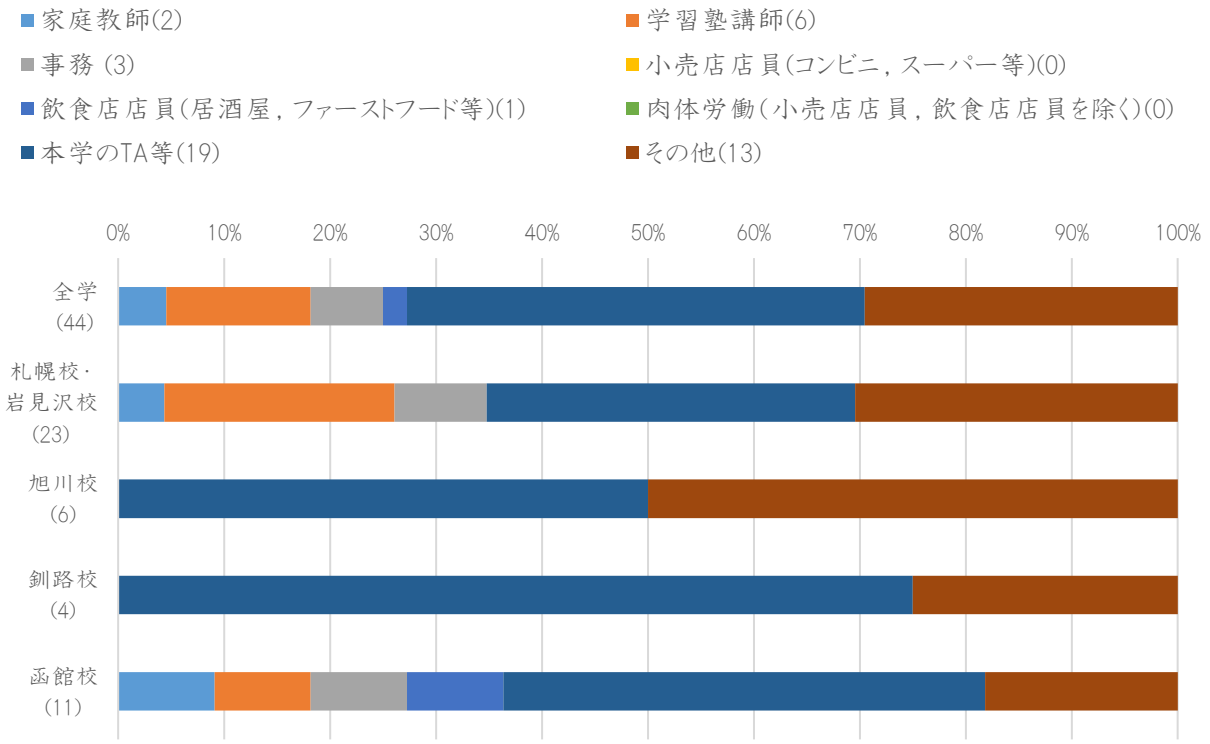
※問10で「している」を選択した方のみ回答。

（ア）職種は何ですか。〔該当するものを全て選んでください。〕

【全学】

区　分	全学 (44)	札幌校・岩見沢校 (23)	旭川校 (6)	釧路校 (4)	函館校 (11)
家庭教師(2)	4.5%	4.3%	0.0%	0.0%	9.1%
学習塾講師(6)	13.6%	21.7%	0.0%	0.0%	9.1%
事務 (3)	6.8%	8.7%	0.0%	0.0%	9.1%
小売店店員(コンビニ，スーパー等)(0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
飲食店店員(居酒屋，ファーストフード等)(1)	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%
肉体労働(小売店店員，飲食店店員を除く)(0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
本学のTA等(19)	43.2%	34.8%	50.0%	75.0%	45.5%
その他(13)	29.5%	30.4%	50.0%	25.0%	18.2%

※その他(【札幌校・岩見沢校】非常勤と派遣、民間企業の子ども向け実験教室のアシスタント、札幌市内の小学校における観察・実験アシスタント、英会話スクール学びのサポーター、放課後デイサービススタッフ、高校の非常勤講師、小学校の非常勤講師【旭川校】非常勤講師、附属中学校非常勤講師、附属中時間講師【釧路校】非常勤講師【函館校】非常勤講師(2))



全学では、①「本学のTA等」(43.2%)、②「その他」(29.5%)、③「学習塾講師」(13.6%)の順であった。
キャンパス別では、旭川校と釧路校では「本学のTA等」と「その他」のみであった。

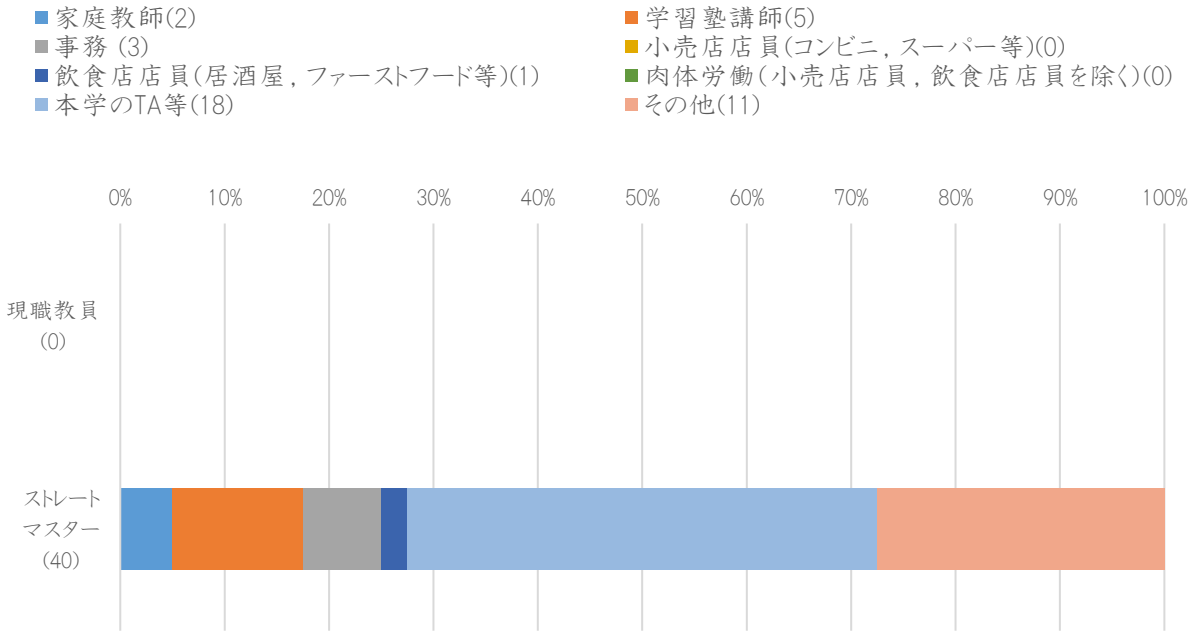
問11．アルバイトをしている人は，職種・従事日数等について答えてください。

※問10で「している」を選択した方のみ回答。

（ア）職種は何ですか。〔該当するものを全て選んでください。〕

【現職教員、ストレートマスター（本学学部生・他大学学部生出身者）】

区　分	現職教員 (0)	ストレート マスター (40)
家庭教師(2)	0.0%	5.0%
学習塾講師(5)	0.0%	12.5%
事務 (3)	0.0%	7.5%
小売店店員（コンビニ，スーパー等）(0)	0.0%	0.0%
飲食店店員（居酒屋，ファーストフード等）(1)	0.0%	2.5%
肉体労働（小売店店員，飲食店店員を除く）(0)	0.0%	0.0%
本学の TA 等(18)	0.0%	45.0%
その他(11)	0.0%	27.5%



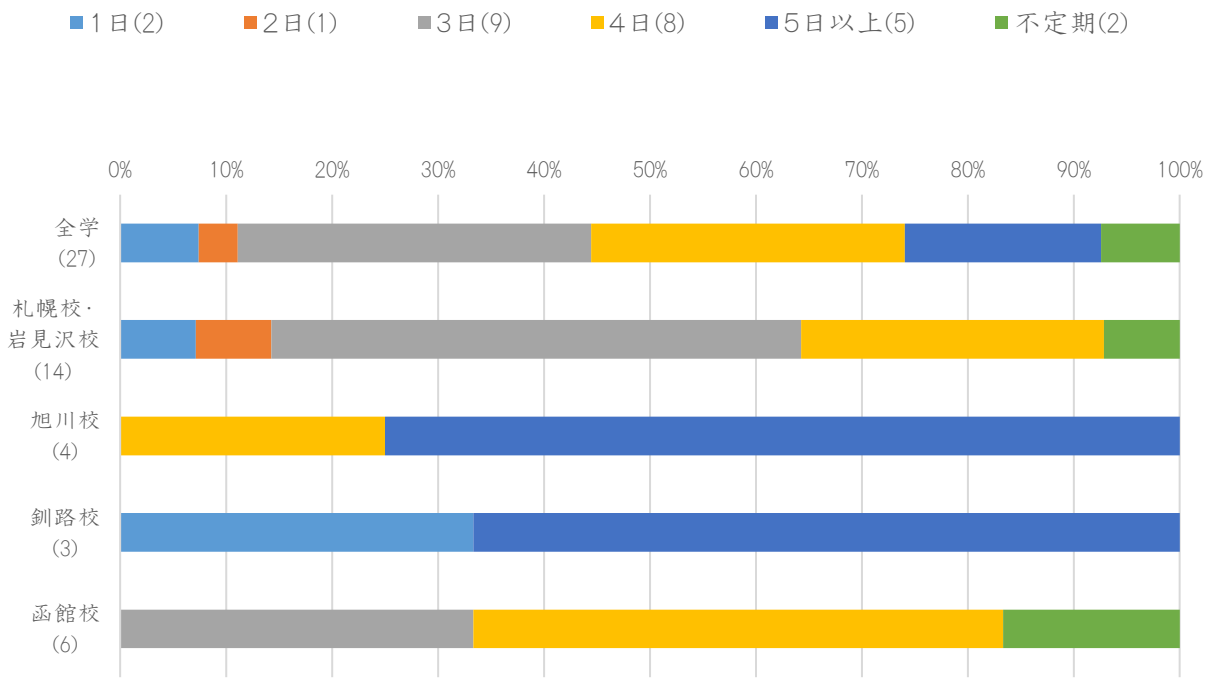
現職教員では、アルバイトをしている者はいない。

ストレートマスターでは、①「本学のTA等」(45.0%)、②「その他」(27.5%)、③「学習塾講師」(12.5%)の順であった。

(イ)1週間に何日ぐらい働きますか。

【全学】

区　分	全学 (27)	札幌校・ 岩見沢校 (14)	旭川校 (4)	釧路校 (3)	函館校 (6)
1日(2)	7.4%	7.1%	0.0%	33.3%	0.0%
2日(1)	3.7%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%
3日(9)	33.3%	50.0%	0.0%	0.0%	33.3%
4日(8)	29.6%	28.6%	25.0%	0.0%	50.0%
5日以上(5)	18.5%	0.0%	75.0%	66.7%	0.0%
不定期(2)	7.4%	7.1%	0.0%	0.0%	16.7%



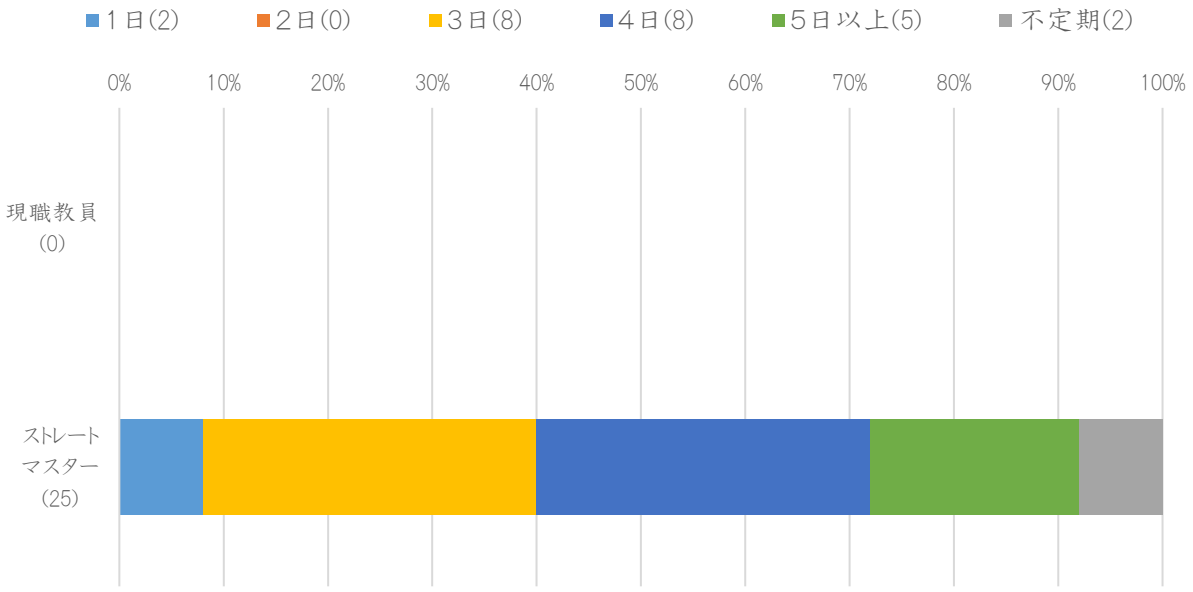
全学では、週当たり①「3日」(33.3%)、②「4日」(29.6%)、③「5日以上」(18.5%)の順であった。

キャンパス別では、札幌校・岩見沢校と函館校では「5日以上」がゼロに対して、旭川校と釧路校では「5日以上」の割合が最も高かった。

(イ)1週間に何日ぐらい働きますか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生･他大学学部生出身者)】

区　分	現職教員 (0)	ストレート マスター (25)
1日(2)	0.0%	8.0%
2日(0)	0.0%	0.0%
3日(8)	0.0%	32.0%
4日(8)	0.0%	32.0%
5日以上(5)	0.0%	20.0%
不定期(2)	0.0%	8.0%



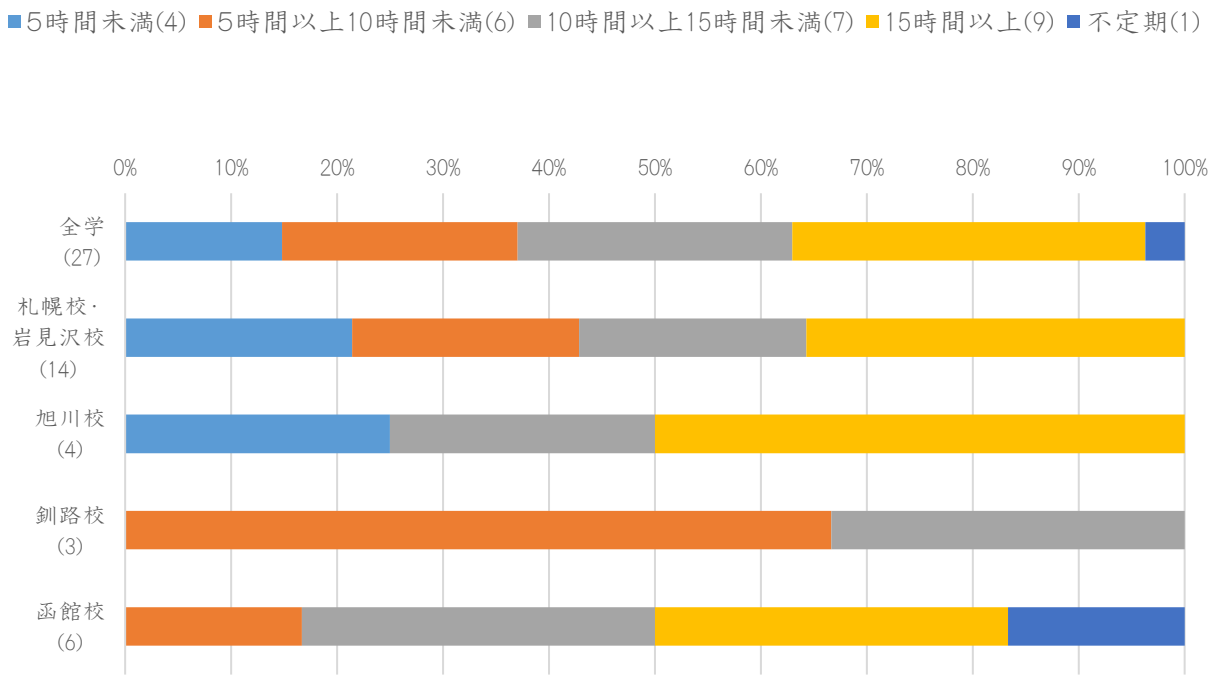
現職教員では、アルバイトをしている者はいない。

ストレートマスターでは、①「3日」「4日」(32.0%)、③「5日以上」(20.0%)の順であった。

（ウ）1週間に何時間ぐらい働きますか。

【全学】

区　分	全学 (27)	札幌校・ 岩見沢校 (14)	旭川校 (4)	釧路校 (3)	函館校 (6)
5時間未満(4)	14.8%	21.4%	25.0%	0.0%	0.0%
5時間以上10時間未満(6)	22.2%	21.4%	0.0%	66.7%	16.7%
10時間以上15時間未満(7)	25.9%	21.4%	25.0%	33.3%	33.3%
15時間以上(9)	33.3%	35.7%	50.0%	0.0%	33.3%
不定期(1)	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%



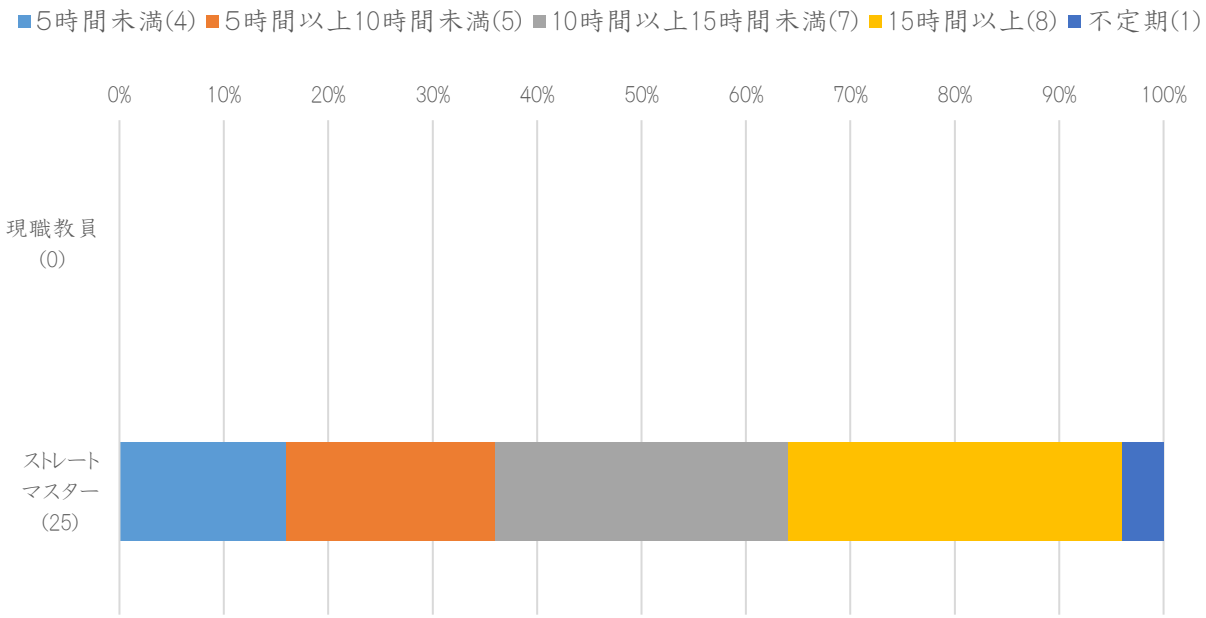
全学では、①「15時間以上」(33.3%)、②「10時間以上15時間未満」(25.9%)、③「5時間以上10時間未満」(22.2%)の順であった。

キャンパス別では、「15時間以上」の割合が函館校(50.0%)で、全学の割合(33.3%)よりも高かった。

（ウ）1週間に何時間ぐらい働きますか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生･他大学学部生出身者)】

区　分	現職教員 (0)	ストレート マスター (25)
5時間未満(4)	0.0%	16.0%
5時間以上10時間未満(5)	0.0%	20.0%
10時間以上15時間未満(7)	0.0%	28.0%
15時間以上(8)	0.0%	32.0%
不定期(1)	0.0%	4.0%



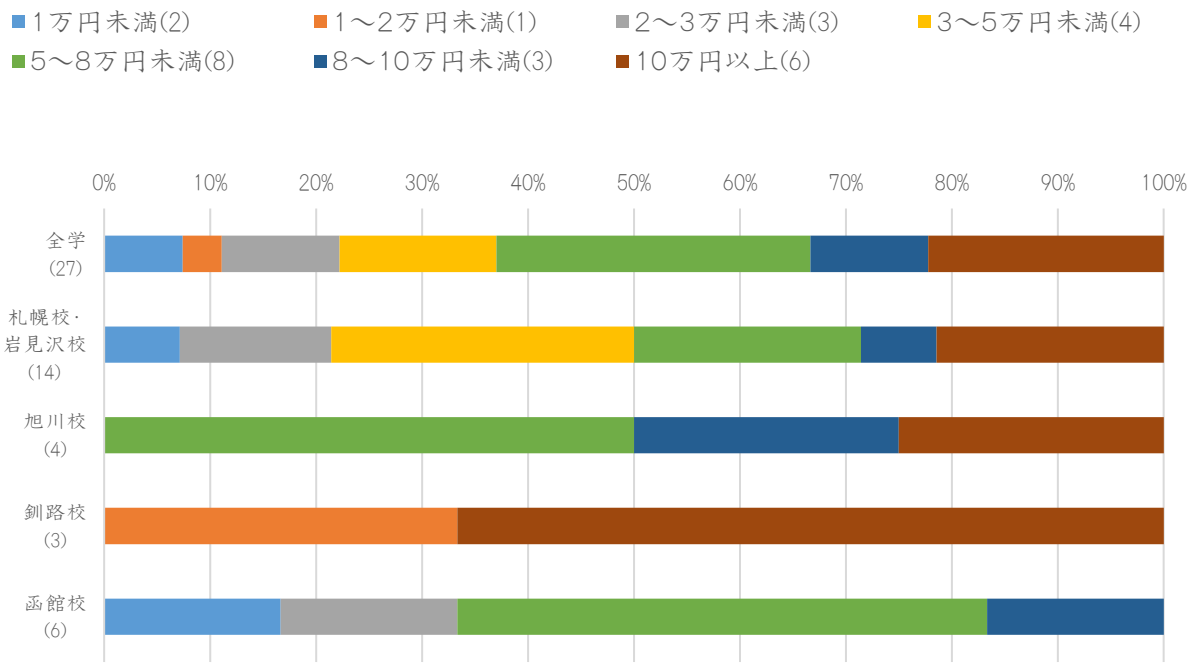
現職教員では、アルバイトをしている者はいない。

ストレートマスターでは、①「15時間以上」(32.0%)、②「10時間以上15時間未満」(28.0%)、③「5時間以上10時間未満」(20.0%)の順であった。

（エ）アルバイトによる平均の月収はいくらですか。

【全学】

区　分	全学 (27)	札幌校・ 岩見沢校 (14)	旭川校 (4)	釧路校 (3)	函館校 (6)
1万円未満(2)	7.4%	7.1%	0.0%	0.0%	16.7%
1～2万円未満(1)	3.7%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
2～3万円未満(3)	11.1%	14.3%	0.0%	0.0%	16.7%
3～5万円未満(4)	14.8%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%
5～8万円未満(8)	29.6%	21.4%	50.0%	0.0%	50.0%
8～10万円未満(3)	11.1%	7.1%	25.0%	0.0%	16.7%
10万円以上(6)	22.2%	21.4%	25.0%	66.7%	0.0%



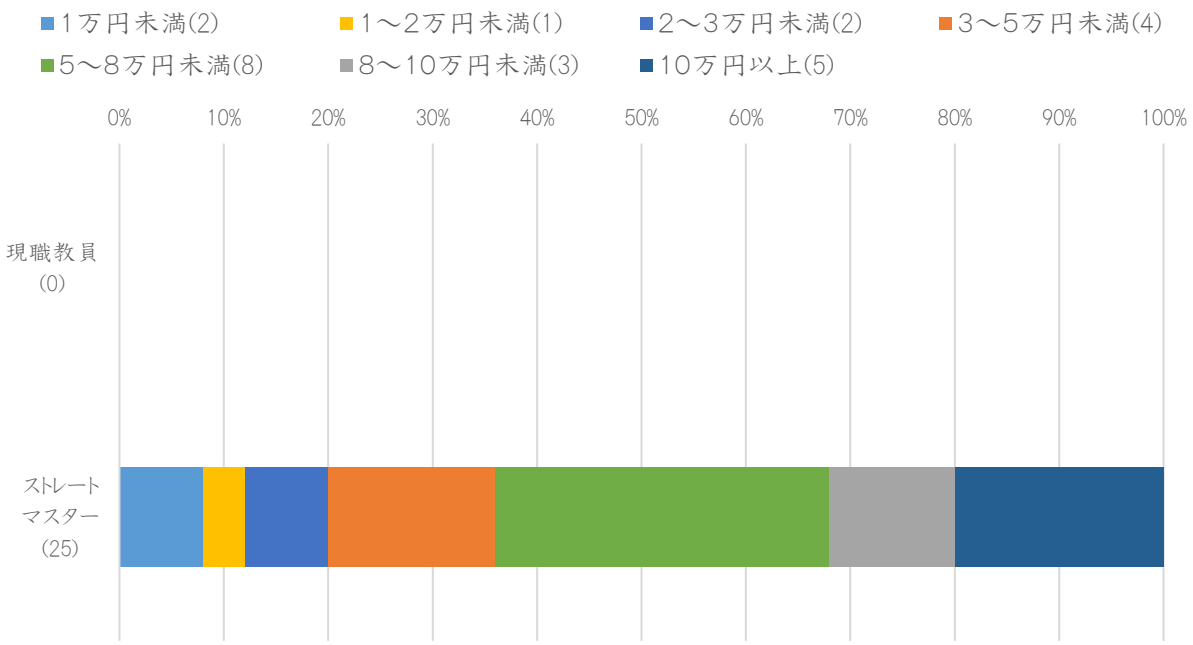
全学では、①「5～8万円未満」(29.6%)、②「10万円以上」(22.2%)、③「3～5万円未満」(14.8%)の順であった。

キャンパス別では、8万円以上の層で、全学では約33%だが旭川で50%、釧路校で66.7%と高く、函館校では16.7%で低くなっている。

（エ）アルバイトによる平均の月収はいくらですか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生･他大学学部生出身者)】

区　分	現職教員 (0)	ストレート マスター (25)
1万円未満(2)	0.0%	8.0%
1～2万円未満(1)	0.0%	4.0%
2～3万円未満(2)	0.0%	8.0%
3～5万円未満(4)	0.0%	16.0%
5～8万円未満(8)	0.0%	32.0%
8～10万円未満(3)	0.0%	12.0%
10万円以上(5)	0.0%	20.0%



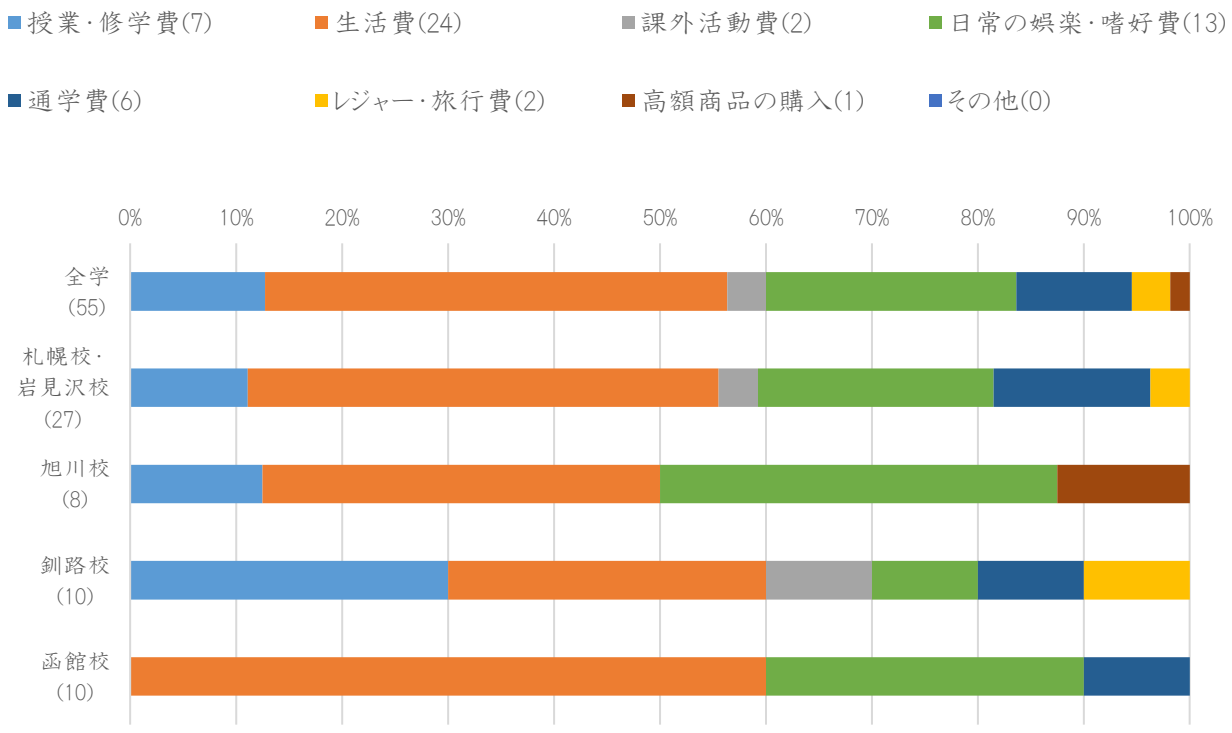
現職教員では、アルバイトをしている者はいない。

ストレートマスターでは、①「5～8万円未満」(32.0%)、②「10万円以上」(20.0%)、③「3～5万円未満」(16.0%)の順であった。

（オ）収入の主な使途は何ですか。〔主なものを2つ以内で選んでください。〕

【全学】

区　分	全学 (55)	札幌校・ 岩見沢校 (27)	旭川校 (8)	釧路校 (10)	函館校 (10)
授業・修学費(7)	12.7%	11.1%	12.5%	30.0%	0.0%
生活費(24)	43.6%	44.4%	37.5%	30.0%	60.0%
課外活動費(2)	3.6%	3.7%	0.0%	10.0%	0.0%
日常の娯楽・嗜好費(13)	23.6%	22.2%	37.5%	10.0%	30.0%
通学費(6)	10.9%	14.8%	0.0%	10.0%	10.0%
レジャー・旅行費(2)	3.6%	3.7%	0.0%	10.0%	0.0%
高額商品の購入(1)	1.8%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%
その他(0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



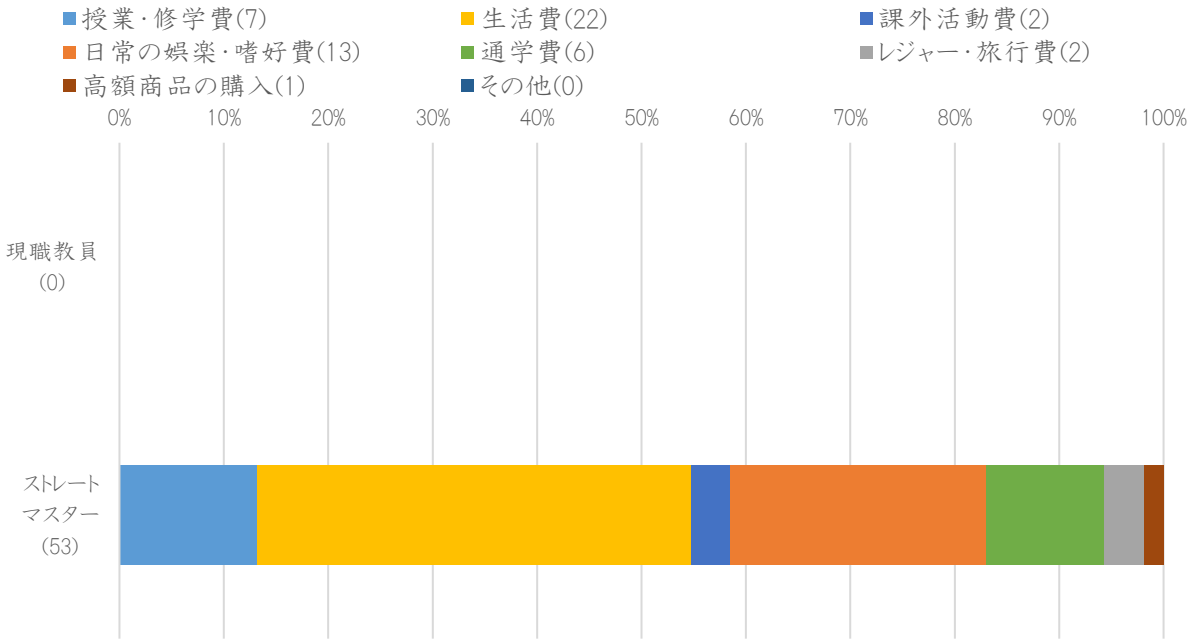
全学では、①「生活費」(43.6%)、②「日常の娯楽・嗜好費」(23.6%)、③「授業・修学費」(12.7%)の順であった。

キャンパス別では、函館校で「生活費」の割合(60.0%)が高く、「授業・修学費」の割合(0.0%)は低かった。「通学費」は旭川校で0.0%であった。

（オ）収入の主な使途は何ですか。〔主なものを2つ以内で選んでください。〕

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

区　分	現職教員 (0)	ストレート マスター (53)
授業・修学費(7)	0.0%	13.2%
生活費(22)	0.0%	41.5%
課外活動費(2)	0.0%	3.8%
日常の娯楽・嗜好費(13)	0.0%	24.5%
通学費(6)	0.0%	11.3%
レジャー・旅行費(2)	0.0%	3.8%
高額商品の購入(1)	0.0%	1.9%
その他(0)	0.0%	0.0%



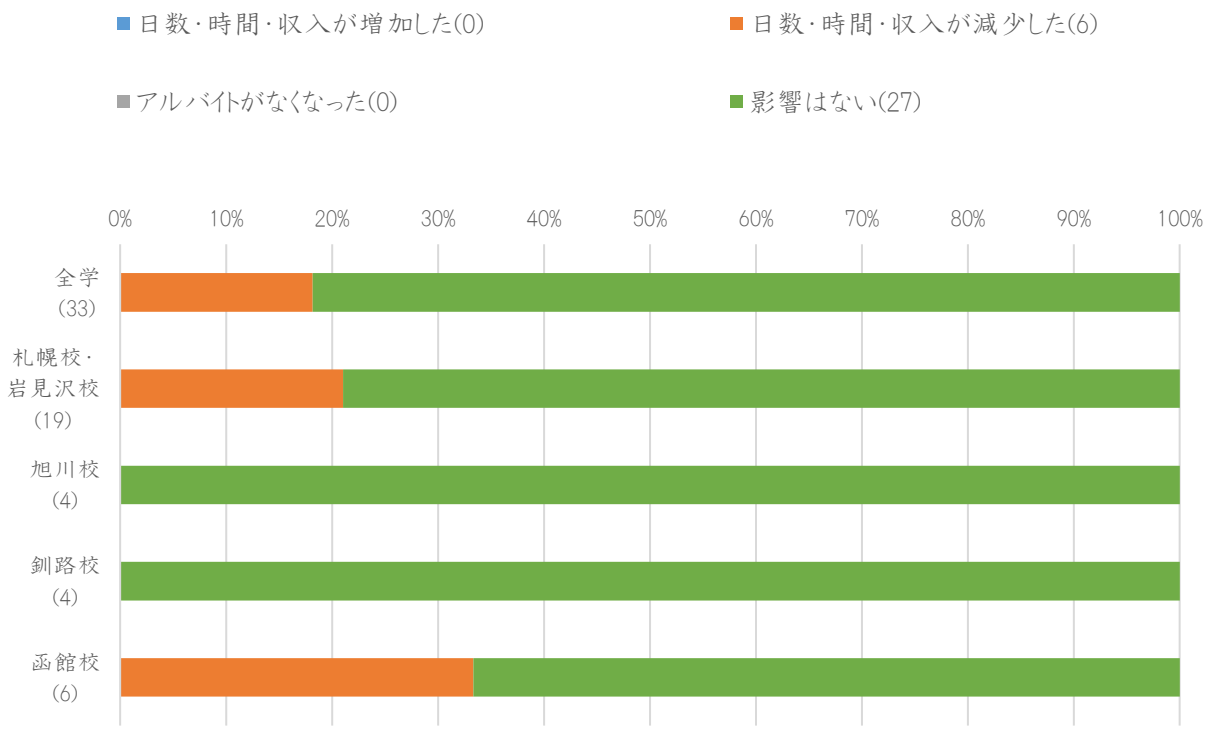
現職教員では、アルバイトをしている者はいない。

ストレートマスターでは、①「生活費」(41.5%)、②「日常の娯楽・嗜好費」(24.5%)、③「授業・修学費」(13.2%)の順であった。

問12. アルバイトによる収入について新型コロナウイルスの影響がありましたか。

【全学】

区　分	全学 (33)	札幌校・ 岩見沢校 (19)	旭川校 (4)	釧路校 (4)	函館校 (6)
日数・時間・収入が増加した(0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
日数・時間・収入が減少した(6)	18.2%	21.1%	0.0%	0.0%	33.3%
アルバイトがなくなった(0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
影響はない(27)	81.8%	78.9%	100.0%	100.0%	66.7%



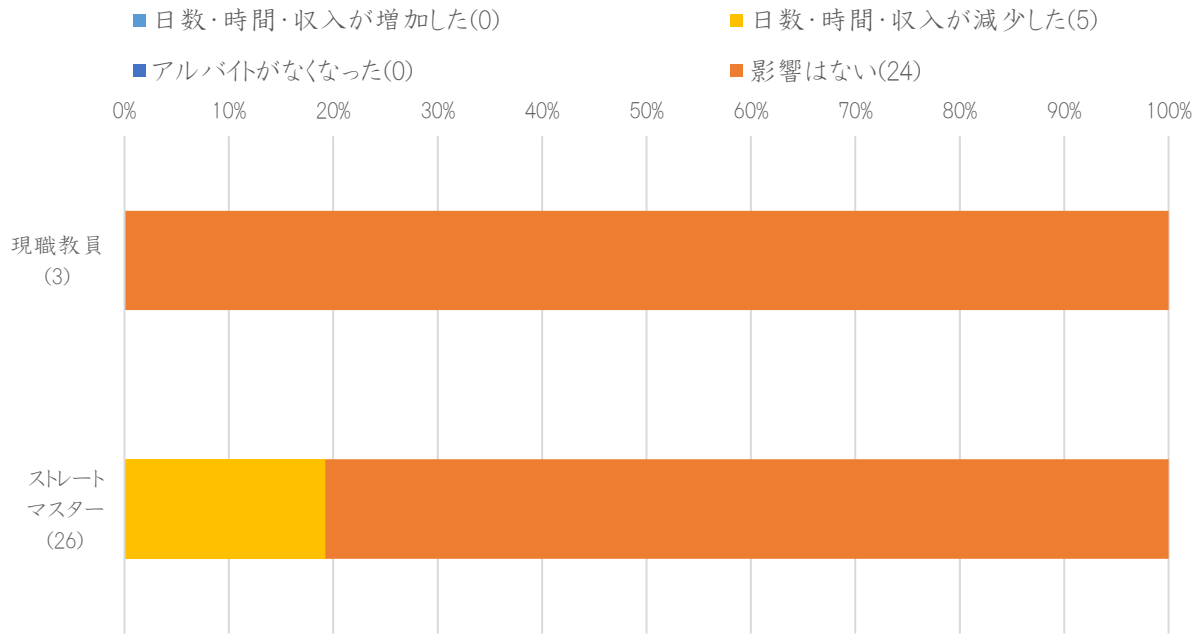
全学では、①「影響はない」(81.8%)、②「日数・時間・収入が減少した」(18.2%)の順であった。

キャンパス別では、札幌校・岩見沢校と函館校は全学と同じ傾向であり、旭川校と釧路校は「影響はない」が100%だった。

問12．アルバイトによる収入について新型コロナウイルスの影響がありましたか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生･他大学学部生出身者)】

区　分	現職教員 (3)	ストレート マスター (26)
日数･時間･収入が増加した(0)	0.0%	0.0%
日数･時間･収入が減少した(5)	0.0%	19.2%
アルバイトがなくなった(0)	0.0%	0.0%
影響はない(24)	100.0%	80.8%



現職教員では、「影響はない」が(100%)であった。

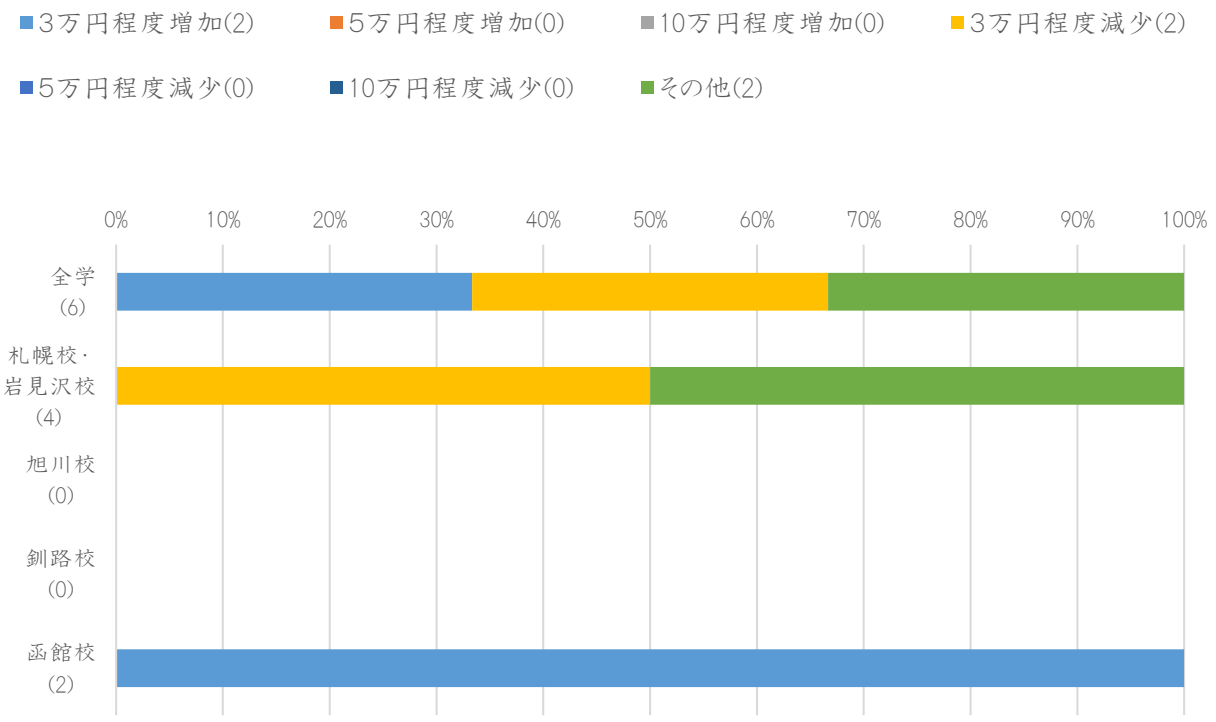
ストレートマスターでは、①「影響はない」(80.8%)、②「日数･時間･収入が減少した」(19.2%)の順であった。

問13. 収入の増減の金額をおおよそで結構ですのでお答えください。

※問12で「日数・時間・収入が増加した」「日数・時間・収入が減少した」「アルバイトがなくなった」を選択した方のみ回答。

【全学】

区　分	全学 (6)	札幌校・ 岩見沢校 (4)	旭川校 (0)	釧路校 (0)	函館校 (2)
3万円程度増加(2)	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
5万円程度増加(0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
10万円程度増加(0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
3万円程度減少(2)	33.3%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5万円程度減少(0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
10万円程度減少(0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他(2)	33.3%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%



問12で「日数・時間・収入が増加した」は0.0%だったが、ここでは「3万円程度増加」の選択があった。

全学では、「3万円程度増加」・「3万円程度減少」・「その他」が同率で33.3%であった。

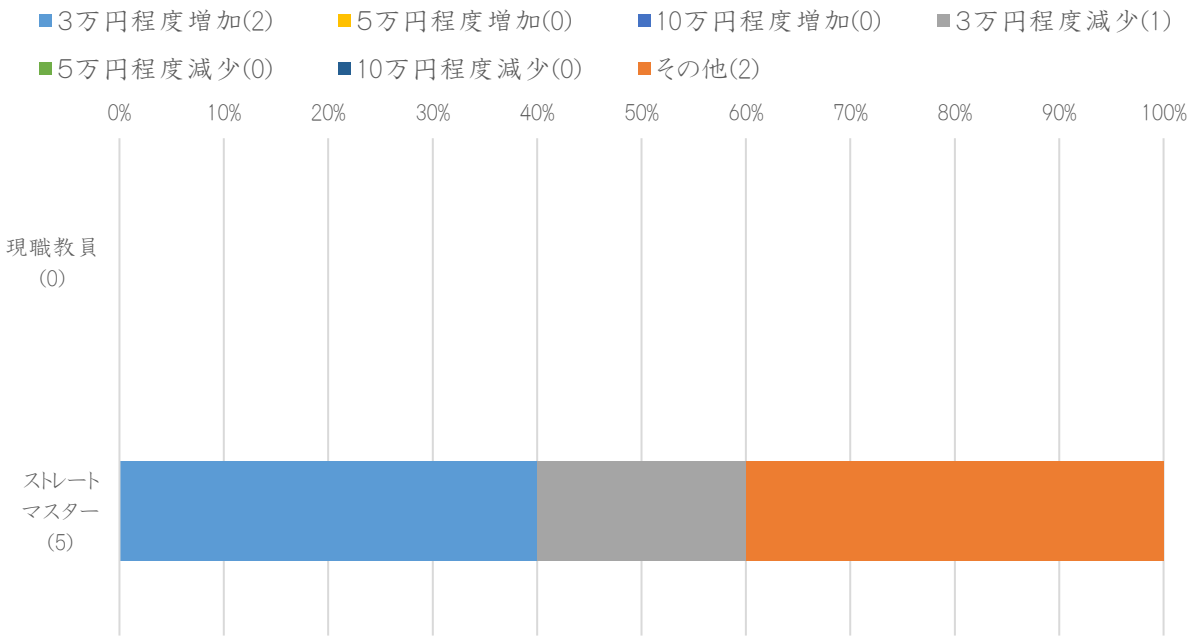
キャンパス別では、札幌校・岩見沢校で「3万円程度減少」と「その他」が50%ずつ、旭川校と釧路校は回答がなく、函館校は「3万円程度増加」が100%となった。

問13. 収入の増減の金額をおおよそで結構ですのでお答えください。

※問12で「日数・時間・収入が増加した」「日数・時間・収入が減少した」「アルバイトがなくなった」を選択した方のみ回答。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

区　分	現職教員 (0)	ストレート マスター (5)
3万円程度増加(2)	0.0%	40.0%
5万円程度増加(0)	0.0%	0.0%
10万円程度増加(0)	0.0%	0.0%
3万円程度減少(1)	0.0%	20.0%
5万円程度減少(0)	0.0%	0.0%
10万円程度減少(0)	0.0%	0.0%
その他(2)	0.0%	40.0%



現職教員は、問12で「日数・時間・収入が増加した」「日数・時間・収入が減少した」「アルバイトがなくなった」を選択した者がいない。

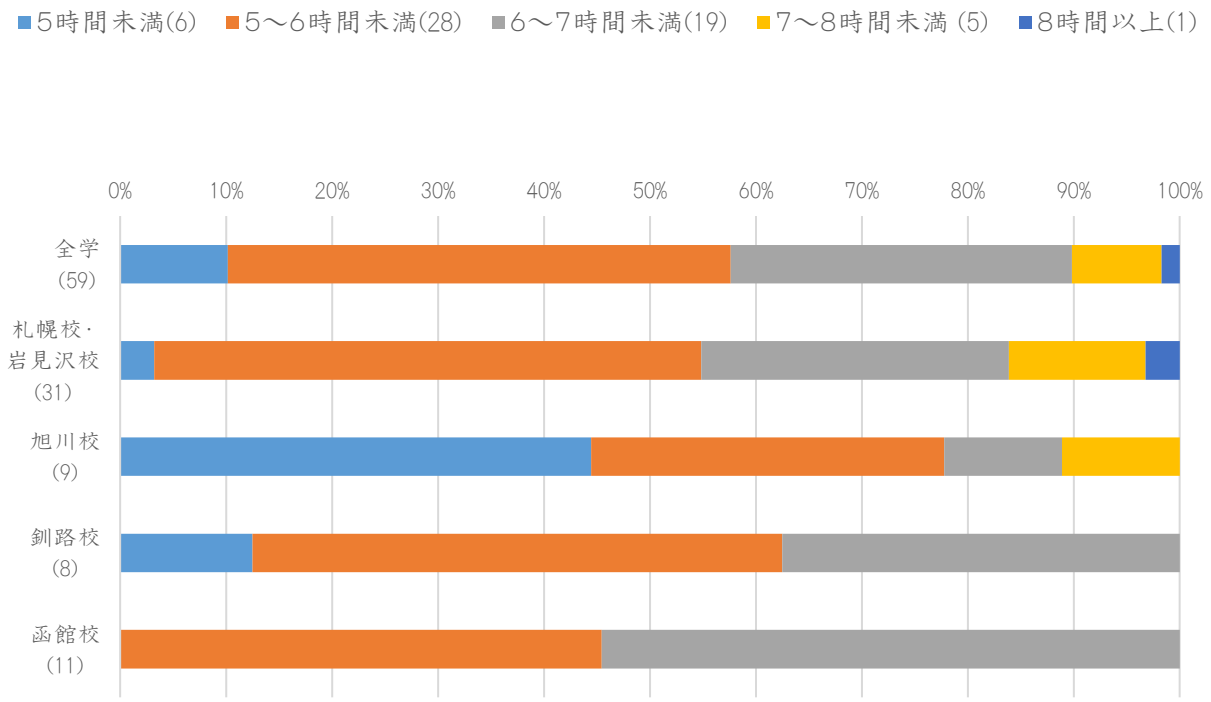
ストレートマスターでは、「3万円程度増加」と「その他」が40.0%、次いで「3万円程度減少」が20.0%であった。

Ⅳ　ふだんの生活について

問14. あなたの1日の平均睡眠時間は，どのくらいですか。

【全学】

区　分	全学 (59)	札幌校・ 岩見沢校 (31)	旭川校 (9)	釧路校 (8)	函館校 (11)
5時間未満(6)	10.2%	3.2%	44.4%	12.5%	0.0%
5～6時間未満(28)	47.5%	51.6%	33.3%	50.0%	45.5%
6～7時間未満(19)	32.2%	29.0%	11.1%	37.5%	54.5%
7～8時間未満 (5)	8.5%	12.9%	11.1%	0.0%	0.0%
8時間以上(1)	1.7%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%



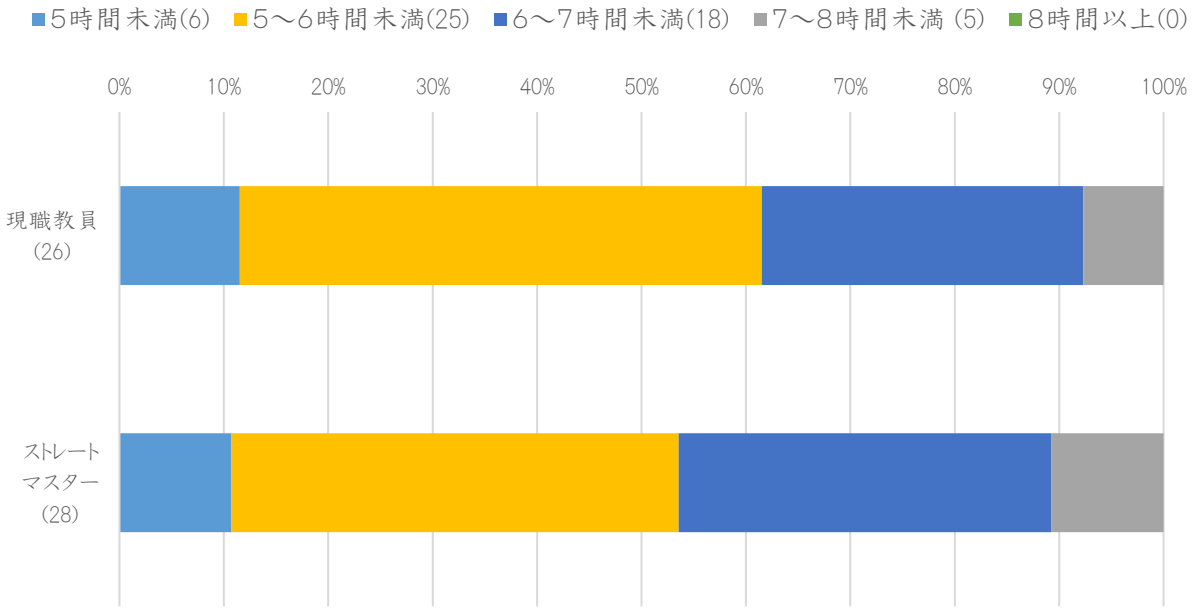
全学では、①「5～6時間未満」(47.5%)、②「6～7時間未満」(32.2%)、③「5時間未満」(10.2%)の順であり、6時間以上睡眠をとっている割合は 42.4%であった。

キャンパス別では、6時間以上の睡眠が過半数に達しているのは函館校のみであり、旭川校では「5時間未満」が44.4%と最も高かった。

問14. あなたの1日の平均睡眠時間は，どのくらいですか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生･他大学学部生出身者)】

区　分	現職教員 (26)	ストレート マスター (28)
5時間未満(6)	11.5%	10.7%
5～6時間未満(25)	50.0%	42.9%
6～7時間未満(18)	30.8%	35.7%
7～8時間未満 (5)	7.7%	10.7%
8時間以上(0)	0.0%	0.0%

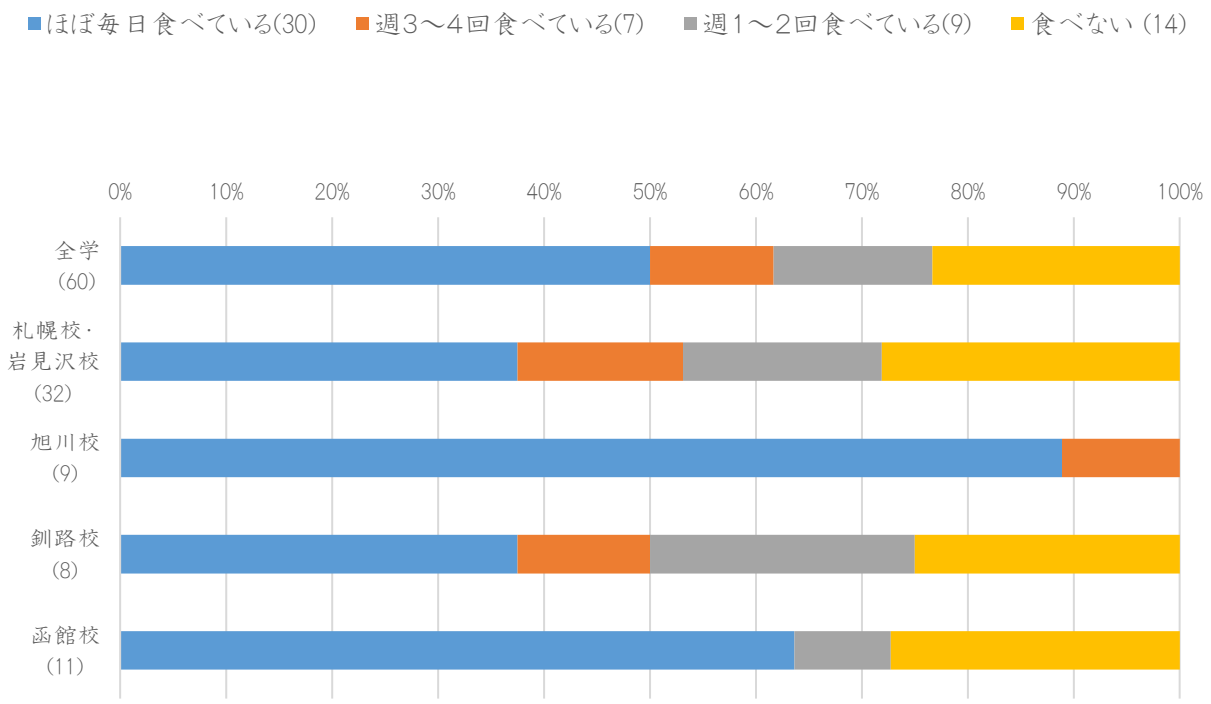


現職教員･ストレートマスターとも、①「5～6時間未満」、②「6～7時間未満」であった。現職教員の方が、若干睡眠時間が短い傾向がある。

問15. あなたは，毎日朝食を摂っていますか。

【全学】

区　分	全学 (60)	札幌校・ 岩見沢校 (32)	旭川校 (9)	釧路校 (8)	函館校 (11)
ほぼ毎日食べている(30)	50.0%	37.5%	88.9%	37.5%	63.6%
週3～4回食べている(7)	11.7%	15.6%	11.1%	12.5%	0.0%
週1～2回食べている(9)	15.0%	18.8%	0.0%	25.0%	9.1%
食べない (14)	23.3%	28.1%	0.0%	25.0%	27.3%



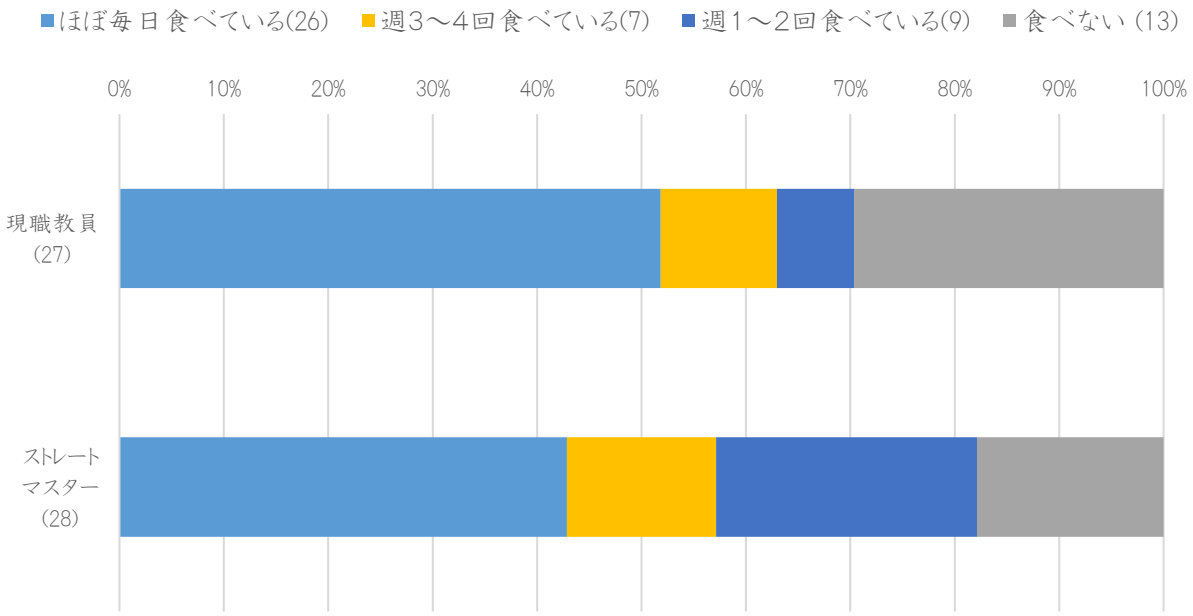
全学では、①「ほぼ毎日食べている」(50.0%)、②「食べない」(23.3%)、③「週1～2回食べている」(15.0%)の順であった。

キャンパス別では、旭川校と函館校で「ほぼ毎日食べている」(88.9%、63.6%)の割合が高かった。

問15. あなたは，毎日朝食を摂っていますか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生･他大学学部生出身者)】

区　分	現職教員 (27)	ストレート マスター (28)
ほぼ毎日食べている(26)	51.9%	42.9%
週3～4回食べている(7)	11.1%	14.3%
週1～2回食べている(9)	7.4%	25.0%
食べない (13)	29.6%	17.9%



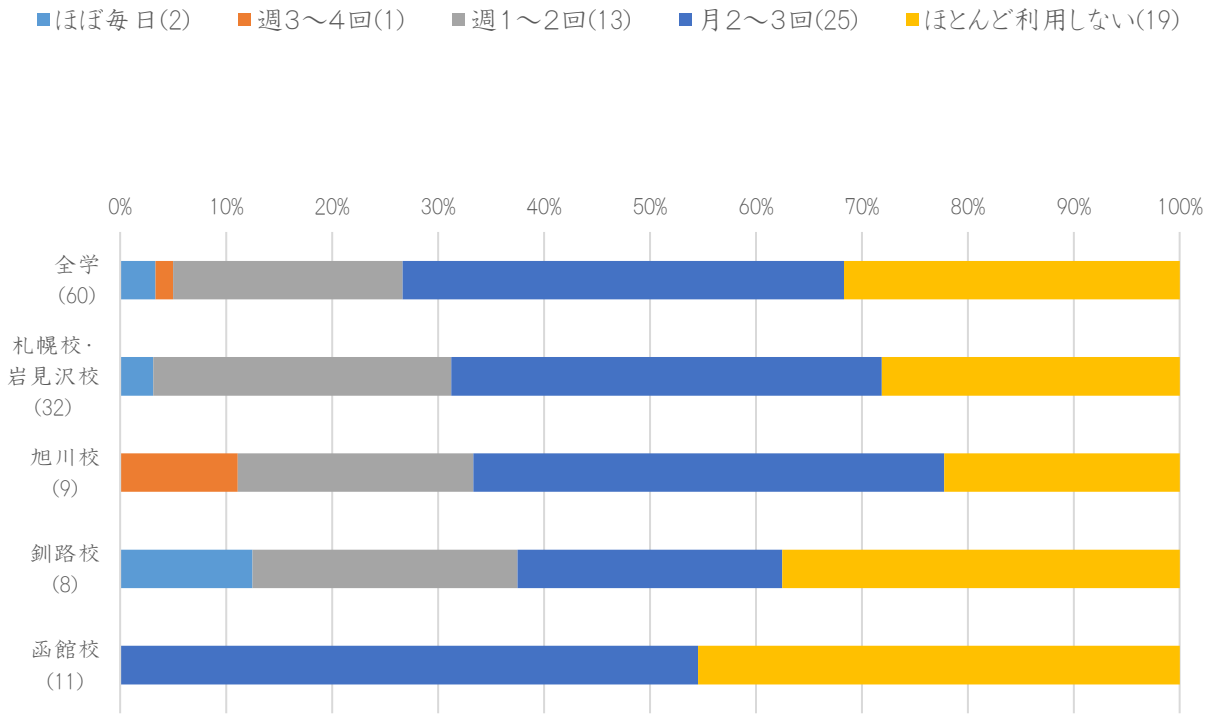
現職教員では、①「ほぼ毎日食べている」(51.9%)、②「食べない」(29.6%)の順であった。

ストレートマスターでは、①「ほぼ毎日食べている」(42.9%)、②「週1～2回食べている」(25.0%)の順であった。

問16. 本学の図書館をどの程度利用していますか。

【全学】

区　分	全学 (60)	札幌校・ 岩見沢校 (32)	旭川校 (9)	釧路校 (8)	函館校 (11)
ほぼ毎日(2)	3.3%	3.1%	0.0%	12.5%	0.0%
週3～4回(1)	1.7%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%
週1～2回(13)	21.7%	28.1%	22.2%	25.0%	0.0%
月2～3回(25)	41.7%	40.6%	44.4%	25.0%	54.5%
ほとんど利用しない(19)	31.7%	28.1%	22.2%	37.5%	45.5%



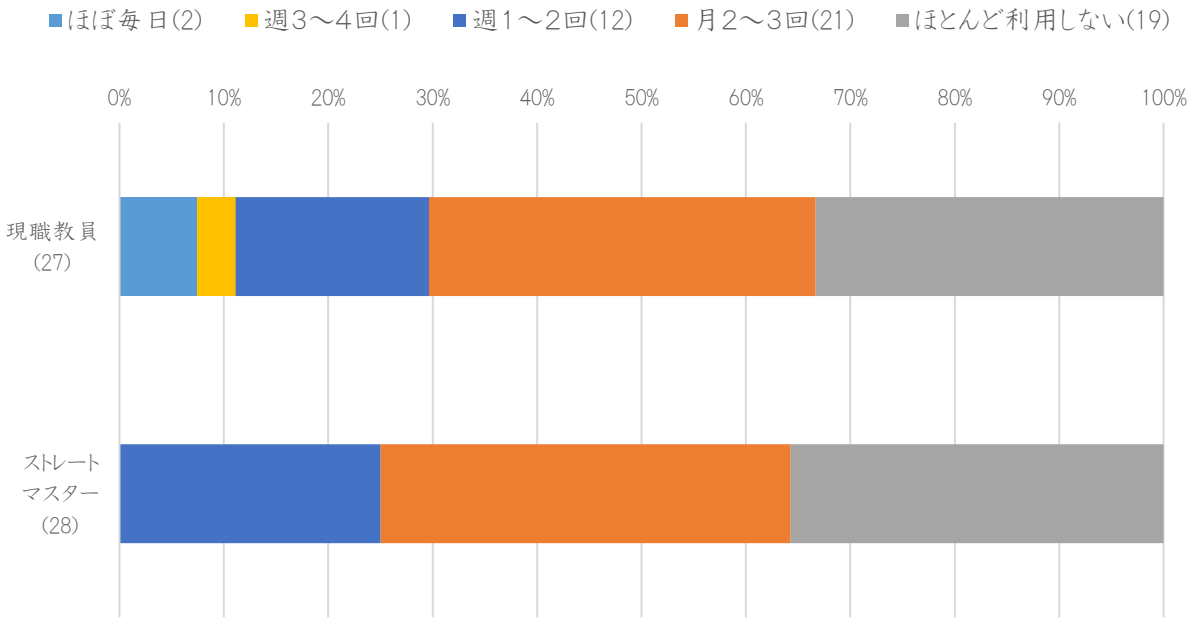
全学では、①「月2～3回」(41.7%)、②「ほとんど利用しない」(31.7%)、③「週1～2回」(21.7%)の順であった。

キャンパス別では、「ほぼ毎日」が旭川校と函館校で0.0%であり、釧路校は12.5%であった。「ほとんど利用しない」が全学の割合(31.7%)よりも高かったのが、釧路校(37.5%)と函館校(45.5％)であり、全学の割合よりも低かったのが、札幌校・岩見沢校(28.1%)と旭川校(22.2%)であった。

問16. 本学の図書館をどの程度利用していますか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生･他大学学部生出身者)】

区　分	現職教員 (27)	ストレート マスター (28)
ほぼ毎日(2)	7.4%	0.0%
週3～4回(1)	3.7%	0.0%
週1～2回(12)	18.5%	25.0%
月2～3回(21)	37.0%	39.3%
ほとんど利用しない(19)	33.3%	35.7%

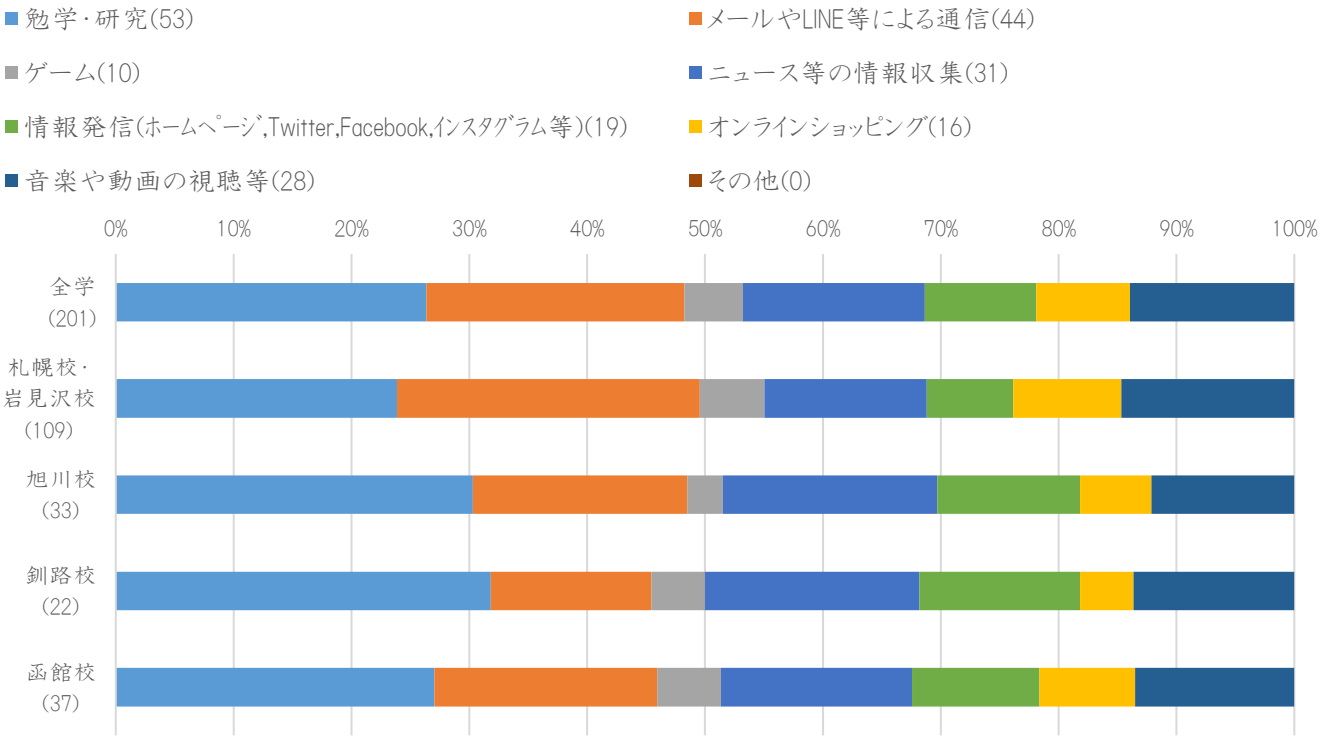


現職教員･ストレートマスターとも①「月2～3回」、②「ほとんど利用しない」の順であった。
ストレートマスターでは、「ほぼ毎日」と「週3～4回」が0%であった。

問17. あなたは，インターネットをどのようなことに利用していますか。
〔主なものを3つ以内で選んでください。〕

【全学】

区　分	全学 (201)	札幌校・岩見沢校 (109)	旭川校 (33)	釧路校 (22)	函館校 (37)
勉学・研究(53)	26.4%	23.9%	30.3%	31.8%	27.0%
メールやLINE等による通信(44)	21.9%	25.7%	18.2%	13.6%	18.9%
ゲーム(10)	5.0%	5.5%	3.0%	4.5%	5.4%
ニュース等の情報収集(31)	15.4%	13.8%	18.2%	18.2%	16.2%
情報発信(ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ,Twitter,Facebook,ｲﾝｽﾀｸﾞﾗﾑ等)(19)	9.5%	7.3%	12.1%	13.6%	10.8%
オンラインショッピング(16)	8.0%	9.2%	6.1%	4.5%	8.1%
音楽や動画の視聴等(28)	13.9%	14.7%	12.1%	13.6%	13.5%
その他(0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



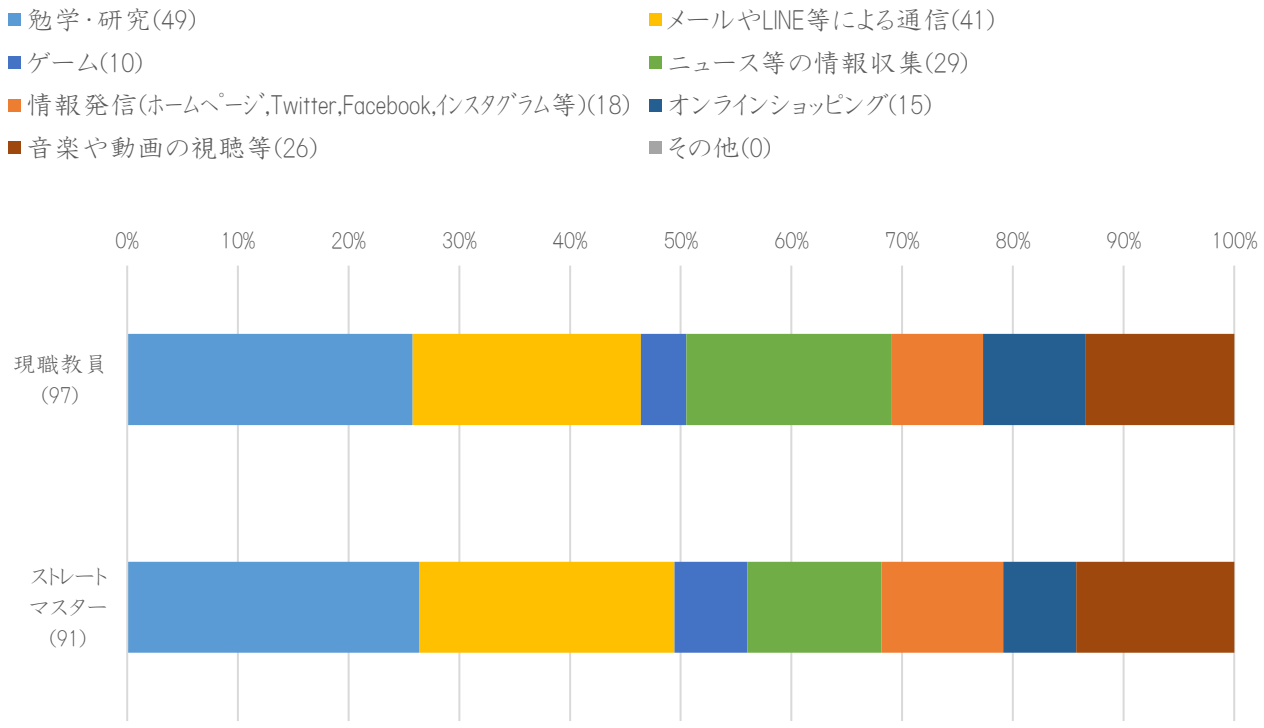
全学では、①「勉学・研究」(26.4%)、②「メールやLINE等による通信」(21.9%)、③「ニュース等の情報収集」(15.4%)、④「音楽や動画の視聴島」(13.9%)の順であった。

キャンパス別でも同様の傾向であった。

問17. あなたは，インターネットをどのようなことに利用していますか。
〔主なものを3つ以内で選んでください。〕

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

区　分	現職教員 (97)	ストレート マスター (91)
勉学・研究(49)	25.8%	26.4%
メールやLINE等による通信(41)	20.6%	23.1%
ゲーム(10)	4.1%	6.6%
ニュース等の情報収集(29)	18.6%	12.1%
情報発信(ホームページ,Twitter,Facebook,インスタグラム等)(18)	8.2%	11.0%
オンラインショッピング(15)	9.3%	6.6%
音楽や動画の視聴等(26)	13.4%	14.3%
その他(0)	0.0%	0.0%



現職教員では、①「勉強・研究」(25.8%)、②「メールやLINE等による通信」(20.6%)、③「ニュース等の情報収集」(18.6%)、④「音楽や動画の視聴等」(13.4%)の順であった。

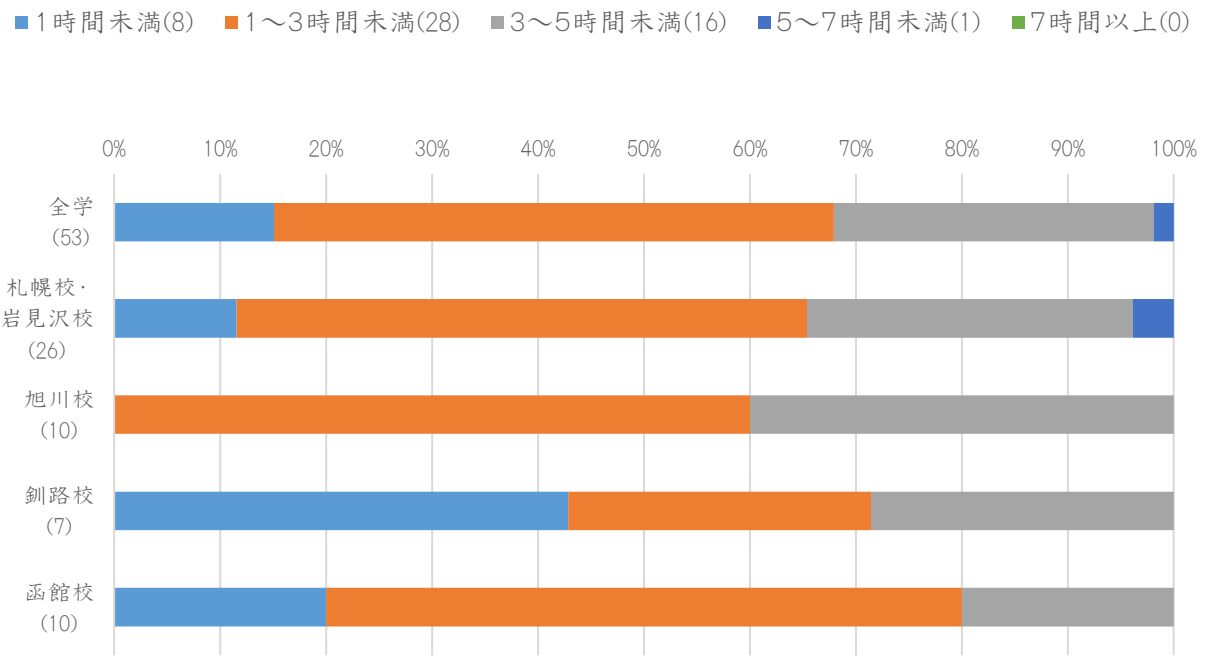
ストレートマスターでは、①「勉強・研究」(26.4%)、②「メールやLINE等による通信」(23.1%)、③「音楽や動画の視聴等」(14.3%)、④「ニュース等の情報収集」(12.1%)の順であった。

問18. あなたが勉学・研究でインターネットを利用する時間は，1日平均どれくらいですか。

※問17で「勉学・研究」を選択した方のみ回答。

【全学】

区　分	全学 (53)	札幌校・ 岩見沢校 (26)	旭川校 (10)	釧路校 (7)	函館校 (10)
1時間未満(8)	15.1%	11.5%	0.0%	42.9%	20.0%
1～3時間未満(28)	52.8%	53.8%	60.0%	28.6%	60.0%
3～5時間未満(16)	30.2%	30.8%	40.0%	28.6%	20.0%
5～7時間未満(1)	1.9%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%
7時間以上(0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



全学では、①「1～3時間未満」(52.8%)、②「3～5時間未満」(30.2%)、③「1時間未満」(15.1%)の順であり、3時間未満が全体の約68%を占めている。

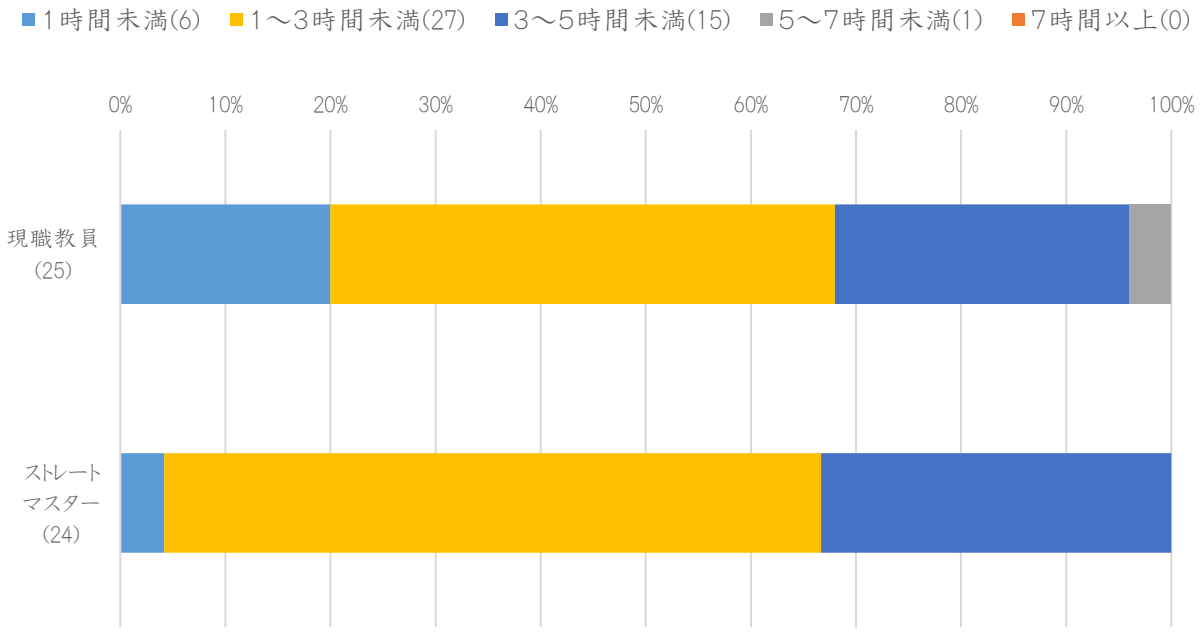
キャンパス別では、釧路校で「1時間未満」の割合(42.9%)が最も高かった。また、旭川校・釧路校・函館校では5時間以上の利用は0%だった。

問18. あなたが勉学・研究でインターネットを利用する時間は，1日平均どれくらいですか。

※問17で「勉学・研究」を選択した方のみ回答。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

区　分	現職教員 (25)	ストレート マスター (24)
1時間未満(6)	20.0%	4.2%
1～3時間未満(27)	48.0%	62.5%
3～5時間未満(15)	28.0%	33.3%
5～7時間未満(1)	4.0%	0.0%
7時間以上(0)	0.0%	0.0%



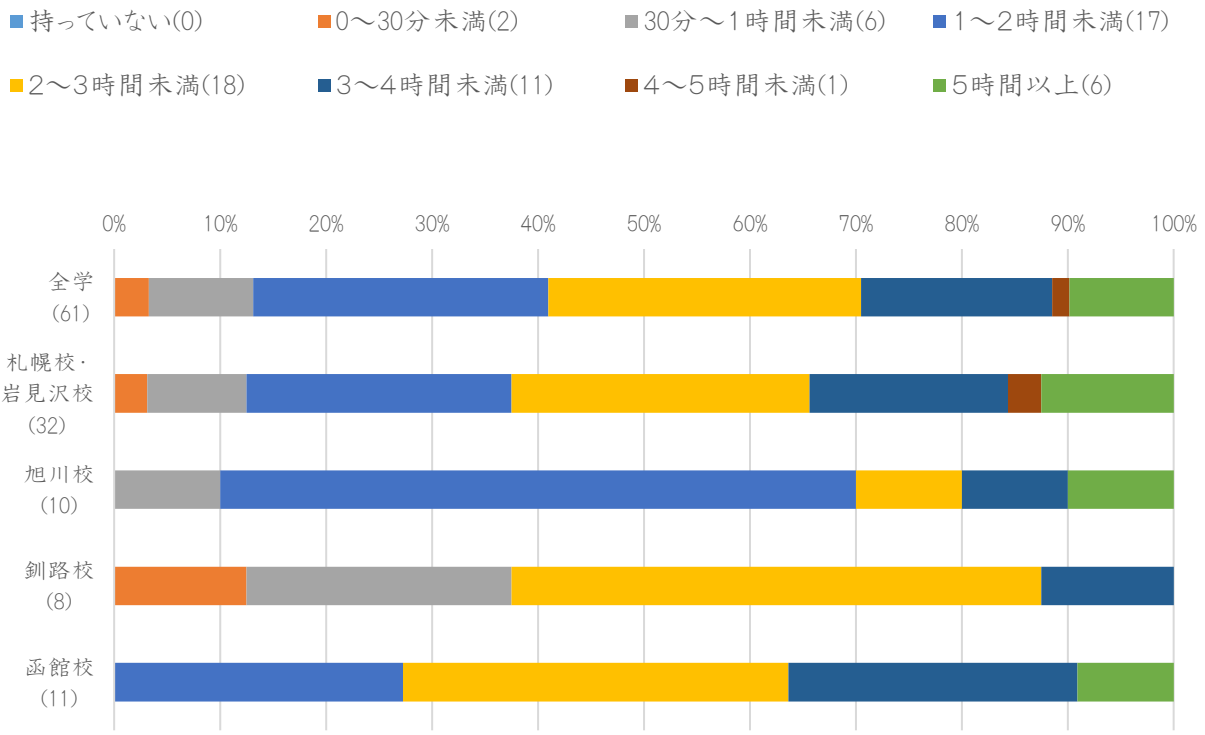
現職教員では、①「1～3時間未満」(48.0%)、②「3～5時間未満」(28.0%)の順であり、5時間未満の合計が全体の約96%を占めている。

ストレートマスターでは、①「1～3時間未満」(62.5%)、②「3～5時間未満」(33.3%)、③「1時間未満」(4.2%)の順であり、5時間未満が100%である。

問19. あなたは，1日平均どれくらい携帯電話またはスマートフォンを利用していますか。

【全学】

区　分	全学 (61)	札幌校・ 岩見沢校 (32)	旭川校 (10)	釧路校 (8)	函館校 (11)
持っていない(0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
0～30分未満(2)	3.3%	3.1%	0.0%	12.5%	0.0%
30分～1時間未満(6)	9.8%	9.4%	10.0%	25.0%	0.0%
1～2時間未満(17)	27.9%	25.0%	60.0%	0.0%	27.3%
2～3時間未満(18)	29.5%	28.1%	10.0%	50.0%	36.4%
3～4時間未満(11)	18.0%	18.8%	10.0%	12.5%	27.3%
4～5時間未満(1)	1.6%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%
5時間以上(6)	9.8%	12.5%	10.0%	0.0%	9.1%



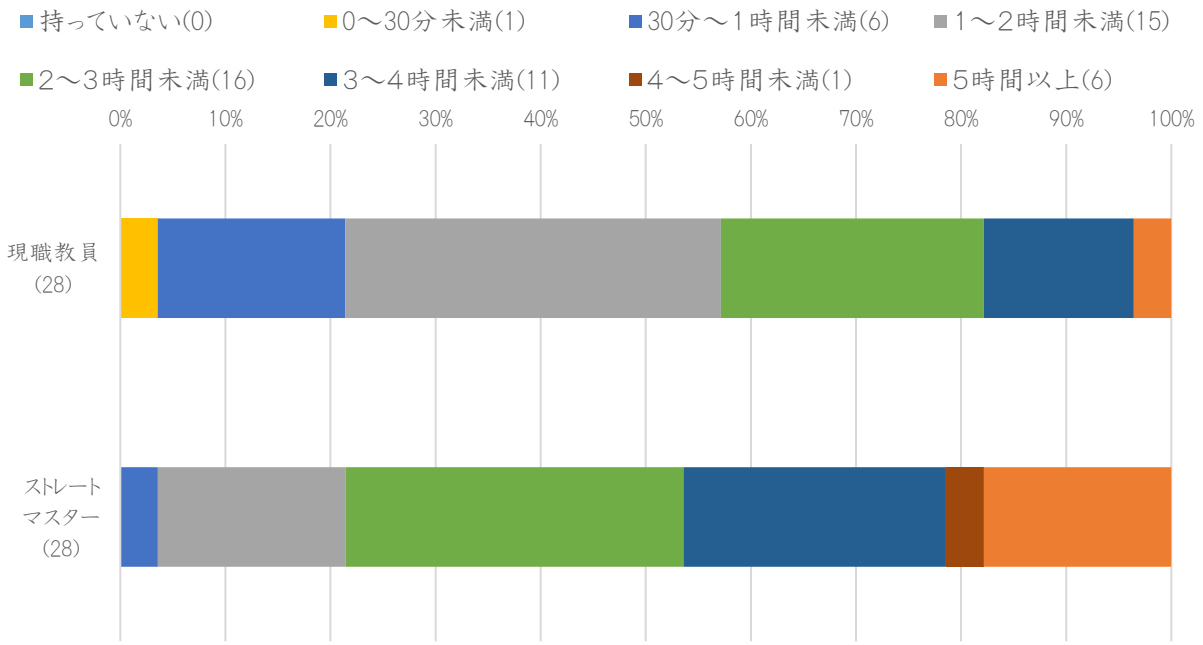
全学では、①「2～3時間未満」(29.5%)、②「1～2時間未満」(27.9%)、③「3～4時間未満」(18.0%)の順であった。

キャンパス別では、旭川校では「1～2時間未満」の割合(60.0%)が全学(27.9%)よりも高い。釧路校では「1～2時間未満」は0%であり、「2～3時間未満」の割合が50.0%と高かった。

問19. あなたは，1日平均どれくらい携帯電話またはスマートフォンを利用していますか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生･他大学学部生出身者)】

区　分	現職教員 (28)	ストレート マスター (28)
持っていない(0)	0.0%	0.0%
0～30分未満(1)	3.6%	0.0%
30分～1時間未満(6)	17.9%	3.6%
1～2時間未満(15)	35.7%	17.9%
2～3時間未満(16)	25.0%	32.1%
3～4時間未満(11)	14.3%	25.0%
4～5時間未満(1)	0.0%	3.6%
5時間以上(6)	3.6%	17.9%



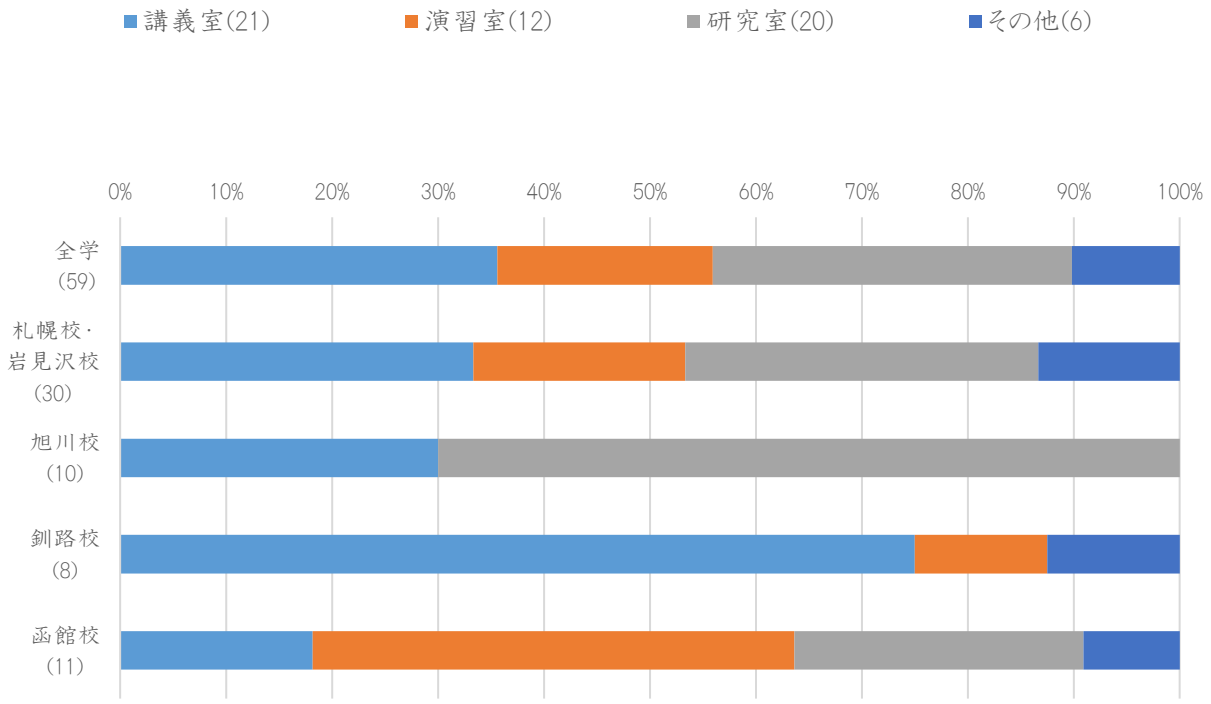
現職教員では、①「1～2時間未満」(35.7%)、②「2～3時間未満」(25.0%)、③「30分～1時間未満」(17.9%)の順であった。

ストレートマスターでは、①「2～3時間未満」(32.1%)、②「3～4時間未満」(25.0%)、③「1～2時間未満」「5時間以上」(17.9%)の順であった。

問20．大学でインターネットを主に使う場所はどこですか。

【全学】

区　分	全学 (59)	札幌校・ 岩見沢校 (30)	旭川校 (10)	釧路校 (8)	函館校 (11)
講義室(21)	35.6%	33.3%	30.0%	75.0%	18.2%
演習室(12)	20.3%	20.0%	0.0%	12.5%	45.5%
研究室(20)	33.9%	33.3%	70.0%	0.0%	27.3%
その他(6)	10.2%	13.3%	0.0%	12.5%	9.1%



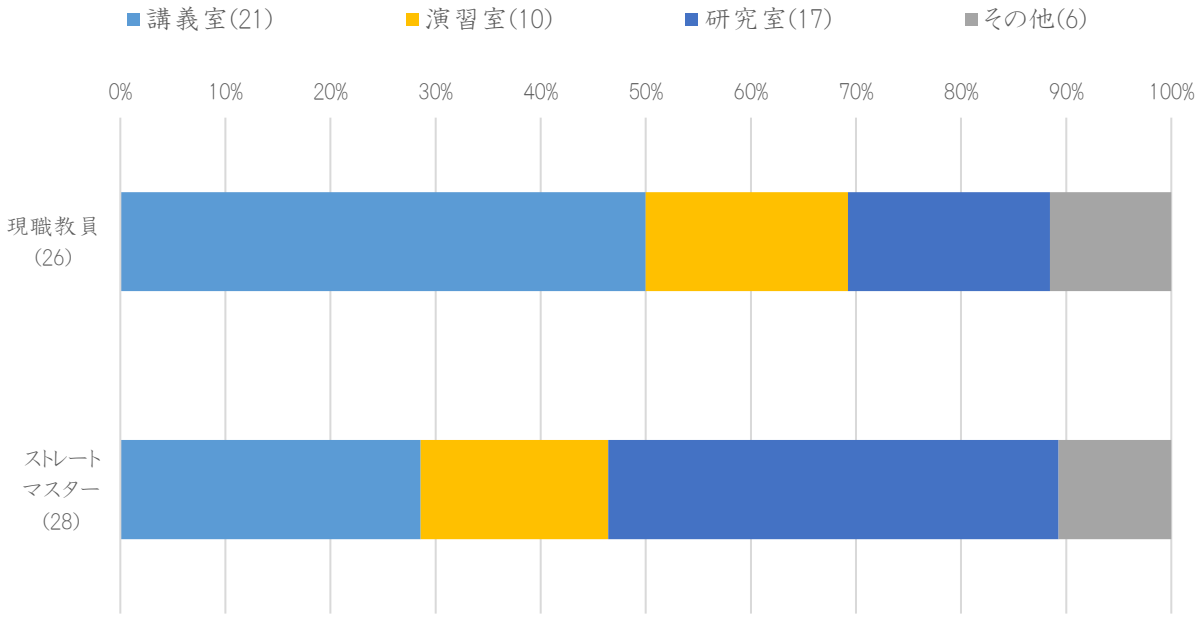
全学では、①「講義室」(35.6%)、②「研究室」(33.9%)、③「演習室」(20.3%)、④「その他」(10.2%)の順であった。

キャンパス別では、「演習室」が旭川校で0%であり、函館校では45.5%と他より高い。また、釧路校では「研究室」が0%であった。

問20．大学でインターネットを主に使う場所はどこですか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生･他大学学部生出身者)】

区　分	現職教員 (26)	ストレート マスター (28)
講義室(21)	50.0%	28.6%
演習室(10)	19.2%	17.9%
研究室(17)	19.2%	42.9%
その他(6)	11.5%	10.7%



現職教員では、①「講義室」(50.0%)、②「演習室」「研究室」(19.2%)、③「その他」(11.5%)であった。

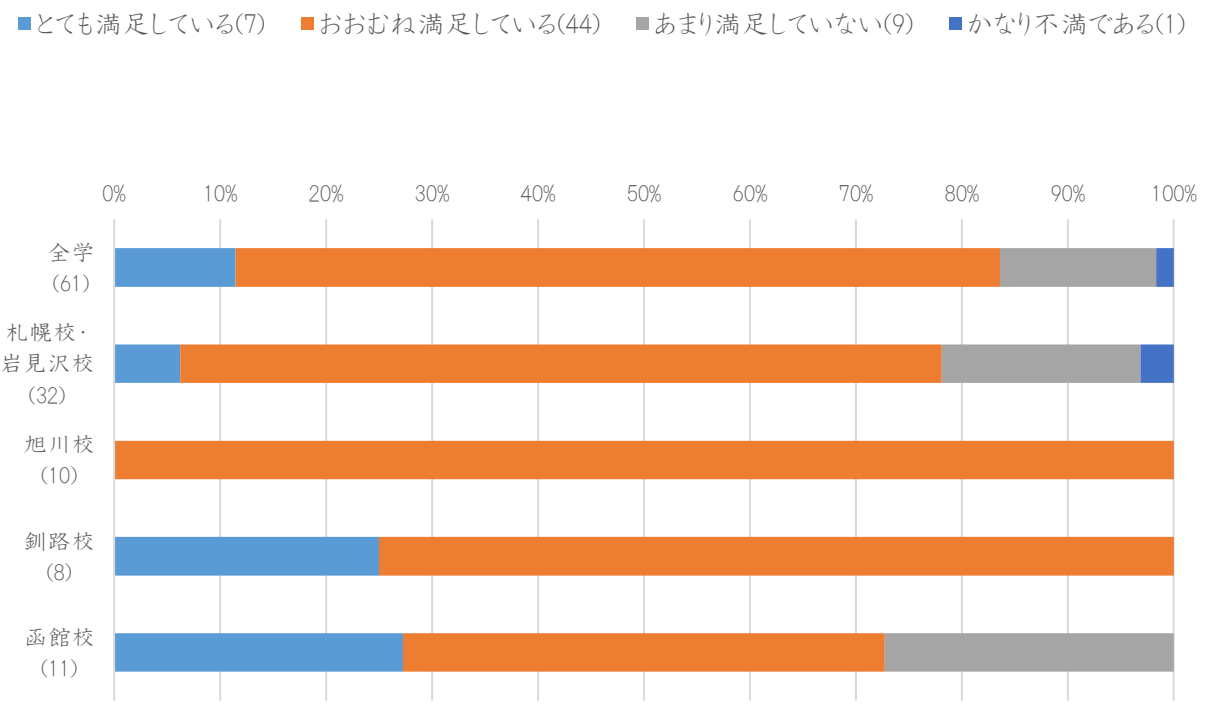
ストレートマスターでは、①「研究室」(42.9%)、②「講義室」(28.6%)、③「演習室」(17.9%)、④「その他」(10.7%)の順であった。

Ⅴ 修学について

問21. あなたは，本学の教育･授業について，満足していますか。

【全学】

区 分	全学 (61)	札幌校･岩見沢校 (32)	旭川校 (10)	釧路校 (8)	函館校 (11)
とても満足している(7)	11.5%	6.3%	0.0%	25.0%	27.3%
おおむね満足している(44)	72.1%	71.9%	100.0%	75.0%	45.5%
あまり満足していない(9)	14.8%	18.8%	0.0%	0.0%	27.3%
かなり不満である(1)	1.6%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%



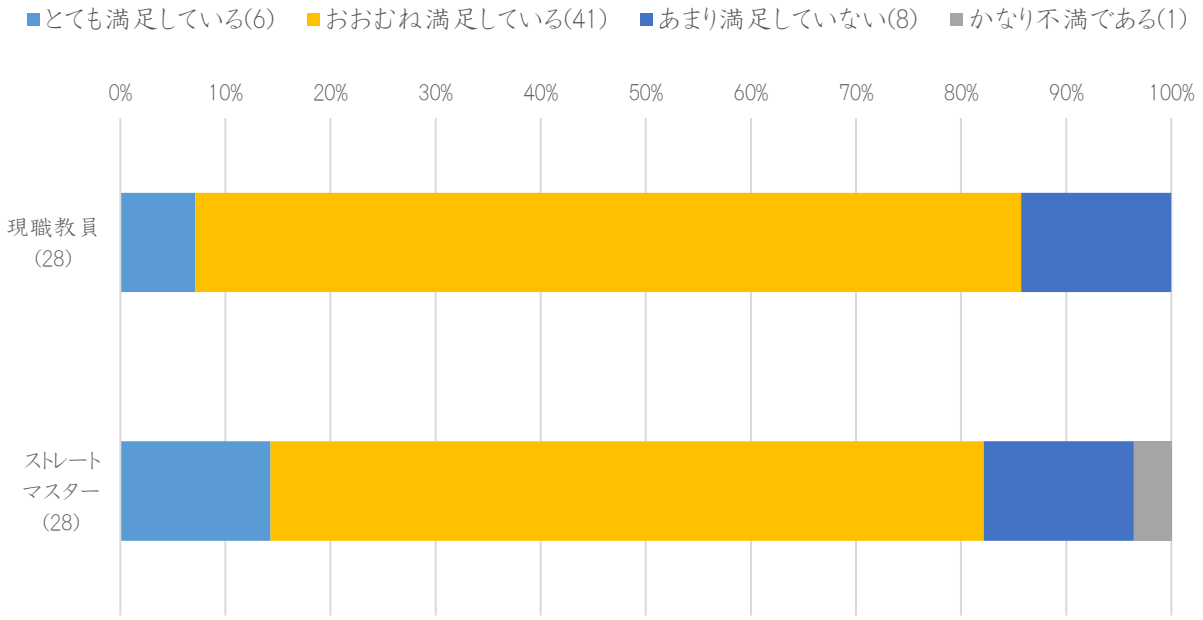
全学では、①「おおむね満足している」(72.1%)、②「あまり満足していない」(14.8%)の順であり、「とても満足している」と「おおむね満足している」の合計は83.6%でった

キャンパス別では、「とても満足している」と「おおむね満足している」の合計が全学より高かったのは旭川校と釧路校でともに100%、低かったのは札幌校･岩見沢校(78.2%)と函館校(72.8%)だった。

問21．あなたは，本学の教育･授業について，満足していますか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生･他大学学部生出身者)】

区　分	現職教員 (28)	ストレート マスター (28)
とても満足している(6)	7.1%	14.3%
おおむね満足している(41)	78.6%	67.9%
あまり満足していない(8)	14.3%	14.3%
かなり不満である(1)	0.0%	3.6%



現職教員では、①「おおむね満足している」(78.6%)、②「あまり満足していない」(14.3%)、③「とても満足している」(7.1%)の順であった。

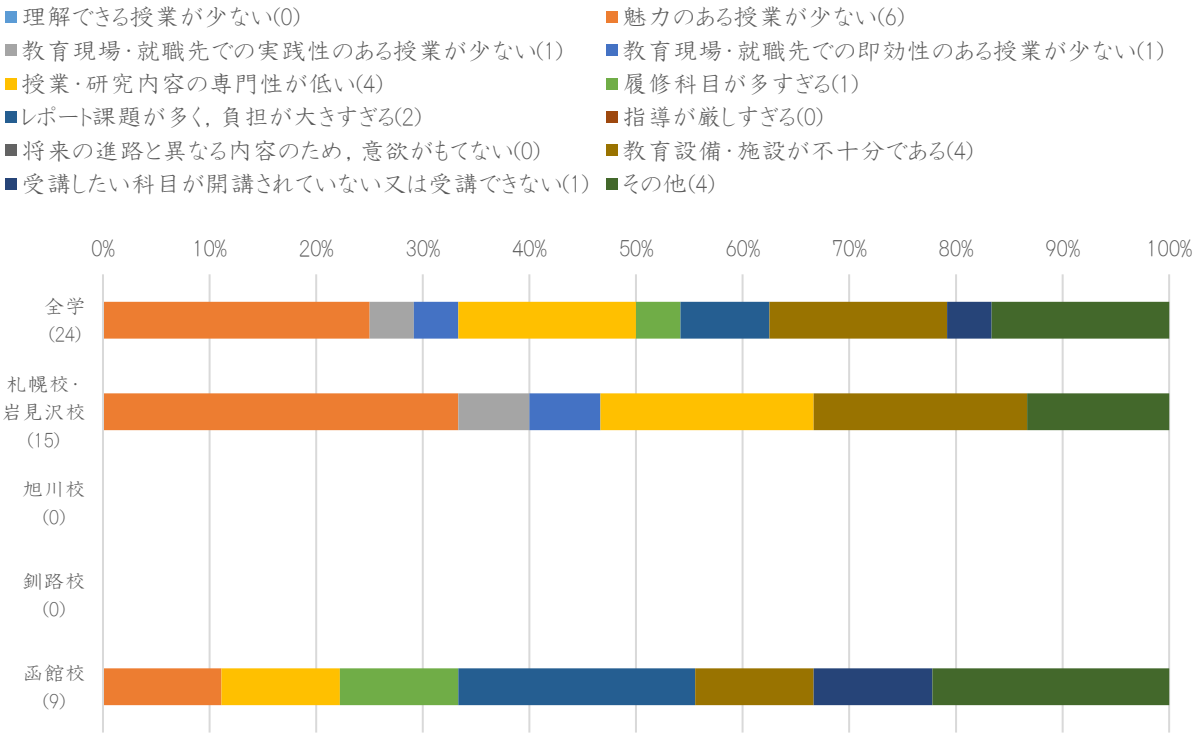
ストレートマスターでは、①「おおむね満足している」(67.9%)、②同率で「とても満足している」「あまり満足していない」(14.3%)の順であった。

問22. あなたが満足できない理由について，答えてください。
〔主なものを3つ以内で選んでください。〕
※問21で「あまり満足していない」「かなり不満である」を選択した方のみ回答。

【全学】

区　分	全学 (24)	札幌校・岩見沢校 (15)	旭川校 (0)	釧路校 (0)	函館校 (9)
理解できる授業が少ない(0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
魅力のある授業が少ない(6)	25.0%	33.3%	0.0%	0.0%	11.1%
教育現場・就職先での実践性のある授業が少ない(1)	4.2%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%
教育現場・就職先での即効性のある授業が少ない(1)	4.2%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%
授業・研究内容の専門性が低い(4)	16.7%	20.0%	0.0%	0.0%	11.1%
履修科目が多すぎる(1)	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%
レポート課題が多く，負担が大きすぎる(2)	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	22.2%
指導が厳しすぎる(0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
将来の進路と異なる内容のため，意欲がもてない(0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
教育設備・施設が不十分である(4)	16.7%	20.0%	0.0%	0.0%	11.1%
受講したい科目が開講されていない又は受講できない(1)	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%
その他(4)	16.7%	13.3%	0.0%	0.0%	22.2%

※その他(【札幌校・岩見沢校】実習で不当な扱いを受けた学生が体調を崩しても組織として対応しないため、学生が利用できるコピー機が高すぎる【函館校】教育大学なのに教員免許を取得しづらい状況、働きながら通うことに無理がある)



全学では、①「魅力のある授業が少ない」(25.0%)、②「授業・研究内容の専門性が低い」、「教育設備・施設が不十分である」、「その他」(16.7%)、③「レポート課題が多く，負担が大きすぎる」(8.3%)の順であった。

キャンパス別では、札幌校・岩見沢校は「魅力のある授業が少ない」(33.3％)の割合が高く、函館校は「レポート課題が多く，負担が大きすぎる」(22.2%)の割合が高かった。旭川校と釧路校は、問21で「あまり満足していない」「かなり不満である」を選択した者がいないため0%である

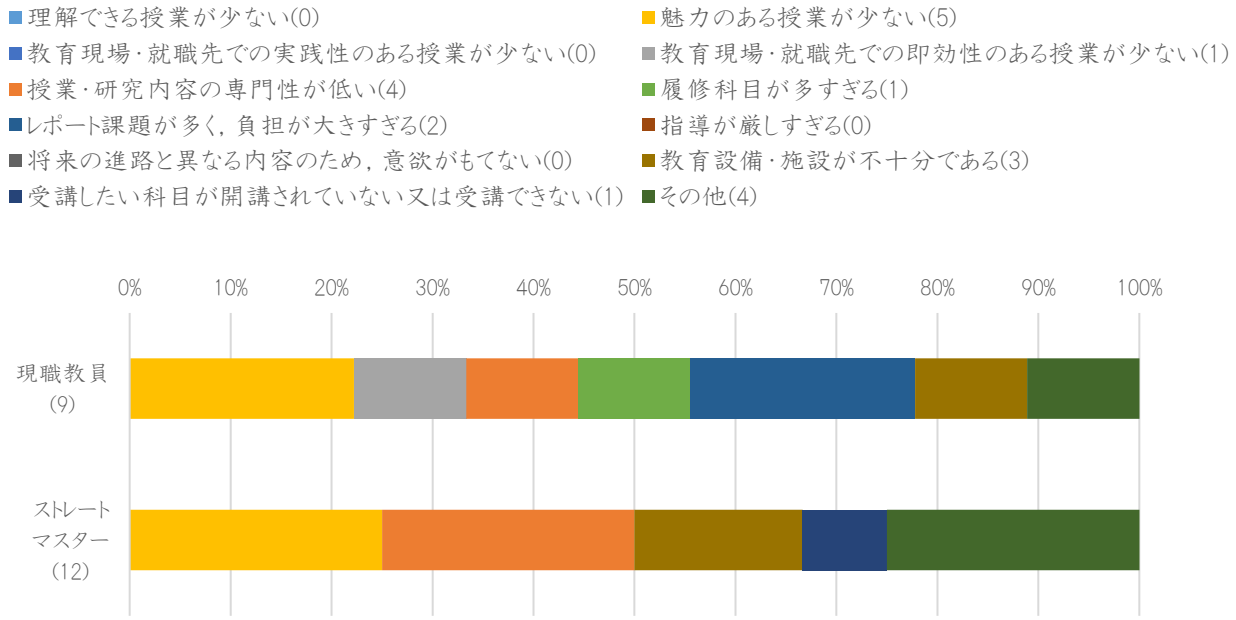
問22. あなたが満足できない理由について，答えてください。

〔主なものを3つ以内で選んでください。〕

※問21で「あまり満足していない」「かなり不満である」を選択した方のみ回答。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

区　分	現職教員 (9)	ストレートマスター (12)
理解できる授業が少ない(0)	0.0%	0.0%
魅力のある授業が少ない(5)	22.2%	25.0%
教育現場・就職先での実践性のある授業が少ない(0)	0.0%	0.0%
教育現場・就職先での即効性のある授業が少ない(1)	11.1%	0.0%
授業・研究内容の専門性が低い(4)	11.1%	25.0%
履修科目が多すぎる(1)	11.1%	0.0%
レポート課題が多く，負担が大きすぎる(2)	22.2%	0.0%
指導が厳しすぎる(0)	0.0%	0.0%
将来の進路と異なる内容のため，意欲がもてない(0)	0.0%	0.0%
教育設備・施設が不十分である(3)	11.1%	16.7%
受講したい科目が開講されていない又は受講できない(1)	0.0%	8.3%
その他(4)	11.1%	25.0%



現職教員では、「魅力のある授業が少ない」と「レポート課題が多く，負担がおおきすぎる」が22.2%で高かった。

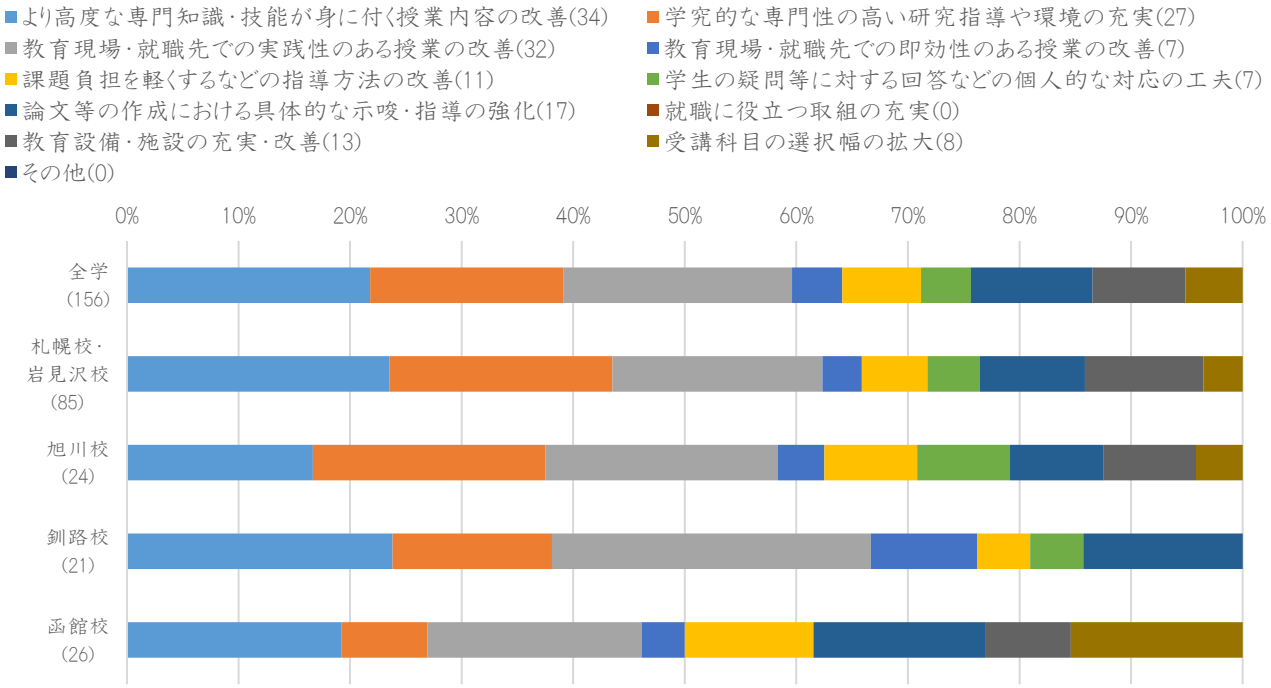
ストレートマスターでは、「魅力のある授業が少ない」、「授業・研究内容の専門性が低い」「その他」が25.0%で高かった。

問23. あなたは，大学にどのような教育・授業を期待していますか。

〔主なものを3つ以内で選んでください。〕

【全学】

区　分	全学 (156)	札幌校・岩見沢校 (85)	旭川校 (24)	釧路校 (21)	函館校 (26)
より高度な専門知識・技能が身に付く授業内容の改善(34)	21.8%	23.5%	16.7%	23.8%	19.2%
学究的な専門性の高い研究指導や環境の充実(27)	17.3%	20.0%	20.8%	14.3%	7.7%
教育現場・就職先での実践性のある授業の改善(32)	20.5%	18.8%	20.8%	28.6%	19.2%
教育現場・就職先での即効性のある授業の改善(7)	4.5%	3.5%	4.2%	9.5%	3.8%
課題負担を軽くするなどの指導方法の改善(11)	7.1%	5.9%	8.3%	4.8%	11.5%
学生の疑問等に対する回答などの個人的な対応の工夫(7)	4.5%	4.7%	8.3%	4.8%	0.0%
論文等の作成における具体的な示唆・指導の強化(17)	10.9%	9.4%	8.3%	14.3%	15.4%
就職に役立つ取組の充実(0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
教育設備・施設の充実・改善(13)	8.3%	10.6%	8.3%	0.0%	7.7%
受講科目の選択幅の拡大(8)	5.1%	3.5%	4.2%	0.0%	15.4%
その他(0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



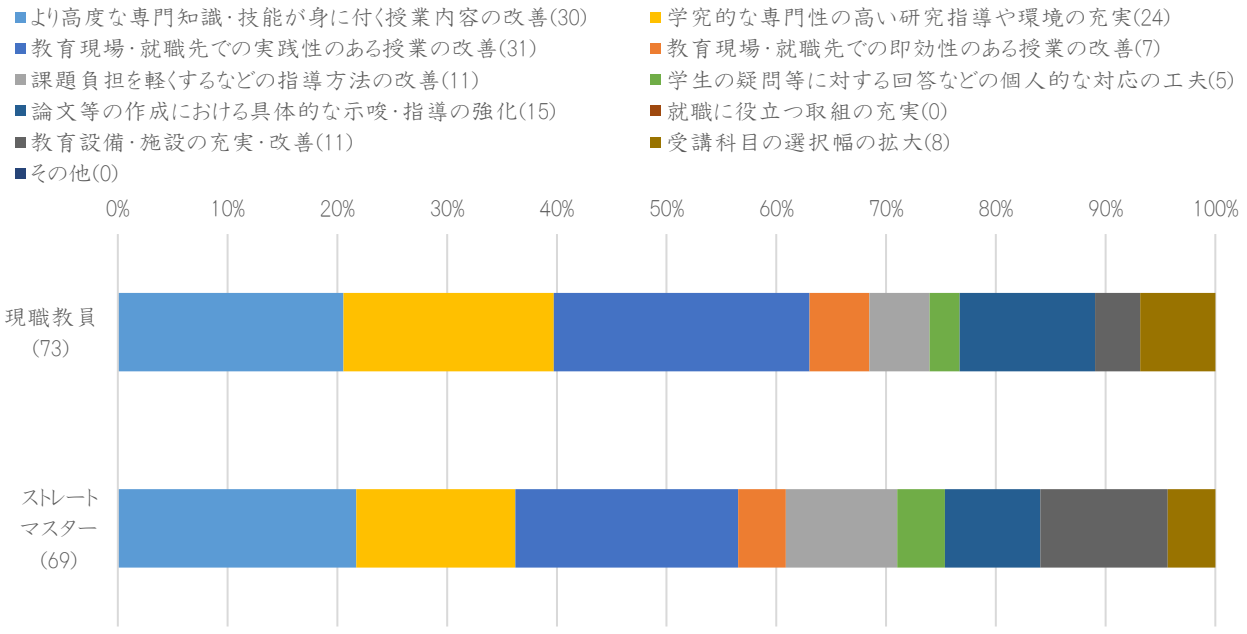
全学では、①「より高度な専門知識・技能が身に付く授業内容の改善」(21.8%)、②「教育現場・就職先での実践性のある授業の改善」(20.5%)、③「学究的な専門性の高い研究指導や環境の充実」(17.3%)の順であった。

キャンパス別では、釧路校と函館校で「論文等の作成における具体的な示唆・指導の強化」の割合(14.3%・15.4%)が高く、函館校では「受講科目の選択幅の拡大」の割合(15.4%)も高かった。

問23. あなたは大学にどのような教育・授業を期待していますか。
〔主なものを3つ以内で選んでください。〕

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

区　分	現職教員 (73)	ストレート マスター (69)
より高度な専門知識・技能が身に付く授業内容の改善(30)	20.5%	21.7%
学究的な専門性の高い研究指導や環境の充実(24)	19.2%	14.5%
教育現場・就職先での実践性のある授業の改善(31)	23.3%	20.3%
教育現場・就職先での即効性のある授業の改善(7)	5.5%	4.3%
課題負担を軽くするなどの指導方法の改善(11)	5.5%	10.1%
学生の疑問等に対する回答などの個人的な対応の工夫(5)	2.7%	4.3%
論文等の作成における具体的な示唆・指導の強化(15)	12.3%	8.7%
就職に役立つ取組の充実(0)	0.0%	0.0%
教育設備・施設の充実・改善(11)	4.1%	11.6%
受講科目の選択幅の拡大(8)	6.8%	4.3%
その他(0)	0.0%	0.0%



最も割合が高かったのは、現職教員では「教育現場・就職先での実践性のある授業の改善」(23.3%)、ストレートマスターでは「より高度な専門知識・技能が身に付く授業内容の改善」(21.7%)であった。

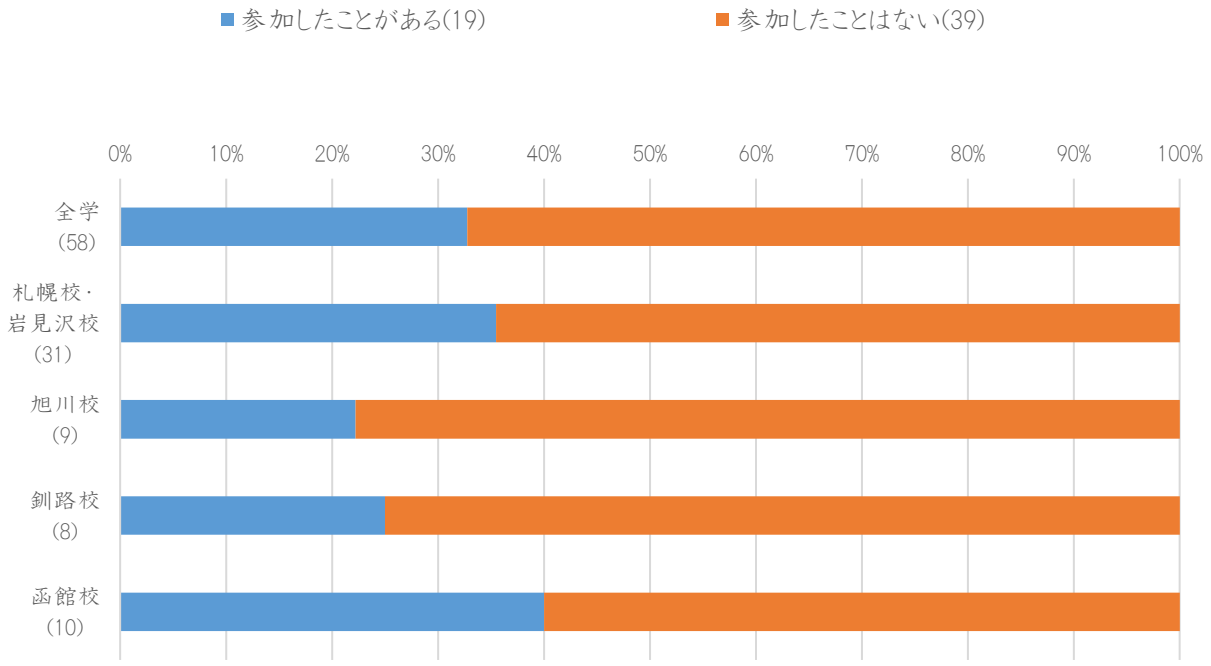
現職教員とストレートマスターの違いでは、現職教員は「論文等の作成における具体的な示唆・指導の強化」(12.3%)が高く、ストレートマスターは「課題負担を軽くするなどの指導方法の改善」(10.1%)と「教育設備・施設の充実・改善」(11.6%)が高かった。

Ⅵ ボランティア活動について

問24. あなたは，大学入学後，授業関係以外のボランティア活動に参加したことがありますか。

【全学】

区 分	全学 (58)	札幌校・岩見沢校 (31)	旭川校 (9)	釧路校 (8)	函館校 (10)
参加したことがある(19)	32.8%	35.5%	22.2%	25.0%	40.0%
参加したことはない(39)	67.2%	64.5%	77.8%	75.0%	60.0%



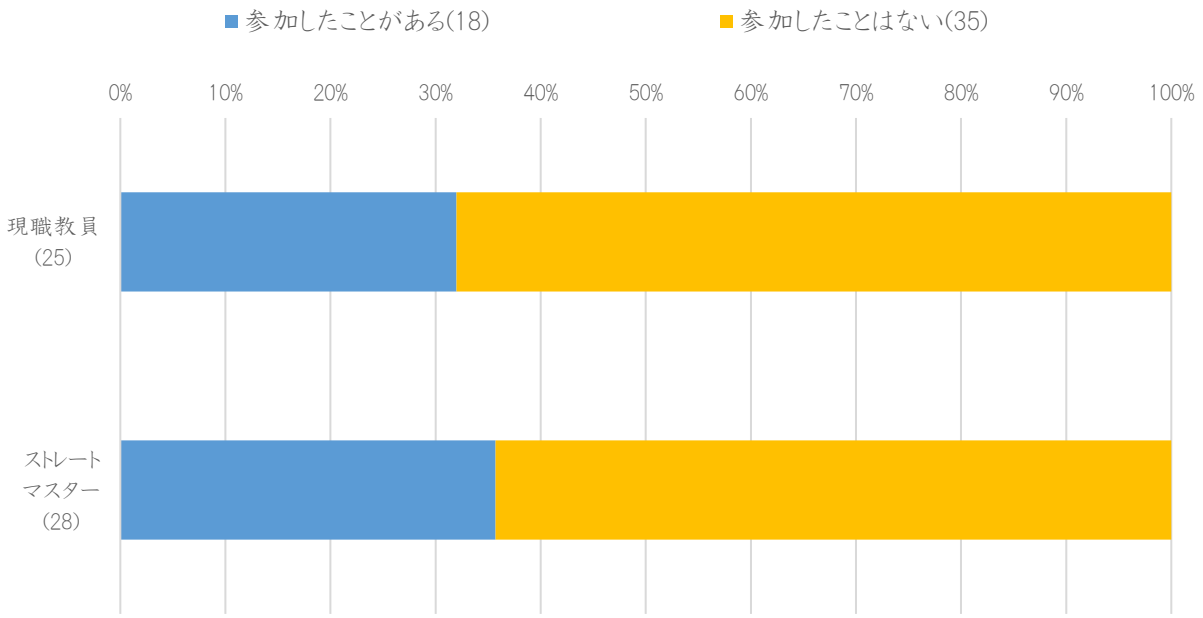
全学では、①「参加したことはない」(67.2%)、②「参加したことがある」(32.8%)であった。

キャンパス別では、「参加したことがある」が全学の割合(32.8%)よりも高いのは、札幌校・岩見沢校(35.5%)、函館校(40.0%)であった。

問24. あなたは，大学入学後，授業関係以外のボランティア活動に参加したことがありますか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生･他大学学部生出身者)】

区　分	現職教員 (25)	ストレート マスター (28)
参加したことがある(18)	32.0%	35.7%
参加したことはない(35)	68.0%	64.3%



現職教員では、①「参加したことはない」(68.0%)、②「参加したことがある」(32.0%)であった。
ストレートマスターでは、①「参加したことはない」(64.3%)、②「参加したことがある」(35.7%)であった。

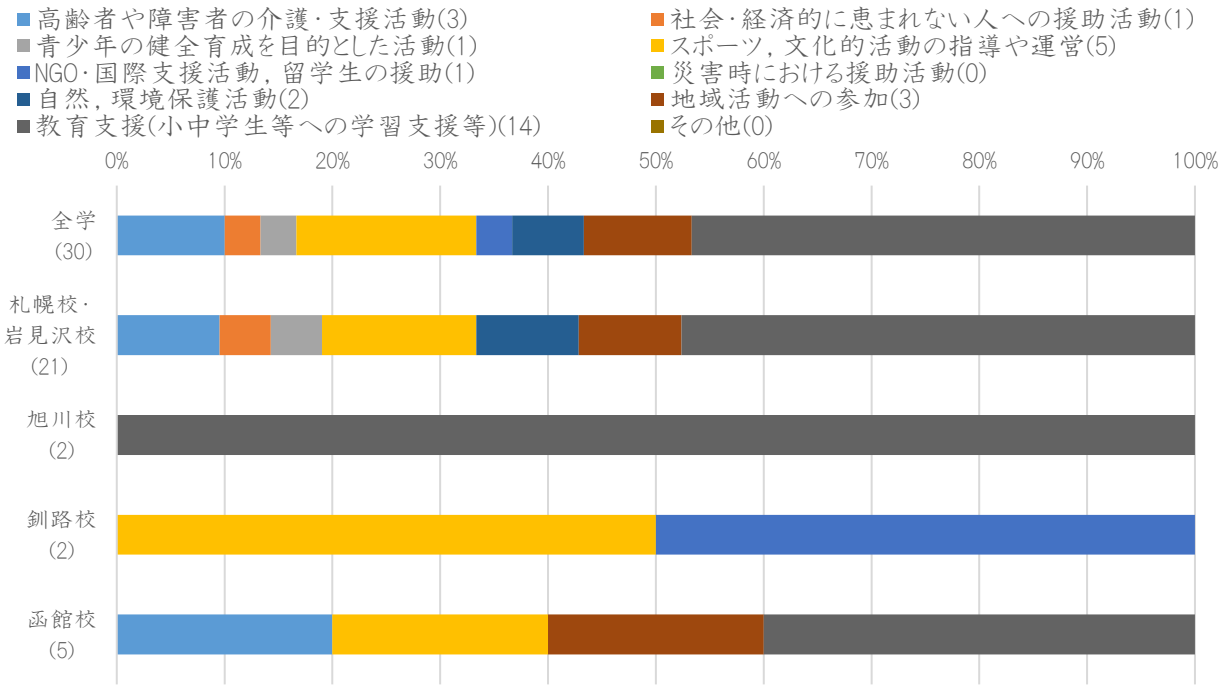
問25. どのようなボランティア活動に参加したことがありますか。

〔該当するものを全て選んでください。〕

※問24で「参加したことがある」を選択した方のみ回答。

【全学】

区　分	全学 (30)	札幌校・岩見沢校 (21)	旭川校 (2)	釧路校 (2)	函館校 (5)
高齢者や障害者の介護・支援活動(3)	10.0%	9.5%	0.0%	0.0%	20.0%
社会・経済的に恵まれない人への援助活動(1)	3.3%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%
青少年の健全育成を目的とした活動(1)	3.3%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%
スポーツ，文化的活動の指導や運営(5)	16.7%	14.3%	0.0%	50.0%	20.0%
NGO・国際支援活動，留学生の援助(1)	3.3%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
災害時における援助活動(0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
自然，環境保護活動(2)	6.7%	9.5%	0.0%	0.0%	0.0%
地域活動への参加(3)	10.0%	9.5%	0.0%	0.0%	20.0%
教育支援(小中学生等への学習支援等)(14)	46.7%	47.6%	100.0%	0.0%	40.0%
その他(0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



全学では、①「教育支援(小中学生等への学習支援等)」(46.7%)、②「スポーツ，文化的活動の指導や運営」(16.7%)、③「高齢者や障害者の介護・支援活動」と「地域活動への参加」(10.0%)の順であった。

キャンパス別では、回答数の少ない旭川校と釧路校を除き、概ね全学と同様の傾向があった。

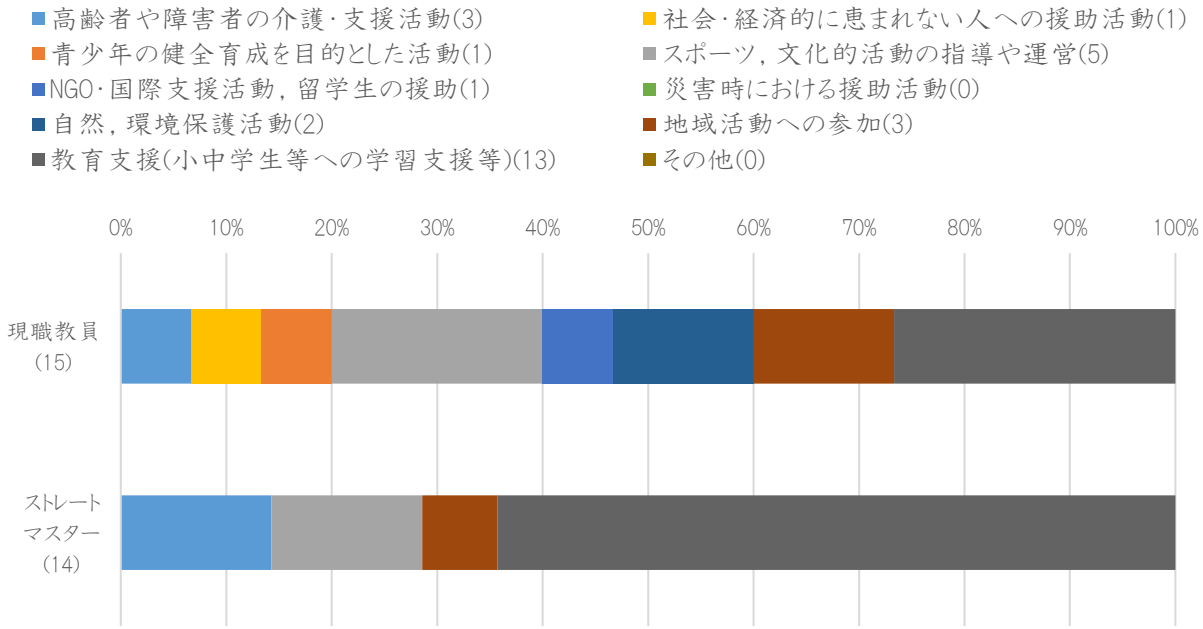
問25. どのようなボランティア活動に参加したことがありますか。

〔該当するものを全て選んでください。〕

※問24で「参加したことがある」を選択した方のみ回答。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

区　分	現職教員 (15)	ストレート マスター (14)
高齢者や障害者の介護・支援活動(3)	6.7%	14.3%
社会・経済的に恵まれない人への援助活動(1)	6.7%	0.0%
青少年の健全育成を目的とした活動(1)	6.7%	0.0%
スポーツ，文化的活動の指導や運営(5)	20.0%	14.3%
NGO・国際支援活動，留学生の援助(1)	6.7%	0.0%
災害時における援助活動(0)	0.0%	0.0%
自然，環境保護活動(2)	13.3%	0.0%
地域活動への参加(3)	13.3%	7.1%
教育支援(小中学生等への学習支援等)(13)	26.7%	64.3%
その他(0)	0.0%	0.0%



現職教員では、①「教育支援(小中学生等への学習支援等)」(26.7%)、②「スポーツ，文化的活動の指導や運営」(20.0%)の順であった。「災害時における援助活動」を除くすべての区分に参加者がいた。

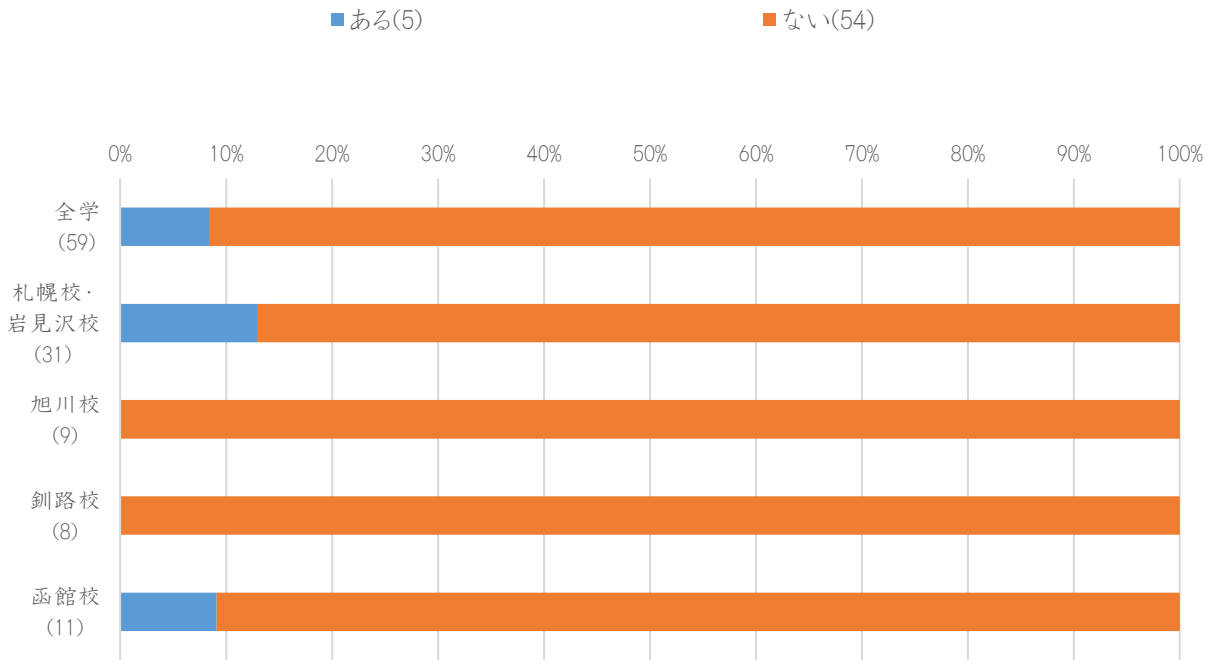
ストレートマスターでは、①「教育支援(小中学生等への学習支援等)」(64.3%)、②「高齢者や障害者の介護・支援活動」と「スポーツ，文化的活動の指導や運営」(14.3%)の順であった。

Ⅶ 学生相談体制について

問26. 本学の「学生なんでも相談室，人権相談員，保健管理センターのカウンセラー」などを利用したことがありますか。

【全学】

区 分	全学 (59)	札幌校・岩見沢校 (31)	旭川校 (9)	釧路校 (8)	函館校 (11)
ある(5)	8.5%	12.9%	0.0%	0.0%	9.1%
ない(54)	91.5%	87.1%	100.0%	100.0%	90.9%

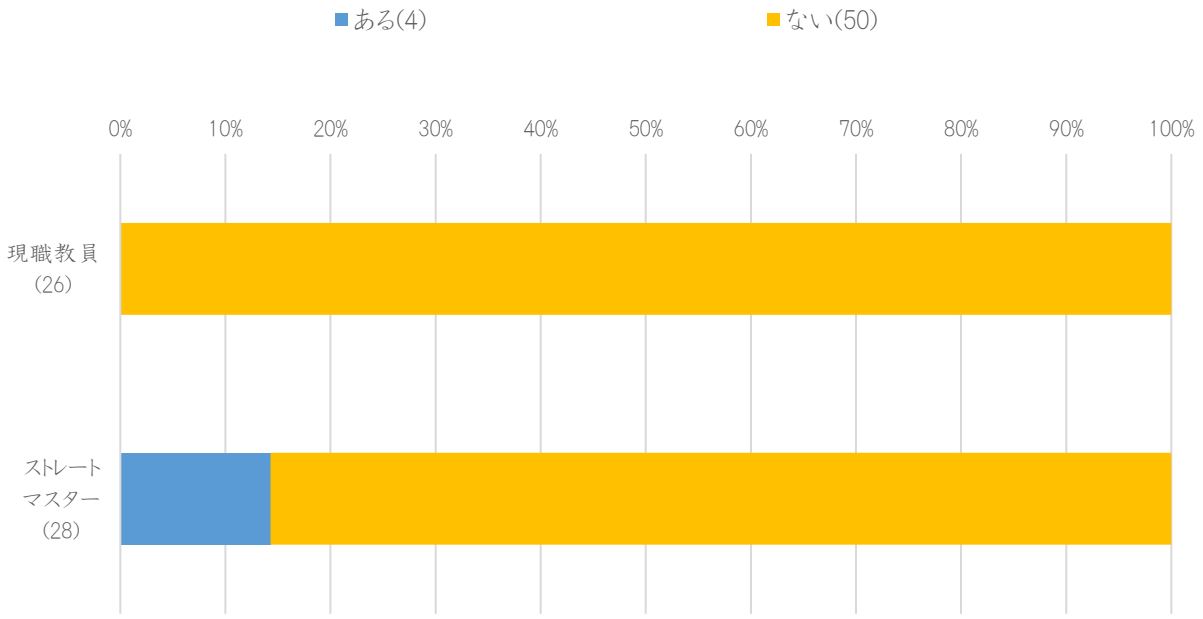


全学では、①「ない」(91.5%)、「ある」(8.5%)であった。
キャンパス別では、旭川校と釧路校で「ない」が100%であった。

問26．本学の「学生なんでも相談室，人権相談員，保健管理センターのカウンセラー」などを利用したことがありますか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生･他大学学部生出身者)】

区　分	現職教員 (26)	ストレート マスター (28)
ある(4)	0.0%	14.3%
ない(50)	100.0%	85.7%

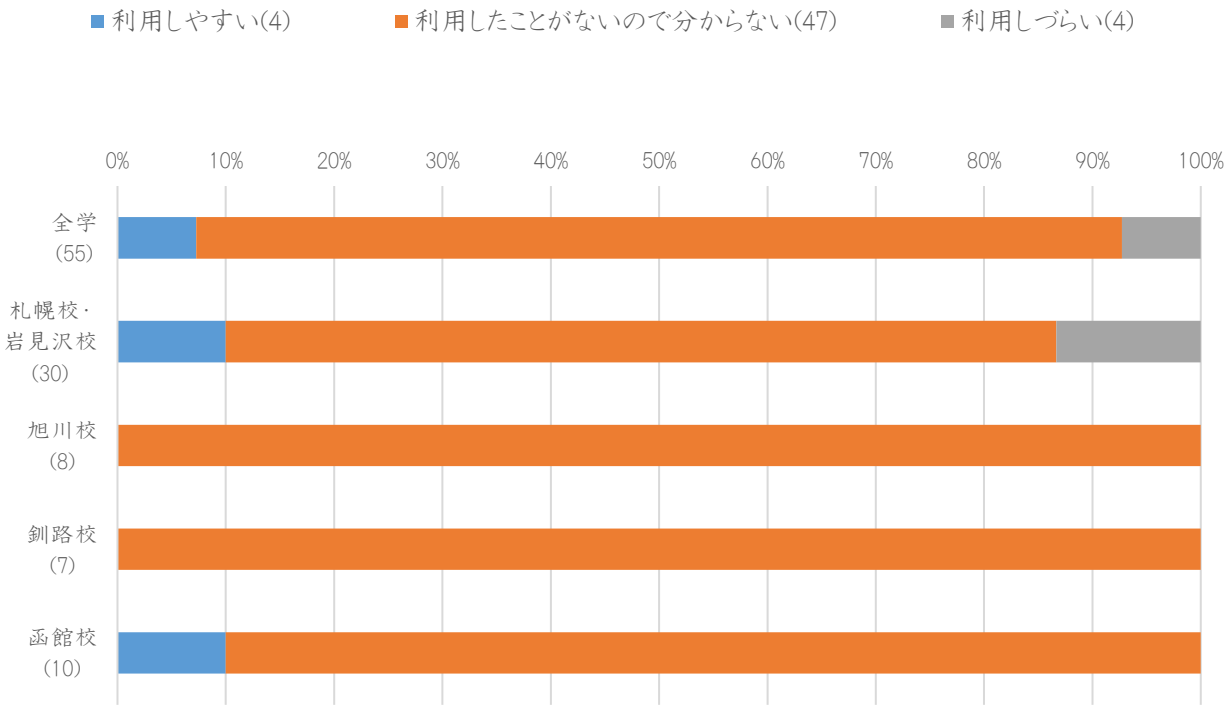


現職教員では、①「ない」(100%)であった。
ストレートマスターでは、①「ない」(85.7%)、②「ある」(14.3%)であった。

問27. 本学の「学生なんでも相談室，人権相談員，保健管理センターのカウンセラー」などは，利用しやすいですか。

【全学】

区　分	全学 (55)	札幌校・ 岩見沢校 (30)	旭川校 (8)	釧路校 (7)	函館校 (10)
利用しやすい(4)	7.3%	10.0%	0.0%	0.0%	10.0%
利用したことがないので分からない(47)	85.5%	76.7%	100.0%	100.0%	90.0%
利用しづらい(4)	7.3%	13.3%	0.0%	0.0%	0.0%



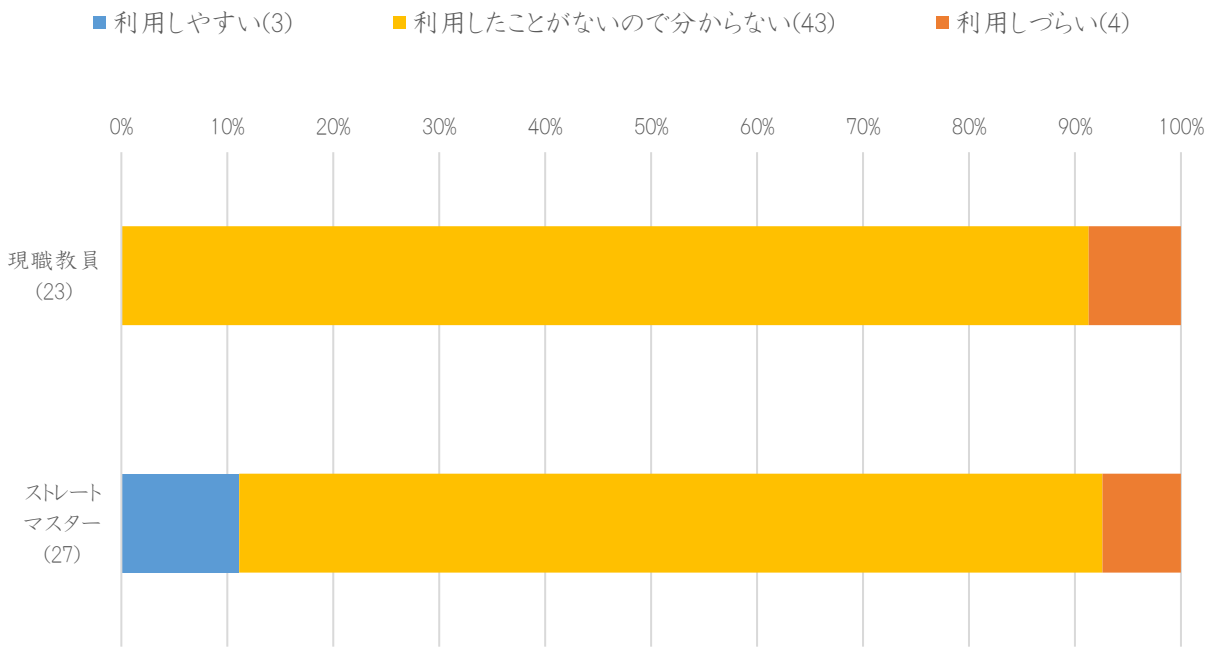
全学では、①「利用したことがないので分からない」(85.5%)、②「利用しやすい」、「利用しづらい」(7.3%)の順であった。「利用しづらい」4名のうち、利用したことがあるのは1名で、利用したことがないのは3名であった。

キャンパス別では、旭川校と釧路校は「利用したことがないので分からない」が100%、函館校では「利用しづらい」が0%であった。

問27. 本学の「学生なんでも相談室，人権相談員，保健管理センターのカウンセラー」などは，利用しやすいですか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生･他大学学部生出身者)】

区　分	現職教員 (23)	ストレート マスター (27)
利用しやすい(3)	0.0%	11.1%
利用したことがないので分からない(43)	91.3%	81.5%
利用しづらい(4)	8.7%	7.4%



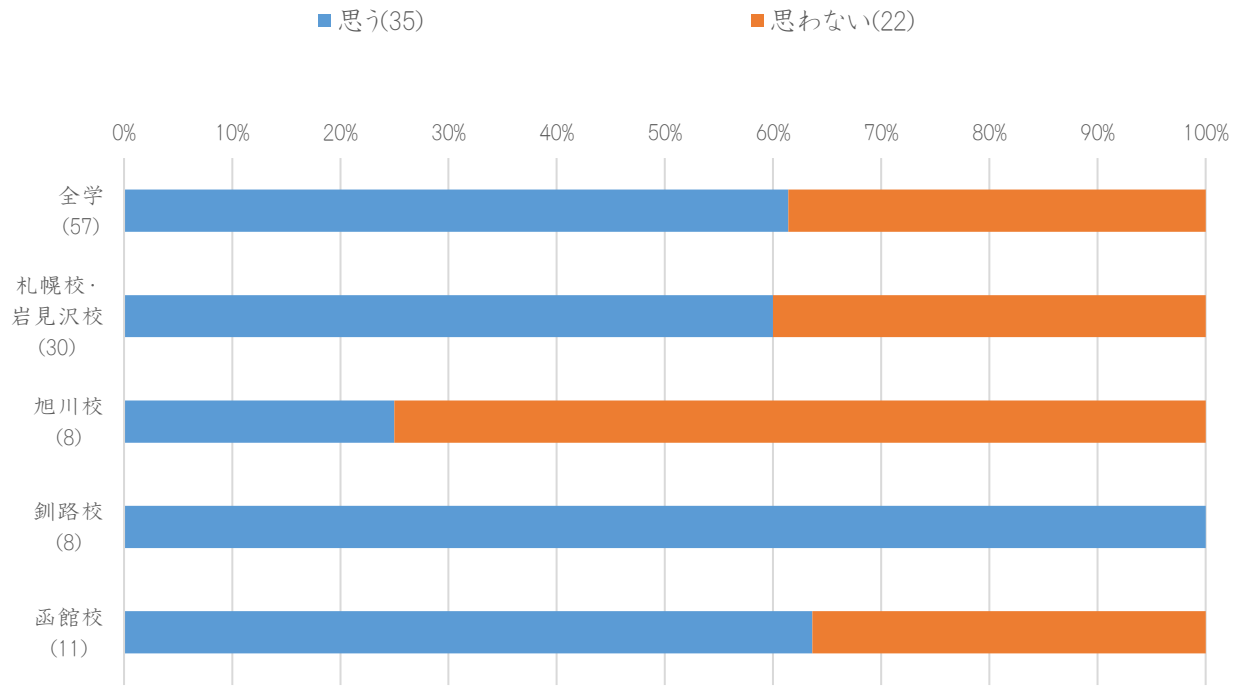
現職教員では、①「利用したことがないので分からない」(91.3%)、②「利用しづらい」(8.7%)であった。

ストレートマスターでは、①「利用したことがないので分からない」(81.5%)、②「利用しやすい」(11.1%)、③「利用しづらい」(7.4%)の順であった。

問28. あなたは，学生なんでも相談室，人権相談員，保健管理センターのカウンセラーなど，大学の学生の相談を受ける体制について，十分整っていると思いますか。

【全学】

区　分	全学 (57)	札幌校・ 岩見沢校 (30)	旭川校 (8)	釧路校 (8)	函館校 (11)
思う(35)	61.4%	60.0%	25.0%	100.0%	63.6%
思わない(22)	38.6%	40.0%	75.0%	0.0%	36.4%

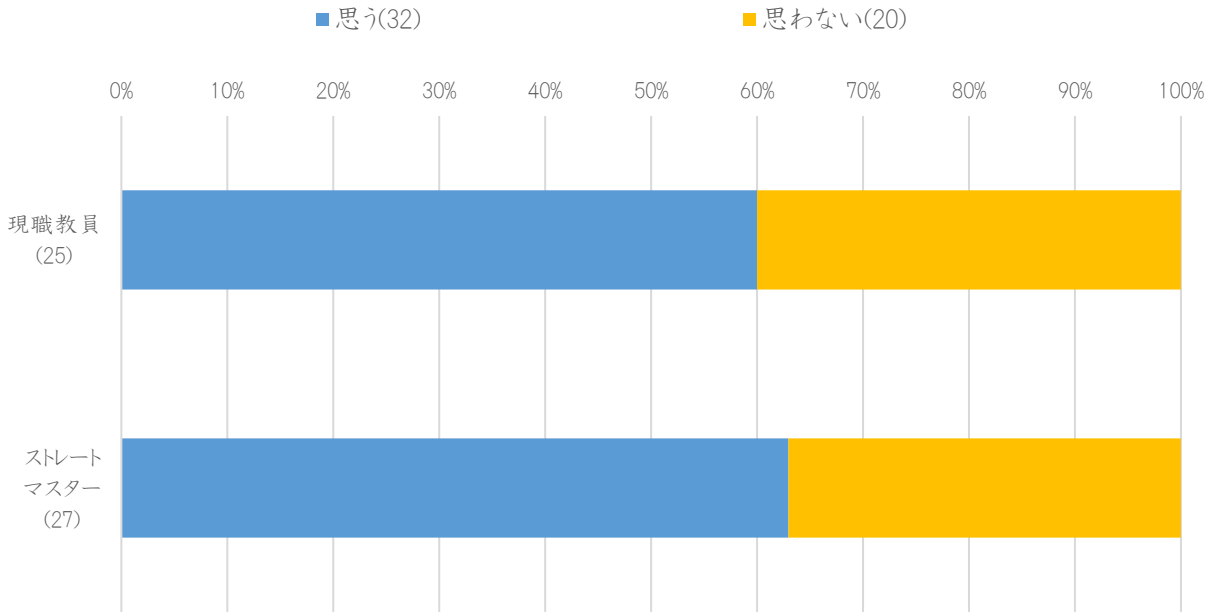


全学では、①「思う」(61.4%)、②「思わない」(38.6%)であった。
キャンパス別では、旭川校は「思わない」の割合が75.0%と高く、釧路校は「思う」が100%であった。

問28. あなたは，学生なんでも相談室，人権相談員，保健管理センターのカウンセラーなど，大学の学生の相談を受ける体制について，十分整っていると思いますか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生･他大学学部生出身者)】

区　分	現職教員 (25)	ストレート マスター (27)
思う(32)	60.0%	63.0%
思わない(20)	40.0%	37.0%



現職教員では、①「思う」(60.0%)、②「思わない」(40.0%)であった。
ストレートマスターでは、①「思う」(63.0%)、②「思わない」(37.0%)であった。

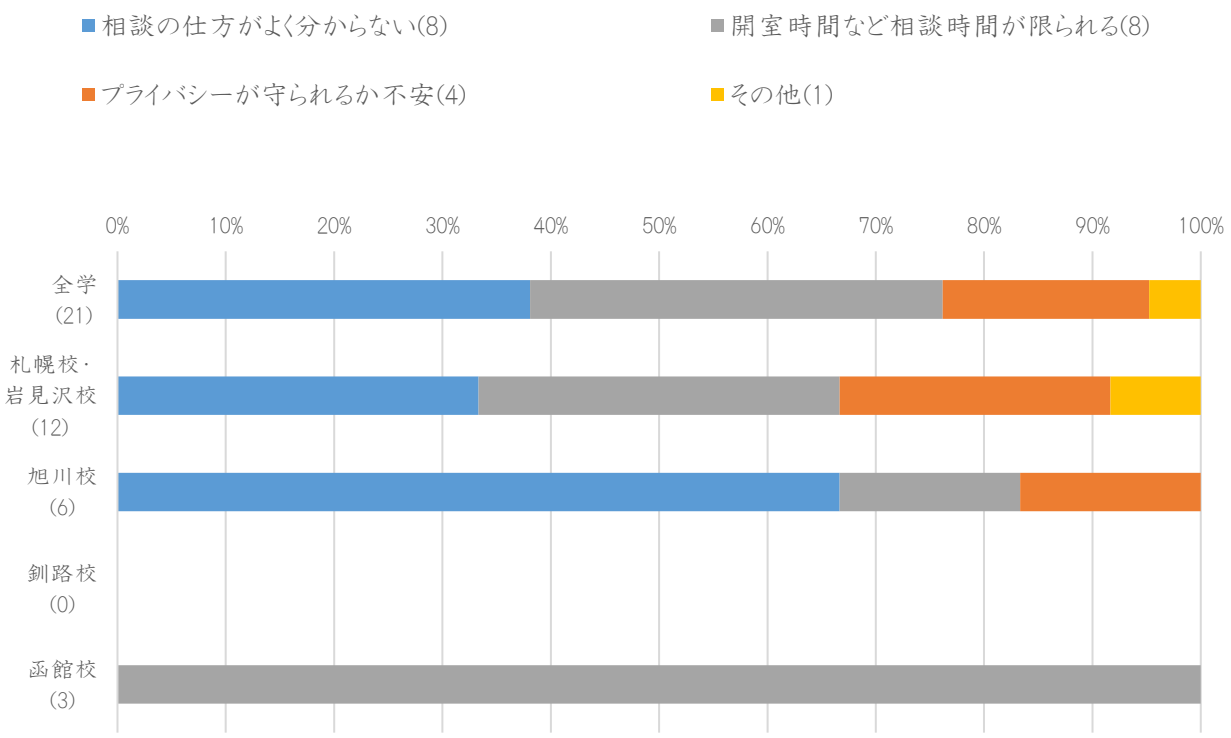
問29. あなたが，相談体制が十分だと思わない理由は何ですか。

※問28で「思わない」を選択した方のみ回答。

【全学】

区　分	全学 (21)	札幌校・ 岩見沢校 (12)	旭川校 (6)	釧路校 (0)	函館校 (3)
相談の仕方がよく分からない(8)	38.1%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
開室時間など相談時間が限られる(8)	38.1%	33.3%	16.7%	0.0%	100.0%
プライバシーが守られるか不安(4)	19.0%	25.0%	16.7%	0.0%	0.0%
その他(1)	4.8%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%

※その他(【札幌校・岩見沢校】そもそも人権相談があるとは知らなかった。学生の権利に関わる相談窓口があるといい。)



全学では、①「相談の仕方がよく分からない」、「開室時間など相談時間が限られる」(38.1%)、②「プライバーが守られるか不安」(19.0%)の順であった。

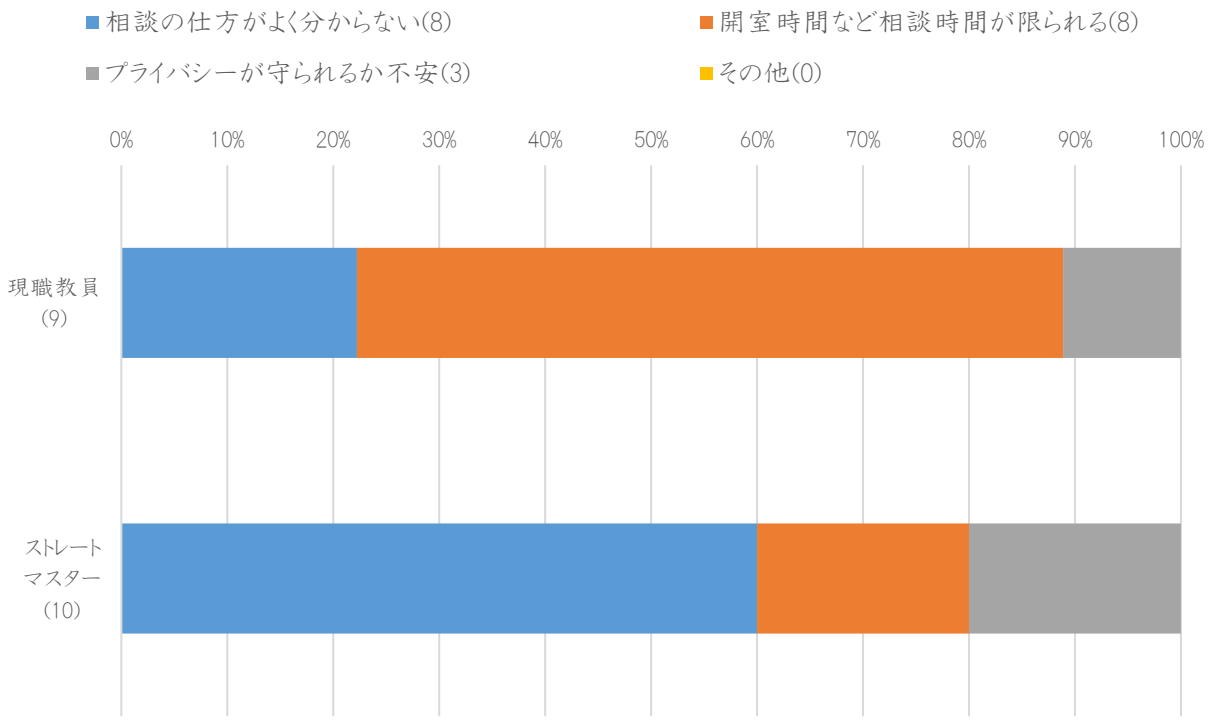
キャンパス別では、札幌校・岩見沢校と旭川校は全学と概ね同じ傾向があった。釧路校は「思わない」を選択した方がいないのですべて0%、函館校は「開室時間など相談時間が限られる」が100%だった。

問29. あなたが，相談体制が十分だと思わない理由は何ですか。

※問28で「思わない」を選択した方のみ回答。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生・他大学学部生出身者)】

区　分	現職教員 (9)	ストレート マスター (10)
相談の仕方がよく分からない(8)	22.2%	60.0%
開室時間など相談時間が限られる(8)	66.7%	20.0%
プライバシーが守られるか不安(3)	11.1%	20.0%
その他(0)	0.0%	0.0%

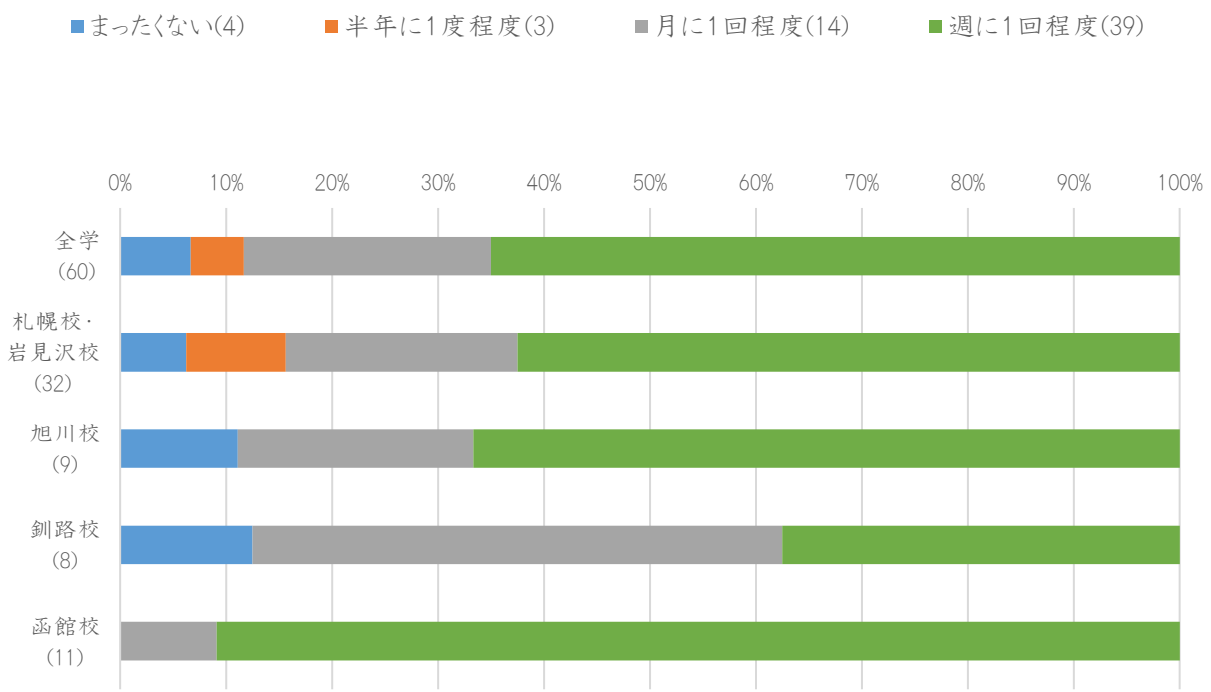


現職教員では、一番割合が高いのは「開室時間など相談時間が限られる」(66.7%)であり、ストレートマスターでは「相談の仕方がよく分からない」(60.0%)であった。

問30. あなたはメールや対面等を通じて，学生指導教員とどれくらいの頻度でやり取りをしますか。

【全学】

区　分	全学 (60)	札幌校・ 岩見沢校 (32)	旭川校 (9)	釧路校 (8)	函館校 (11)
まったくない(4)	6.7%	6.3%	11.1%	12.5%	0.0%
半年に1度程度(3)	5.0%	9.4%	0.0%	0.0%	0.0%
月に1回程度(14)	23.3%	21.9%	22.2%	50.0%	9.1%
週に1回程度(39)	65.0%	62.5%	66.7%	37.5%	90.9%



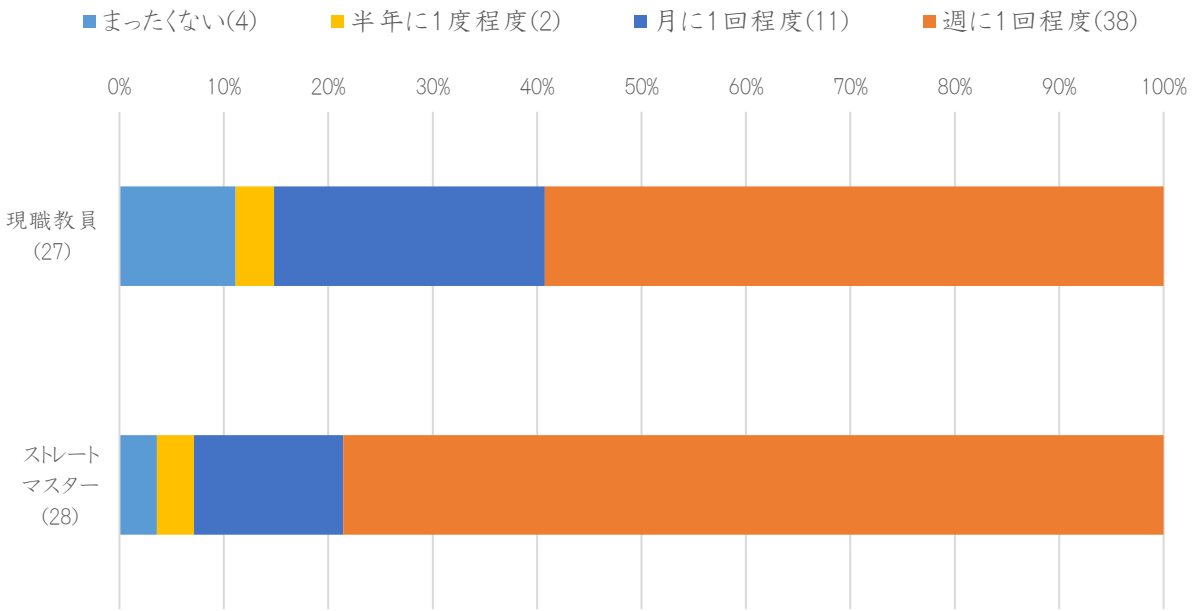
全学では、①「週に1回程度」(65.0%)、②「月に1回程度」(23.3%)、③「まったくない」(6.7%)、④「半年に1度程度」(5.0%)の順であった。

キャンパス別では、札幌校・岩見沢校と旭川校では全学と概ね同じ傾向であった。函館校では、「週に1回程度」が90.9%と高かった。

問30. あなたはメールや対面等を通じて，学生指導教員とどれくらいの頻度でやり取りをしますか。

【現職教員、ストレートマスター(本学学部生･他大学学部生出身者)】

区　分	現職教員 (27)	ストレート マスター (28)
まったくない(4)	11.1%	3.6%
半年に1度程度(2)	3.7%	3.6%
月に1回程度(11)	25.9%	14.3%
週に1回程度(38)	59.3%	78.6%



現職教員では、①「週に1回程度」(59.3%)、②「月に1回程度」(25.9%)であった。
ストレートマスターでは、①「週に1回程度」(78.6%)、②「月に1回程度」(14.3%)であった。

問31．あなたは学生指導教員にどのような支援(サポート)などを期待していますか。

【札幌校・岩見沢校】
・ 実践論文に関する理論的・実践的な側面からの助言
・ 研究の指導や相談
・ 研究で困っていることを一緒に解決に向けて考えてくれる。
・ 実践研究や授業課題などの支援
・ 学生指導教員とは、ゼミの先生のことてしょうか？だとするならば、さまざまな不安を取り除いてくださる、親身な対応をしていただけると心強いです。
・ 実践論文の指導、教育等に関わる雑談、講義での疑問を聞ける時間など。
・ 何がわかっていないかもわかっていない(であろう)ことを教えてほしい
・ 論文の推敲
【旭川校】
・ 専門的知識・技能向上のための指導
・ 修了への道を示してもらうこと、専門的な知識を教授していただくこと、メンタルケアをしてもらうこと
【釧路校】
・ 論文・研究指導
・ 教科の教員には、十分サポートしてもらっている。論文指導が充実してくれると助かる。
・ 今まで通り
・ 論文作成の相談及び授業改善
・ 論文指導
【函館校】
・ 親身になった支援，見通しをもった指導
・ 勉学だけではなく、学生の生活面も考慮してくれる
・ 論文指導
・ 論文指導や役立つ文献情報の提供

問32. あなたは学生指導教員の支援(サポート)等に満足していますか。満足な点や不満な点をできるだけ記載してください。

【札幌校・岩見沢校】
・ 研究指導に加え、大学院が引き受けるべき実習校の選定などもしていただき満足です。
・ 満足している。研究をしっかり支援してくれているため。
・ 教職大学院のシステムに理解が浅く、やり取りがスムーズではない。
・ 実践研究の具体的な指導や分析の仕方の指導など十分満足している
・ ゼミの先生ということであれば、大変親身になって対応してくださっているので、そのおかげで何とか働きながらでも学べていると思います。こちらの状況を分かってくださるのがありかたいです。
・ とても満足しています。派遣で教職大学院に来ましたが入学前指導から丁寧に対話と指導を重ねてくださっています。実践論文指導のみならず、これまでの現場での困っていたこと、教師としてこれからどうなりたいか等、私の疑問に様々な角度からお話してくださいました。この年になって学ぶ楽しさを教えていただいたことに感謝です。
・ 困ったことや確認したいことに迅速に対応していただいているので、大変助かっています。
・ 入学当初から丁寧に指導いただいていると感じている
・ 個人的に指導していただける時間をとっていただいているだけでもありがたいと感じております。
【旭川校】
・ 修了への道を示してもらうこと、専門的な知識を教授していただくこと、メンタルケアをしてもらうこと、こまめに気にかけてフレキシブルに色々なことに対応していただいてます。日頃から感謝しております。
【釧路校】
・ 親切丁寧にいつも対応してもらっている。大変満足している。
・ 教科については満足。その教科の特性や教え方など幅広くとらえることのできるサポートがある。その他の指導教員には学級経営や生徒指導などの部分で参考になる経験などについては聞いてみたい。
・ 満足している。関わりやすい。
・ 満足している
・ おおむね満足している。
【函館校】
・ こちらの勤務(実習)時間等に柔軟に対応していただき，ありがたい。研究に関しては，広い視野から示唆を得ることができ，大変勉強になっている。
・ 実践論文に対して十分な指導をしていただいているので満足している。
・ 満足している
・ 満足している。スケジュールに合わせた論文指導や文献情報の提供、こちらの実態に応じたアドバイスや指摘をしてくれている。

Ⅷ その他

問33. 大学に要望したいこと，期待すること等があるときは，自由に記入してください。
（特になければ，記入不要です。）

(ア)本学の教育・学習に関して

【札幌校・岩見沢校】

・ 論文の執筆スケジュールを考慮しない実習期間、非協力的な実習校への派遣などの改善
・ 履修人数の少ない科目でシラバスと違った内容が展開されることがあって、残念
・ 現職教員と学部直進者がともに学ぶ、というコンセプトだけが先行していると感じます。ともに学ぶ場はよいと思うが、そのための手立てがない講義も多く、学習者任せになっています。また、現職教員は待っていてください、のような学ぶ時間を奪われるようなこともあり、非常に疑問に感じました。カリキュラム委員長に相談しても「専門でない先生が担当している場合もある」「講義内容に文句をつける院生がこれまでにいたが、大学院に来てまで教えてもらおうとしている姿勢がおかしい」などと言われてしまい、解決策が見つからなかったです。このような状態を改善し、どの立場で来ても気持ちよく学べる場になってほしいです。
・ 臨床心理士資格取得に関わり、本学が第1種指定になるようお願いしたい。札幌校では臨床に関わる指導を丁寧にしていただいており、講義内容も十分に専門的なことを学べていると感じている。受験資格取得までの実務経験1年の意義が理解できず、本学設備の問題が関わっているのならば改善を願います。「受験」資格取得までの1年のリスクが大きすぎると感じている。
・ ICT室を岩見沢に欲しい。SPSS

【旭川校】

・ オンラインの授業はどこで受けてもいいようにしてほしい。

【函館校】

・ 入学者数（同期）が少なく，学び合いに物足りなさを感じるときがあった。

(イ)本学の施設・設備に関して

01.講義室，実験室，演習室等に関して

【札幌校・岩見沢校】

・ 教職大学院棟のトイレの改修もしくは定期的な清掃、水道の水質改善
・ 講義等のマイクが他大学に聞こえにくいのをなんとかして欲しいです。サテライトで聴いてると、遠くに座っている人の声が聞き取りにくいです。
・ 研究棟のトイレは痴漢注意と書いてあり、痴漢に注意しなくても大丈夫な明るい雰囲気の施設に改修希望
・ 教職大学院棟から外を通らずに図書館や研究棟へ行くことができないので、たくさんの資料や荷物があるときに雨風が強いと困ります。
・ 学校臨床心理専攻の棟の異臭問題。外部からの相談者がいらしたときに落ち着かず、申し訳なさを感じるため、設備の改善をお願いしたい。

【旭川校】

・ 講義室の学内無線LAN接続の安定、簡素化してほしい。講義で使えない。
・ 大学院講義室（P203）において，PC等を活用し全学をつないで講義を行うにもかかわらず，エアコン等がついていないため夏場の室温が異様に上がり，電子機器が熱暴走等の不具合を起こす可能性があります。また，エアコン等の設備がないため窓を全開にして講義を受講しておりますが，隣の杉（P棟入り口前）の花粉の侵入がひどく，PCも講義室も粉塵まみれになってしまいます（それによるPCの故障も懸念されます）。また，花粉症の方は講義を受けることもままならずとても辛そうでした。早急に対応してほしいところであります。
・ 大学院の講義室にエアコンを付けてほしい。

【函館校】
・ キャンパスによって冷房の有無に差がある。昨今の猛暑を考慮して，エアコンの導入を検討していただきたい。
・ 函館キャンパスではないが、教職大学院でZOOM接続をする他キャンパスの音響環境(マイク)が良くないためか、聞き取れないことがある。他キャンパスと合同で学ぶことができる強みを生かすためにも、教職大学院札幌キャンパスや旭川キャンパスの音響環境の改善を期待したい。

02.体育館など課外活動で使用する施設に関して
【札幌校・岩見沢校】
・ 雨の日に図書館から大学院棟に戻ろうと体育館を通らせてもらおうとしたら、体育科の先生にものすごい剣幕で怒られました。通行できないことを知らなかったとは言え、端を通ろうとしただけで、こちらが謝罪した後にも嫌味を言われてとても不快な気持ちになりました。また、通れないのであればそのようなアナウンスをするか、別な通り道があるとありがたいです。
・ 学生がいつでも自由に使えるトレーニングスペース(筋トレ機器など)があると良い。
・ 個人的な利用に関する手引きを整備して欲しい。
【釧路校】
・ 暖房をきちんと使ってほしい。寒くて怪我につながる。
【函館校】
・ 施設が全体的に古い

03.駐車・ 駐輪スペースに関して
【札幌校・岩見沢校】
・ 教職大学院棟の駐車場に学部の部活生が止めていて、止められないことがありました。また、大人数でたむろし騒ぎ、車を出そうとしても、座り込んでどかないことがありました。
【旭川校】
・ 冬場，雪が降って駐車場のラインが見えなくなってしまうと，学生が車を乱雑に止めたり，本来止めてはいけない場所に止めているという実態があります。そのため，駐車台数に制限が出てしまったり，場内の道が狭くなってしまったりしています。特に，駐車場入ってすぐ右の木の下のスペースに車を止められている場合，左折して駐車場に侵入するときにぶつかりそうで非常に危険です。そのため，ある程度，駐車の目印になるようなものを設置したり，雪にラインなどを引いてもらえると非常に助かります。
・ 学生駐車場の放置車両が多すぎる。3年以上放置されている車両もあり，使用の妨げになっているので，撤去してほしいです。
・ 冬の除排雪をしてほしい。
・ 申請者以外が夜間に駐車しすぎて除雪が満足に行われていない。
【釧路校】
・ 除雪をもう少し丁寧に行ってほしい
【函館校】
・ 雨などで地面がぬかるむ

04.その他
【札幌校・岩見沢校】
・ 学生同士の学びあいがうまくかみ合わないことがあると感じている。現職教員の悩みや課題に向き合いたい状況と、純粋に心理学の専門性を高めたい学生、学部で心理を専攻しているものとそうでない者との乖離や認識の差が大きく、入学者を学部で心理学専攻の学生に限定する、などについて検討が必要だと思う場面が多々あった。多様な背景による学びは貴重であるが、方向性が見えないことがある。

（ウ）本学の教職員に関して

【札幌校・岩見沢校】

・ 十分なエビデンスに基づかない内容や、現職教員や実務家教員の自慢話など、レベルの低い講義が多いと感じます。
・ 職員の方の対応が遅く、他キャンパスの図書館への問い合わせにも数日かかる。（電話一本で済まないのか）
・ 働きながら通っているので、それを配慮した課題の量や質にしてほしいです。考えてくださっている先生の講義内容は、学生のことを考えて進めてくださっているので有意義であったし、課題も適度なものでした。
・ 講義で関わる多くの教員は高い指導力があり、それにより丁寧な学びを継続することができています。普段はお伝えする機会がなくお伝えできていませんが、日々とても感謝しています。ありがとうございます。

【旭川校】

・ 支援グループ等において学生と対面することの多い窓口の対応者においては，執務時の態度を自省するべきである。とくに，廊下からもその姿を見られているということを意識して，音楽を聴きながら執務に当たっていると誤解を招くようなイヤホンの着用は避けるべきだ。また，各窓口に学生が訪問した際に，だれが対応するのかについて在席職員の対応優先順位を明確にすべきである。学生が窓口に立っているに，自分の事務仕事に没頭してどの職員も立ち上がらず，学生が棒立ちで待たされている様子を時折目にする。本来なら経験年数によらず，気づいた職員が素早く対応することが理想であるが，様子を見る限りそのような対応はできないような職員が多いことが伺い知れる。そのため，職員の中で対応優先順位をあらかじめ定めておくとよいだろう。
・ とても親身になってくれる教員が多いので安心して学べます。

（エ）その他

【札幌校・岩見沢校】

・ 今年度、土曜日の授業をサテライトで受講しましたが、とても便利で通学の負担がなく集中することができました。来年度以降も是非使えるようにしてほしいです。
・ アンケート自由記述欄の字数制限を撤廃してください。貴学への希望を具体的に書くことができません。
・ 学部の先生方が教職大学院のシステムを理解していないので改善を希望
・ コピー機やリソグラフ機などの設備を学生も使えるようにしてほしい（申し込み有料制でも構わない）

参　考　資　料

（調査票）

令和４度学生生活等実態調査【学生生活実態調査】　調査項目（学部学生用）

令和４年度

Ⅰ　基本事項について

Ｑ１．あなたの修学校について答えてください。
01. 札幌校
02. 旭川校
03. 釧路校
04. 函館校
05. 岩見沢校

Ｑ２．あなたの現在の学年は何年次ですか。
01. １年次
02. ２年次
03. ３年次
04. ４年次

Ⅱ　住居について

Ｑ３．あなたの現在の住居はどれですか。
01. 自宅
02. 本学の学生寮
03. 下宿
04. アパート・マンション等
05. 学生会館
06. その他（　　）

Ⅲ　経済状況について

【Ｑ３で，「01.自宅」を選択した人のみ回答してください。】
Ｑ４．あなたは，保護者(親)等から１か月平均いくら小遣いをもらっていますか。（交通費，書籍代，自宅外での食費を含む。）
01. もらっていない
02. １万円未満
03. １～２万円未満
04. ２～３万円未満
05. ３～５万円未満
06. ５～８万円未満
07. ８万円以上

【Ｑ３で，「02.本学の学生寮」「03.下宿」「04.アパート・マンション等」「05.学生会館」「06.その他」を選択した人のみ回答してください。】
Ｑ５．あなたは，保護者(親)等から１か月平均いくら仕送りを受けていますか。
01. 仕送りはない
02. ２万円未満
03. ２～３万円未満
04. ３～５万円未満
05. ５～８万円未満
06. ８～１０万円未満
07. １０～１５万円未満
08. １５万円以上

Ｑ６．あなたは，これまでに奨学金の貸与又は給付を受けたことがありますか。
01. 奨学金の貸与及び給付を受けたことがある
02. 奨学金の貸与のみを受けたことがある
03. 奨学金の給付のみを受けたことがある
04. いずれも受けたことはない

令和４年度

Ｑ７．あなたは，これまでに授業料免除を受けたことがありますか。（次の選択肢に複数該当するときは，最も免除額の多いものを一つ選んでください。）

01. 授業料の全額免除を受けたことがある
02. 授業料の３分の１免除を受けたことがある
03. 授業料の半額免除を受けたことがある
04. 授業料の３分の２免除を受けたことがある
05. 授業料免除を申請したことはあるが，不許可だった
06. 授業料免除を申請したことはない

Ｑ８．あなたは，現在アルバイトをしていますか。

01. している
02. していない（探している）
03. していない（するつもりはない）

【Ｑ８で，「01. している。」を選択した人のみ回答してください。】

Ｑ９．アルバイトをしている人は，職種・従事日数等について答えてください。

（ア）職種は何ですか。

〔該当するものを全て選んでください。〕

01. 家庭教師
02. 学習塾講師
03. 事務
04. 小売店店員（コンビニ，スーパー等）
05. 飲食店店員（居酒屋，ファーストフード等）
06. 肉体労働（04～05 を除く）
07. 本学の学内ワークスタディ等
08. その他（　　）

（イ）１週間に何日ぐらい働きますか。

01. １日
02. ２日
03. ３日
04. ４日
05. ５日以上
06. 不定期

（ウ）１週間に何時間ぐらい働きますか。

01. ５時間未満
02. ５時間以上１０時間未満
03. １０時間以上１５時間未満
04. １５時間以上
05. 不定期

（エ）アルバイトによる平均の月収はいくらですか。

01. １万円未満
02. １～２万円未満
03. ２～３万円未満
04. ３～５万円未満
05. ５～８万円未満
06. ８～１０万円未満
07. １０万円以上

令和４年度

（オ）収入の主な使途は何ですか。
〔主なものを２つ以内で選んでください。〕
01. 授業・修学費
02. 生活費
03. 課外活動費
04. 日常の娯楽・嗜好費
05. 通学費
06. レジャー・旅行費
07. 高額商品の購入
08. その他（　　）

Q10. アルバイトによる収入について新型コロナウイルスの影響がありましたか。
01. 日数・時間・収入が増加した
02. 日数・時間・収入が減少した
03. アルバイトがなくなった
04. 影響はない

【Q10 で，「01.日数・時間・収入が増加した」「02.日数・時間・収入が減少した」「03.アルバイトがなくなった」を選択した人のみ回答してください。】

Q11. 収入の増減の金額をおおよそで結構ですのでお答えください
01. 3 万円程度増加
02. 5 万円程度増加
03. 10 万円程度増加
04. 3 万円程度減少
05. 5 万円程度減少
06. 10 万円程度減少
07. その他

Ⅳ　ふだんの生活について

Q12. あなたの１日の平均睡眠時間は，どのくらいですか。
01. 5 時間未満
02. 5～6 時間未満
03. 6～7 時間未満
04. 7～8 時間未満
05. 8 時間以上

Q13. あなたは，毎日朝食を摂っていますか。
01. ほぼ毎日食べている
02. 週３～４回食べている
03. 週１～２回食べている
04. 食べない

Q14. 本学の図書館をどの程度利用していますか。
01. ほぼ毎日
02. 週 3～4 回
03. 週 1～2 回
04. 月 2～3 回
05. ほとんど利用しない

令和４年度

Q15. あなたは，インターネットをどのようなことに利用していますか。
〔主なものを３つ以内で選んでください。〕
01. 勉学・研究
02. メールやLINE 等による通信
03. ゲーム
04. ニュース等の情報収集
05. 情報発信（ホームページ，Twitter，Facebook，インスタグラム等）
06. オンラインショッピング
07. 音楽や動画の視聴等
08. その他（　　）

【Q15 で，「01.勉学・研究」を選択した人のみ回答してください。】

Q16.あなたが勉学・研究でインターネットを利用する時間は，１日平均どれくらいですか。
01. １時間未満
02. １～３時間未満
03. ３～５時間未満
04. ５～７時間未満
05. ７時間以上

Q17. あなたは，１日平均どれくらい携帯電話又はスマートフォンを利用していますか。
01. 持っていない
02. 0～30 分未満
03. 30 分～１時間未満
04. １～２時間未満
05. ２～３時間未満
06. ３～４時間未満
07. ４～５時間未満
08. ５時間以上

Q18. 大学でインターネットを主に使う場所はどこですか。
01. 講義室
02. 演習室
03. 研究室
04. その他

Ⅴ　修学について

Q19. あなたは，本学の教育・授業について，満足していますか。
01. とても満足している
02. おおむね満足している
03. あまり満足していない
04. かなり不満である

【Q19 で，「03.あまり満足していない」「04.かなり不満である」を選択した人のみ回答してください。】

Q20. あなたが満足できない理由について，答えてください。
〔主なものを３つ以内で選んでください。〕
01. 理解できる授業が少ない
02. 魅力のある授業が少ない
03. 教育現場・就職先での実践性のある授業が少ない
04. 教育現場・就職先での即効性のある授業が少ない
05. 授業・研究内容の専門性が低い
06. 履修科目が多すぎる
07. レポート課題が多く，負担が大きすぎる
08. 指導が厳しすぎる
09. 将来の進路と異なる内容のため，意欲がもてない
10. 教育設備・施設が不十分である
11. 受講したい科目が開講されていない又は受講できない
12. その他（　　）

令和４年度

Q21. あなたは,大学にどのような教育・授業を期待していますか。
〔主なものを３つ以内で選んでください。〕
01. より高度な専門知識・技能が身に付く授業内容の改善
02. 学究的な専門性の高い研究指導や環境の充実
03. 教育現場・就職先での実践性のある授業の改善
04. 教育現場・就職先での即効性のある授業の改善
05. 課題負担を軽くするなどの指導方法の改善
06. 学生の疑問等に対する回答などの個人的な対応の工夫
07. 論文等の作成における具体的な示唆・指導の強化
08. 就職に役立つ取組の充実
09. 教育設備・施設の充実・改善
10. 受講科目の選択幅の拡大
11. その他（　　）

Q22. あなたは，授業時間以外に，予習・復習，課題などに１日平均どのくらいの時間を使っていますか。
01. 全くしていない
02. 30 分未満
03. 30 分～1 時間未満
04. 1 時間～2 時間未満
05. 2 時間～3 時間未満
06. 3 時間以上

Ⅵ　課外活動やボランティア活動について

Q23. あなたは，本学の課外活動団体（部・同好会など）に加入していますか。
01. 加入している
02. 加入していない

【Q23 で,「01. 加入している」を選択した人のみ回答してください。】

Q24. 本学のどのような課外活動団体に加入していますか。
01. 体育系
02. 文化系
03. 体育会系及び文化系の両方

Q25. あなたは，いくつの課外活動団体に加入していますか。
01. １団体
02. ２団体
03. ３団体
04. ４団体
05. ５団体以上

【Q23 で,「01. 加入している」を選択した人のみ回答してください。】

Q26. 週平均何時間ぐらい課外活動を行っていますか。
01. ３時間未満
02. ３～５時間未満
03. ５～１０時間未満
04. １０時間以上

【Q23 で,「01. 加入している」を選択した人のみ回答してください。】

Q27. 加入の動機，理由は何ですか。
〔主なものを３つ以内で選んでください。〕
01. 友人が欲しい又は団体に友人がいる
02. 知識や教養が身につく
03. 技術の向上を目指す
04. 心身を鍛え，健康を保つ
05. 団体生活を通して社会性が身につく
06. 趣味と一致する
07. 余暇の有効利用・気分転換
08. 高校時代からの継続
09. 将来のプラスになる
10. その他（　　）

令和４年度

【Q23 で，「01. 加入している」を選択した人のみ回答してください。】

Q28. あなたは，大学の課外活動施設についてどのように思いますか。

01. 充実している
02. ある程度充実している
03. あまり充実していない
04. ほとんど充実していない

【Q23 で，「02. 加入していない」を選択した人のみ回答してください。】

Q29. 加入していない主な理由は何ですか。

〔主なものを３つ以内で選んでください。〕

01. 学業の妨げになる
02. 練習が苦痛である
03. 健康上の理由である
04. 拘束されたくない
05. 参加したい団体がない
06. アルバイトが忙しい
07. 経済的に負担である
08. 施設・設備が不十分
09. 時間の都合がつかない
10. 参加の必要性を感じない
11. よい指導者がいない
12. 部活動は高校限りと決めていた
13. その他（　　）

Q30. あなたは，大学入学後，授業関係以外のボランティア活動に参加したことがありますか。

01. 参加したことがある
02. 参加したことはない

【Q30 で，「01.参加したことがある」を選択した人のみ回答してください。】

Q31. どのようなボランティア活動に参加したことがありますか。

〔該当するものを全て選んでください。〕

01. 高齢者や障害者の介護・支援活動
02. 社会・経済的に恵まれない人の援助活動
03. 青少年の健全育成を目的とした活動
04. スポーツ，文化的活動の指導や運営
05. NGO・国際支援活動，留学生の援助
06. 災害時における援助活動
07. 自然，環境保護活動
08. 地域活動への参加
09. 教育支援（小中学生等への学習支援等）
10. その他（　　）

Ⅶ　学生相談体制について

Q32. 本学の「学生なんでも相談室、人権相談員、保健管理センターのカウンセラーなど」を利用したことはありますか。

01. ある
02. ない

Q33. 本学の「学生なんでも相談室，人権相談員，保健管理センターのカウンセラー」などは，利用しやすいですか。

01. 利用しやすい
02. 利用したことがないので分からない
03. 利用しずらい

Q34. あなたは，学生なんでも相談室，人権相談員，保健管理センターのカウンセラーなど大学の学生の相談を受ける体制について，十分整っていると思いますか。

01. 思う
02. 思わない

令和４年度

【Q34 で，「02. 思わない」を選択した人のみ回答してください。】

Q35. あなたが相談体制が十分だと思わない主な理由は，何ですか。

01. 相談の仕方がよく分からない
02. 開室時間など相談時間が限られる
03. プライバシーが守られるか不安
04. その他（　　）

Q36. あなたはメールや対面などを通じて，学生指導教員とどのくらいの頻度でやり取りをしますか？

01. まったくない
02. 半年に１度程度
03. 月に１回程度
04. 週に１回程度

Q37. あなたは学生指導教員にどのような支援（サポート）などを期待していますか？

Q38. あなたは学生指導教員の支援（サポート）等に満足していますか？満足な点や不満な点をできるだけ記載してください。

Ⅷ　その他

Q39. 大学に要望したいこと．期待すること等があるときは，自由に記入してください。（特になければ，記入不要です。）

（ア）本学の教育・学習に関して

（イ）本学の施設・設備に関して

01. 講義室、実験室、演習室等に関して
02. 体育館など課外活動で使用する施設に関して
03. 駐車・駐輪スペースに関して
04. その他

（ウ）本学の教職員に関して

（エ）その他

令和４年度学生生活等実態調査【学生生活実態調査】　調査項目（大学院学生用）

令和４年度

Ⅰ　基本事項について

Ｑ１．あなたの所属する課程は何ですか。
01. 修士課程
02. 専門職学位課程（教職大学院）

Ｑ２．あなたの修学校について答えてください。
01. 札幌校
02. 函館校
03. 旭川校
04. 釧路校
05. 岩見沢校

Ｑ３．あなたの現在の学年は何年次ですか。
01. １年次
02. ２年次以上

Ｑ４．あなたの入学前の立場についてお答えください。
01. 現職教員
02. 本学学部学生
03. 他大学学部学生
04. その他（　　）

Ⅱ　住居について

Ｑ５．あなたの現在の住居はどれですか。
01. 自宅
02. 本学の学生寮
03. 下宿
04. アパート・マンション等
05. 学生会館
06. その他（　　）

Ⅲ　経済状況について

【Ｑ５で，「01.自宅」を選択した人のみ回答してください。】

Ｑ６．あなたは，保護者(親)等から１か月平均いくら小遣いをもらっていますか。(交通費，書籍代，自宅外での食費を含む。)
01. もらっていない
02. １万円未満
03. １～２万円未満
04. ２～３万円未満
05. ３～５万円未満
06. ５～８万円未満
07. ８万円以上

【Ｑ５で，「02.本学の学生寮」「03.下宿」「04.アパート・マンション等」「05.学生会館」「06.その他」を選択した人のみ回答してください。】

Ｑ７．あなたは，保護者等から１か月平均いくら仕送りを受けていますか。
01. 仕送りはない
02. ２万円未満
03. ２～３万円未満
04. ３～５万円未満
05. ５～８万円未満
06. ８～１０万円未満
07. １０～１５万円未満
08. １５万円以上

令和４年度

Ｑ８．あなたは，これまでに奨学金の貸与又は給付を受けたことがありますか。
01. 奨学金の貸与及び給付を受けたことがある
02. 奨学金の貸与のみを受けたことがある
03. 奨学金の給付のみを受けたことがある
04. いずれも受けたことがない

Ｑ９．あなたは，これまでに授業料免除を受けたことがありますか。（次の選択肢に複数該当するときは，最も免除額の多いものを一つ選んでください。）
01. 授業料の全額免除を受けたことがある
02. 授業料の３分の１免除を受けたことがある
03. 授業料の半額免除を受けたことがある
04. 授業料の３分の２免除を受けたことがある
05. 授業料免除を申請したことはあるが，不許可だった
06. 授業料免除を申請したことはない

Q10. あなたは，現在アルバイトをしていますか。
01. している
02. 探している
03. していない（するつもりはない）

【Q10 で，「01. している」を選択した人のみ回答してください。】

Q11. アルバイトをしている人は，職種・従事日数等について答えてください。
（ア）職種は何ですか。〔該当するものを全て選んでください。〕
01. 家庭教師
02. 学習塾講師
03. 事務
04. 小売店店員（コンビニ，スーパー等）
05. 飲食店店員（居酒屋，ファーストフード等）
06. 肉体労働
07. 本学のＴＡ等
08. その他（　　）

（イ）１週間に何日ぐらい働きますか。
01. １日
02. ２日
03. ３日
04. ４日
05. ５日以上
06. 不定期

（ウ）１週間に何時間ぐらい働きますか。
01. ５時間未満
02. ５時間以上１０時間未満
03. １０時間以上１５時間未満
04. １５時間以上
05. 不定期

（エ）アルバイトによる平均の月収はいくらですか。
01. １万円未満
02. １～２万円未満
03. ２～３万円未満
04. ３～５万円未満
05. ５～８万円未満
06. ８～１０万円未満
07. １０万円以上

（オ）収入の主な使途は何ですか。
〔主なものを２つ以内で選んでください。〕
01. 授業・修学費
02. 生活費
03. 課外活動費
04. 日常の娯楽・嗜好費
05. 通学費
06. レジャー・旅行費
07. 高額商品の購入
08. その他（　　）

Q12. アルバイトによる収入について新型コロナウイルスの影響がありましたか。
01. 日数・時間・収入が増加した
02. 日数・時間・収入が減少した
03. アルバイトがなくなった
04. 影響はない

【Q12 で，「01.日数・時間・収入が増加した」「02.日数・時間・収入が減少した」「03.アルバイトがなくなった」を選択した人のみ回答してください。】

Q13. 収入の増減の金額をおおよそで結構ですのでお答えください。
01. 3 万円程度増加
02. 5 万円程度増加
03. 10 万円程度増加
04. 3 万円程度減少
05. 5 万円程度減少
06. 10 万円程度減少
07. その他

Ⅳ　ふだんの生活について

Q14. あなたの１日の平均睡眠時間は，どのくらいですか。
01. 5 時間未満
02. 5～6 時間未満
03. 6～7 時間未満
04. 7～8 時間未満
05. 8 時間以上

Q15. あなたは，毎日朝食を摂っていますか。
01. ほぼ毎日食べている
02. 週３～４回食べている
03. 週１～２回食べている
04. 食べない

Q16. 本学の図書館をどの程度利用していますか。
01. ほぼ毎日
02. 週 3～4 回
03. 週 1～2 回
04. 月 2～3 回
05. ほとんど利用しない

Q17. あなたは，インターネットをどのようなことに利用していますか。
〔主なものを３つ以内で選んでください。〕
01. 勉学・研究
02. メールや LINE 等による通信
03. ゲーム
04. ニュース等の情報収集
05. 情報発信（ホームページ，Twitter，Facebook，インスタグラム等）
06. オンラインショッピング
07. 音楽や動画の視聴等
08. その他（　　）

令和４年度

【Q17 で，「01.勉学・研究」を選択した人のみ回答してください。】

Q18. あなたが勉学・研究でインターネットを利用する時間は，１日平均どれくらいですか。

01. １時間未満
02. １～３時間未満
03. ３～５時間未満
04. ５～７時間未満
05. ７時間以上

Q19. あなたは，１日平均どれくらい携帯電話又はスマートフォンを利用していますか。

01. 持っていない
02. 0～30 分未満
03. 30 分～１時間未満
04. １～２時間未満
05. ２～３時間未満
06. ３～４時間未満
07. ４～５時間未満
08. ５時間以上

Q20. 大学でインターネットを主に使う場所はどこですか。

01. 講義室
02. 演習室
03. 研究室
04. その他

Ⅴ　修学について

Q21. あなたは，本学の教育・授業について，満足していますか。

01. とても満足している
02. おおむね満足している
03. あまり満足していない
04. かなり不満である

【Q20 で，「03.あまり満足していない」「04.かなり不満である」を選択した人のみ回答してください。】

Q22. あなたが満足できない理由について，答えてください。

〔主なものを３つ以内で選んでください。〕

01. 理解できる授業が少ない
02. 魅力のある授業が少ない
03. 教育現場・就職先での実践性のある授業が少ない
04. 教育現場・就職先での即効性のある授業が少ない
05. 授業・研究内容の専門性が低い
06. 履修科目が多すぎる
07. レポート課題が多く，負担が大きすぎる
08. 指導が厳しすぎる
09. 将来の進路と異なる内容のため，意欲がもてない
10. 教育設備・施設が不十分である
11. 受講したい科目が開講されてない又は受講できない
12. その他（　　）

令和４年度

Q23. あなたは,大学にどのような教育・授業を期待していますか。
〔主なものを３つ以内で選んでください。〕
01. より高度な専門知識・技能が身に付く授業内容の改善
02. 学究的な専門性の高い研究指導や環境の充実
03. 教育現場・就職先での実践性のある授業の改善
04. 教育現場・就職先での即効性のある授業の改善
05. 課題負担を軽くするなどの指導方法の改善
06. 学生の疑問等に対する回答などの個人的な対応の工夫
07. 論文等の作成における具体的な示唆・指導の強化
08. 就職に役立つ取組の充実
09. 教育設備・施設の充実改善
10. 受講科目の選択幅の拡大
11. その他（　　）

Ⅵ　ボランティア活動について

Q24. あなたは，大学入学後，授業関係以外のボランティア活動に参加したことがありますか。
01. 参加したことがある
02. 参加したことはない

【Q24 で，「01.参加したことがある」を選択した人のみ回答してください。】

Q25. どのようなボランティア活動に参加したことがありますか。
〔該当するものを全て選んでください。〕
01. 高齢者や障害者の介護・支援活動
02. 社会・経済的に恵まれない人の援助活動
03. 青少年の健全育成を目的とした活動
04. スポーツ，文化的活動の指導や運営
05. NGO・国際支援活動，留学生の援助
06. 災害時における援助活動
07. 自然，環境保護活動
08. 地域活動への参加
09. 教育支援（小中学生等への学習支援等）
10. その他（　　）

Ⅶ　学生相談体制について

Q26. 本学の「学生なんでも相談室、人権相談員、保健管理センターのカウンセラーなど」を利用したことはありますか。
01. ある
02. ない

Q27. 本学の「学生なんでも相談室，人権相談員，保健管理センターのカウンセラー」などは，利用しやすいですか。
01. 利用しやすい
02. 利用したことがないので分からない
03. 利用しずらい

Q28. あなたは，学生なんでも相談室，人権相談員，保健管理センターのカウンセラーなど大学の学生の相談を受ける体制について，十分整っていると思いますか。
01. 思う
02. 思わない

【Q28 で，「02. 思わない」を選択した人のみ回答してください。】

Q29. あなたが相談体制が十分だと思わない主な理由は，何ですか。
01. 相談の仕方がよく分からない
02. 開室時間など相談時間が限られる
03. プライバシーが守られるか不安
04. その他（　　）

令和４年度
Q30. あなたはメールや対面などを通じて，学生指導教員とどのくらいの頻度でやり取りをしますか？ 01. まったくない 02. 半年に１度程度 03. 月に１回程度 04. 週に１回程度
Q31. あなたは学生指導教員にどのような支援（サポート）などを期待していますか？
Q32. あなたは学生指導教員の支援（サポート）等に満足していますか？満足な点や不満な点をできるだけ記載してください。
Ⅷ　その他
Q33. 大学に要望したいこと．期待すること等があるときは，自由に記入してください。（特になければ，記入不要です。） （ア）本学の教育・学習に関して （イ）本学の施設・設備に関して 01. 講義室、実験室、演習室等に関して 02. 体育館など課外活動で使用する施設に関して 03. 駐車・駐輪スペースに関して 04. その他 （ウ）本学の教職員に関して （エ）その他

学生生活等実態調査報告書(令和4年度調査)

令和5年3月発行

編集発行　北海道教育大学教育研究支援部学生支援課

〒002-8501　札幌市北区あいの里5条3丁目1番3号

TEL 011-778-0356